

令和6年度葛飾区一般廃棄物処理基本計画見直しに係る
基礎調査報告書

令和7年3月

葛 飾 区

目 次

第 1 章 調査の概要	1
1.1 調査の目的	1
1.2 調査の内容	1
1.3 報告書の共通事項	1
1.4 調査結果の要約	2
第 2 章 家庭ごみの排出原単位調査	7
2.1 調査方法	7
2.2 調査結果	8
第 3 章 集積所ごみの排出実態調査	11
3.1 調査の目的	11
3.2 調査の内容	11
3.3 データの集計・解析・考察	17
3.4 サンプル回収量	18
3.5 組成分析結果	19
3.6 プラスチック製容器包装の汚れ調査	29
3.7 製品プラスチックの品目	30
3.8 排出容器の見かけ比重	34
3.9 過去の調査結果との比較	35
3.10 適正排出率と資源など混入率	38
3.11 目標達成に必要な分別協力率	41
第 4 章 区民アンケート調査	43
4.1 調査方法	43
4.2 フェイス項目	44
4.3 ごみの減量について	49
4.4 情報提供・PR 活動について	56
4.5 ごみ・資源の分別・リサイクルについて	68
4.6 今後の区の取り組みについて	89
4.7 (参考) 過去の調査との比較	93

第5章 事業系ごみ実態調査（アンケート調査）	99
5.1 調査方法.....	99
5.2 フェイス項目.....	100
5.3 ごみや資源の処理方法について.....	105
5.4 ごみ減量・リサイクルの取り組みについて.....	114
5.5 ごみ減量・リサイクルに関する情報について.....	130
5.6 事業系ごみフローの推計.....	138
第6章 ごみ・資源排出構造分析と将来推計	148
6.1 既存資料のまとめ.....	149
6.2 ごみ・資源排出構造分析.....	154
6.3 現状のまま推移した場合のごみ・資源の将来推計.....	161
資料編	166
資料1 区民アンケート調査票.....	166
資料2 事業者アンケート調査票.....	174
資料3 区民アンケート調査集計表.....	178
資料4 事業者アンケート調査集計表.....	196

第 1 章 調査の概要

1.1 調査の目的

葛飾区一般廃棄物処理基本計画（第 4 次）の見直しを行うにあたり、ごみ減量に関する区民の意識を把握するとともに、区内で発生するごみ量及び排出状況などの基礎データを収集する。

1.2 調査の内容

本調査では以下の調査を行った。

(1) 家庭ごみの排出原単位調査

集積所にて、サンプルのラベルに記載された家族人数と前回排出日を調査票に転記し、重量を計量することで、一人一日あたりの排出量（以下、排出原単位という）を把握した。

(2) 集積所ごみの排出実態調査

集積所に排出された燃やすごみ、燃やさないごみ及びプラスチック製容器包装を回収して組成分析を行い、分別度合や資源の混入割合などを把握した。

(3) 区民アンケート調査

区民のごみ排出及びリサイクルに関する意識を把握するためにアンケート調査を行った。区内に居住する区民のうち、無作為に抽出した 3,000 世帯を対象とし、調査票を郵送した。調査票は無記名式で、郵送またはオンラインで回収した。

(4) 事業系ごみ実態調査（アンケート調査）

事業系ごみの業種別・従業員規模別の排出原単位、事業所のごみ処理・リサイクルの実態や意識・意向を把握するためにアンケート調査を行った。区内事業所のうち、無作為に抽出した 3,000 事業所を対象とし、調査票を郵送した。調査票は無記名式で、郵送またはオンラインで回収した。

1.3 報告書の共通事項

表やグラフ中の合計値が、丸め誤差により一致しない場合がある。

表やグラフ中で「0（ゼロ）」と表示されているところは、表示されている小数点よりも小さい値がある場合を表しており、空欄は値がない場合を表している。

1.4 調査結果の要約

主な調査結果を以下に要約する。

(1) 家庭ごみの排出原単位調査

家庭ごみ排出原単位は、「燃やすごみ」が 277g/人日、「燃やさないごみ」が 24g/人日「プラスチック製容器包装」が 31g/人日である。家族人数別では、全ての分別区分で 1 人世帯の排出量が最も高い。

本区は令和 2 年国勢調査では、世帯総数 215,709 世帯のうち、1 人世帯が 93,974 世帯、2 人世帯が 55,555 世帯、あわせて 149,529 世帯と 69.3%を占めており、今後も少人数世帯の増加が見込まれることから、本区のごみ量・ごみ質に与える影響に留意する必要がある。

※「第 2 章 家庭ごみの排出原単位調査」(P. 7～) 参照

(2) 集積所ごみの排出実態調査

① 家庭ごみの排出実態

「燃やすごみ」の適正排出率は 79.5%で、燃やさないごみが 1.0%、プラスチック製容器包装が 8.1%、資源が 11.5%混入している。資源は容器包装紙類が 3.1%、雑紙が 2.7%、OA用紙が 2.5%などほとんどが紙類である。

「燃やさないごみ」の適正排出率は 79.3%で、燃やすごみが 10.0%、プラスチック製容器包装が 0.6%、資源が 10.1%混入している。燃やすごみは容器包装以外のプラスチック類が 6.5%、資源は飲食用びんが 7.2%、飲食用缶が 1.8%を占めている。

「プラスチック製容器包装」の適正排出率は 80.5%で、燃やすごみが 14.0%、燃やさないごみが 1.1%、資源が 4.4%混入している。燃やすごみは容器包装以外のプラスチック類が 10.2%、資源は PET ボトルと発泡樹脂トレイが 2.0%を占めている。

ごみの適正処理の基本は、排出源での分別であり、適正な分別をすることで容易にごみを減量できることから、今後も、区民・事業者に対して適正な排出を促していく必要がある。

※「3.10 適正排出率と資源など混入率」(P. 38～) 参照

② 目標達成に必要な分別協力率

令和 5 年度の区収集ごみ量は 76,651t で、人口と年間日数(366 日)で除した区民一人一日あたりの区収集ごみ量は 449g/人日である。令和 12 年度の目標値は 425g/人日であることから、粗大ごみを含む区収集ごみ量全体で 5.3%のごみ減量が必要である。分別協力率の向上で目標値を達成する場合には、燃やすごみと燃やさないごみに混入している資源物の 28.5%を減量する必要がある。

※「3.11 目標達成に必要な分別協力率」(P. 41～) 参照

(3) 区民のごみ減量行動や意識など

① 日常のごみ減量行動

日常のごみ減量行動については、「資源物の分別徹底」が最も多く 89.5%となっており、リサイクルに取り組んでいる状況がうかがえる。次いで、「マイバッグ持参」が 87.3%、「食べ残しを出さない」が 77.4%、「賞味期限切れを出さない」が 73.1%といった項目が 7 割以上の実施率となっており、発生抑制に関する取り組みについても実施している区民が多い。一方で、「ばら売り・量り売り商品の購入」が 9.2%、「リユースびんの利用」が 6.3%と、商品の選択に関する取り組みは 1 割以下と実施率が低くなっている。

区は区民に対して、引き続き資源物の分別の徹底などリサイクルへの取り組みを促すとともに、特に食品ロスの削減やプラスチックの有効利用については、国内外を問わず重要な問題であることから、「かつしかルール」や「製品プラスチックの分別回収」などの取り組みを推進する必要がある。また、「ばら売り・量り売り商品の購入」「リユースびんの利用」などを区民が選択できるように、販売店などに対して仕組みづくりを促していく必要がある。

※「4.3 ごみの減量について」(P. 49～) 参照

② 情報提供・PR 活動について

ごみに関する情報源については、「資源とごみの収集カレンダー」が 86.3%と最も多く、次いで、「資源とごみの正しい分け方・出し方（保存版）」が 47.8%と、紙ベースを情報源にしている人が多い。今後も、区民に広く周知するような基本的な情報については、紙ベースの情報の充実が必要である。

一方で、「区のホームページ」が 12.1%、「区の公式 LINE」が 1.0%と低くなっているが、区民の利便性を向上させるためにこれらの情報源の拡充が必要である。

※「4.4 情報提供・PR 活動について」(P. 56～) 参照

③ 資源分別行動

ごみ・資源の品目別処理方法については、「新聞・チラシ」「雑誌」「段ボール」「びん・缶」「ペットボトル」などの品目は「区ごみ収集」という回答が 10%程度と低く、比較的分別が進んでいる。一方で、「紙パック」「雑紙」については、「区ごみ収集」が 20%台であり、他の資源物と比較して分別が十分とは言えない。この結果は、集積所のごみ組成調査の結果とも一致する。雑紙については、特にごみとして捨てられている量が多いことから、情報提供や排出方法の工夫など、雑紙の分別が進むような取り組みが必要である。

現在の分別区分については「今のままの回収品目でよい」が 89.1%と多数を占めた。今後も、リサイクルをめぐる環境の変化や区民のニーズを把握しながら、リサイクル品目などの拡充について検討する必要がある。

※「4.5 ごみ・資源の分別・リサイクルについて」(P. 68～) 参照

(4) 事業所のごみ減量行動や意識など

①ごみの排出実態

今回の調査対象である従業者数 30 人未満の小規模事業所において、ごみの処理方法については「区ごみ収集」が 74.5%と、約 4 分の 3 の事業所が区のごみ収集を利用している。また、資源の処理方法についても「区資源回収」が 55.5%と、6 割弱の事業所が区の資源回収を利用している。

「区ごみ収集」に出している事業所の排出量の分布を見ると、週 20 kg以上の排出が合計で 11.5%ある。

住居併用事業者の排出状況については、「まとめて処理」が 22.4%、「一部を別々に処理」が 12.3%と、あわせて約 3 分の 1 の事業所が家庭ごみと事業系ごみを一緒に排出していると回答している。また、有料ごみ処理券の貼付については、「時々貼っている」が 7.0%、「貼付していない」が 14.4%と事業系ごみを無料で排出している事業者がある。

事業系ごみは、「廃棄物の処理及び清掃に関する法律」において、事業者が自らの責任で適正に処理する必要があると定められており、区は、例外的な措置として、「家庭ごみ」の収集に支障のない範囲内で「事業系ごみ」の収集を行っている。

そのため、事業系ごみについては、有料ごみ処理券の貼付を徹底するとともに、基準を超えて排出している事業者を中心に、自己処理原則の徹底を図るため、許可業者への委託を促すような指導や許可業者の情報提供などについて検討する必要がある。

※「5.3 ごみや資源の処理方法について」(p. 105~)

②ごみ減量行動について

ごみ減量・リサイクルについて実施している取り組みとしては、「資源分別の徹底」が 80.0%と最も高く、次いで、「裏面利用など紙の使用方法を工夫」が 62.8%、「生ごみの水きり」が 40.2%などとなっている。

「資源分別の徹底」については、「業種」「従業者規模」によって、大きな違いは見られないが、「裏面利用など紙の使用方法を工夫」「生ごみの水きり」に対する取り組み割合は大きく異なる。「裏面利用など紙の使用方法を工夫」は、業種別では医療・福祉で多く、従業者規模別では規模が大きくなるほど多くなる傾向が見られる。「生ごみの水切り」は、もっともごみ減量が期待される飲食業での取り組み割合が高い。

事業系ごみの減量を推進するため、業種や従業者規模別の指導や普及啓発について検討する必要がある。

※「5.4 ごみ減量・リサイクルの取り組みについて」(P. 114~)

③ごみ減量・リサイクルに関する情報について

ごみ減量・リサイクルに関する情報源については、「区配布の収集カレンダー・チラシ」が 77.1%を占めており、区民向けと同様に、基本的な情報については、紙ベースの情報の充実が必要である。

区の情報提供・PR 活動に対する要望については、「事業系ごみの正しい分け方や適正処理の方法、法制度に関する情報」が 35.2%と最も高い。事業系ごみについては、事業者が自らの責任で適正に処理する必要があることなどの情報を提供することで、自己処理原則の徹底を図る必要がある。

※「5.5 ごみ減量・リサイクルに関する情報について」(P. 130~) 参照

④事業系ごみフローの推計

今回の調査対象である従業者数 30 人未満の小規模事業所において、処理方法別のごみ量は、自己処理原則に基づく許可業者 7,783t、直接搬入 466t の合計 8,250t であるが、区ごみ収集も 5,735t で一定の割合を占めている。区収集に排出される事業系ごみの業種別内訳はその他サービス業などが最も多く、従業者規模内訳は 1～4 人が 6 割近くを占めている。また、区収集に排出される事業系ごみの品目別内訳は、生ごみが 22.1%と最も多いものの、新聞・雑誌・段ボールが 13.1%、包装紙・紙箱が 12.0%、OA 用紙・印刷物が 19.9%、びん・缶・ペットボトルが 9.7%など、分別をすれば資源として活用できるものが 5 割以上含まれていると推計される。

区収集に排出されている事業系ごみについては、許可業者への委託を促すこと、資源物の分別の徹底を図ることにより、大きなごみ減量の可能性を有している。

※ 「5.6 事業系ごみフローの推計」(P.138～) 参照

(5) 区全体のごみ・資源の排出構造と将来推計

①ごみ・資源の排出構造

区収集の燃やすごみ・燃やさないごみ中の事業系ごみ比率は 7.7%と推定される。区回収・集団回収・拠点・ピックアップ回収のうち、事業系の比率は 10.8%と推計される。

家庭ごみについては、缶の 95.6%、びんの 95.4%、段ボールの 91.4%、ペットボトルの 88.9%、新聞の 85.5%が資源に排出されている一方で、紙パックや他紙類（雑紙）の 8割以上はごみに排出され、その他プラスチック製容器包装も 67.8%がごみに排出されている。ごみとして排出されている資源物は燃やすごみと燃やさないごみを合わせて 17,901 t となる。小規模事業所からの資源についても、区収集と持込ごみの合計で 7,361t の資源がごみとして排出されており、家庭ごみ・事業系ごみともに、分別の徹底によりさらなるごみ減量の余地がある。

※「6.2 ごみ・資源排出構造分析」(P. 154～) 参照

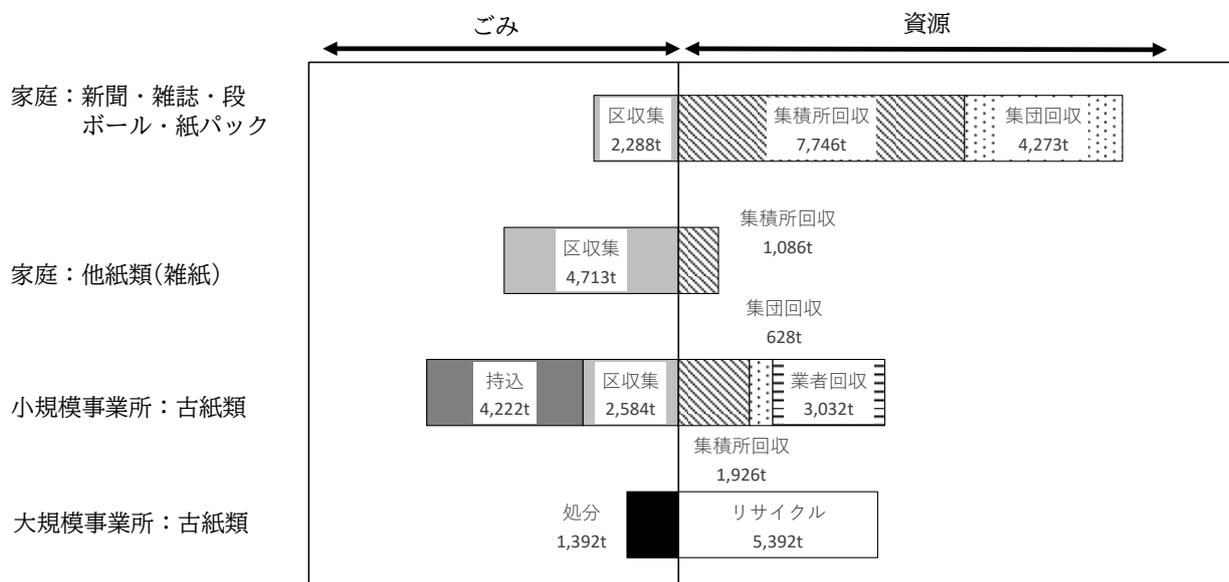


図 1-4-1 家庭・事業所から排出されるごみ・資源の排出先（古紙類の例）

②ごみ・資源排出量の将来推計

現状のまま推移した場合、区収集ごみ量は今後も減少傾向が続き、持込ごみは横ばいで推移するものと推定される。令和 12 年度には、区収集ごみ量は現行の一般廃棄物処理基本計画（第 4 次）が掲げる目標を上回る水準で推移し、持込ごみは目標とほぼ同じ水準で推移するものと推定される。

※「6.3 現状のまま推移した場合のごみ・資源の将来推計」(P. 161～) 参照

第2章 家庭ごみの排出原単位調査

2.1 調査方法

(1) 調査対象

①調査地区・集積所

令和4年度に集積所ごみの排出実態調査を行った調査対象地区(表3-2-1)の各クラスターから1地区ずつ合計6地区を選定し、地区内の集積所を抽出した。調査対象地区を表2-1-1に示す。

表2-1-1 排出原単位調査の調査対象地区

クラスター番号	地区の特徴		調査対象地区
1	大型駅周辺の商業地域		亀有3丁目
2	駅周辺の準商業地域		青戸3丁目
3	大規模団地などが多い地域		東新小岩3丁目
4	一戸建て・低中層集合住宅地域	人口密度：高 商業活動：高	東立石3丁目
5		人口密度：中 商業活動：中	鎌倉2丁目
6		人口密度：低 商業活動：低	南水元2丁目

②調査対象分別区分

調査対象の分別区分は以下の3分別である。

- 燃やすごみ（可燃）
- 燃やさないごみ（不燃）
- プラスチック製容器包装（プラ）

(2) 調査期間

調査は令和6年10月22日（火）～11月6日（水）の期間（表2-1-2）実施した。

表2-1-2 排出原単位調査の調査日程

地区	10月											11月					
	22日	23日	24日	25日	26日	27日	28日	29日	30日	31日	1日	2日	3日	4日	5日	6日	
	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	
亀有							プラ	可燃								不燃	
青戸									プラ					可燃	不燃		
東新小岩									可燃		プラ			不燃			
東立石	不燃	プラ					可燃										
鎌倉		可燃	不燃	プラ													
南水元	可燃				不燃					プラ							

(3) 調査項目

① サンプル重量の計量

② 家族人数及び前回排出日の聞き取り

(4) 調査の手順

① 調査実施の告知

事前に、集積所を利用している世帯に調査説明のチラシと家族人数と前回排出日を記載するためのラベルを配布した。

② サンプルの計量・ヒアリング

調査員が調査対象集積所を巡回し、サンプルのラベルに記載された家族人数と前回排出日を調査票に転記し、重量を計量した。

2.2 調査結果

地域別調査世帯数を表 2-2-1 に、家族人数別調査世帯数を表 2-2-2 に示す。調査世帯数は延べ 998 世帯で、燃やすごみが 560 世帯、燃やさないごみが 172 世帯、プラスチック製容器包装が 266 世帯であった。

回収重量を家族人数と前回排出日からの経過日数で除して排出原単位を算定した。算定した地域別排出原単位を表 2-2-3 に、家族人数別排出原単位を表 2-2-4 及び図 2-2-1 に示す。

表 2-2-1 地域別調査世帯数

単位（世帯）

	燃やすごみ	燃やさないごみ	プラスチック製容器包装	合計
亀有	107	31	39	177
青戸	125	22	33	180
東新小岩	18	3	14	35
東立石	77	32	48	157
鎌倉	90	37	62	189
南水元	143	47	70	260
合計	560	172	266	998

表 2-2-2 家族人数別調査世帯数

単位（世帯）

	燃やすごみ	燃やさないごみ	プラスチック製容器包装	合計
1人世帯	112	34	44	190
2人世帯	229	60	113	402
3人世帯	116	38	56	210
4人世帯	74	28	42	144
5人世帯	23	9	9	41
6人世帯	6	2	2	10
7人世帯		1		1
合計	560	172	266	998

表 2-2-3 地域別排出原単位

単位（g/人日）

	燃やすごみ	燃やさないごみ	プラスチック製容器包装
亀有	249	20	43
青戸	300	13	36
東新小岩	320	24	43
東立石	260	27	33
鎌倉	282	17	28
南水元	279	34	23
全体	277	24	31

表 2-2-4 家族人数別排出原単位

単位（g/人日）

	燃やすごみ	燃やさないごみ	プラスチック製容器包装
1人世帯	315	39	53
2人世帯	291	25	31
3人世帯	266	19	27
4人以上世帯	217	13	19
全体	277	24	31

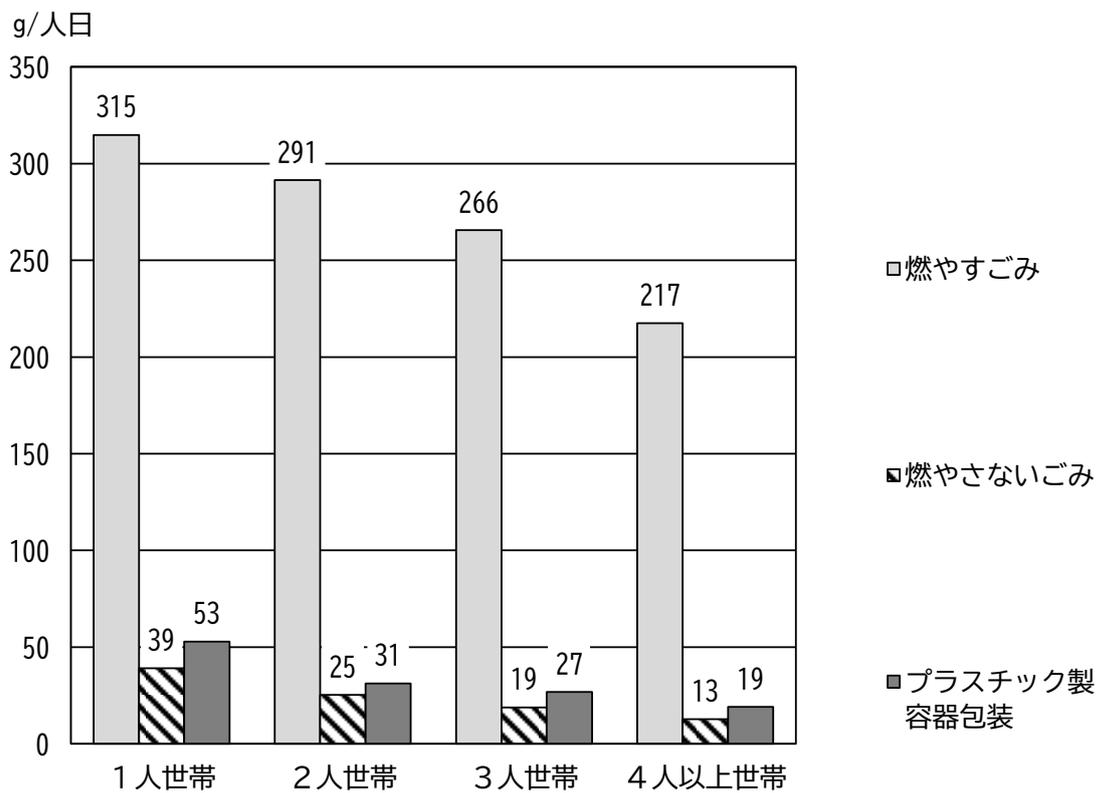


図 2-2-1 家族人数別排出原単位

第3章 集積所ごみの排出実態調査

3.1 調査の目的

葛飾区内の集積所に排出されるごみ・資源などについて、組成割合や排出実態などの調査を行い、得られたデータを整理・分析することで、葛飾区一般廃棄物処理基本計画（第4次）の見直しに向けた基礎資料とする。

3.2 調査の内容

燃やすごみ、燃やさないごみ、プラスチック製容器包装の分別度合いや、資源物の混入を調査した。

(1) 調査回数及び実施期間

本調査では、燃やすごみ、燃やさないごみ、プラスチック製容器包装を対象とし、選定した調査対象集積所につき各1回調査した。サンプルの収集は、令和6年10月15日（火）～10月17日（木）、10月22日（火）～11月4日（月）（日曜日は除く）に実施し、サンプルの分析は令和6年10月22日（火）～11月4日（月）（日曜日は除く）に実施した。

(2) 調査対象集積所

調査対象集積所を選定するため、クラスター分析により調査対象地域を6地域に分類した。クラスター分析に使用したパラメータは、①一戸建て住宅の人口密度、②1～5階建住宅の人口密度、③6階建以上住宅の人口密度、④事業所の従業員密度、⑤商業系事業所（卸売り・小売業、飲食・宿泊業）の従業員密度である。

各地域の居住人口のバランスなどを考慮して、表3-2-1に示す30集積所を選定した。

(3) 調査分析場所

分析作業は、東京二十三区清掃一部事務組合葛飾清掃工場で実施した。

表 3-2-1 調査対象集積所

クラスター番号	地域の特徴	対象地域	対象地域の人口(人)	対象地域の人口割合	集積所番号	対象集積所	
1	大型駅周辺の商業地区	亀有3丁目 金町6丁目 東金町1丁目	16,401	3.5%	1	亀有3丁目	
2	駅周辺の準商業地区	立石1・4・5・7丁目 四つ木2・5丁目 堀切3丁目 小菅4丁目 お花茶屋1丁目 亀有5丁目 青戸3丁目 新小岩1・2丁目 金町1丁目	44,787	9.5%	2	立石1丁目	
					3	立石4丁目	
					4	立石7丁目	
					5	四つ木2丁目	
					6	新小岩1丁目	
					3	大規模団地などが多い地区	東四つ木2丁目 白鳥4丁目 青戸7丁目 東新小岩1 ～3丁目 西新小岩1丁目 高砂4丁目 柴又2丁目 新宿 6丁目 南水元3丁目
8	柴又2丁目						
4	人口密度が比較的高く事業活動が活発な地区	立石2・3・6丁目 東立石2・3丁目 四つ木4丁目 東四つ木4丁目 宝町1・2丁目 堀切8丁目 東堀切2 丁目 お花茶屋3丁目 白鳥1～3丁目 亀有1・2・4丁 目 西亀有2・4丁目 青戸4～6丁目 東新小岩5～8 丁目 西新小岩4丁目 奥戸3・4丁目 高砂3・5丁目 鎌倉1・3丁目 柴又3丁目 新宿4丁目 金町2・4・5 丁目 東金町2丁目 西水元5丁目	139,248	29.6%	9	宝町1丁目	
					10	白鳥1丁目	
					11	白鳥2丁目	
					12	亀有1丁目	
					13	西亀有2丁目	
					14	青戸4丁目	
					15	東新小岩7丁目	
5	一戸建て・低中層集合住宅地区	人口密度が比較的高く事業活動があまり活発ではない地区	堀切5～7丁目 東堀切1丁目 小菅2丁目 お花茶屋 2丁目 西亀有3丁目 新小岩3・4丁目 東新小岩4丁 目 西新小岩5丁目 高砂7・8丁目 鎌倉2・4丁目 細 田1・4・5丁目 柴又1・4丁目 東金町3～5丁目 水元 2～4丁目 東水元1丁目 南水元4丁目	85,526	18.2%	18	鎌倉2丁目
						19	東金町3丁目
						20	東金町5丁目
6	人口密度が低く事業活動があまり活発ではない地区	立石8丁目 東立石1・4丁目 四つ木1・3丁目 東四つ 木1・3丁目 堀切1・2・4丁目 東堀切3丁目 小菅1・3 丁目 西亀有1丁目 青戸1・2・8丁目 西新小岩2・3 丁目 奥戸1・2・5～9丁目 高砂1・2・6丁目 細田2・ 3丁目 柴又5～7丁目 新宿1～3・5丁目 金町3丁 目 東金町6～8丁目 水元1・5丁目 東水元2～6丁 目 南水元1・2丁目 西水元1～4・6丁目	141,214	30.1%	21	堀切1丁目	
					22	青戸1丁目	
					23	奥戸2丁目	
					24	奥戸9丁目	
					25	高砂1丁目	
					26	細田2丁目	
					27	柴又5丁目	
					28	新宿3丁目	
					29	東水元5丁目	
					30	西水元2丁目	
合計			469,754	100.0%			

(4) 調査規模・内容

① 調査サンプルの回収・分析

調査の対象となる集積所から全てのサンプルを回収し、全量分析した。

② 家庭ごみと事業系ごみの分類

回収したサンプルを集積所ごとに家庭ごみ及び事業系ごみ（有料ごみ処理券が貼付された区収集対象のもの）別に分類した。

③ 組成別に分別と計量

排出された袋（燃やすごみ、燃やさないごみ、プラスチック製容器包装）ごとの見かけ比重（容積1L当たりの重量）を測定した。また、表3-2-2に示す31項目ごとの見かけ比重を測定した。組成分析項目については、集積所別・ごみ種別に、表3-2-3に示す75項目に分類し、計量した。

④ プラスチック製容器包装の汚れ調査

プラスチック製容器包装として排出されたPETボトル及びプラスチック製容器包装について、表3-2-4に示す15項目に分類し、表3-2-5に示す基準で組成分析を行った。

⑤ 製品プラスチックの品目調査

燃やすごみ、燃やさないごみ、プラスチック製容器包装に含まれる製品プラスチックについて、柔らかいプラスチックは、保存袋、ロール袋、市販袋、ラップに分類し重量を記録した。硬いプラスチックは、重量が50g以上の主な品目は品目別に重量と個数を記録し、重量が50g未満のものは重量を記録した。

⑥ 写真撮影

分類したごみは、サンプルごとに写真を撮影した。

表 3-2-3 組成分析項目

分類				No.	例示		
可燃物	紙類	新聞紙	新聞	リサイクル可	1	新聞紙、ゲラ刷り	
					リサイクル不可	2	生ごみを包むなど汚れたもの
			チラシ	リサイクル可	3	折込チラシ、ポストイングチラシ	
				リサイクル不可	4	生ごみを包むなど汚れたもの	
			雑誌			5	週刊誌、パンフレットのうち綴じてあるもの
			書籍			6	文庫本、ハードカバー
			段ボール			7	段ボール
		容器包装	紙バック	紙バック	紙バック	8	牛乳バック、飲料バック
					紙バックアルミ付	9	裏にアルミの付いているもの
				包装紙	雑紙	10	デパート包装紙、着物たとう紙
					その他	11	包装紙で雑紙でないもの
			紙袋	雑紙	12	紙袋	
				その他	13	紙袋で雑紙でないもの	
			紙箱	雑紙	14	贈答品の紙箱、菓子箱、タバコの箱	
				その他	15	紙箱で雑紙でないもの	
				その他	雑紙	16	上記以外で雑紙のもの
				その他	その他	17	上記以外で雑紙でないもの
			OA用紙	シュレッド紙		18	裁断されたもの
				伝票・帳簿類	雑紙	19	伝票・帳簿など
					その他	20	伝票・帳簿などで雑紙でないもの
		コピー用紙			21	印刷用の紙	
		その他		雑紙	22	窓なし封筒など	
			その他	その他	23	その他OA用紙で雑紙でないもの	
		紙おむつ			24	紙おむつ	
		その他紙類	雑紙	25	トイレットペーパーの芯など		
			その他	26	その他紙類で雑紙でないもの、ティッシュなど		
				調理くず	27	調理の際に出てくる調理くず等	
	厨芥		食べ残し	28	調理後の食べ残し		
			直接廃棄	29	未使用のまま廃棄された生ごみ		
	繊維			30	古着、ぼろきれ、ニット製品、ぬいぐるみ		
	草木			31	落ち葉、植木、剪定枝・葉		
	その他可燃物			32	割り箸、ほこり、髪の毛、生理用品、ビニール製ショッピングバッグ		
	ゴム・皮革			33	皮製靴・靴(人工皮革含む)、ゴム長靴		
プラスチック類	プラスチック類	PETボトル	しょう油用	34	しょう油用のペットボトル		
			飲料用	35	飲料用のペットボトル		
		その他プラスチック製容器包装	包装フィルム類	包装フィルム	36	お菓子の袋、バーコードラベル付きラップ	
				レジ袋	37	レジ袋、ビニール袋	
			キャップ		38	PETボトル(飲料用)のキャップ	
			PETボトル	その他	39	洗剤のペットボトル	
		その他ボトル	食品用	40	マヨネーズのチューブ、ドレッシングのボトル(PET素材以外)		
			飲料用	41	乳酸飲料のボトル		
			その他	42	シャンプーのボトル		
		パック・カップ類	食品用	43	カップラーメンの容器、惣菜パック、プリンカップ、弁当ガラ		
			飲料用	44	コーヒーの容器		
			その他	45	洗濯用洗剤の容器		
		トレイ	無色発泡樹脂	46	魚や肉、野菜等のトレイ		
			色付発泡樹脂	47	魚や肉、野菜等のトレイ		
	その他容器包装			48	魚箱、緩衝材、魚や肉、野菜等のトレイなど		
	製品プラスチック	製品プラスチック(単一素材)	49	ハンガー、パケツ、玩具、CD及びケースなどプラスチック素材のみの製品			
		製品プラスチック(複合素材)	50	金属などプラスチック以外の素材が含まれる製品			
	びん(透明)	容器包装	リターナブルびん	飲料用	51	一升瓶、ジュース瓶、ウイスキー瓶、焼酎瓶、牛乳瓶	
食料用				52	しょう油、みりん、はちみつ、つゆ、ソース		
ワンウェイびん			飲料用	53	ジュース瓶		
			食料用	54	調味料の瓶、瓶詰め		
リターナブルびん			飲料用	55	一升瓶、ビール瓶、ウイスキー瓶、焼酎瓶		
			食料用	56			
ワンウェイびん		飲料用	57	ワインの瓶、健康ドリンクの瓶			
		食料用	58	調味料の瓶、瓶詰め			
びん(その他)		リターナブルびん	飲料用	59	一升瓶、焼酎瓶、牛乳瓶		
			食料用	60			
ワンウェイびん		飲料用	61	ワインの瓶、ジュース瓶			
		食料用	62	調味料の瓶、瓶詰め			
		その他	63	化粧品の瓶			
ガラス類		容器包装以外	その他ガラス	64	耐熱ガラス、コップ、鏡		
金属類	容器包装	鉄類	飲料缶	65	コーヒー缶		
			食料缶	66	缶詰		
		非鉄金属	飲料缶	67	ビール缶、ジュース缶		
			食料缶	68	アルミ製食品缶		
	容器包装以外	鉄類	その他	69	フライパン、鍋		
		非鉄金属	その他	70	アルミホイール、アルミくず		
小型家電			71				
石・陶磁器			72	皿、茶碗、植木鉢、レンガ、石			
その他不燃物		乾電池等	73	乾電池			
		蛍光灯	74	蛍光灯、電球			
		その他(土砂等)	75	土砂、灰、猫砂			

表 3-2-4 プラスチック製容器包装の汚れ調査における分析項目一覧

分 類		No.	例 示		
プラスチック類	PETボトル	しょう油用	1	しょう油用のペットボトル	
		飲料用	2	飲料用のペットボトル	
	包装フィルム類	包装フィルム	3	お菓子の袋、バーコードラベル付きラップ	
		レジ袋	4	レジ袋、ビニール袋	
	キャップ	5	PETボトル(飲料用)のキャップ		
	PETボトル	その他	6	洗剤のペットボトル	
	その他プラスチック製容器包装	その他ボトル	食品用	7	マヨネーズのチューブ、ドレッシングのボトル(PET素材以外)
			飲料用	8	乳酸飲料のボトル
			その他	9	シャンプーのボトル
	パック・カップ類	食品用	10	カップラーメンの容器、惣菜パック、プリンカップ、弁当ガラ	
		飲料用	11	コーヒーの容器	
		その他	12	洗濯用洗剤の容器	
	トレイ	無色発泡樹脂	13	魚や肉、野菜等のトレイ	
		色付発泡樹脂	14	魚や肉、野菜等のトレイ	
	その他容器包装	15	魚箱、緩衝材、魚や肉、野菜等のトレイなど		

表 3-2-5 プラスチック製容器包装の汚れ調査における汚れの判断基準

ランク	内容
きれい	洗浄済みなど、基本的に「きれい」なプラスチック類。
外側汚れ	外側に他のごみの汚れがついていたり、また、洗浄していないため、軽い汚れがあるが、「プラスチック製容器包装」として排出可能なもの。
残留物あり	残留物が入っていたり、残留物が大量にプラスチック類に付着しているもの。

3.3 データの集計・解析・考察

組成の全体の傾向についてデータ分析を行い、次の事項を明らかにした。

- ア 家庭ごみ及び事業系ごみのごみ種別のサンプル回収量
- イ 家庭ごみ及び事業系ごみのごみ種別分類項目別のサンプル量及び組成割合
- ウ プラスチック製容器包装の汚れ状況
- エ 製品プラスチックの混入率
- オ 各ごみ種別の見かけ比重
- カ 過去の調査結果との比較
- キ 適正排出率と資源など混入率
- ク 葛飾区一般廃棄物処理基本計画（第4次）の目標達成に必要な分別協力率
- ケ 分別徹底によるごみ・資源の増減可能性

3.4 サンプル回収量

サンプル回収量は、燃やすごみ 1,258.36kg(家庭ごみ 1,150.45kg、事業系ごみ 107.91kg)、燃やさないごみ 143.84kg、プラスチック製容器包装 112.90kg である。

表 3-4-1 サンプル回収量

番号	集積所町丁名	家庭ごみ			事業系ごみ	合計
		燃やすごみ	燃やさないごみ	プラスチック製容器包装	燃やすごみ	燃やすごみ
1	亀有3丁目	26.46		0.37		26.46
2	立石1丁目	1.14		0.19	38.60	39.74
3	立石4丁目	34.17	1.06	0.52		34.17
4	立石7丁目	14.37	1.94	2.68		14.37
5	四つ木2丁目	34.35	1.30	3.67		34.35
6	新小岩1丁目	15.07				15.07
7	東新小岩1丁目	71.65		6.40	31.83	103.48
8	柴又2丁目	24.43	3.75	1.83		24.43
9	宝町1丁目	78.32	9.57	14.01	19.34	97.66
10	白鳥1丁目	22.29	0.97	2.77		22.29
11	白鳥2丁目	3.73		0.85		3.73
12	亀有1丁目	82.89	18.14	13.92		82.89
13	西亀有2丁目	33.64	2.64	8.01		33.64
14	青戸4丁目	5.69	0.24	0.40		5.69
15	東新小岩7丁目	27.51	1.89	4.36		27.51
16	高砂3丁目	38.01	22.65			38.01
17	金町4丁目	33.64	11.05			33.64
18	鎌倉2丁目	81.54	8.63	8.20		81.54
19	東金町3丁目	41.30	4.19	4.50		41.30
20	東金町5丁目	58.50	1.48	6.06		58.50
21	堀切1丁目	7.57	0.38	0.51		7.57
22	青戸1丁目	44.69	1.27	4.12		44.69
23	奥戸2丁目	45.19	2.10	3.49		45.19
24	奥戸9丁目	42.47	10.00	5.36		42.47
25	高砂1丁目	94.19	3.14	6.08	18.14	112.33
26	細田2丁目	13.97	3.92	0.93		13.97
27	柴又5丁目	40.90	33.53	5.58		40.90
28	新宿3丁目	14.56		3.55		14.56
29	東水元5丁目	73.66		4.54		73.66
30	西水元2丁目	44.55				44.55
	合計	1,150.45	143.84	112.90	107.91	1,258.36

3.5 組成分析結果

(1) 燃やすごみ

① 家庭ごみ

家庭ごみの燃やすごみは、厨芥が32.0%と最も高く、次いで、紙類が29.3%、プラスチック類が12.5%と続いている。

図表 3-5-1 家庭ごみの燃やすごみの組成(概要)

対象地域人口割合	3.5%	9.5%	9.1%	29.6%	18.2%	30.1%	100.0%
分 類	クラスター1	クラスター2	クラスター3	クラスター4	クラスター5	クラスター6	加重平均
紙類	新聞紙	0.9%	1.4%	0.9%	2.5%	0.9%	1.6%
	雑誌		1.0%	0.3%	1.2%	0.6%	0.9%
	書籍				0.6%	0.3%	0.2%
	段ボール		1.2%	0.8%	0.6%	0.6%	0.8%
	容器包装	6.0%	5.6%	7.6%	4.3%	4.9%	4.9%
	OA用紙	4.2%	1.5%	0.3%	2.4%	0.8%	1.5%
	紙おむつ	0.7%	4.6%	6.2%	2.1%	17.0%	6.1%
	その他紙類	21.9%	13.9%	17.0%	13.2%	12.5%	11.7%
紙類小計	33.7%	29.3%	33.2%	26.9%	37.5%	25.1%	29.3%
厨芥	41.9%	33.7%	36.7%	35.7%	30.2%	26.3%	32.0%
繊維	0.2%	7.9%	1.2%	12.5%	4.1%	3.5%	6.4%
草木	0.9%	1.2%		3.2%	8.3%	12.7%	6.4%
その他可燃物	9.6%	11.5%	11.4%	8.0%	8.7%	15.9%	11.2%
ゴム・皮革	0.6%	0.2%	2.9%	0.4%	0.8%	1.6%	1.0%
プラスチック類	PETボトル	0.2%	0.4%	0.2%	0.1%	0.1%	0.4%
	発泡樹脂トレイ	0.0%	0.1%	0.1%	0.1%	0.1%	0.1%
	その他容器包装	7.4%	11.0%	11.8%	7.7%	8.0%	7.9%
	製品プラスチック	3.6%	3.5%	2.4%	4.5%	1.6%	4.3%
びんガラス類	容器包装		0.2%	0.1%	0.0%	0.1%	0.1%
	容器包装以外				0.0%		0.0%
金属類	容器包装	0.2%	0.2%	0.1%	0.0%	0.0%	0.1%
	容器包装以外	1.2%	0.4%	0.1%	0.3%	0.2%	0.3%
小型家電	0.1%	0.2%		0.3%	0.3%	0.2%	0.2%
石・陶磁器	0.3%					0.0%	0.0%
その他不燃物	0.0%	0.1%		0.3%		1.2%	0.5%
合計	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%

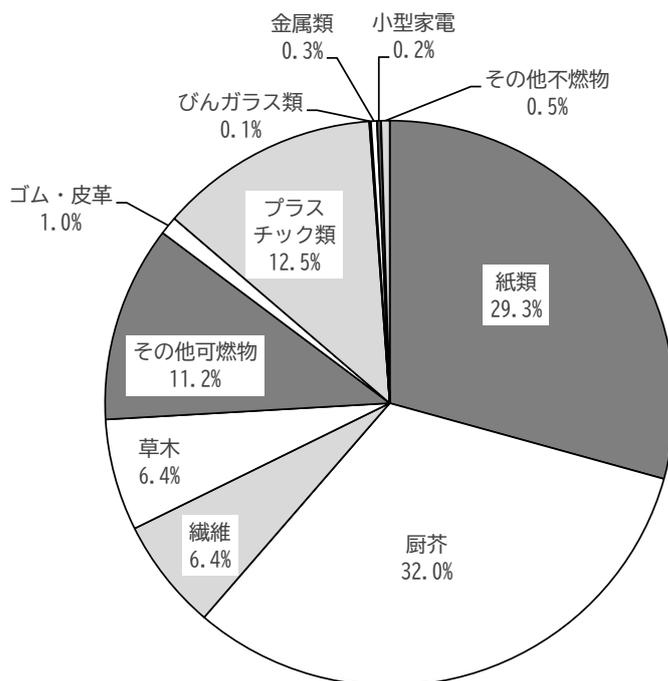


表 3-5-1 家庭ごみの燃やすごみの組成(詳細)

			対象地域人口割合									
			No.	3.5%	9.5%	9.1%	29.6%	18.2%	30.1%	100.0%		
				クラスター-1	クラスター-2	クラスター-3	クラスター-4	クラスター-5	クラスター-6	加重平均		
可燃物	紙類	新聞紙	新聞	リサイクル可	1		0.3%		0.2%	0.0%	0.4%	0.2%
			リサイクル不可	2	0.9%	0.3%	0.6%	0.9%	0.4%	0.5%	0.6%	
	チラシ	リサイクル可	3		0.7%	0.1%	1.3%	0.3%	0.3%	0.6%		
				リサイクル不可	4	0.0%	0.1%	0.1%	0.1%	0.1%	0.2%	0.1%
				雑誌	5		1.0%	0.3%	1.2%	0.6%	1.1%	0.9%
				書籍	6				0.6%	0.3%		0.2%
				段ボール	7		1.2%	0.8%	0.6%	0.6%	1.0%	0.8%
		容器包装	紙バック	紙バック	8		0.8%	0.8%	0.5%	0.9%	0.5%	0.6%
	紙バックアルミ付			9	0.2%	0.5%	0.7%	0.4%	0.3%	0.5%	0.4%	
			包装紙	雑紙	10	0.1%			0.1%	0.1%	0.0%	0.1%
	その他			11	0.0%	0.1%	0.1%	0.0%	0.1%	0.1%	0.1%	
			紙袋	雑紙	12	1.0%	0.7%	0.9%	0.6%	0.4%	0.4%	0.5%
	その他			13	0.4%	0.1%	0.1%	0.1%	0.1%	0.1%	0.1%	
			紙箱	雑紙	14	2.6%	2.6%	3.0%	2.0%	2.1%	1.8%	2.1%
	その他			15	1.1%	0.3%	1.0%	0.4%	0.6%	0.4%	0.5%	
	雑紙			16								
			O A用紙	その他	17	0.6%	0.4%	1.0%	0.3%	0.3%	0.5%	0.4%
		シュレッド紙		18				0.4%	0.1%	0.8%	0.4%	
		伝票・帳簿類		雑紙	19							
		その他		20								
			コピー用紙	21	4.0%	1.3%	0.1%	1.5%	0.4%	0.1%	0.8%	
			その他	22	0.2%	0.1%	0.2%	0.4%	0.2%	0.1%	0.2%	
			その他	23		0.1%		0.1%	0.1%	0.0%	0.1%	
		紙おむつ	その他紙類	24	0.7%	4.6%	6.2%	2.1%	17.0%	4.4%	6.1%	
			雑紙	25	4.7%	2.6%	1.6%	3.5%	2.3%	2.9%	2.9%	
			その他	26	17.2%	11.3%	15.4%	9.7%	10.2%	8.8%	10.5%	
		厨芥	調理くず	27	12.9%	25.6%	25.9%	25.5%	21.8%	18.1%	22.2%	
			食べ残し	28	4.6%	4.5%	3.6%	3.2%	1.4%	2.6%	2.9%	
			直接廃棄	29	24.4%	3.6%	7.2%	6.9%	7.0%	5.7%	6.9%	
		繊維		30	0.2%	7.9%	1.2%	12.5%	4.1%	3.5%	6.4%	
		草木		31	0.9%	1.2%		3.2%	8.3%	12.7%	6.4%	
		その他可燃物		32	9.6%	11.5%	11.4%	8.0%	8.7%	15.9%	11.2%	
	ゴム・皮革		33	0.6%	0.2%	2.9%	0.4%	0.8%	1.6%	1.0%		
プラスチック類	プラスチック類	PETボトル	しょう油用	34		0.1%		0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	
			飲料用	35	0.2%	0.4%	0.2%	0.1%	0.1%	0.8%	0.3%	
		その他	包装フィルム類	36	4.0%	5.4%	5.5%	3.5%	4.3%	3.9%	4.1%	
	レジ袋		37	1.2%	0.6%	1.2%	1.1%	0.5%	0.7%	0.9%		
		プラスチック製容器包装	キャップ	38	0.1%	0.1%	0.1%	0.1%	0.1%	0.1%	0.1%	
	PETボトル		39									
		その他	食品用	40	0.2%	0.3%	0.4%	0.2%	0.3%	0.2%	0.2%	
	飲料用		41	0.1%	0.2%	0.1%	0.1%	0.1%	0.1%	0.1%		
	その他		42	0.3%	0.7%	0.5%	0.4%	0.4%	0.5%	0.5%		
		パック・カップ類	食品用	43	1.2%	3.2%	3.2%	2.1%	1.9%	1.8%	2.1%	
	飲料用		44	0.4%	0.1%	0.2%	0.1%		0.0%	0.1%		
	その他		45	0.0%	0.1%	0.4%	0.2%	0.1%	0.2%	0.2%		
		トレイ	無色発泡樹脂	46	0.0%	0.1%	0.0%	0.0%	0.0%	0.1%	0.0%	
	色付発泡樹脂		47		0.1%	0.1%	0.0%	0.1%	0.1%	0.1%		
		その他容器包装	48	0.0%	0.3%	0.2%	0.1%	0.2%	0.2%	0.2%		
		製品プラスチック	製品プラスチック(単一素材)	49	3.5%	3.4%	2.3%	3.7%	1.1%	3.8%	3.1%	
			製品プラスチック(複合素材)	50	0.2%	0.1%	0.1%	0.8%	0.5%	0.5%	0.5%	
不燃物	びん(透明)	容器包装	リターナブル	51								
			びん	52		0.2%					0.0%	
		ワンウェイ	飲料用	53								
	びん		54				0.0%	0.1%	0.0%	0.0%		
	びん(茶)	リターナブル	飲料用	55								
			びん	56								
		ワンウェイ	飲料用	57						0.1%	0.0%	
	びん		58									
	びん(その他)	リターナブル	飲料用	59								
			びん	60								
			飲料用	61								
		ワンウェイ	飲料用	62								
	びん		63			0.1%				0.0%		
		その他	64				0.0%			0.0%		
	ガラス類	容器包装以外	その他ガラス	64				0.0%			0.0%	
	金属類	容器包装	鉄類	飲料缶	65							
				食料缶	66		0.1%		0.0%			0.0%
非鉄金属			飲料缶	67	0.2%	0.2%	0.1%			0.0%	0.0%	
			食料缶	68								
容器包装以外		鉄類	69	1.0%	0.3%		0.1%	0.1%	0.1%	0.1%		
	非鉄金属	70	0.2%	0.1%	0.1%	0.2%	0.1%	0.2%	0.2%			
小型家電			71	0.1%	0.2%					0.2%		
石・陶磁器			72	0.3%						0.0%		
その他不燃物		乾電池等	73	0.0%			0.0%		0.0%	0.0%		
		蛍光灯	74									
		その他(土砂等)	75		0.1%		0.3%		1.2%	0.5%		
合計				100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%		

②事業系ごみ

事業系ごみの燃やすごみは、厨芥が51.1%と最も高く、次いで、紙類が23.7%、ゴム・皮革が15.1%と続いている。

図表 3-5-2 事業系ごみの燃やすごみの組成(概要)

分 類		立石 1丁目	東新小岩 1丁目	宝町 1丁目	高砂 1丁目	合計
紙類	新聞紙	1.0%		1.1%	0.4%	0.6%
	雑誌		0.1%			0.0%
	書籍					
	段ボール					
	容器包装	4.2%	4.6%	1.6%	0.1%	3.1%
	OA用紙		27.2%	36.6%	0.2%	14.6%
	紙おむつ					
	その他紙類	0.2%	16.0%	2.6%	0.2%	5.3%
紙類小計		5.4%	47.8%	41.9%	0.8%	23.7%
厨芥		90.1%	32.7%	51.8%		51.1%
繊維			8.8%			2.6%
草木				0.5%		0.1%
その他可燃物			1.3%	1.6%		0.7%
ゴム・皮革					89.6%	15.1%
プラスチック類	PETボトル	0.4%	0.1%			0.2%
	発泡樹脂トレイ		0.1%			0.0%
	その他容器包装	4.2%	6.3%	1.1%	9.5%	5.2%
	製品プラスチック		2.0%	3.1%	0.1%	1.2%
びんガラス類	容器包装		0.4%			0.1%
	容器包装以外					
金属類	容器包装					
	容器包装以外		0.4%			0.1%
小型家電						
石・陶磁器						
その他不燃物						
合計		100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%

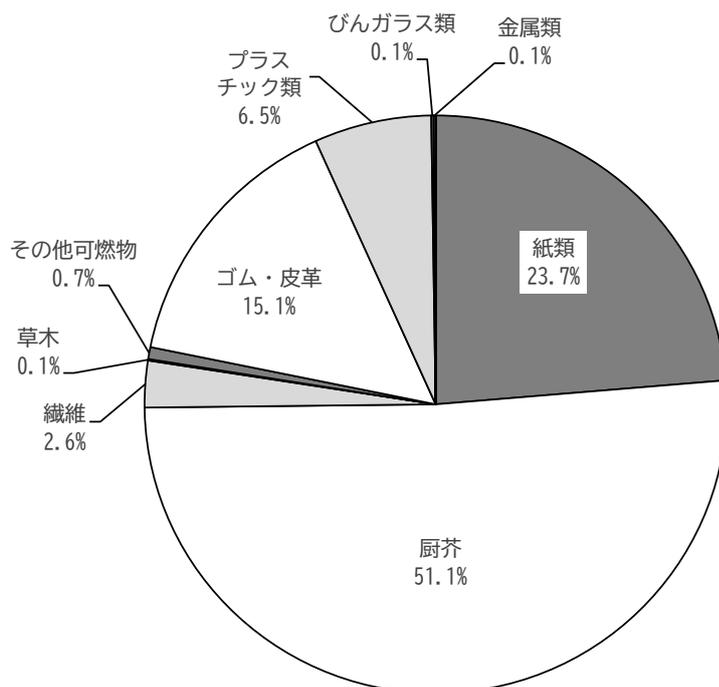


表 3-5-2 事業系ごみの燃やすごみの組成(詳細)

分類				No.	立石 1丁目	東新小岩 1丁目	宝町 1丁目	高砂 1丁目	合計	
可燃物	紙類	新聞紙	新聞	リサイクル可	1					
				リサイクル不可	2	1.0%		1.1%	0.4%	0.6%
	チラシ		リサイクル可	3						
			リサイクル不可	4						
		雑誌		5		0.1%			0.0%	
		書籍		6						
		段ボール		7						
	容器包装	紙パック	紙パック	8	0.1%					0.0%
			紙パックアルミ付	9		0.8%				0.2%
		包装紙	雑紙	10		0.1%	0.1%			0.0%
			その他	11		0.1%				0.0%
		紙袋	雑紙	12		0.2%	0.2%			0.1%
			その他	13	3.2%					1.1%
		紙箱	雑紙	14	0.9%	2.1%	1.0%	0.1%		1.1%
			その他	15		1.3%	0.2%			0.4%
		その他	雑紙	16						
			その他	17	0.0%		0.1%			0.0%
		OA用紙	シュレッド紙	18		25.6%	36.6%			14.1%
			伝票・帳簿類	雑紙	19					
				その他	20					
			コピー用紙	21		0.6%			0.1%	0.2%
	その他		22		0.9%	0.1%		0.1%	0.3%	
	紙おむつ	その他	23		0.1%			0.1%	0.0%	
		その他紙類	24							
	厨芥		雑紙	25		1.6%	0.5%	0.1%	0.6%	
			その他	26	0.2%	14.5%	2.2%	0.1%	4.7%	
			調理くず	27	90.1%	30.9%	51.8%		50.6%	
			食べ残し	28		0.7%				0.2%
		直接廃棄	29		1.2%				0.4%	
	繊維		30		8.8%				2.6%	
	草木		31				0.5%		0.1%	
	その他可燃物		32		1.3%		1.6%		0.7%	
	ゴム・皮革		33					89.6%	15.1%	
プラスチック類	PETボトル	しょう油用	34							
		飲料用	35	0.4%	0.1%			0.2%		
	その他プラスチック製容器包装	包装フィルム類	36	4.0%	4.6%	0.7%	9.5%	4.5%		
		レジ袋	37		0.2%	0.1%		0.1%		
	キャップ	38	0.0%	0.0%	0.1%		0.0%			
	PETボトル	その他	39							
		食品用	40		0.3%			0.1%		
	その他ボトル	飲料用	41							
		その他	42			0.1%		0.0%		
	バック・カップ類	食品用	43	0.1%	0.7%			0.3%		
		飲料用	44	0.0%	0.4%	0.2%		0.1%		
		その他	45		0.0%			0.0%		
	トレイ	無色発泡樹脂	46		0.1%			0.0%		
		色付発泡樹脂	47							
	その他容器包装	48		0.1%	0.1%			0.0%		
製品プラスチック	製品プラスチック(単一素材)	49		2.0%	3.1%	0.1%		1.2%		
	製品プラスチック(複合素材)	50								
不燃物	びん(透明)	容器包装	リターナブルびん	飲料用	51					
			食料用	52						
		ワンウェイびん	飲料用	53						
			食料用	54		0.4%			0.1%	
	びん(茶)	リターナブルびん	飲料用	55						
			食料用	56						
	ワンウェイびん	飲料用	57							
		食料用	58							
	びん(その他)	リターナブルびん	飲料用	59						
			食料用	60						
ワンウェイびん	飲料用	61								
	食料用	62								
	その他	63								
ガラス類	容器包装以外	その他ガラス	64							
金属類	容器包装	鉄類	飲料缶	65						
			食料缶	66						
		非鉄金属	飲料缶	67						
			食料缶	68						
	容器包装以外	鉄類	その他	69		0.3%			0.1%	
		非鉄金属	その他	70		0.1%			0.0%	
小型家電		71								
石・陶磁器		72								
その他不燃物		乾電池等	73							
		蛍光灯	74							
		その他(土砂等)	75							
合計					100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	

③家庭ごみと事業系ごみの合計

家庭ごみと事業系ごみを合計した燃やすごみは、厨芥が 33.3%と最も高く、次いで、紙類が 29.0%、プラスチック類が 11.9%と続いている。

図表 3-5-3 家庭ごみと事業系ごみの合計の燃やすごみの組成(概要)

対象地域人口割合		3.5%	9.5%	9.1%	29.6%	18.2%	30.1%	100.0%
分 類		クラスター1	クラスター2	クラスター3	クラスター4	クラスター5	クラスター6	加重平均
紙類	新聞紙	0.9%	1.3%	0.7%	2.5%	0.9%	1.4%	1.5%
	雑誌		0.7%	0.3%	1.1%	0.6%	1.1%	0.9%
	書籍				0.5%	0.3%		0.2%
	段ボール		0.9%	0.6%	0.6%	0.6%	1.0%	0.7%
	容器包装	6.0%	5.2%	6.8%	4.1%	4.9%	4.0%	4.7%
	OA用紙	4.2%	1.1%	7.0%	4.3%	0.8%	1.1%	2.6%
	紙おむつ	0.7%	3.3%	4.6%	2.0%	17.0%	4.2%	5.7%
	その他紙類	21.9%	10.1%	16.8%	12.6%	12.5%	11.2%	12.6%
紙類小計		33.7%	22.6%	36.8%	27.7%	37.5%	24.1%	29.0%
厨芥		41.9%	49.5%	35.7%	36.6%	30.2%	25.2%	33.3%
繊維		0.2%	5.7%	3.1%	11.8%	4.1%	3.4%	6.1%
草木		0.9%	0.9%		3.0%	8.3%	12.1%	6.2%
その他可燃物		9.6%	8.3%	8.9%	7.6%	8.7%	15.3%	10.4%
ゴム・皮革		0.6%	0.2%	2.2%	0.3%	0.8%	5.2%	2.1%
プラスチック類	PETボトル	0.2%	0.4%	0.2%	0.1%	0.1%	0.8%	0.3%
	発泡樹脂トレイ	0.0%	0.1%	0.1%	0.1%	0.1%	0.1%	0.1%
	その他容器包装	7.4%	9.1%	10.4%	7.3%	8.0%	7.9%	8.1%
	製品プラスチック	3.6%	2.5%	2.3%	4.4%	1.6%	4.1%	3.4%
びんガラス類	容器包装		0.1%	0.1%	0.0%	0.1%	0.1%	0.1%
	容器包装以外				0.0%			0.0%
金属類	容器包装	0.2%	0.2%	0.0%	0.0%		0.0%	0.0%
	容器包装以外	1.2%	0.3%	0.2%	0.3%	0.2%	0.2%	0.3%
小型家電		0.1%	0.1%		0.3%	0.3%	0.2%	0.2%
石・陶磁器		0.3%					0.0%	0.0%
その他不燃物		0.0%	0.0%		0.3%		1.2%	0.5%
合計		100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%

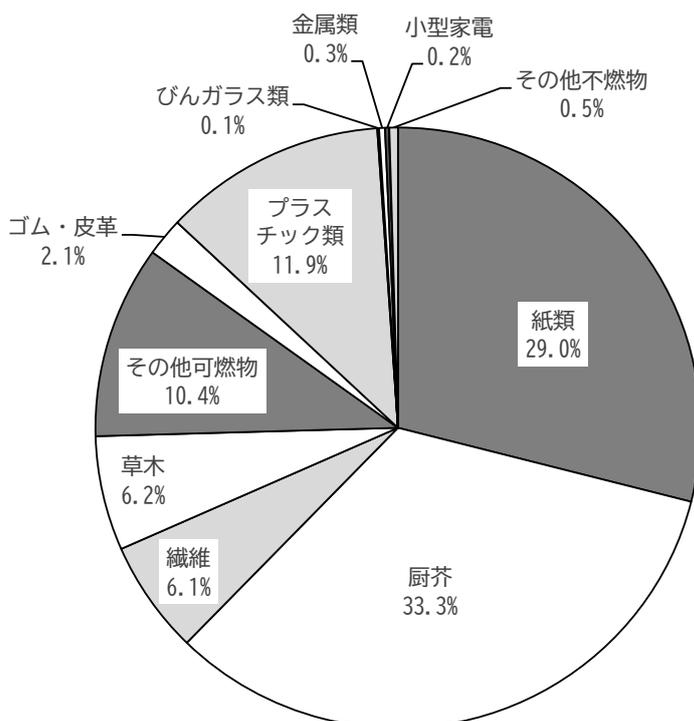


表 3-5-3 家庭ごみと事業系ごみの合計の燃やすごみの組成(詳細)

			対象地域人口割合		3.5%	9.5%	9.1%	29.6%	18.2%	30.1%	100.0%		
分			No.	クラスター1	クラスター2	クラスター3	クラスター4	クラスター5	クラスター6	加重平均			
可燃物	紙類	新聞紙	新聞	リサイクル可	1		0.2%		0.0%	0.4%	0.2%		
				リサイクル不可	2	0.9%	0.5%	0.5%	1.0%	0.4%	0.5%	0.6%	
		チラシ	リサイクル可	3		0.5%	0.1%	1.2%	0.3%	0.3%	0.6%		
				リサイクル不可	4	0.0%	0.0%	0.1%	0.1%	0.2%	0.1%		
		雑誌			5		0.7%	0.3%	1.1%	0.6%	1.1%	0.9%	
		書籍			6				0.5%	0.3%		0.2%	
		段ボール			7		0.9%	0.6%	0.6%	0.6%	1.0%	0.7%	
	容器包装	紙パック	紙パック		8		0.6%	0.6%	0.5%	0.9%	0.5%	0.6%	
			紙パックアルミ付		9	0.2%	0.4%	0.8%	0.4%	0.3%	0.5%	0.4%	
		包装紙	雑紙		10	0.1%		0.0%	0.1%	0.1%	0.0%	0.1%	
			その他		11	0.0%	0.1%	0.1%	0.0%	0.1%	0.1%	0.1%	
		紙袋	雑紙		12	1.0%	0.5%	0.7%	0.5%	0.4%	0.3%	0.5%	
			その他		13	0.4%	0.9%	0.1%	0.1%	0.1%	0.1%	0.2%	
		紙箱	雑紙		14	2.6%	2.1%	2.8%	1.9%	2.1%	1.7%	2.0%	
			その他		15	1.1%	0.2%	1.1%	0.4%	0.6%	0.4%	0.5%	
			その他	雑紙		16							
				その他		17	0.6%	0.3%	0.7%	0.2%	0.3%	0.4%	0.4%
	OA用紙	シュレッド紙			18			6.4%	2.4%	0.1%	0.8%	1.5%	
			伝票・帳簿類	雑紙		19							
			その他		20								
		コピー用紙		21	4.0%	1.0%	0.2%	1.4%	0.4%	0.1%	0.8%		
	その他	雑紙		22	0.2%	0.1%	0.4%	0.3%	0.2%	0.1%	0.2%		
		その他		23		0.1%	0.0%	0.1%	0.1%	0.1%	0.1%		
	紙おむつ	その他紙類	雑紙		24	0.7%	3.3%	4.6%	2.0%	17.0%	4.2%	5.7%	
			その他		25	4.7%	1.9%	1.6%	3.3%	2.3%	2.8%	2.7%	
			その他		26	17.2%	8.2%	15.2%	9.3%	10.2%	8.5%	9.9%	
	厨房		調理くず		27	12.9%	43.7%	27.2%	27.0%	21.8%	17.3%	24.3%	
			食べ残し		28	4.6%	3.2%	2.9%	3.0%	1.4%	2.5%	2.6%	
			直接廃棄		29	24.4%	2.6%	5.7%	6.5%	7.0%	5.4%	6.5%	
					30	0.2%	5.7%	3.1%	11.8%	4.1%	3.4%	6.1%	
	繊維			31	0.9%	0.9%		3.0%	8.3%	12.1%	6.2%		
	草木			32	9.6%	8.3%	8.9%	7.6%	8.7%	15.3%	10.4%		
	ゴム・皮革			33	0.6%	0.2%	2.2%	0.3%	0.8%	5.2%	2.1%		
プラスチック類	プラスチック類	PETボトル	しょう油用		34		0.0%		0.0%	0.0%	0.0%		
			飲料用		35	0.2%	0.4%	0.2%	0.1%	0.1%	0.7%	0.3%	
	その他プラスチック製容器包装	包装フィルム類	包装フィルム		36	4.0%	5.0%	5.3%	3.3%	4.3%	4.1%	4.1%	
			レジ袋		37	1.2%	0.5%	0.9%	1.0%	0.5%	0.7%	0.8%	
	キャップ	PETボトル	その他		38	0.1%	0.1%	0.1%	0.1%	0.1%	0.1%		
			その他		39								
	ボトル	その他	食品用		40	0.2%	0.2%	0.3%	0.2%	0.3%	0.2%	0.2%	
			飲料用		41	0.1%	0.2%	0.1%	0.1%	0.1%	0.1%	0.1%	
			その他		42	0.3%	0.5%	0.4%	0.3%	0.4%	0.5%	0.4%	
	バック・カップ類	その他	食品用		43	1.2%	2.3%	2.6%	1.9%	1.9%	1.8%	1.9%	
			飲料用		44	0.4%	0.1%	0.2%	0.1%		0.0%	0.1%	
			その他		45	0.0%	0.1%	0.3%	0.2%	0.1%	0.2%	0.2%	
	トレイ	無色発泡樹脂			46	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.1%	0.0%	
			色付発泡樹脂		47		0.0%	0.1%	0.0%	0.1%	0.1%	0.1%	
	その他容器包装			48	0.0%	0.2%	0.2%	0.1%	0.2%	0.2%	0.2%		
製品プラスチック	製品プラスチック(単一素材)			49	3.5%	2.4%	2.2%	3.6%	1.1%	3.6%	2.9%		
		製品プラスチック(複合素材)		50	0.2%	0.1%	0.1%	0.7%	0.5%	0.5%	0.5%		
不燃物	びん(透明)	容器包装	リターナブル	飲料用		51							
			びん	食料用		52		0.1%				0.0%	
			ワンウェイ	飲料用		53							
	びん(茶)	リターナブル	びん	飲料用		54		0.1%	0.0%	0.1%	0.0%	0.0%	
			びん	食料用		55							
			ワンウェイ	飲料用		56							
	びん(その他)	ワンウェイ	びん	飲料用		57					0.1%	0.0%	
			びん	食料用		58							
			リターナブル	飲料用		59							
	ガラス類	容器包装以外	その他ガラス		60								
					61								
	金属類	容器包装	鉄類	飲料缶		62							
				食料缶		63							
				非鉄金属	飲料缶		64	0.2%	0.1%	0.0%			0.0%
容器包装以外		鉄類	食料缶		65								
			その他		66	1.0%	0.2%	0.1%	0.1%	0.1%	0.1%	0.1%	
			非鉄金属	その他		67	0.2%	0.1%	0.1%	0.2%	0.1%	0.2%	
小型家電			68				0.3%	0.3%	0.2%	0.2%			
石・陶磁器			69	0.1%	0.1%								
その他不燃物		乾電池等		70	0.3%					0.0%	0.0%		
		蛍光灯		71	0.0%						0.0%		
		その他(土砂等)		72		0.0%		0.3%		1.2%	0.4%		
合計					100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%			

(2) 燃やさないごみ

燃やさないごみは、金属類が28.2%と最も高く、次いで、びんガラス類が17.7%、小型家電が16.1%と続いている。

図表 3-5-4 燃やさないごみの組成(概要)

対象地域人口割合		9.9%	9.4%	30.7%	18.9%	31.1%	100.0%
分類		クラスター-2	クラスター-3	クラスター-4	クラスター-5	クラスター-6	加重平均
紙類	新聞紙			0.1%	2.9%	0.3%	0.7%
	雑誌						
	書籍				2.3%		0.4%
	段ボール			1.0%			0.3%
	容器包装			0.1%	0.6%		0.2%
	OA用紙			0.0%			0.0%
	紙おむつ						
	その他紙類	0.5%		0.1%		0.0%	0.1%
紙類小計		0.5%		1.3%	5.8%	0.3%	1.7%
厨芥				0.1%			0.0%
繊維							
草木							
その他可燃物				3.4%	2.4%	0.6%	1.7%
ゴム・皮革					5.3%	0.2%	1.1%
プラスチック類	PETボトル					0.2%	0.1%
	発泡樹脂トレイ						
	その他容器包装	0.2%		0.7%	1.5%	0.2%	0.6%
	製品プラスチック	1.4%	0.8%	5.3%	21.5%	1.8%	6.5%
びんガラス類	容器包装	28.4%	13.3%	9.2%		1.6%	7.4%
	容器包装以外	4.9%	2.7%	5.8%	13.6%	16.8%	10.3%
金属類	容器包装	4.9%		3.3%	0.2%	1.0%	1.8%
	容器包装以外	8.1%	67.2%	17.1%	13.6%	36.7%	26.4%
	合計	29.8%	12.8%	28.2%	0.1%	10.5%	16.1%
小型家電		1.4%		11.3%	29.7%	17.1%	14.5%
石・陶磁器		20.5%	3.2%	14.3%	6.1%	12.9%	11.9%
その他不燃物							
合計		100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%

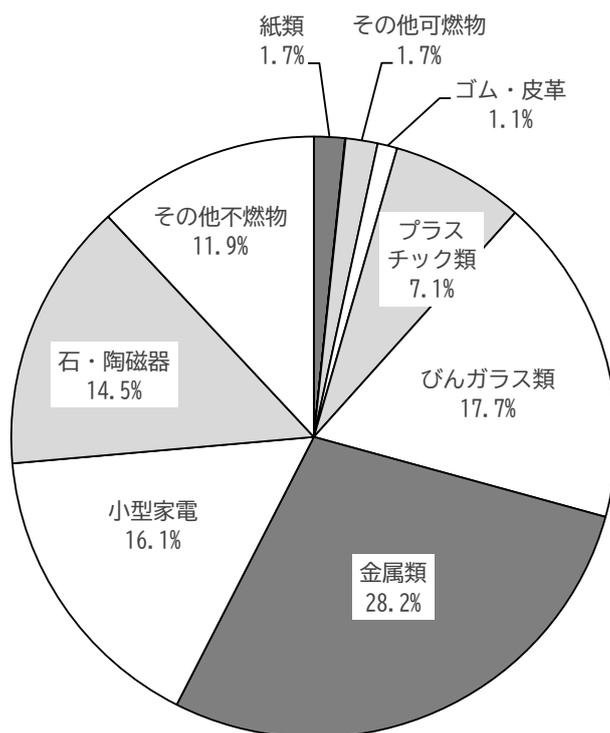


表 3-5-4 家庭ごみの燃やさないごみの組成(詳細)

				対象地域人口割合	9.9%	9.4%	30.7%	18.9%	31.1%	100.0%		
分 類				No.	クラスター-2	クラスター-3	クラスター-4	クラスター-5	クラスター-6	加重平均		
可燃物	紙類	新聞紙	新聞	リサイクル可	1							
				リサイクル不可	2							
	チラシ	リサイクル可	3			0.1%	2.9%	0.3%	0.7%			
				リサイクル不可	4			0.0%			0.0%	
		雑誌			5							
		書籍			6				2.3%		0.4%	
		段ボール			7			1.0%			0.3%	
		容器包装	紙パック	紙パック	8							
				紙パックアルミ付	9							
			包装紙	雑紙	10							
				その他	11							
			紙袋	雑紙	12				0.4%		0.1%	
				その他	13							
			紙箱	雑紙	14			0.1%			0.0%	
				その他	15				0.2%		0.0%	
			その他	雑紙	16							
				その他	17							
		その他		18								
		OA用紙	シュレッド紙		18							
			伝票・帳簿類	雑紙	19							
				その他	20							
			コピー用紙			21			0.0%		0.0%	
		その他	雑紙		22							
			その他			23						
		紙おむつ			24							
		その他紙類	雑紙		25	0.2%		0.1%			0.1%	
			その他			26	0.2%		0.0%	0.0%	0.0%	
		厨芥		調理くず		27			0.0%		0.0%	
				食べ残し		28			0.1%			0.0%
				直接廃棄		29						
						30						
		繊維			31							
	草木			32			3.4%	2.4%	0.6%	1.7%		
	その他可燃物			33				5.3%	0.2%	1.1%		
	ゴム・皮革			34								
プラスチック類	プラスチック類	PETボトル	しょう油用		34							
			飲料用		35				0.2%	0.1%		
	その他プラスチック製容器包装	フィルム類	包装フィルム		36			0.1%	0.1%	0.0%	0.1%	
			レジ袋		37			0.2%	0.5%	0.0%	0.2%	
		キャップ		38			0.0%			0.0%		
		PETボトル	その他		39							
			食品用		40			0.1%	0.1%		0.0%	
		ボトル	飲料用		41							
			その他		42				0.8%		0.1%	
			食品用		43	0.2%				0.0%	0.0%	
		バック・カップ類	飲料用		44				0.1%		0.0%	
			その他		45				0.1%		0.1%	
			無色発泡樹脂		46							
		トレイ	色付発泡樹脂		47							
			その他容器包装		48				0.1%	0.1%	0.0%	0.1%
		製品プラスチック	製品プラスチック(単一素材)			49	1.4%	0.3%	2.8%	18.6%	0.8%	4.8%
			製品プラスチック(複合素材)			50		0.5%	2.6%	2.9%	0.9%	1.7%
不燃物	びん(透明)	容器包装	リターナブル	飲料用	51							
			びん	食料用	52							
	びん(茶)	ワンウェイ	飲料用		53							
			びん	食料用	54	7.4%		6.6%		1.2%	3.1%	
		リターナブル	飲料用		55							
			びん	食料用	56							
	びん(その他)	ワンウェイ	飲料用		57			2.0%		0.6%		
			びん	食料用	58			0.2%		0.1%		
		リターナブル	飲料用		59							
	ワンウェイ	飲料用		61	20.9%	13.3%			0.4%	3.4%		
		びん	食料用	62								
		その他		63			0.4%		0.0%	0.1%		
	ガラス類	容器包装以外	その他ガラス		64	4.9%	2.7%	5.8%	13.6%	16.8%	10.3%	
	金属類	容器包装	鉄類	飲料缶		65			0.1%		0.0%	
				食料缶		66	4.4%		2.8%	0.2%	0.9%	1.6%
			非鉄金属	飲料缶		67	0.5%		0.3%		0.1%	0.2%
				食料缶		68			0.1%			0.0%
容器包装以外		鉄類	その他		69	6.0%	66.9%	14.7%	7.9%	33.9%	23.5%	
			非鉄金属	その他	70	2.1%	0.3%	2.4%	5.7%	2.7%	2.9%	
小型家電				71	29.8%	12.8%	28.2%	0.1%	10.5%	16.1%		
石・陶磁器				72	1.4%		11.3%	29.7%	17.1%	14.5%		
その他不燃物		乾電池等		73	1.2%	3.2%	6.0%	2.9%	4.6%	4.2%		
		蛍光灯		74			3.9%		0.3%	1.3%		
		その他(土砂等)		75	19.3%		4.4%	3.1%	8.1%	6.4%		
合計						100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%		

(3) プラスチック製容器包装

プラスチック製容器包装は、プラスチック類が94.8%、プラスチック類以外のものとして、その他可燃物が2.7%、紙類0.8%など合計5.2%含まれている。

図表 3-5-5 プラスチック製容器包装の組成(概要)

対象地域人口割合		3.5%	9.5%	9.1%	29.6%	18.2%	30.1%	100.0%
分類		クラスター1	クラスター2	クラスター3	クラスター4	クラスター5	クラスター6	加重平均
紙類	新聞紙							
	雑誌							
	書籍							
	段ボール						0.1%	0.0%
	容器包装		0.4%	0.2%	0.4%	0.2%	0.8%	0.4%
	OA用紙					0.1%		0.0%
	紙おむつ							
	その他紙類			0.4%	0.6%	0.4%	0.2%	0.3%
紙類小計			0.4%	0.6%	0.9%	0.7%	1.1%	0.8%
厨芥			0.7%		0.1%		0.9%	0.4%
繊維								
草木								
その他可燃物			4.5%	0.5%	2.0%	1.8%	4.4%	2.7%
ゴム・皮革					0.1%	0.1%		0.1%
プラスチック類	PETボトル		2.4%		1.2%	1.5%	3.7%	2.0%
	発泡樹脂トレイ	5.4%	2.3%	1.3%	2.1%	2.6%	1.4%	2.0%
	その他容器包装	94.6%	83.7%	91.6%	79.7%	78.1%	76.8%	80.5%
	製品プラスチック		5.8%	6.0%	11.0%	14.9%	10.5%	10.2%
びんガラス類	容器包装				0.6%			0.2%
	容器包装以外						0.2%	0.1%
金属類	容器包装						0.4%	0.1%
	容器包装以外		0.1%		1.0%	0.4%	0.6%	0.6%
小型家電							0.1%	0.0%
石・陶磁器					0.4%			0.1%
その他不燃物					0.8%			0.2%
合計		100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%

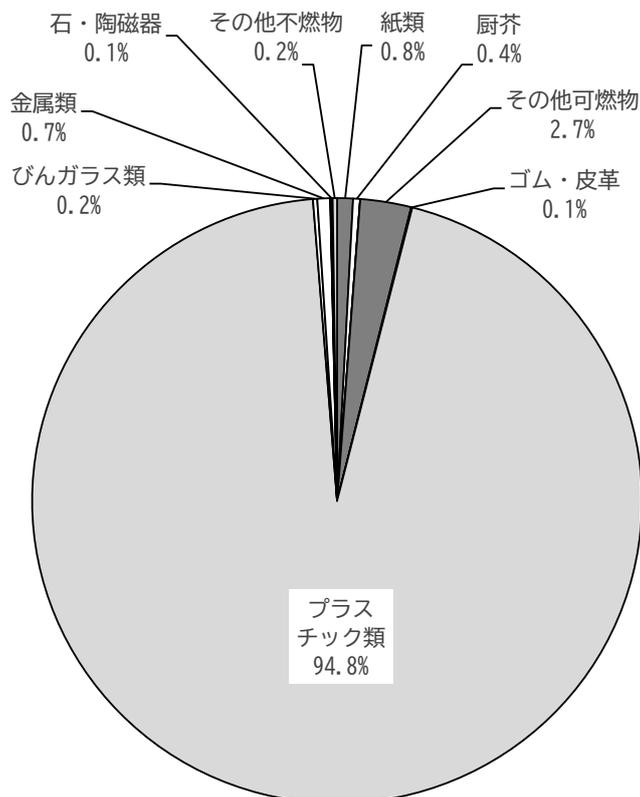


表 3-5-5 プラスチック製容器包装の組成(詳細)

			対象地域人口割合	3.5%	9.5%	9.1%	29.6%	18.2%	30.1%	100.0%		
			No.	クラスター1	クラスター2	クラスター3	クラスター4	クラスター5	クラスター6	加重平均		
可燃物	紙類	新聞紙	新聞	リサイクル可	1							
				リサイクル不可	2							
		チラシ	リサイクル可	3								
				リサイクル不可	4							
		雑誌			5							
		書籍			6							
		段ボール			7					0.1%	0.0%	
		容器包装	紙パック	紙パック	8					0.1%	0.0%	
				紙パックアルミ付	9			0.1%		0.3%	0.1%	
			包装紙	雑紙	10							
				その他	11					0.1%	0.0%	
			紙袋	雑紙	12			0.0%	0.1%		0.0%	
				その他	13			0.0%			0.0%	
			紙箱	雑紙	14			0.1%		0.1%	0.0%	
				その他	15			0.0%		0.1%	0.0%	
			その他	雑紙	16							
				その他	17		0.4%	0.2%	0.2%	0.1%	0.1%	0.2%
		OA用紙	シユレド紙	18								
			伝票・帳簿類	雑紙	19							
				その他	20							
			コピー用紙	21					0.1%		0.0%	
		その他	雑紙	22					0.1%		0.0%	
			その他	23								
		紙おむつ		24								
		その他紙類	雑紙	25			0.1%			0.0%	0.0%	
			その他	26			0.2%	0.6%	0.4%	0.2%	0.3%	
			調理くず	27		0.7%		0.0%		0.1%	0.1%	
		厨芥	食べ残し	28						0.0%	0.0%	
			直接廃棄	29				0.1%		0.8%	0.3%	
		繊維		30								
		草木		31								
		その他可燃物		32		4.5%	0.5%	2.0%	1.8%	4.4%	2.7%	
	ゴム・皮革		33				0.1%	0.1%		0.1%		
プラスチック類	プラスチック類	PETボトル	しょう油用	34				0.9%	0.4%	0.8%	0.6%	
			飲料用	35		2.4%		0.4%	1.1%	3.0%	1.4%	
		その他プラスチック製容器包装	包装フィルム類	包装フィルム	36	2.7%	22.9%	32.3%	32.3%	29.3%	28.2%	28.6%
				レジ袋	37		0.4%	3.5%	0.8%	0.7%	0.6%	0.9%
			キャップ	PETボトル	38		1.4%	3.3%	1.5%	1.9%	1.0%	1.5%
				その他	39	29.7%	0.4%		0.1%	0.2%	0.3%	1.2%
			ボトル	食品用	40		1.1%	2.1%	3.8%	2.2%	2.3%	2.5%
				飲料用	41		1.6%	0.2%	1.5%	1.1%	2.1%	1.5%
				その他	42	13.5%	1.1%	10.9%	7.3%	6.6%	5.0%	6.4%
			パック・カップ類	食品用	43	45.9%	50.8%	28.6%	26.9%	32.3%	31.5%	32.4%
				飲料用	44		2.1%	0.1%	0.3%	0.2%	1.4%	0.8%
				その他	45		0.4%	1.8%	2.4%	1.1%	0.8%	1.4%
		トレイ	無色発泡樹脂	46	2.7%	1.1%	0.6%	0.9%	1.3%	0.5%	0.9%	
			色付発泡樹脂	47	2.7%	1.1%	0.7%	1.3%	1.3%	0.9%	1.1%	
		その他容器包装		48	2.7%	1.3%	8.7%	2.7%	2.7%	3.6%	3.4%	
		製品プラスチック	製品プラスチック(単一素材)	49		5.7%	6.0%	10.6%	14.9%	10.5%	10.1%	
			製品プラスチック(複合素材)	50		0.1%			0.5%		0.0%	0.2%
		不燃物	びん(透明)	容器包装	リターナブルびん	飲料用	51					
						食料用	52			0.3%		
びん(茶)	ワンウェイびん		飲料用	53								
			食料用	54								
			リターナブルびん	飲料用	55							
			食料用	56								
	ワンウェイびん		飲料用	57								
			食料用	58								
びん(その他)	リターナブルびん		飲料用	59								
			食料用	60								
	ワンウェイびん		飲料用	61								
			食料用	62								
	その他			63				0.2%		0.1%		
ガラス類	容器包装以外		その他ガラス	64						0.2%	0.1%	
金属類	容器包装	鉄類	飲料缶	65					0.1%	0.0%		
			食料缶	66					0.2%	0.1%		
		非鉄金属	飲料缶	67								
			食料缶	68							0.0%	
	容器包装以外	鉄類	その他	69				0.5%		0.5%	0.3%	
		非鉄金属	その他	70		0.1%		0.5%	0.4%	0.1%	0.3%	
小型家電			71					0.1%	0.0%			
石・陶磁器			72				0.4%		0.1%			
その他不燃物		乾電池等	73				0.7%			0.2%		
		蛍光灯	74									
		その他(土砂等)	75								0.0%	
合計					100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%		

3.6 プラスチック製容器包装の汚れ調査

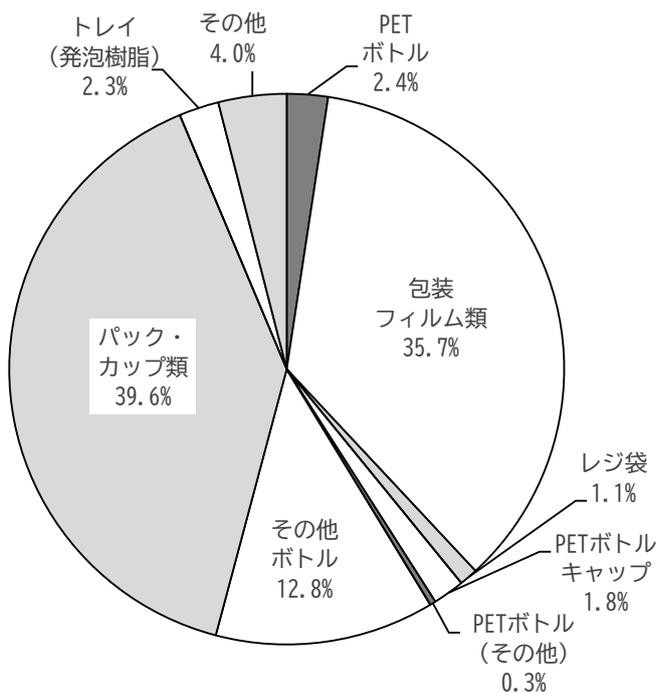
プラスチック製容器包装中のプラスチック製容器包装の内訳は、パック・カップ類が最も多く 39.6%、次いで、包装フィルム類が 35.7%、その他ボトルが 12.8%と続いている。

プラスチック製容器包装中には、外側汚れ 2.3%と残留物あり 1.9%が含まれている。

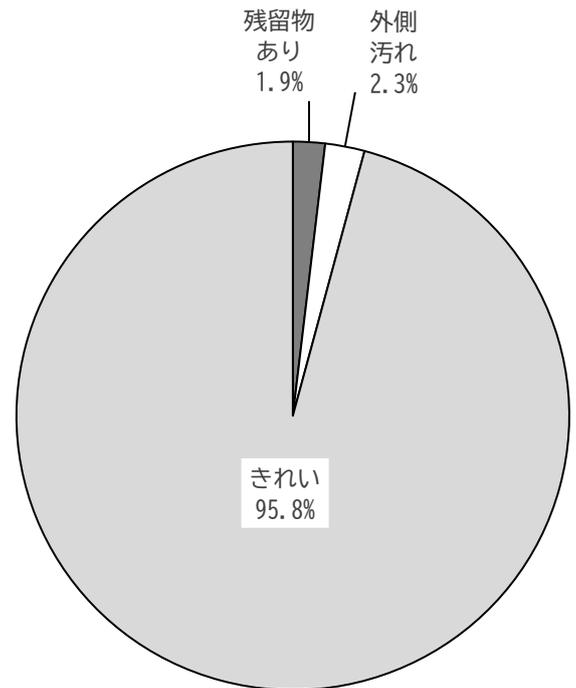
図表 3-6-1 プラスチック製容器包装中のプラスチック製容器包装の汚れ状況

分別区分	項目	No.	排出量(kg)					割合			
			残留物あり	外側汚れ	きれい	合計		残留物あり	外側汚れ	きれい	
						重量	割合				
PETボトル	しょう油用	1	0.20	0.09	0.43	0.72	0.8%	27.8%	12.5%	59.7%	
	飲料用	2	0.08	0.05	1.41	1.54	1.6%	5.2%	3.2%	91.6%	
その他 プラスチック製 容器包装	包装フィルム類	包装フィルム	3	0.12	0.50	33.10	33.72	35.7%	0.4%	1.5%	98.2%
		レジ袋	4	0.00	0.07	0.94	1.01	1.1%	0.0%	6.9%	93.1%
	PETボトルキャップ	5	0.00	0.00	1.74	1.74	1.8%	0.0%	0.0%	100.0%	
	PETボトル	その他	6	0.00	0.00	0.32	0.32	0.3%	0.0%	0.0%	100.0%
	その他ボトル	食品用	7	0.48	0.24	2.41	3.13	3.3%	15.3%	7.7%	77.0%
		飲料用	8	0.00	0.01	1.73	1.74	1.8%	0.0%	0.6%	99.4%
		その他	9	0.05	0.13	7.02	7.20	7.6%	0.7%	1.8%	97.5%
	パック・ カップ類	食品用	10	0.82	0.83	33.21	34.86	36.9%	2.4%	2.4%	95.3%
		飲料用	11	0.00	0.00	0.81	0.81	0.9%	0.0%	0.0%	100.0%
		その他	12	0.00	0.00	1.72	1.72	1.8%	0.0%	0.0%	100.0%
	トレイ	無色発泡樹脂	13	0.00	0.12	0.83	0.95	1.0%	0.0%	12.6%	87.4%
		色付発泡樹脂	14	0.01	0.05	1.19	1.25	1.3%	0.8%	4.0%	95.2%
	その他容器包装		15	0.01	0.09	3.65	3.75	4.0%	0.3%	2.4%	97.3%
	合計			1.77	2.18	90.51	94.46	100.0%	1.9%	2.3%	95.8%

(品目別割合)



(汚れ状況)



3.7 製品プラスチックの品目

(1) 燃やすごみ

① 家庭ごみ

家庭ごみの燃やすごみの製品プラスチックの組成は、プラスチックのみが 86.0%、複合品が 14.0%である。

表 3-7-1 家庭ごみの燃やすごみの製品プラスチックの品目別の重量と割合

製品名	個数	重量(kg)	重量割合
CD	48	0.81	1.9%
ハンガー	41	1.38	3.3%
エコポリポット	32	0.32	0.8%
ケース(ふたなし)	25	2.03	4.8%
看板	23	0.46	1.1%
歯ブラシ	22	0.23	0.5%
マット	14	0.90	2.1%
バッグ	11	0.59	1.4%
クリアファイル	11	0.27	0.6%
トートバッグ	5	0.16	0.4%
スポンジ	4	0.08	0.2%
トレイ	3	0.48	1.1%
DVD	3	0.31	0.7%
皿	3	0.20	0.5%
スマホカバー	3	0.08	0.2%
ヘルメット	2	0.79	1.9%
フォトフレーム	2	0.36	0.8%
板	2	0.34	0.8%
ボウル	2	0.34	0.8%
ブラシ	2	0.14	0.3%
コップ	2	0.11	0.3%
衣装袋	2	0.10	0.2%
ブルーシート	1	2.57	6.1%
テープカッター	1	1.18	2.8%
DVDケース	1	0.48	1.1%
服	1	0.45	1.1%
ボンチョ	1	0.33	0.8%
制作マット	1	0.32	0.8%
卵ケース	1	0.31	0.7%
カップ	1	0.24	0.6%
ビデオケース	1	0.19	0.4%
縄跳び	1	0.15	0.4%
衣装カバー	1	0.14	0.3%
洗濯ハンガー	1	0.13	0.3%
ラック	1	0.12	0.3%
おぼん	1	0.11	0.3%
製氷器	1	0.11	0.3%
貯金箱	1	0.11	0.3%
ノズル	1	0.11	0.3%
かざり	1	0.10	0.2%
ガラスふき	1	0.10	0.2%
ソロバン	1	0.10	0.2%
台所三角ケース	1	0.10	0.2%
リコーダー	1	0.09	0.2%
フォトケース	1	0.08	0.2%
フトンたたき	1	0.08	0.2%
ボディスポンジ	1	0.08	0.2%
カレンダー立て	1	0.07	0.2%
台所排水溝ふた	1	0.07	0.2%
車カバー	1	0.06	0.1%
衣装ケース	1	0.05	0.1%
自転車カゴカバー	1	0.05	0.1%
タッパ	1	0.05	0.1%
筒	1	0.05	0.1%
ブグカバー	1	0.04	0.1%
ロール袋		3.98	9.4%
市販袋		3.03	7.2%
ラップ		2.88	6.8%
おもちゃ		1.18	2.8%
ジップロック		0.89	2.1%
緩衝材		0.84	2.0%
台所用品		0.75	1.8%
文房具		0.47	1.1%
カトラリー		0.41	1.0%
ひも類		0.29	0.7%
容器(ふたあり)		0.29	0.7%
ビーズ		0.28	0.7%
プラモデル		0.22	0.5%
ケース(ふたなし)		0.15	0.4%
歯ブラシ		0.14	0.3%
クリーニング衣装袋		0.11	0.3%
スポンジ		0.09	0.2%
ハケ		0.05	0.1%
メガネ		0.04	0.1%
スプーン		0.03	0.1%
ビニール手袋		0.03	0.1%
50g未満		1.56	3.7%
プラのみ合計		36.41	86.0%
バッグ	9	1.69	4.0%
クリスマスツリー	2	0.59	1.4%
ジャンパー	1	0.50	1.2%
ラック	1	0.38	0.9%
リュックサック	1	0.30	0.7%
フトン入れバッグ	1	0.28	0.7%
うちわ	7	0.18	0.4%
洗濯ネット	5	0.16	0.4%
シャワーヘッド	1	0.15	0.4%
箱	1	0.13	0.3%
ケース(ふたなし)	1	0.12	0.3%
スマホケース	2	0.12	0.3%
カチューシャ	4	0.11	0.3%
ペン類	2	0.12	0.3%
衣装カバー	1	0.07	0.2%
イヤーマナー	1	0.07	0.2%
カー用品	1	0.07	0.2%
ひも	3	0.05	0.1%
リコーダー入れ	1	0.05	0.1%
キーホルダー	5	0.04	0.1%
洗濯バサミ		0.06	0.1%
文房具		0.04	0.1%
カミソリ		0.03	0.1%
バッグ		0.02	0.0%
50g未満		0.62	1.5%
複合品合計		5.95	14.0%
製品プラスチック合計		42.36	100.0%

②事業系ごみ

事業系ごみの燃やすごみの製品プラスチックの組成は、プラスチックのみが 100.0%である。

表 3-7-2 事業系ごみの燃やすごみの製品プラスチックの品目別の重量と割合

製品名		個数	重量(kg)	重量割合
プラスチックのみ	ボード板	2	0.23	18.4%
	ケース(ふたなし)	2	0.13	10.4%
	市販袋		0.23	18.4%
	ロール袋		0.12	9.6%
	ラップ		0.09	7.2%
	ジップロック		0.06	4.8%
	ケース(ふたなし)		0.02	1.6%
	緩衝材		0.02	1.6%
	50g未満		0.35	28.0%
	プラのみ合計		1.25	100.0%
製品プラスチック合計			1.25	100.0%

(2) 燃やさないごみ

燃やさないごみの製品プラスチックの組成は、プラスチックのみが 65.3%、複合品が 34.7%である。

表 3-7-3 燃やさないごみの製品プラスチックの品目別の重量と割合

製品名		個数	重量(kg)	重量割合
プラスチックのみ	マット	1	1.30	16.8%
	すのこ	1	0.83	10.7%
	イス	1	0.79	10.2%
	ケース(ふたなし)	1	0.20	2.6%
	ファイルスタンド	1	0.20	2.6%
	水筒	1	0.08	1.0%
	水筒のふた	2	0.08	1.0%
	ハンガー	1	0.06	0.8%
	照明カバー		0.31	4.0%
	容器(ふたあり)		0.24	3.1%
	容器		0.22	2.8%
	おもちゃ		0.09	1.2%
	ロール袋		0.08	1.0%
	ジップロック		0.06	0.8%
	文房具		0.06	0.8%
	市販袋		0.03	0.4%
	カトラリー		0.01	0.1%
	緩衝材		0.01	0.1%
	ラップ		0.01	0.1%
	50g未満		0.39	5.0%
プラのみ合計		5.05	65.3%	
複合品	洗濯ハンガー	4	0.87	11.3%
	キャスター	5	0.28	3.6%
	バッグ	1	0.28	3.6%
	スタンド	1	0.12	1.6%
	ペン類		0.25	3.2%
	文房具		0.19	2.5%
	台所用品		0.12	1.6%
	カミソリ		0.10	1.3%
	洗濯バサミ		0.06	0.8%
	インクカートリッジ		0.05	0.6%
	カミソリ		0.01	0.1%
	50g未満		0.35	4.5%
	複合品合計		2.68	34.7%
製品プラスチック合計			7.73	100.0%

(3) プラスチック製容器包装（家庭ごみ）

プラスチック製容器包装の製品プラスチックの組成は、プラスチックのみが 98.2%、複合品が 1.8%である。

表 3-7-4 プラスチック製容器包装の製品プラスチックの品目別の重量と割合

製品名		個数	重量(kg)	重量割合
プラスチックのみ	買物カゴ	2	1.26	10.4%
	バスマット	1	0.86	7.1%
	ケース	3	0.54	4.4%
	ボウルざる	4	0.5	4.1%
	タナ	1	0.32	2.6%
	ハンガー	4	0.23	1.9%
	ヒートカーラー	15	0.15	1.2%
	タオルかけ	2	0.11	0.9%
	ナップザック	2	0.1	0.8%
	DVDケース	1	0.09	0.7%
	ボウル	1	0.08	0.7%
	ブラシ	1	0.07	0.6%
	計量コップ	1	0.06	0.5%
	カップ	1	0.05	0.4%
	石けん入れ	1	0.05	0.4%
	容器	1	0.05	0.4%
	市販袋		1.84	15.1%
	ロール袋		1.01	8.3%
	ラップ		0.83	6.8%
	緩衝材		0.68	5.6%
	おもちゃ		0.4	3.3%
	ジップロック		0.31	2.5%
	歯ブラシ		0.3	2.5%
	カトラリー		0.18	1.5%
	台所用品		0.17	1.4%
	文房具		0.15	1.2%
	ひも類		0.1	0.8%
	容器(ふたあり)		0.07	0.6%
	くし		0.02	0.2%
	ペン類		0.02	0.2%
	ストロー		0.01	0.1%
50g未満		1.33	10.9%	
プラのみ合計		11.94	98.2%	
複合品	シャワーヘッド	1	0.15	1.2%
	50g未満		0.07	0.6%
	複合品合計		0.22	1.8%
製品プラスチック合計			12.16	100.0%

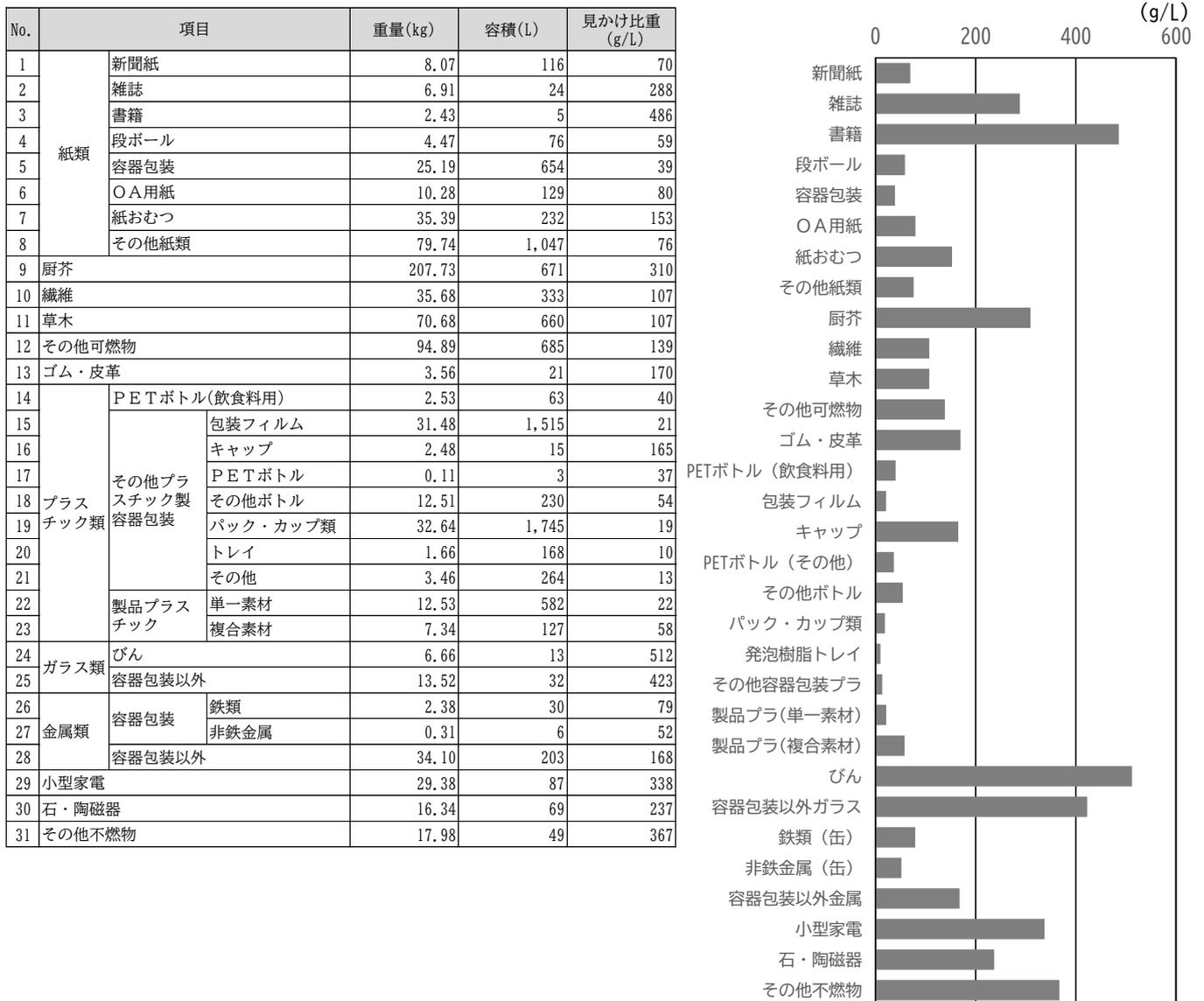
3.8 排出容器の見かけ比重

ごみ種別の排出容器の見かけ比重は、家庭ごみについては、燃やすごみが 0.129kg/L、燃やさないごみが 0.168kg/L、プラスチック製容器包装が 0.029kg/L である。事業系ごみについては、燃やすごみが 0.292kg/L である。

表 3-8-1 見かけ比重の調査結果

		重量(kg)	容積(L)	比重(kg/L)
家庭ごみ	燃やすごみ	1,150.45	8,940	0.129
	燃やさないごみ	143.84	854	0.168
	プラスチック製容器包装	112.90	3,856	0.029
事業系ごみ	燃やすごみ	107.91	370	0.292

図表 3-8-1 見かけ比重の調査結果（詳細）



3.9 過去の調査結果との比較

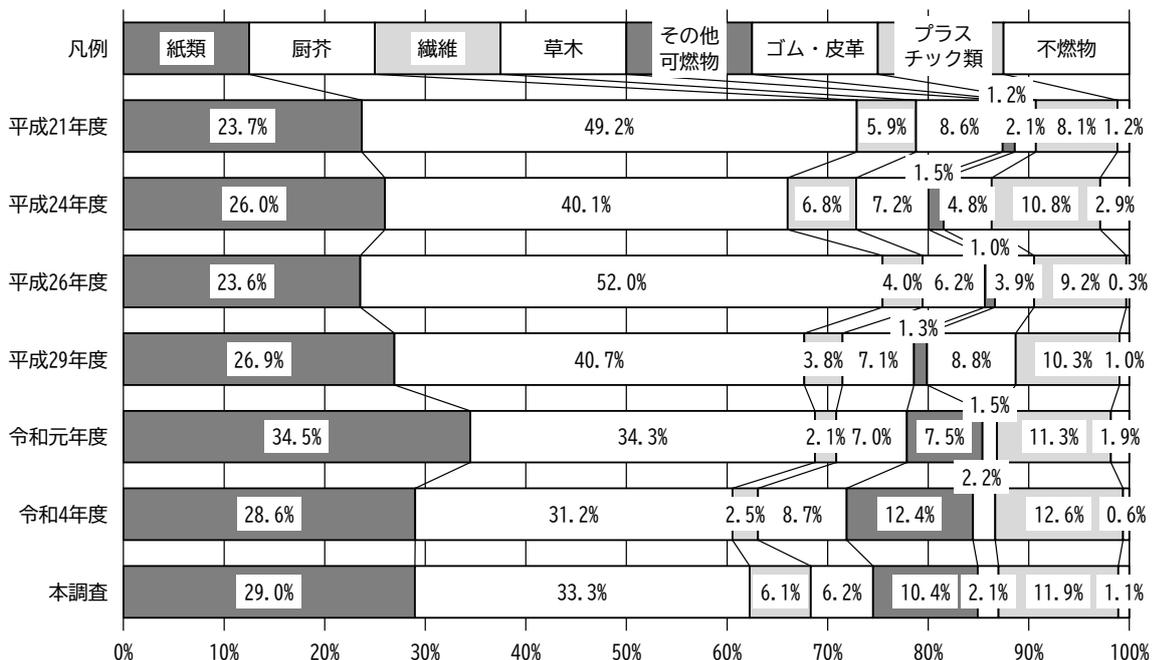
過去の組成調査との比較を行った。

(1) 燃やすごみ(家庭ごみと事業系ごみの合計)

令和4年度と比べて、本調査では繊維が3.6%増加し、草木が2.5%減少している。

図表 3-9-1 過去の調査結果との比較(燃やすごみ)

		平成21年度	平成24年度	平成26年度	平成29年度	令和元年度	令和4年度	本調査
紙類	新聞紙	4.8%	3.6%	3.1%	3.1%	2.1%	3.4%	1.5%
	雑誌	2.5%	1.9%	3.0%	2.5%	1.3%	1.2%	0.9%
	書籍	0.3%	0.1%	0.3%	0.6%	0.2%	0.4%	0.2%
	段ボール	1.2%	2.0%	0.3%	0.9%	0.8%	1.2%	0.7%
	容器包装	5.3%	4.5%	4.8%	4.6%	3.7%	5.4%	4.7%
	OA用紙	2.4%	1.8%	4.3%	2.4%	1.5%	1.6%	2.6%
	紙おむつ	3.8%	4.6%	4.5%	6.5%	5.4%	3.8%	5.7%
	その他紙類	5.7%	5.1%	6.6%	13.8%	10.4%	11.7%	12.6%
小計	26.0%	23.6%	26.9%	34.5%	25.4%	28.6%	29.0%	
厨芥		40.1%	52.0%	40.7%	34.3%	38.7%	31.2%	33.3%
繊維		6.8%	4.0%	3.8%	2.1%	5.3%	2.5%	6.1%
草木		7.2%	6.2%	7.1%	7.0%	10.3%	8.7%	6.2%
その他可燃物		1.5%	1.0%	1.3%	7.5%	7.4%	12.4%	10.4%
ゴム・皮革		4.8%	3.9%	8.8%	1.5%	1.2%	2.2%	2.1%
プラスチック類	PETボトル	0.3%	0.4%	0.4%	0.4%	0.4%	0.3%	0.3%
	発泡樹脂トレイ	0.2%	0.1%	0.2%	0.1%	0.1%	0.1%	0.1%
	その他容器包装	5.6%	4.4%	6.8%	6.7%	7.0%	9.1%	8.1%
	容器包装以外	4.7%	4.3%	2.9%	4.0%	3.5%	3.1%	3.4%
	小計	10.8%	9.2%	10.3%	11.3%	11.0%	12.6%	11.9%
びんガラス類	容器包装	0.3%	0.1%	0.0%	0.0%	0.0%	0.1%	0.1%
	容器包装以外	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
	小計	0.3%	0.1%	0.0%	0.1%	0.1%	0.1%	0.1%
金属類	容器包装	0.2%	0.0%	0.7%	0.0%	0.1%	0.0%	0.0%
	容器包装以外	0.4%	0.1%	0.1%	0.1%	0.2%	0.3%	0.3%
	小計	0.6%	0.1%	0.8%	0.2%	0.3%	0.3%	0.3%
小型家電		-	-	0.1%	0.0%	0.2%	0.2%	0.2%
石・陶磁器		0.1%	0.0%	0.1%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
その他不燃物		1.9%	0.1%	0.0%	1.5%	0.1%	1.2%	0.5%
合計		100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%



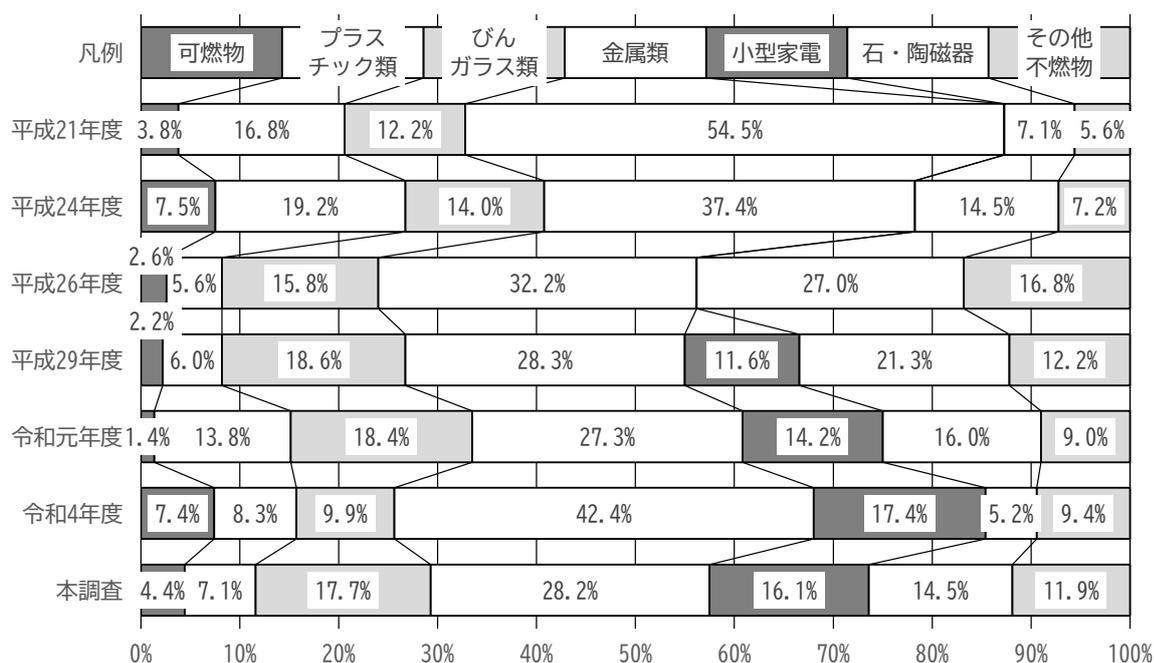
(2) 燃やさないごみ(家庭ごみと事業系ごみの合計)

令和4年度と比べて、本調査ではびんガラス類が7.8%増加し、金属類が14.2%減少している。

図表 3-9-2 過去の調査結果との比較(燃やさないごみ)

		平成21年度	平成24年度	平成26年度	平成29年度	令和元年度	令和4年度	本調査
紙類	新聞紙	0.3%	0.1%	0.5%	0.1%	0.2%	0.2%	0.7%
	雑誌	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
	書籍	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.4%
	段ボール	0.2%	0.1%	0.5%	0.8%	0.3%	0.5%	0.3%
	容器包装	0.5%	0.3%	0.1%	0.1%	0.1%	0.3%	0.2%
	OA用紙	0.0%	0.0%	0.1%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
	紙おむつ	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
	その他紙類	0.2%	0.0%	0.0%	0.2%	0.1%	0.6%	0.1%
小計	1.2%	0.5%	1.2%	1.2%	0.8%	1.6%	1.7%	
厨芥		1.4%	0.9%	0.4%	0.0%	4.1%	1.0%	0.0%
繊維		0.2%	0.0%	0.2%	0.0%	0.1%	0.0%	0.0%
草木		2.9%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
その他可燃物		1.0%	0.6%	0.1%	0.0%	1.2%	0.7%	1.7%
ゴム・皮革		0.8%	0.6%	0.3%	0.1%	0.5%	4.1%	1.1%
プラスチック類	PETボトル	0.3%	0.1%	0.4%	0.0%	0.1%	0.0%	0.1%
	発泡樹脂トレイ	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.6%	0.0%
	その他容器包装	2.3%	0.8%	1.8%	1.1%	2.9%	1.0%	0.6%
	容器包装以外	16.6%	4.7%	3.8%	12.6%	6.4%	6.7%	6.5%
	小計	19.2%	5.6%	6.0%	13.8%	9.5%	8.3%	7.1%
びんガラス類	容器包装	9.4%	9.8%	10.0%	8.0%	7.4%	9.5%	7.4%
	容器包装以外	4.6%	6.0%	8.6%	10.4%	3.7%	0.3%	10.3%
	小計	14.0%	15.8%	18.6%	18.4%	11.2%	9.9%	17.7%
金属類	容器包装	2.0%	2.7%	3.7%	2.0%	3.4%	7.8%	1.8%
	容器包装以外	35.4%	29.5%	24.6%	25.4%	40.6%	34.6%	26.4%
	小計	37.4%	32.2%	28.3%	27.3%	44.0%	42.4%	28.2%
小型家電		-	-	11.6%	14.2%	7.3%	17.4%	16.1%
石・陶磁器		14.5%	27.0%	21.3%	16.0%	13.8%	5.2%	14.5%
その他不燃物		7.2%	16.8%	12.2%	9.0%	7.5%	9.4%	11.9%
合計		100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%

※令和6年度の不燃ごみの調査は、家庭ごみでのみ行った。

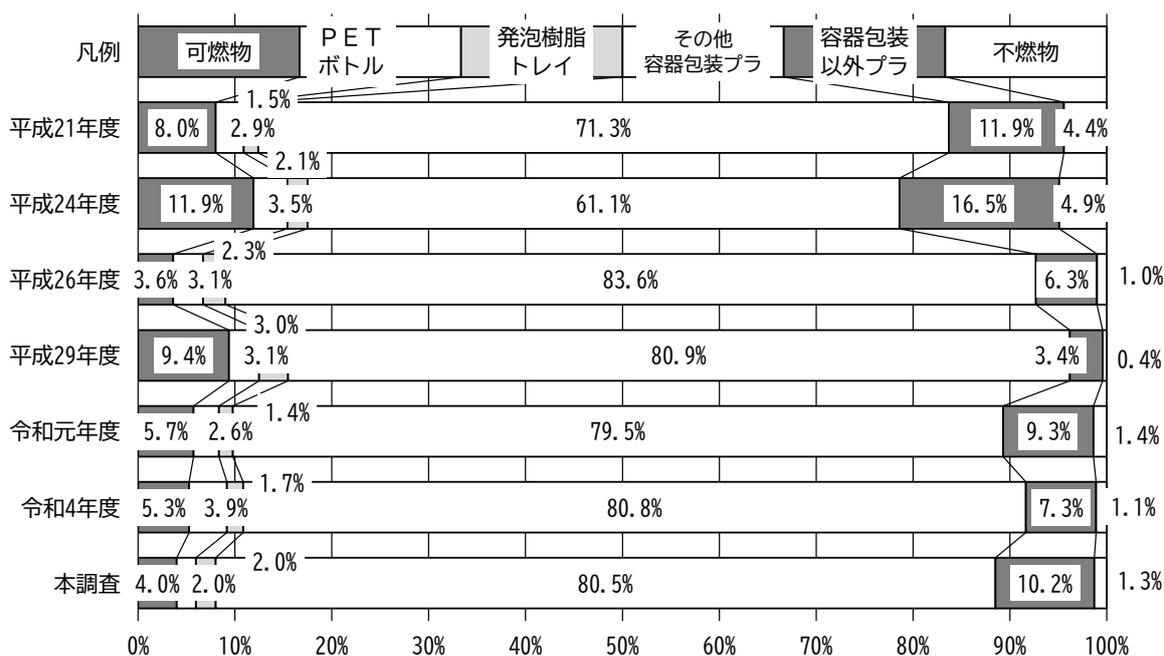


(3) プラスチック製容器包装

令和4年度と比べて、本調査では容器包装以外のプラスチック類が2.9%増加し、PETボトルが1.9%減少している。

図表 3-9-3 過去の調査結果との比較(プラスチック製容器包装)

		平成21年度	平成24年度	平成26年度	平成29年度	令和元年度	令和4年度	本調査
紙類	新聞紙	0.6%	0.2%	0.2%	0.2%	0.1%	0.1%	0.0%
	雑誌	0.2%	0.2%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
	書籍	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
	段ボール	0.4%	0.0%	0.1%	0.1%	0.0%	0.0%	0.0%
	容器包装	1.4%	0.7%	0.7%	1.3%	2.2%	1.2%	0.4%
	OA用紙	0.1%	0.0%	0.2%	0.1%	0.3%	0.0%	0.0%
	紙おむつ	0.1%	0.9%	0.1%	0.2%	0.0%	0.1%	0.0%
	その他紙類	1.9%	0.2%	0.3%	1.1%	1.2%	0.8%	0.3%
小計	4.7%	2.2%	1.6%	2.9%	3.8%	2.3%	0.8%	
厨芥		2.6%	0.8%	3.4%	1.1%	1.7%	1.4%	0.4%
繊維		0.6%	0.5%	0.3%	0.4%	0.1%	0.2%	0.0%
草木		0.3%	0.0%	0.0%	0.2%	0.0%	0.0%	0.0%
その他可燃物		0.4%	0.0%	0.1%	0.9%	0.7%	1.2%	2.7%
ゴム・皮革		3.3%	0.1%	4.0%	0.3%	0.1%	0.2%	0.1%
プラスチック類	PETボトル	3.5%	3.1%	3.1%	2.6%	7.6%	3.9%	2.0%
	発泡樹脂トレイ	2.1%	2.3%	3.0%	1.4%	1.4%	1.7%	2.0%
	その他容器包装	61.1%	83.6%	80.9%	79.5%	74.7%	80.8%	80.5%
	容器包装以外	16.5%	6.3%	3.4%	9.3%	9.2%	7.3%	10.2%
	小計	83.2%	95.3%	90.4%	92.9%	93.0%	93.7%	94.8%
びんガラス類	容器包装	0.6%	0.1%	0.1%	0.4%	0.1%	0.3%	0.2%
	容器包装以外	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.1%	0.1%
	小計	0.6%	0.1%	0.1%	0.4%	0.1%	0.4%	0.2%
金属類	容器包装	1.9%	0.2%	0.1%	0.1%	0.2%	0.2%	0.1%
	容器包装以外	1.5%	0.2%	0.1%	0.4%	0.2%	0.4%	0.6%
	小計	3.4%	0.4%	0.2%	0.5%	0.4%	0.6%	0.7%
小型家電		-	-	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
石・陶磁器		0.6%	0.2%	0.0%	0.1%	0.0%	0.0%	0.1%
その他不燃物		0.3%	0.3%	0.1%	0.4%	0.2%	0.1%	0.2%
合計		100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%



3.10 適正排出率と資源など混入率

調査結果から、分別区分ごとに適正に排出されている割合（適正排出率）及び資源などの混入率を算出した。

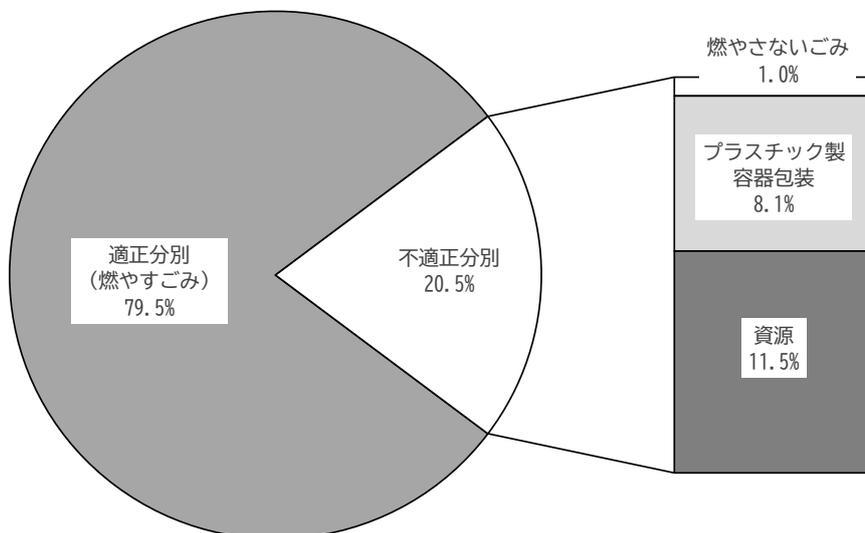
(1) 燃やすごみ（家庭ごみと事業系ごみの合計）

燃やすごみの適正排出率は79.5%、混入率は20.5%で、その内訳は、燃やさないごみが1.0%、プラスチック製容器包装が8.1%、資源が11.5%である。

資源の内訳は、紙類が10.9%と大半を占めており、紙類の内訳は容器包装が3.1%で最も多く、次いで、雑紙が2.7%、OA用紙が2.5%と続いている。

図表 3-10-1 適正排出率と資源など混入率（燃やすごみ）

項目			適正分別		不適正分別		
			燃やすごみ	燃やさないごみ	プラスチック製容器包装	資源	小計
資源	紙類	新聞紙				0.8%	0.8%
		雑誌				0.9%	0.9%
		書籍				0.2%	0.2%
		段ボール				0.7%	0.7%
		容器包装				3.1%	3.1%
		OA用紙				2.5%	2.5%
		雑紙				2.7%	2.7%
	小計				10.9%	10.9%	
	PETボトル				0.3%	0.3%	
	発泡樹脂トレイ				0.1%	0.1%	
飲食用びん				0.1%	0.1%		
飲食用缶				0.0%	0.0%		
プラスチック製容器包装					8.1%		8.1%
可燃物	厨芥	33.3%					33.3%
	紙くず	18.0%					18.0%
	繊維	6.1%					6.1%
	草木	6.2%					6.2%
	プラスチック類	3.4%					3.4%
	ゴム・皮革	2.1%					2.1%
	その他可燃物	10.4%					10.4%
不燃物	ガラス類		0.0%				0.0%
	金属類		0.3%				0.3%
	小型家電		0.2%				0.2%
	石・陶磁器		0.0%				0.0%
	その他不燃物		0.5%				0.5%
合計			79.5%	1.0%	8.1%	11.5%	100.0%



(2) 燃やさないごみ

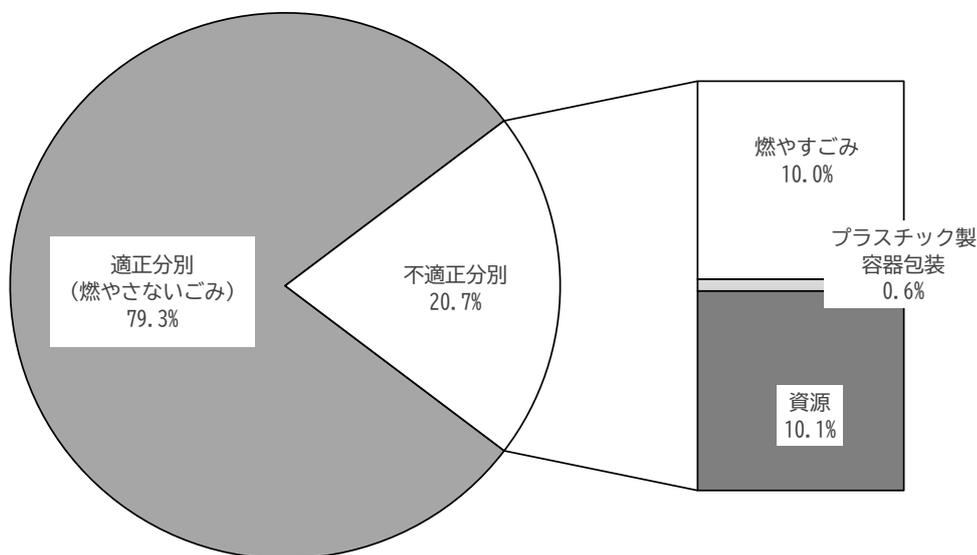
燃やさないごみの適正排出率は79.3%、混入率は20.7%で、その内訳は、燃やすごみが10.0%、プラスチック製容器包装が0.6%、資源が10.1%である。

燃やすごみの内訳は、容器包装以外のプラスチック類が6.5%を占めている。

資源の内訳は、飲食用びんが7.2%で最も多く、次いで、飲食用缶が1.8%と続いている。

図表 3-10-2 適正排出率と資源など混入率(燃やさないごみ)

項目		適正分別		不適正分別		
		燃やさないごみ	燃やすごみ	プラスチック製容器包装	資源	小計
資源	紙類	新聞紙			0.0%	0.0%
		雑誌			0.0%	0.0%
		書籍			0.4%	0.4%
		段ボール			0.3%	0.3%
		容器包装			0.1%	0.1%
		OA用紙			0.0%	0.0%
		雑紙			0.1%	0.1%
		小計			0.9%	0.9%
	PETボトル			0.1%	0.1%	
	発泡樹脂トレイ			0.0%	0.0%	
	飲食用びん			7.2%	7.2%	
	飲食用缶			1.8%	1.8%	
	プラスチック製容器包装			0.6%	0.6%	
可燃物	厨芥		0.0%		0.0%	
	紙くず		0.7%		0.7%	
	繊維		0.0%		0.0%	
	草木		0.0%		0.0%	
	プラスチック類		6.5%		6.5%	
	ゴム・皮革		1.1%		1.1%	
	その他可燃物		1.7%		1.7%	
不燃物	ガラス類	10.5%			10.5%	
	金属類	26.4%			26.4%	
	小型家電	16.1%			16.1%	
	石・陶磁器	14.5%			14.5%	
	その他不燃物	11.9%			11.9%	
合計		79.3%	10.0%	0.6%	10.1%	100.0%



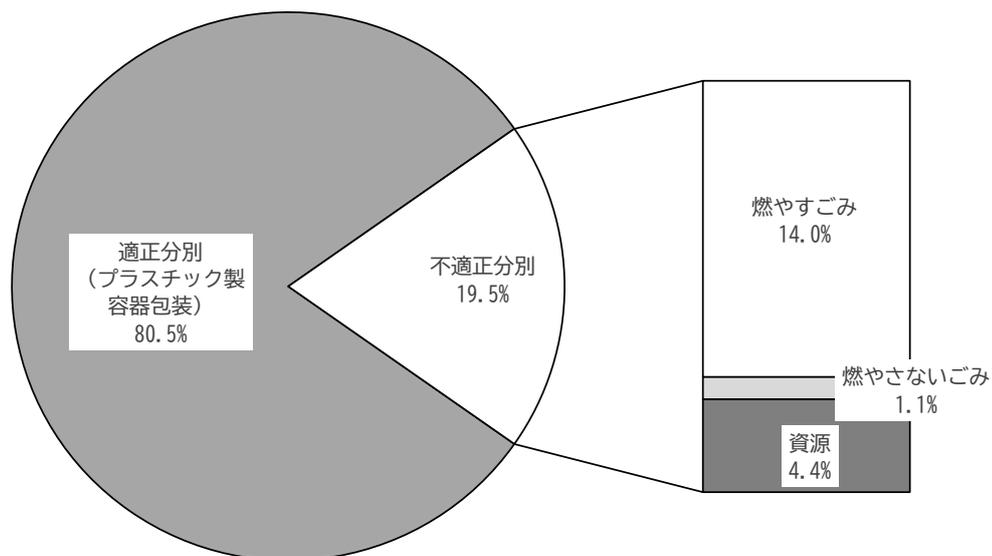
(3) プラスチック製容器包装

プラスチック製容器包装の適正排出率は80.5%、混入率は19.5%で、その内訳は、燃やすごみが14.0%、燃やさないごみが1.1%、資源が4.4%である。

燃やすごみの内訳は、容器包装以外のプラスチック類が10.2%と大半を占めている。

図表 3-10-3 適正排出率と資源など混入率(プラスチック製容器包装)

項目		適正分別	不適正分別			
		プラスチック製容器包装	燃やすごみ	燃やさないごみ	資源	小計
資源	紙類	新聞紙			0.0%	0.0%
		雑誌			0.0%	0.0%
		書籍			0.0%	0.0%
		段ボール			0.0%	0.0%
		容器包装			0.1%	0.1%
		OA用紙			0.0%	0.0%
		雑紙			0.0%	0.0%
		小計			0.2%	0.2%
	PETボトル			2.0%	2.0%	
	発泡樹脂トレイ			2.0%	2.0%	
	飲食用びん			0.1%	0.1%	
飲食用缶			0.1%	0.1%		
プラスチック製容器包装		80.5%				80.5%
可燃物	厨芥		0.4%			0.4%
	紙くず		0.7%			0.7%
	繊維		0.0%			0.0%
	草木		0.0%			0.0%
	プラスチック類		10.2%			10.2%
	ゴム・皮革		0.1%			0.1%
	その他可燃物		2.7%			2.7%
不燃物	ガラス類			0.1%		0.1%
	金属類			0.6%		0.6%
	小型家電			0.0%		0.0%
	石・陶磁器			0.1%		0.1%
	その他不燃物			0.2%		0.2%
合計		80.5%	14.0%	1.1%	4.4%	100.0%



3.11 目標達成に必要な分別協力率

葛飾区では、葛飾区一般廃棄物処理基本計画(第4次)において、令和12年度の区民一人一日あたりの区収集ごみ量425g/人日という目標を設定している。

本調査で明らかになった、燃やすごみと燃やさないごみへの資源物の混入状況、令和5年度のごみ量の実績値より、目標達成に必要な分別協力率について推計した。

(1) 令和5年度の品目別ごみ量推計

令和5年度の区収集ごみ量は76,651tで、人口と年間日数(366日)で除した区民一人一日あたりの区収集ごみ量は449g/人日である。

表3-11-1 令和5年度の区収集ごみ量

単位：t/年

分別区分		令和5年度
ごみ	燃やすごみ	72,914
	燃やさないごみ	1,206
	粗大ごみ	2,531
	ごみ合計	76,651
人口(人)		466,778
区民一人一日あたりごみ量(g/人日)		449

令和5年度の燃やすごみと燃やさないごみの量に、本調査で把握した組成割合を乗じることで推計した資源量は、燃やすごみが14,266t、燃やさないごみが129t、合計で14,394tである。

表3-11-2 令和5年度の品目別ごみ量推計

単位：t/年

		燃やすごみ	燃やさないごみ	粗大ごみ	合計
資源	紙類	新聞紙	561	0	561
		雑誌	627	0	627
		書籍	158	5	164
		段ボール	517	4	521
		容器包装	2,272	1	2,273
		OA用紙	1,846	0	1,846
		雑紙	1,996	1	1,997
	PETボトル	253	1	254	
	発泡樹脂トレイ	73	0	73	
	飲食用びん	58	87	146	
	飲食用缶	31	22	53	
	プラスチック製容器包装	5,874	7	5,881	
	小計	14,266	129	14,394	
	可燃物	57,936	957	58,892	
不燃物	712	121	833		
粗大物			2,531	2,531	
合計	72,914	1,206	2,531	76,651	
資源の混入率	19.6%	10.7%			

(2) 目標達成後の品目別ごみ量推計

一方、目標値は 425g/人日であることから、粗大ごみを含む区収集ごみ量全体で 5.3%のごみ減量が必要である。これに区収集ごみ量 76,651t を乗じると、目標達成のためには 4,097t の更なる減量が必要である。

その結果、分別協力率の向上で目標値を達成する場合には、燃やすごみと燃やさないごみに混入している資源物の 28.5%を減量する必要がある。

表 3-11-3 目標達成に必要な資源物の適正分別割合

一人一日あたりの区収集ごみ量(g/人日)	令和5年度	A	449	
	令和12年度目標値	B	425	
目標達成に必要な減量率			$C=1-(B/A)$	5.3%
区収集ごみ量(t/年)			D	76,651
目標達成に必要な減量ごみ量(t/年)			$E=D*C$	4,097
燃やすごみと燃やさないごみに含まれる資源量(t/年)			F	14,394
目標達成に必要な資源物の適正分別割合			$G=E/F$	28.5%

目標値を達成した場合のごみ量は、燃やすごみが 68,853t、燃やさないごみが 1,169t となる。また、資源物の混入率は、燃やすごみが現状の 19.6%から 14.8%、燃やさないごみが現状の 10.7%から 7.9%に減少することになる。

表 3-11-4 目標達成後の品目別ごみ量推計

		単位：t/年				
		燃やすごみ	燃やさないごみ	粗大ごみ	合計	
資源	紙類	新聞紙	401	0		401
		雑誌	448	0		448
		書籍	113	4		117
		段ボール	370	3		372
		容器包装	1,625	1		1,626
		OA用紙	1,320	0		1,320
		雑紙	1,428	0		1,429
	PETボトル	181	1		182	
	発泡樹脂トレイ	53	0		53	
	飲食用びん	42	62		104	
	飲食用缶	22	16		38	
	プラスチック製容器包装	4,202	5		4,207	
	小計		10,205	92		10,297
	可燃物		57,936	121		58,056
不燃物		712	957		1,669	
粗大物				2,531	2,531	
合計		68,853	1,169	2,531	72,554	
資源の混入率		14.8%	7.9%			

第4章 区民アンケート調査

4.1 調査方法

(1) 調査方法

区内に居住する区民のうち、無作為に抽出した3,000世帯を対象とし、調査票を郵送した。調査票は無記名式で、郵送またはオンラインで回収した。

(2) 調査期間

令和6年11月25日～12月13日

(3) 回収状況

表4-1-1にアンケートの回収状況を示す。本報告書では有効回答912件を集計の対象とした。

表4-1-1 区民アンケート調査の回収状況

発送数	3,000通
宛先不明による返還数	30通
有効回答数	912通（郵送：709、Web：203）
回答率	$912 \div (3,000 - 30) = 30.7\%$

(4) 質問項目

以下の項目について質問を行った（調査票は資料編に掲載）。

- ①フェイス項目
- ②ごみの減量について
- ③情報提供・PR活動について
- ④ごみ・資源の分別・リサイクルについて
- ⑤今後の区の取り組みについて

次節よりアンケート集計結果を示す。グラフ中のNは各質問の有効回答数を表す。

4.2 フェイス項目

(1) 回答者の性別・年齢

回答者の性別・年齢を図 4-2-1 に示す。令和 6 年 10 月 1 日現在の住民基本台帳に基づく年齢別人口(図 4-2-2)と比較すると、50 代以上が多く、40 代以下の回答は少なくなっている。

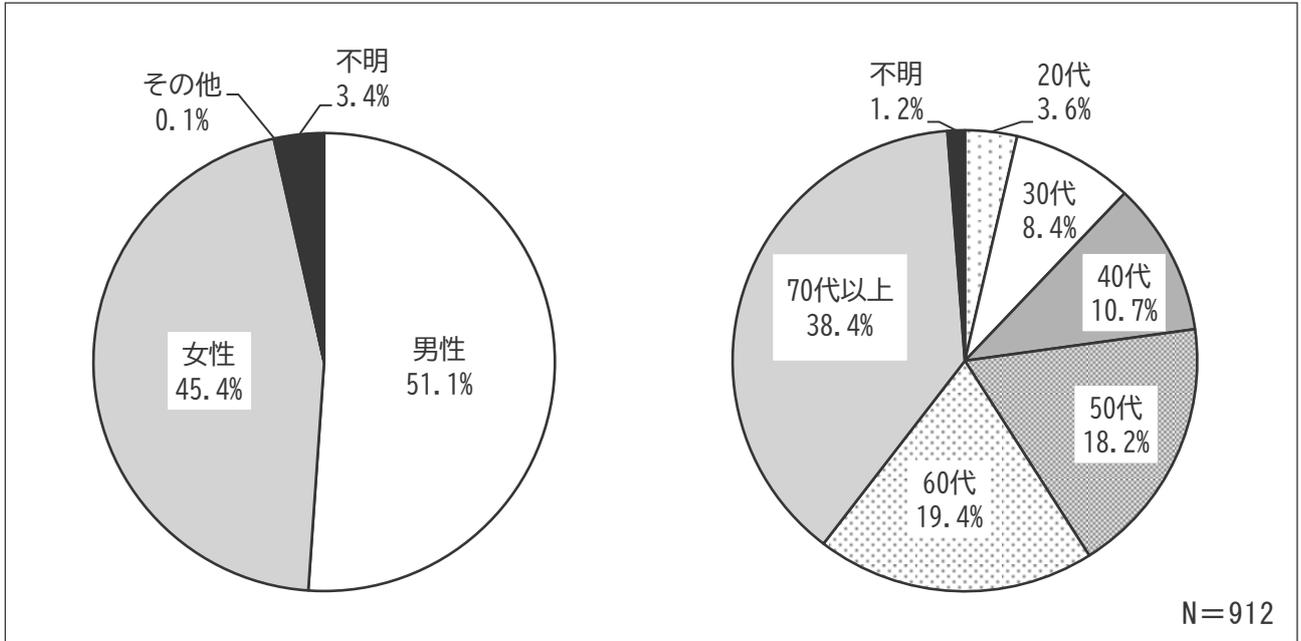


図 4-2-1 回答者の性別 (左)・年齢 (右)

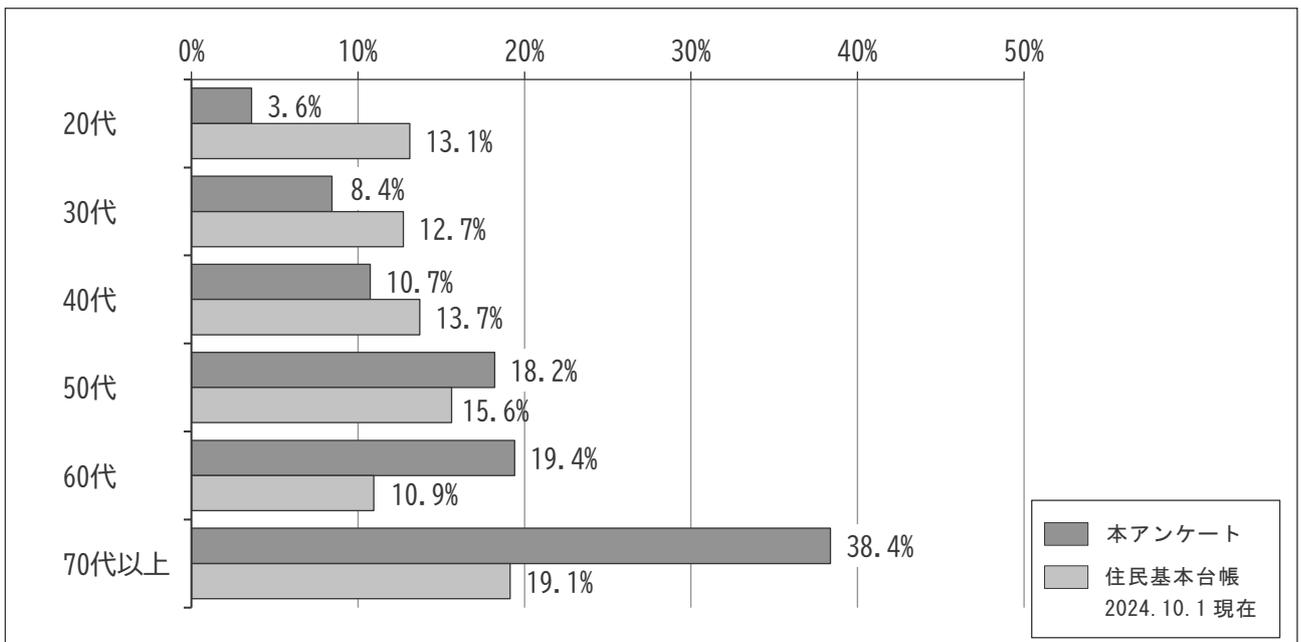


図 4-2-2 年齢構成の住民基本台帳統計との比較

(2) 回答者の世帯構成

回答者の世帯構成を図 4-2-3 に示す。令和 2 年国勢調査結果と比較すると、単身世帯の回答割合が低いことがわかる。

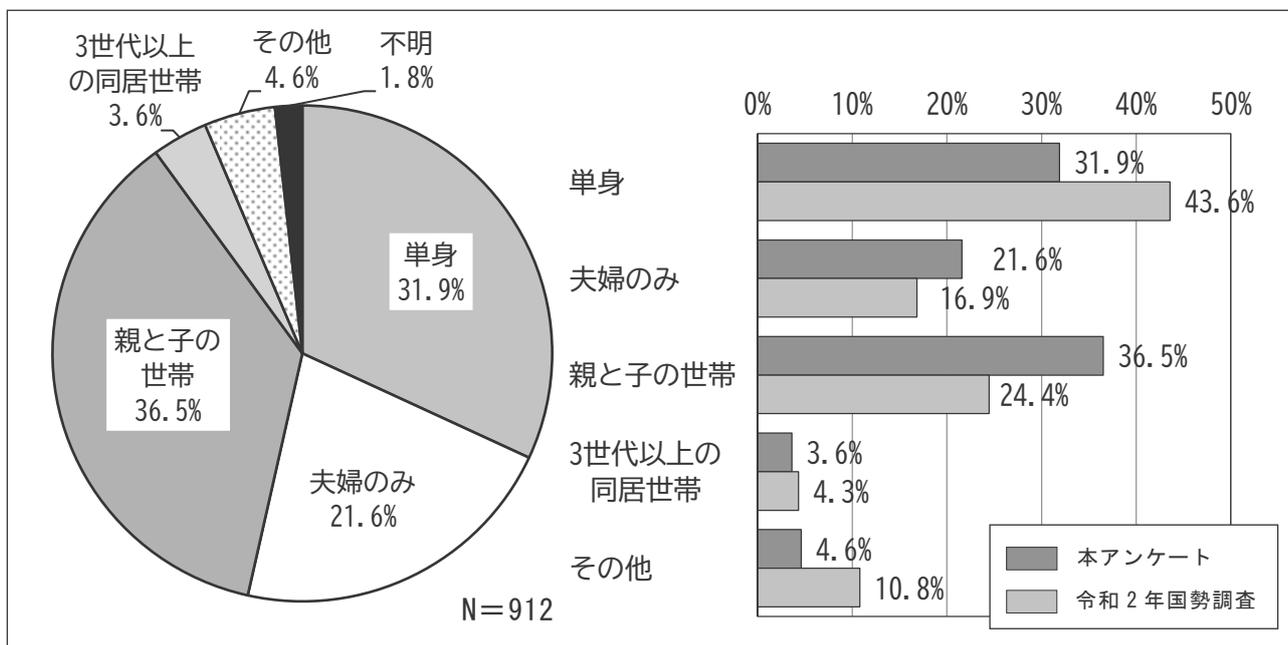


図 4-2-3 世帯構成 (左: アンケート集計、右: 国勢調査結果との比較)

(3) 世帯の中のごみ出し担当、普段買い物をする店

① 世帯の中のごみ出し担当

世帯の中のごみ出し担当は、「回答者自身」が 79.5%、「自分以外」が 18.6%である。

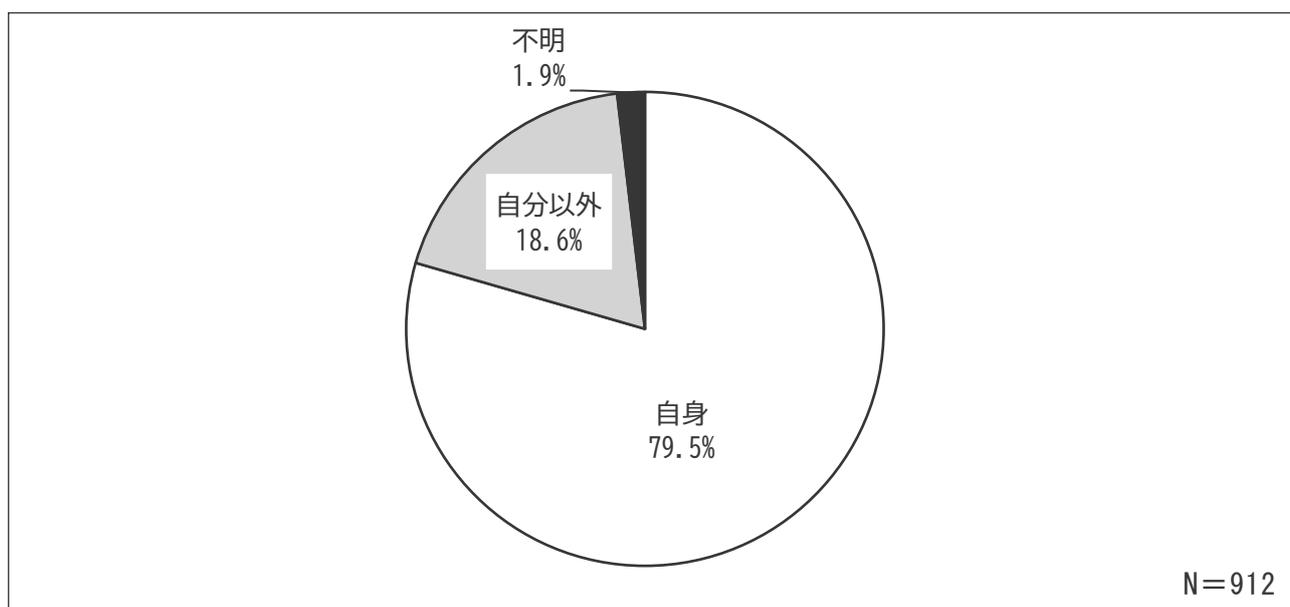


図 4-2-4 世帯におけるごみ出し担当

男女別に見ると、男性回答者の72.2%、女性回答者の88.6%がごみ出し担当である。

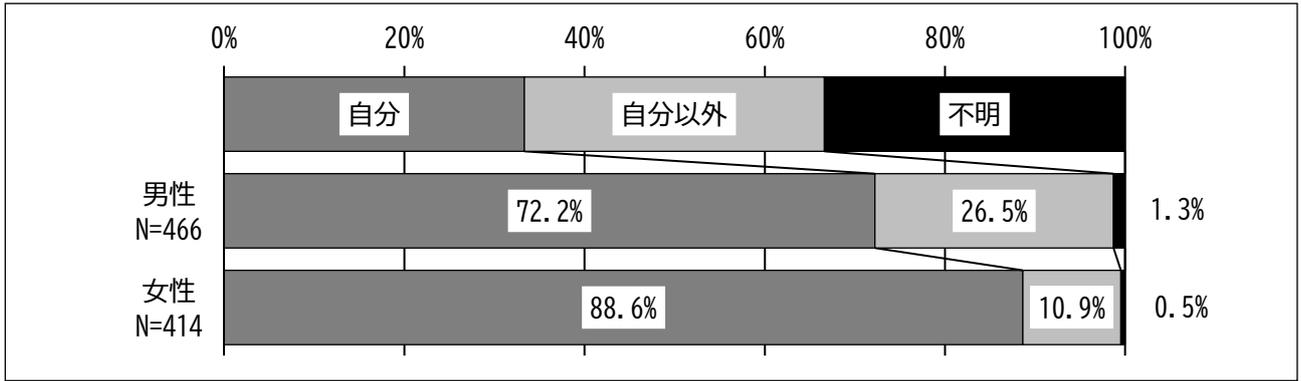


図 4-2-5 世帯におけるごみ出し担当（男女別）

② 普段食料品・飲料を購入する店舗

本調査では、普段食料品・飲料を購入する店舗種別を2つまで答えていただき、フェイス項目の1つに加えた。9割の回答者が区内のスーパーマーケットを挙げており、次いで、区内のコンビニエンスストア、区内の商店・商店街が続いている。

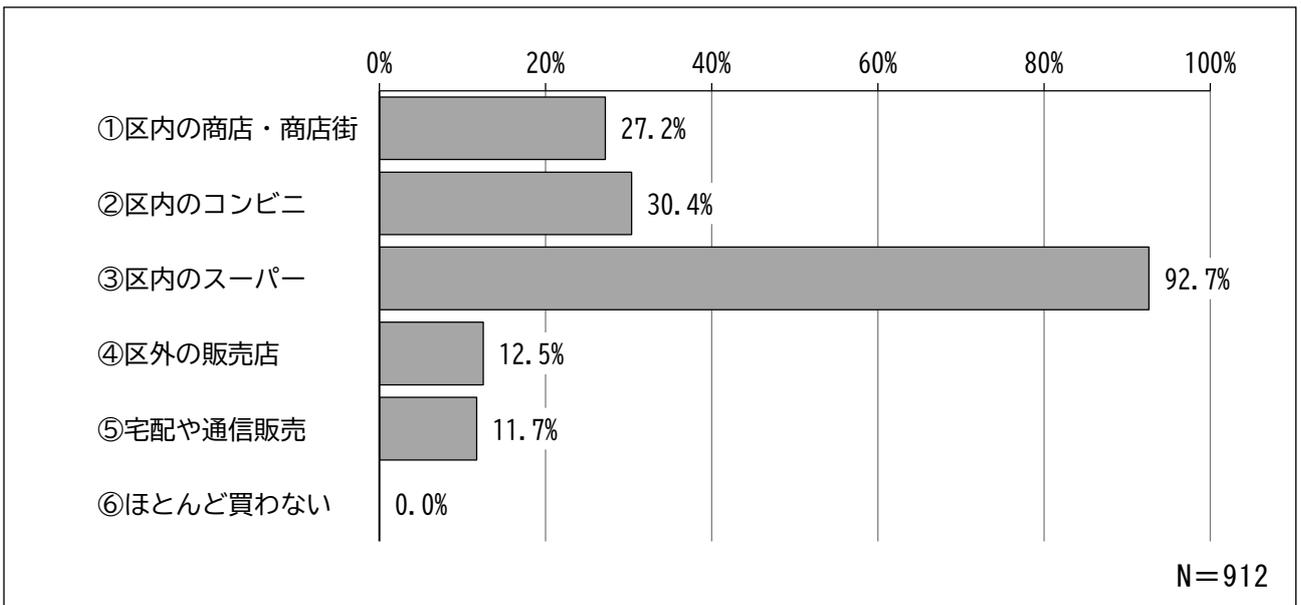


図 4-2-6 普段食料品・飲料を購入する店舗

表 4-2-1 に示すように購入店舗の複数回答の組み合わせは、無回答も含め 18 のパターンがあった。

表 4-2-1 普段食料品、飲料を購入する店舗の組み合わせ

カテゴリー		回答数	割合	クロス集計上のカテゴリー	
○ が 1 つ	区内の商店・商店街	7	0.8%	5 その他	
	区内のコンビニ	5	0.5%	5 その他	
	区内のスーパー	215	23.6%	1 区内スーパーのみ	
	区外の販売店	7	0.8%	5 その他	
	宅配や通信販売	2	0.2%	5 その他	
	ほとんど買わない	0	0.0%	5 その他	
○ が 2 つ	区内のスーパー	区内の商店・商店街	203	22.3%	2 区内スーパー+区内商店（商店街）
		区内のコンビニ	233	25.5%	3 区内スーパー+区内コンビニ
		区外の販売店	87	9.5%	4 区内スーパー+区外販売店、通販等
		通販・宅配	87	9.5%	4 区内スーパー+区外販売店、通販等
	区内のコンビニ	区内の商店・商店街	12	1.3%	5 その他
		区外の販売店	5	0.5%	5 その他
		通販・宅配	7	0.8%	5 その他
	区内の商店・商店街	区外の販売店	5	0.5%	5 その他
		通販・宅配	3	0.3%	5 その他
	区外の販売店・通販・宅配		3	0.3%	5 その他
3つ以上に○、または「ほとんど買わない」と他の選択肢の組み合わせ		20	2.2%	5 その他	
無回答		11	1.2%	5 その他	
合計		912	100.0%		

そこで図 4-2-7 に示すように回答数の多いものから 5 つのクロス集計上のカテゴリーを設定した。

購入店舗を 5 つのカテゴリーに分けた場合、図 4-2-7 に示すように「区内スーパーと区内コンビニ」が 25.5%と最も多く、次いで「区内スーパーのみ」が 23.6%、「区内スーパーと区外販売店・通信販売等」が 19.1%などとなっている。

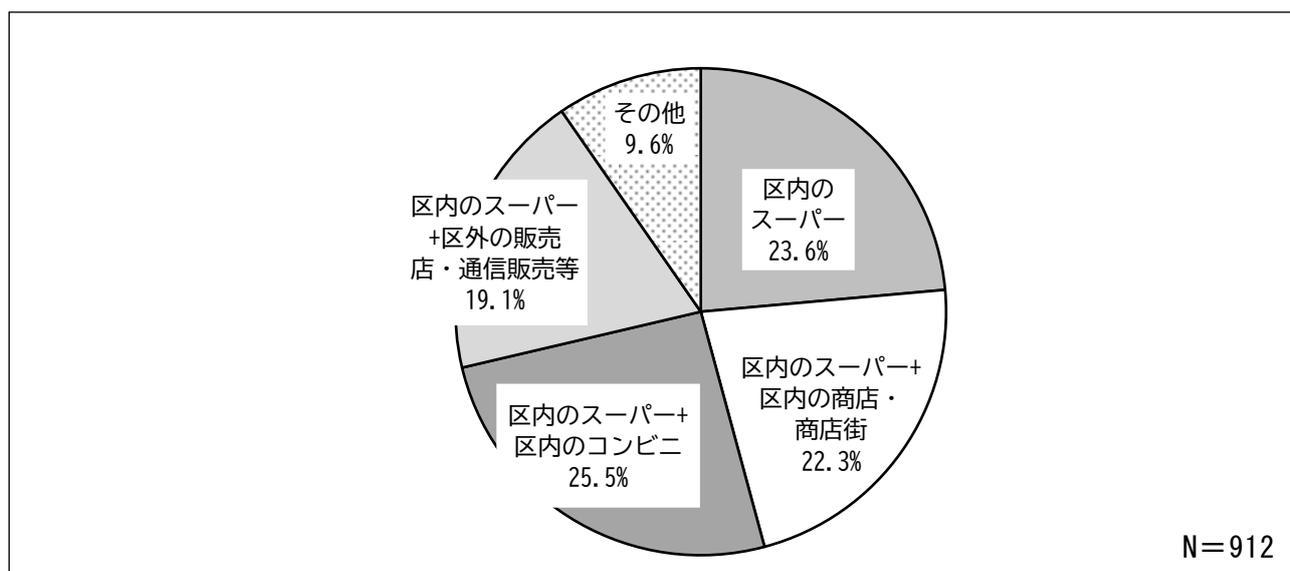


図 4-2-7 普段食料品、飲料を購入する店舗のまとめ

図 4-2-7 の普段食料品、飲料を購入する店舗を世帯構成・年齢別に集計したのが図 4-2-8 である。

「区内スーパーと区内コンビニ」を利用する割合は、「20・30 代夫婦のみ」(62.5%)、「20・30 代単身世帯」(56.9%) が多くなっている。「区内スーパーのみ」を利用する割合は、「20・30 代夫婦のみ」(37.5%)、「60 代以上単身」(31.1%)、「40・50 代夫婦のみ」(30.8%) が多くなっている。「区内スーパーと区内商店・商店街」を利用する割合は、「40・50 代夫婦のみ」(30.8%)、「20・30 代ファミリー世帯等」(30.6%)、「60 代夫婦のみ」(28.6%) が高くなっている。

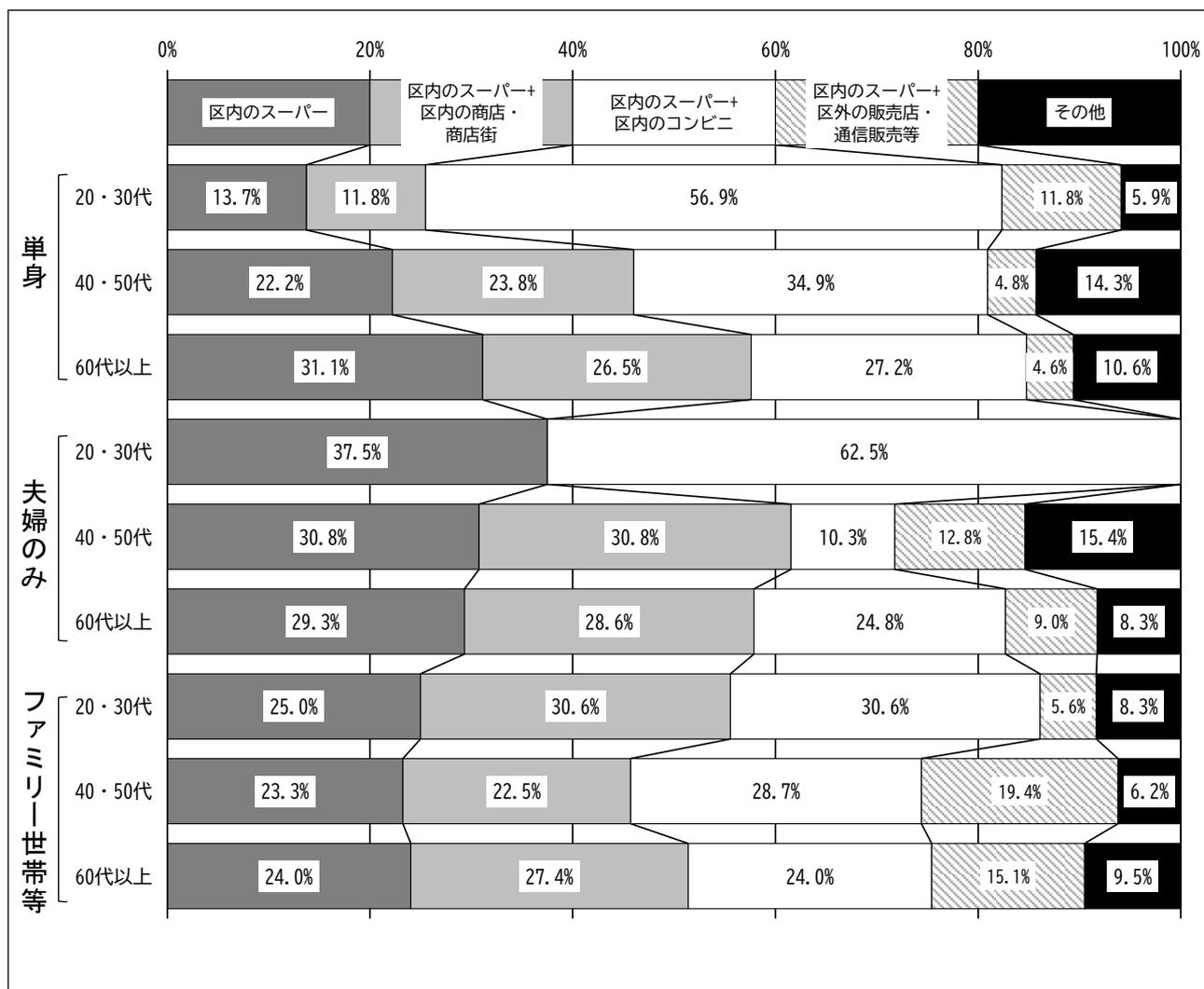


図 4-2-8 普段食料品、飲料を購入する店舗（世帯構成・年齢別）

4.3 ごみの減量について

(1) 日常のごみ減量行動について

問1 あなたが、日頃ごみの減量のために行っていることに○を付けてください。
(○はいくつでも)

①単純集計結果

「⑫資源物の分別徹底」が89.5%と最も多く、次いで、「②マイバッグ持参」が87.3%となっている。その他、「①詰め替え商品の選択」「⑦賞味期限切れを出さない」「⑧食べ残しを出さない」といった項目が6割以上の実施率となっている。

一方、「④ばら売り・量り売り商品の購入」「⑤リユースびんの利用」といった商品の選択に関する取り組みは1割以下と実施率が低くなっている。これは販売店の品揃えに属する問題であり、回答者のほとんどがスーパーを主な食料品などの購入先としている現状では、消費者としての選択の余地は大きくないと言える。

「⑬その他」欄には37件の具体的記入があり、「カトラリーを断る」「不要なストックは買わない」「資源回収をしているスーパー等に持って行く」などの回答があった。

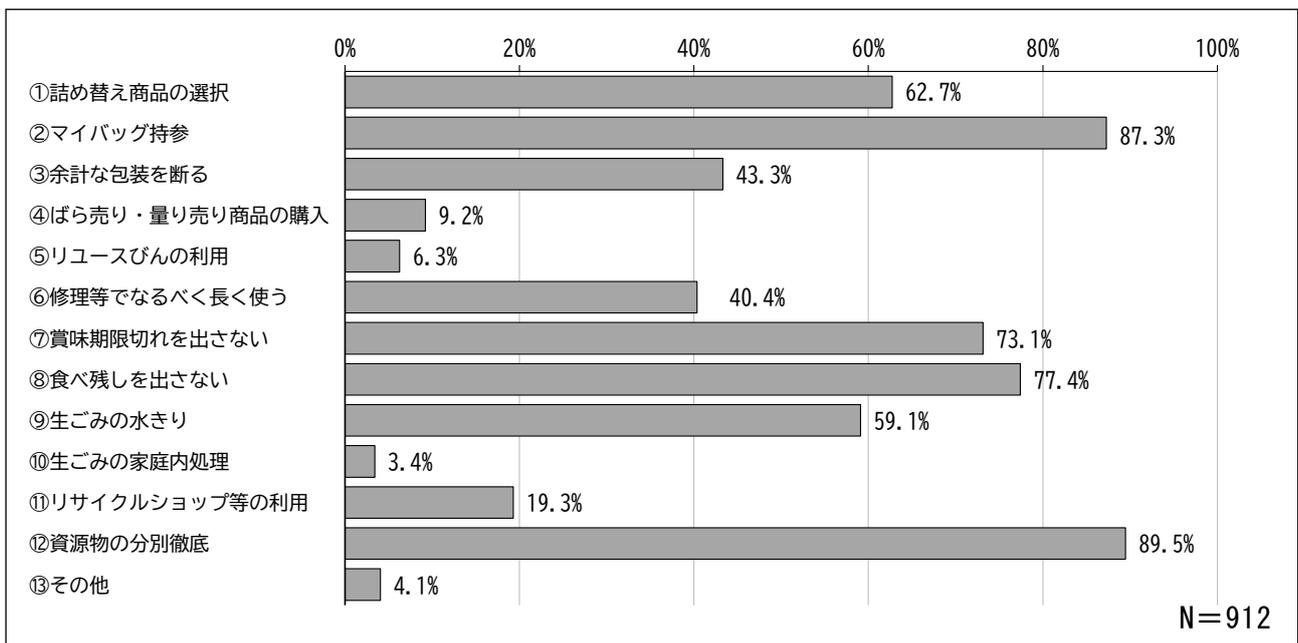


図 4-3-1 日頃ごみ減量のために行っていること

②クロス集計結果

年齢別に見ると、「③余計な包装を断る」「⑫資源物の分別徹底」は、年齢が高くなるにつれ実施率が高くなる傾向がある。

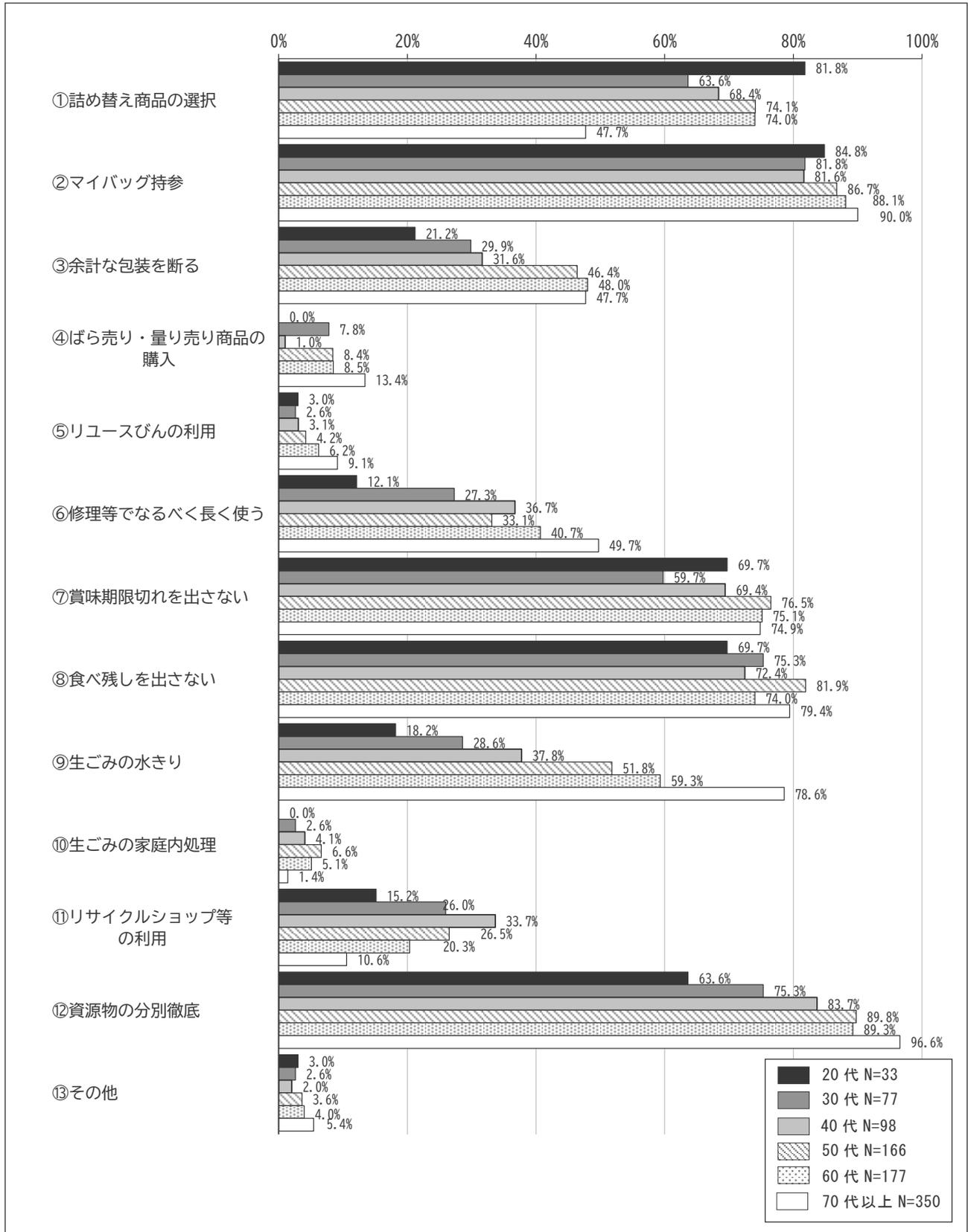


図 4-3-2 日頃ごみ減量のためにやっていること（年齢別）

世帯構成別に見ると、単身世帯においては「③余計な包装を断る」「⑦賞味期限切れを出さない」「⑧食べ残しを出さない」「⑨生ごみの水きり」「⑪リサイクルショップ等の利用」といった行動が、他の世帯構成に比べ高い傾向にある。

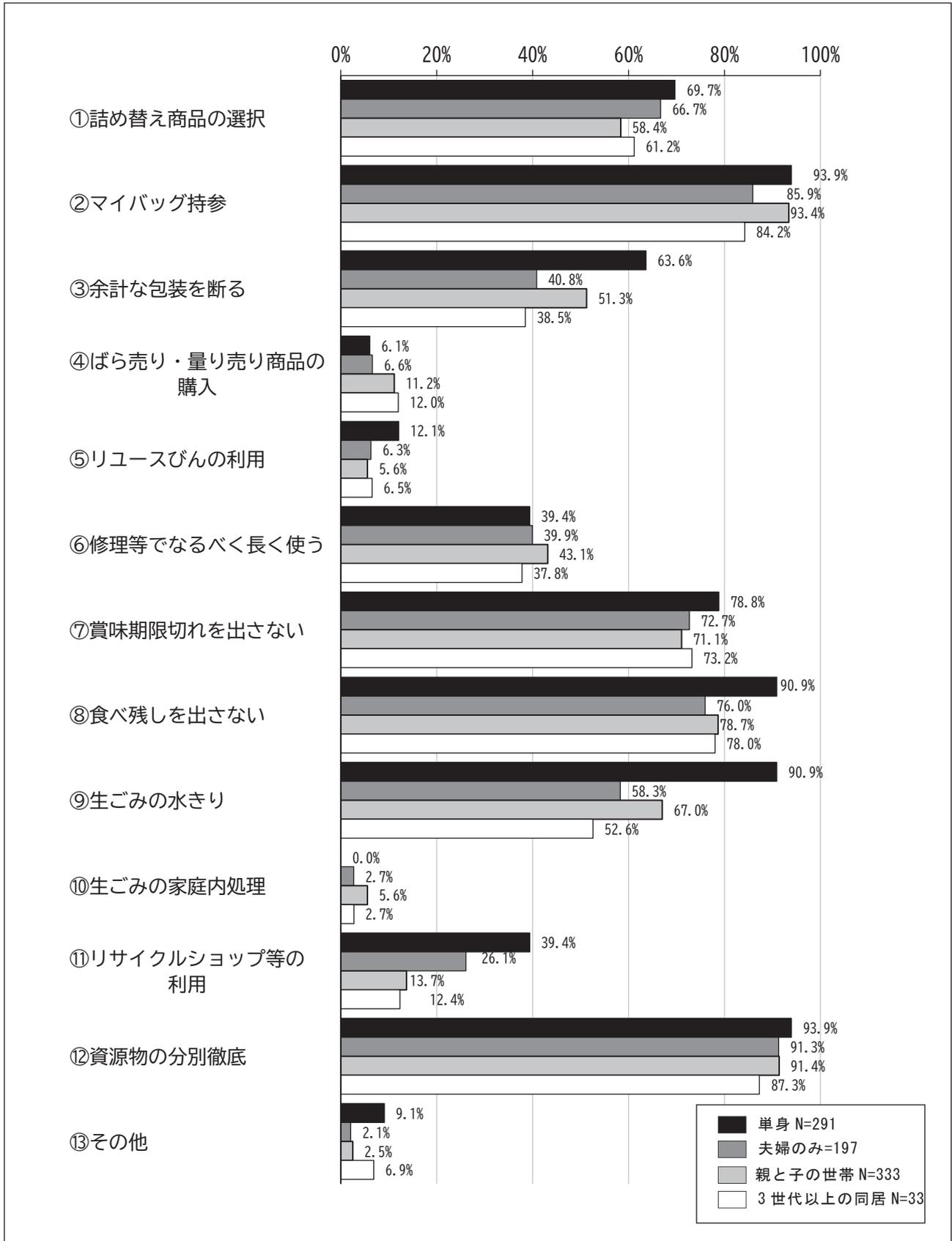


図 4-3-3 日頃ごみ減量のためにやっていること（世帯構成別）

(2) 生ごみの減量について

問2 生ごみについてお聞きします。
 あなたのご家庭では、生ごみをもっと減らせるとお考えですか。(〇は1つ)

①単純集計結果

生ごみの家庭内減量については、約4割が「減らせると思う」と回答している。

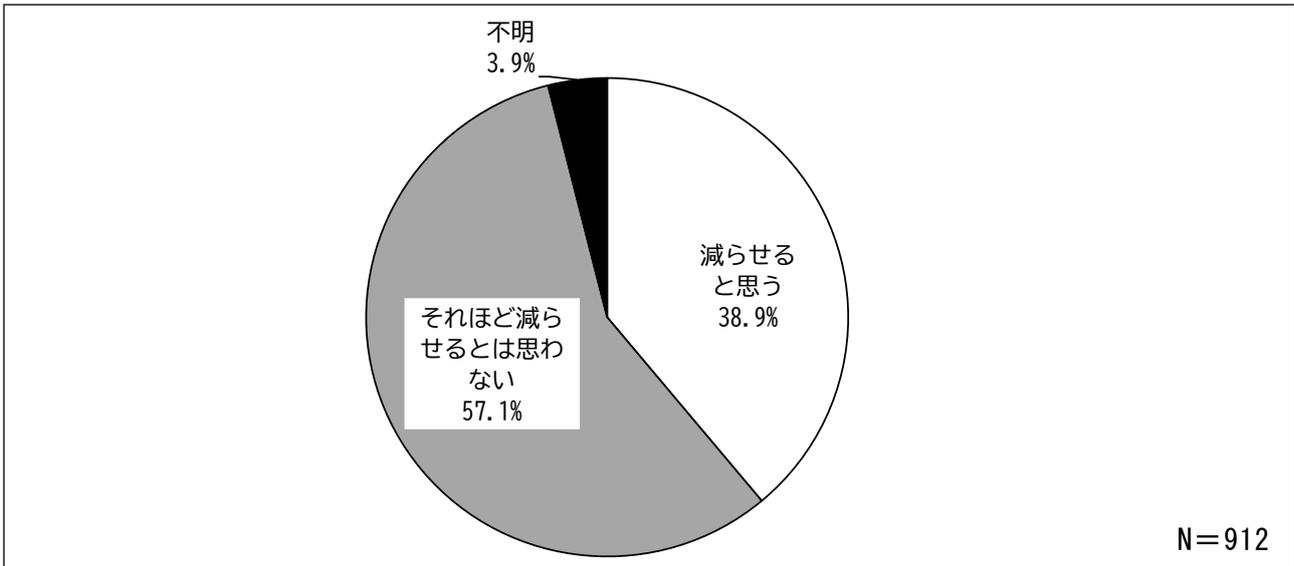


図 4-3-4 生ごみ減量の可能性について

②クロス集計結果

年齢別に見ると、年齢別の顕著な差は見られない。

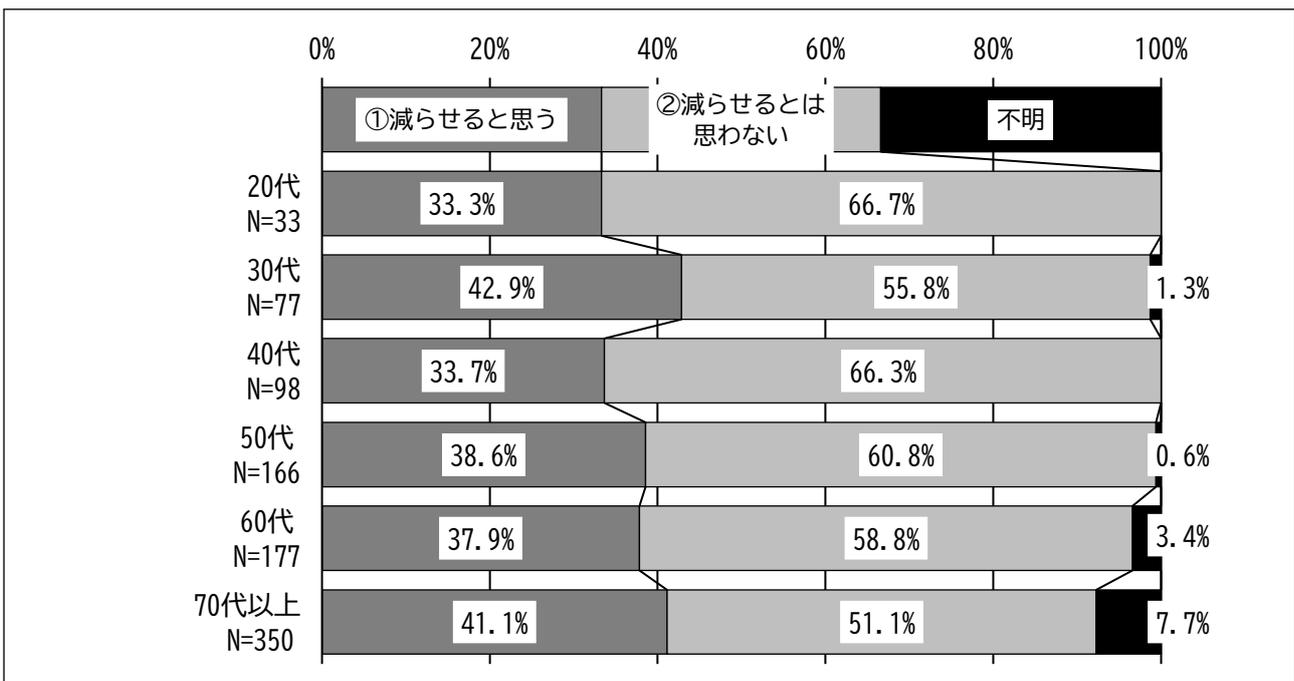


図 4-3-5 生ごみ減量の可能性について (年齢別)

③世帯構成別クロス集計

世帯構成別に見ると、「それほど減らせるとは思わない」という回答は親と子の世帯でやや多くなっている。

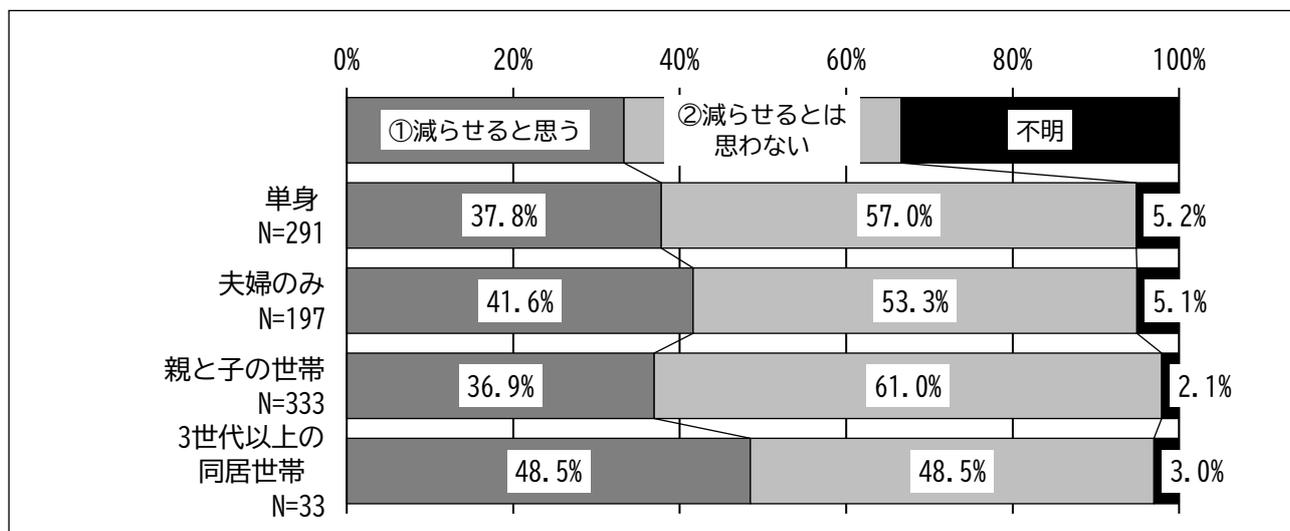


図 4-3-6 生ごみ減量の可能性について（世帯構成別）

問 2-1 減らせると思うことは何ですか。（〇はいくつでも）

【限定質問】問 2 で「1 減らせると思う」と回答した人のみ

減らせると思うことの内容では「③食べ残しを少なく」が 71.0%と最も多くなっている。

「⑤その他」欄には 25 件の具体的記入があり、「コンポストを利用する」「生ごみの水きりを十分に行う」「余計なものは買わない」などの回答があった。

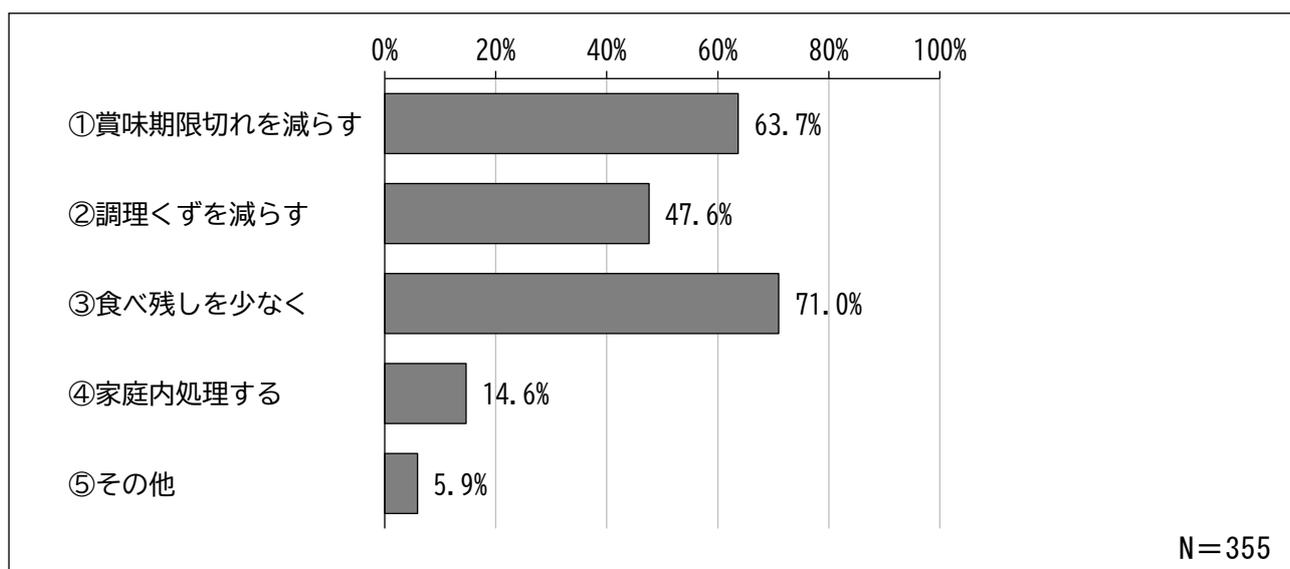


図 4-3-7 取り組み可能な生ごみ減量方法

問 2-2 減らせないと思う理由は何ですか。(〇は1つ)

【限定質問】問 2 で「2 それほど減らせるとは思わない」と回答した人のみ

「既に取り組みを行っている」が 52.6%、「生ごみがほとんど出ない」が 24.6%と、計 77.2%がこれ以上の減量余地はない趣旨の回答をしているが、「やり方がよく分からない」という回答も 12.3%あった。

「その他」欄には 19 件の具体的記入があり、「調理する関係上、皮などの生ごみは発生するから」「人数が多い」「ディスポーザーを使っているから」などの回答があった。

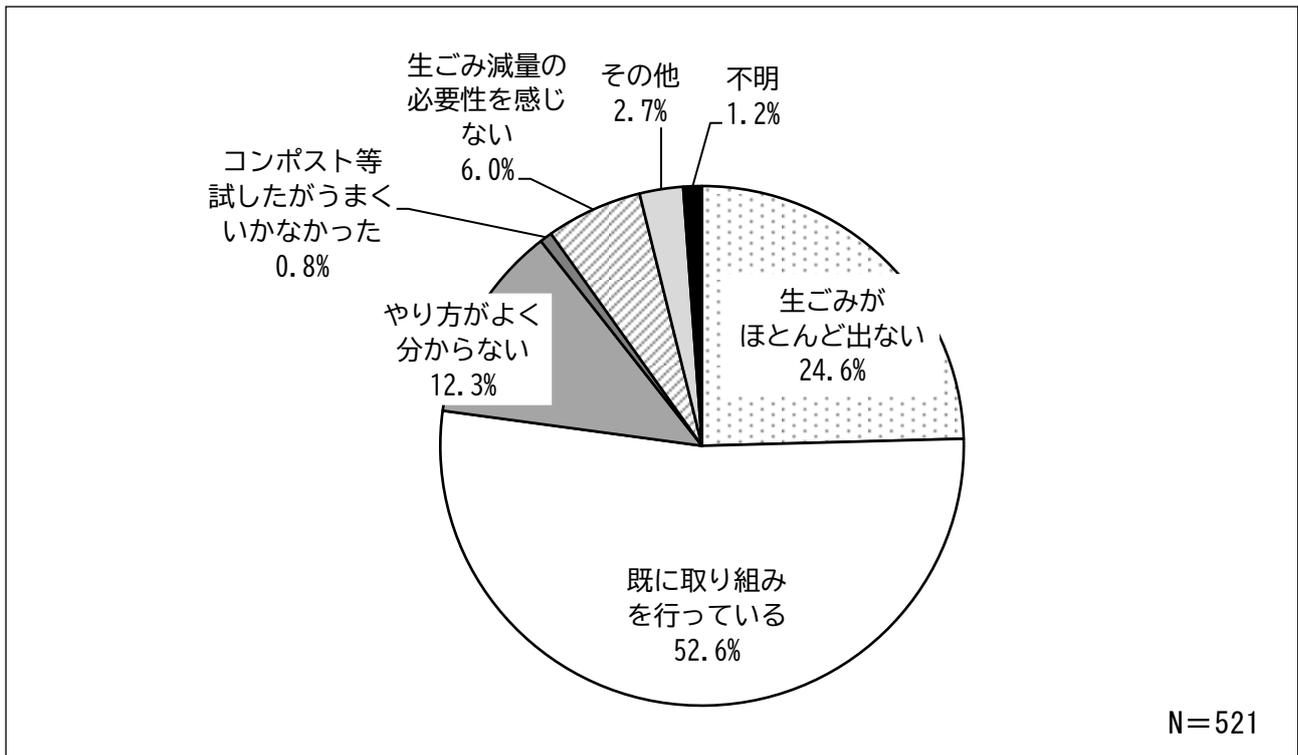


図 4-3-8 生ごみの減量ができないと思う理由

(3) ごみ減量のために大切なこと

問3 あなたは、ごみの減量のために一番大切なことはどのようなことだと考えますか。
(○は1つ)

ごみ減量のために最も大切なことは、「資源を分別しごみとしない」とする考えが51.0%と最も高い。

「その他」欄には41件の具体的記入があり、「社会全体(国)でごみ減量に真剣に取り組む」「リサイクルに対する教育」「企業側が包装、容器を工夫する」などの回答があった。

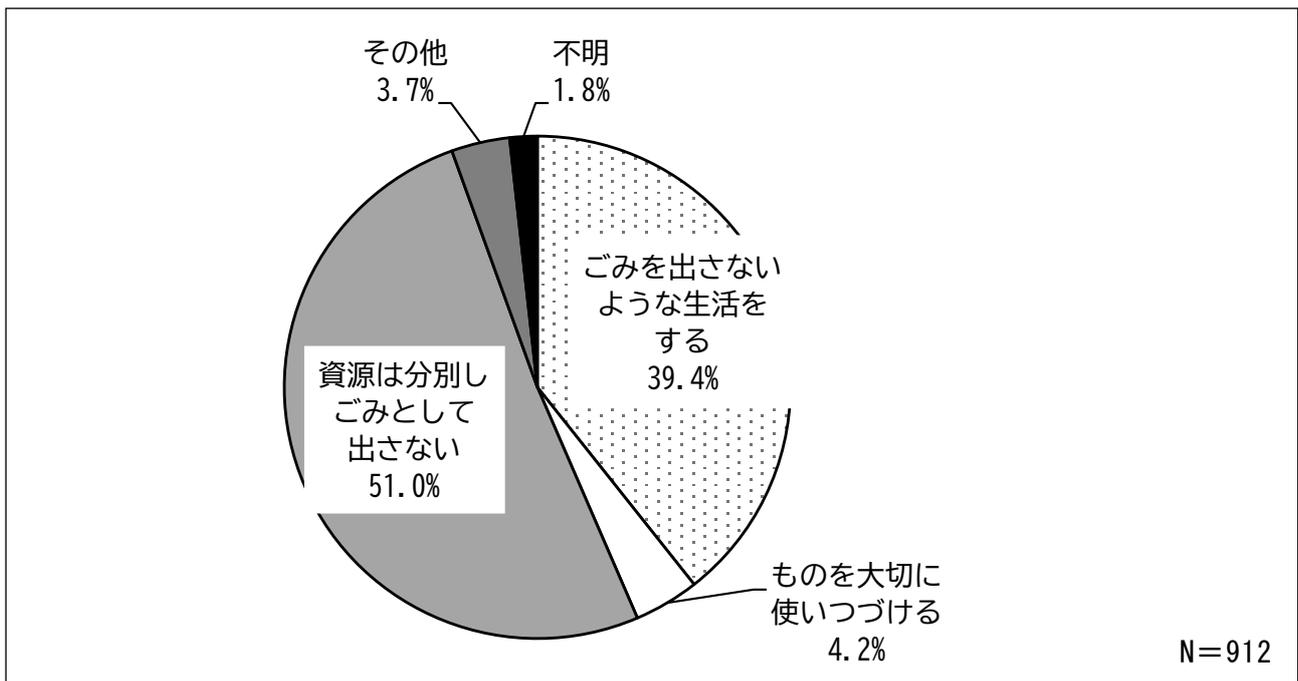


図 4-3-9 ごみ減量のため一番大切なこと

4.4 情報提供・PR 活動について

(1) ごみに関する情報源

問4 あなたは、ごみの分け方・出し方や減量に関する情報を主にどこから得ていますか。
(〇はいくつでも)

①単純集計結果

「①資源とごみの収集カレンダー」が 86.3%と最も多く、「②資源とごみの正しい分け方・出し方（保存版）」が 47.8%と回答している。

「⑩その他」欄には 36 件の具体的記入があり、「マンションの掲示板」「不動産業者からの連絡」「直接電話をして聞いている」などの回答があった。

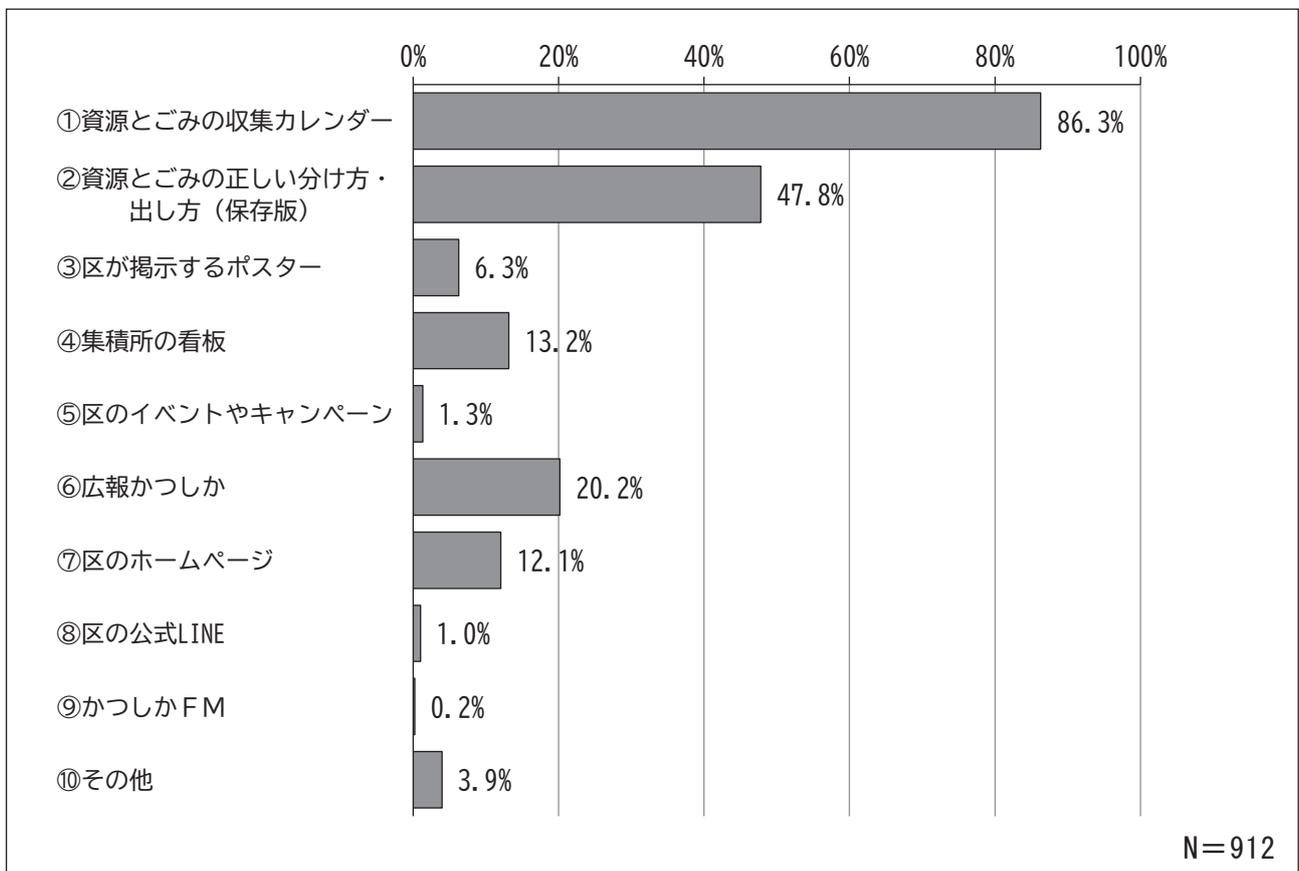


図 4-4-1 ごみの分別や減量に関する情報源

②クロス集計結果

年齢別に見ると、「①資源とごみの収集カレンダー」「②資源とごみの正しい分け方・出し方（保存版）」「⑥広報かつしか」は年齢が高いほど利用率が高い傾向が見られる。「⑨かつしかFM」は全年齢で低い。

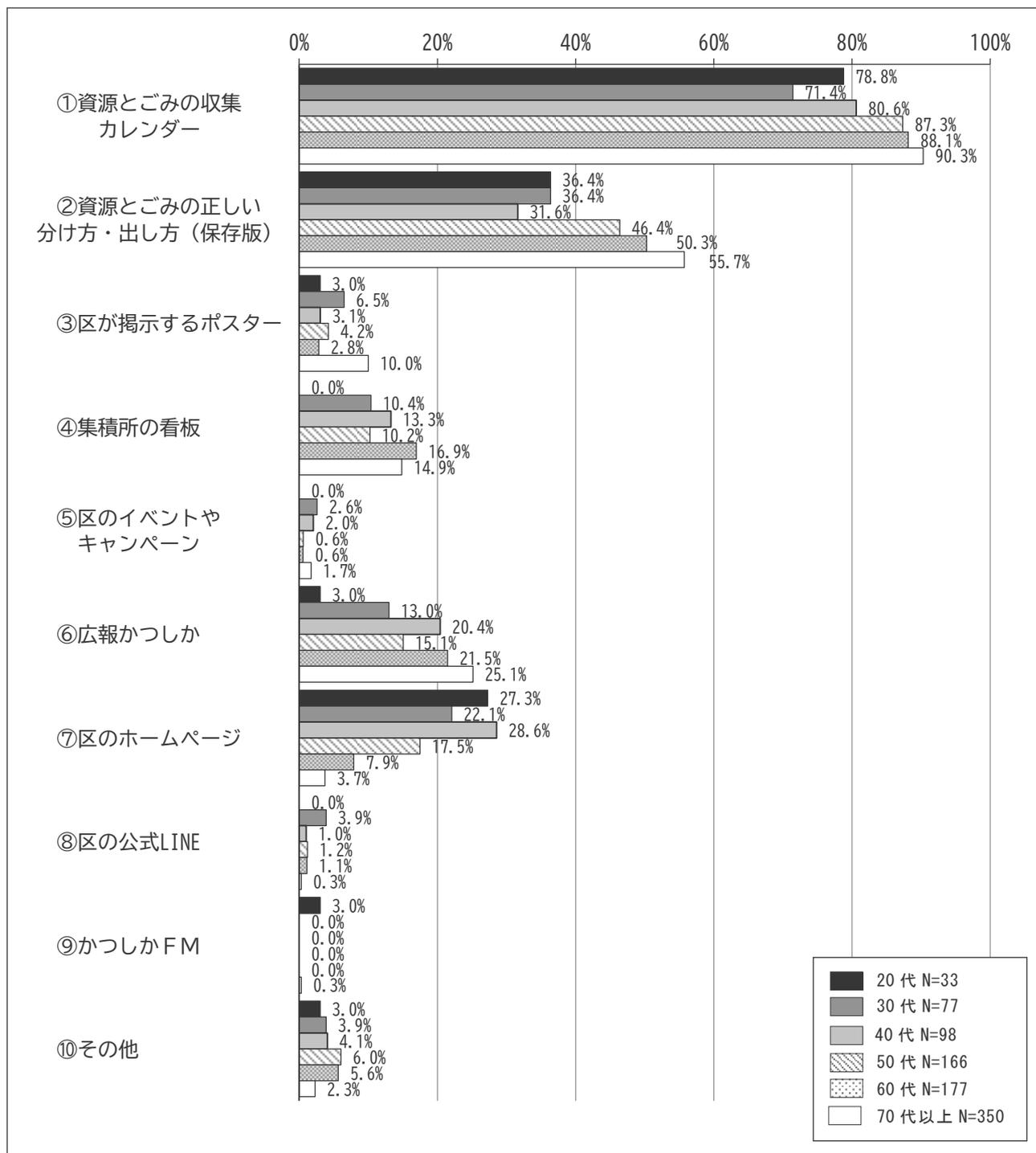


図 4-4-2 ごみの分別や減量に関する情報源（年齢別）

男女別に見ると、顕著な差は見られない。

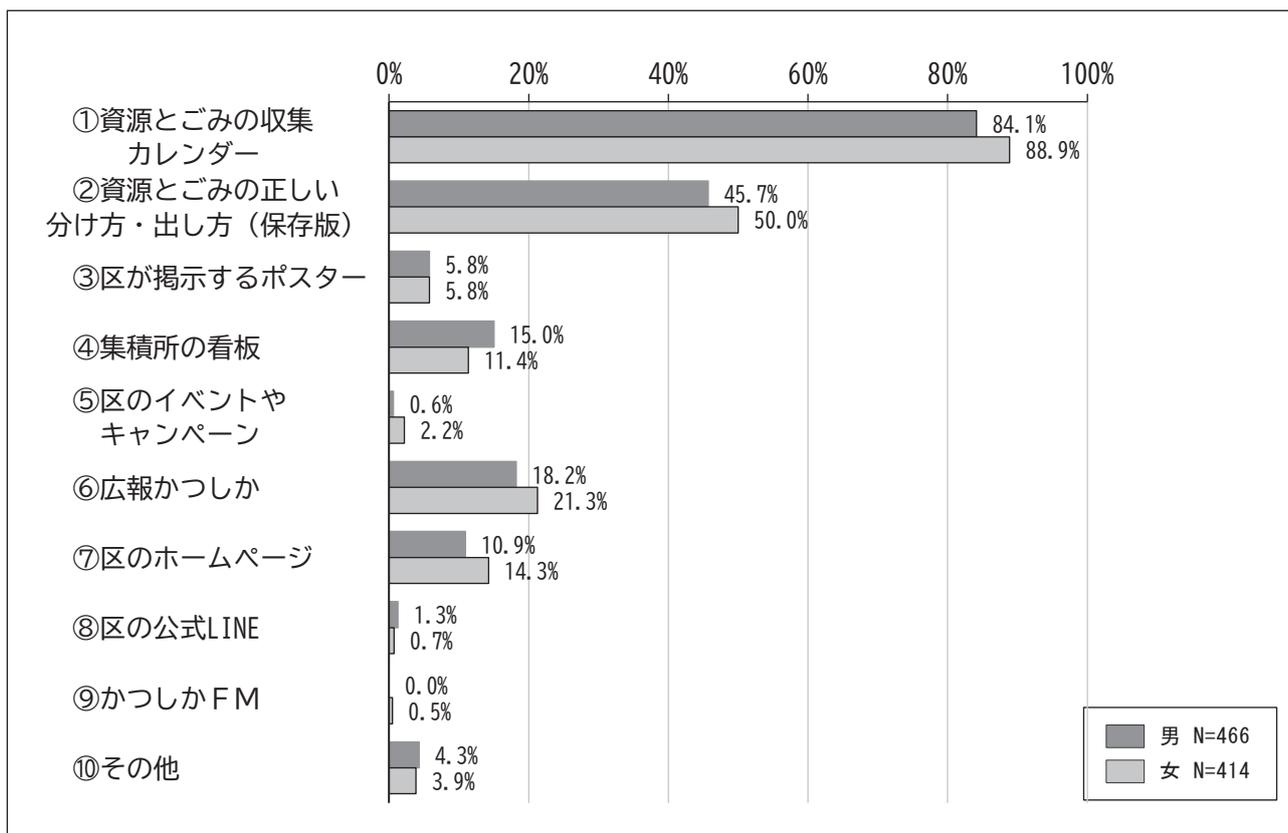


図 4-4-3 ごみの分別や減量に関する情報源（男女別）

(2) 区の情報提供・PR 活動に対する評価

問5 あなたは、区によるごみ減量に関する情報提供・PR 活動についてどう思われますか。
(○はそれぞれ1つ)

①単純集計結果

情報量については「十分」「不十分」の評価が拮抗しており、内容については「分かりやすい」が54.3%と半数を超えている。

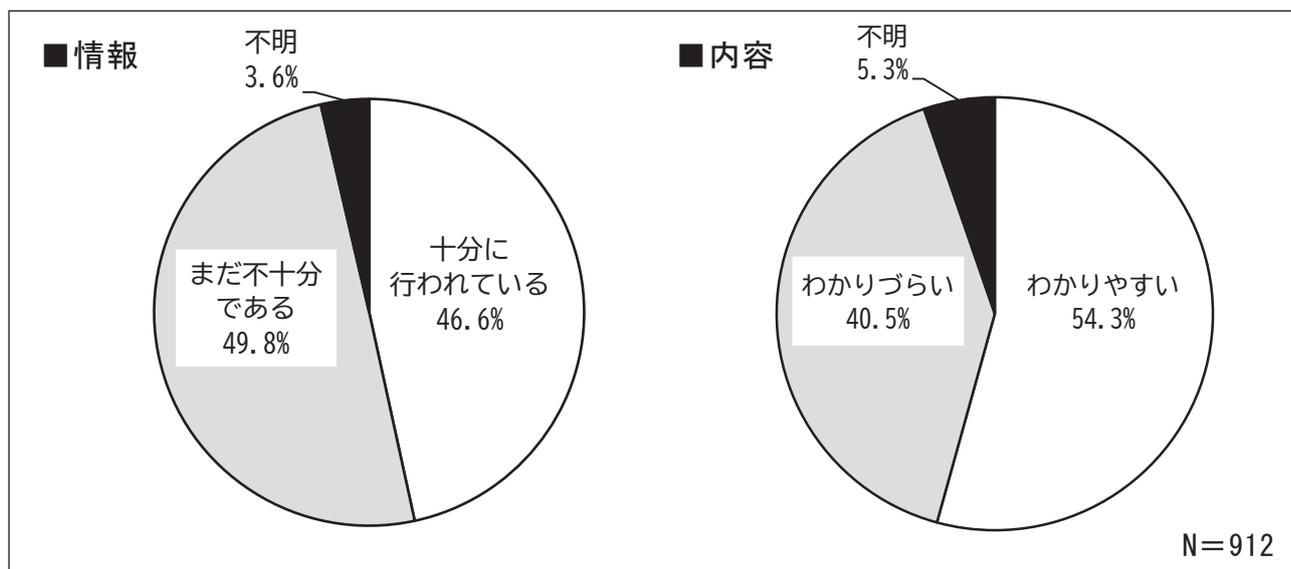


図 4-4-4 区による情報提供・PR 活動について

②クロス集計結果

情報量について、年齢別に見ると、「①十分に行われている」とする回答が70代以上で、「②まだ不十分である」とする回答が50代でやや高い。

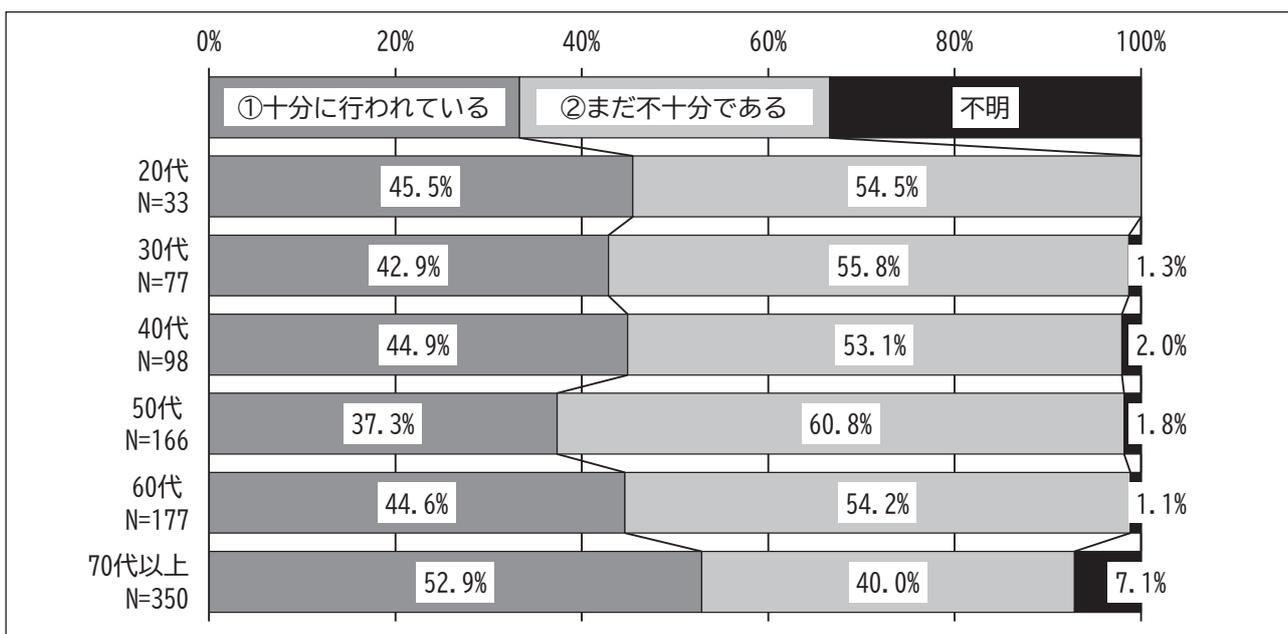


図 4-4-5 情報量について（年齢別）

内容について、年齢別に見ると、「①分かりやすい」とする回答が70代以上で高い。

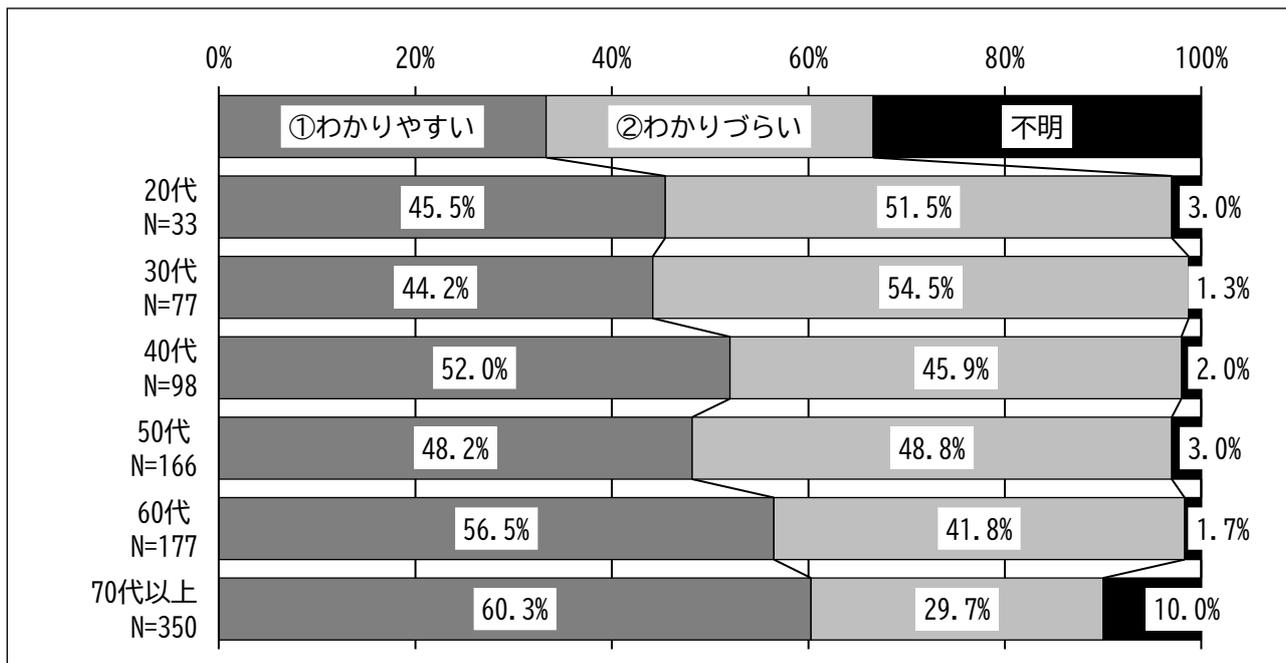


図 4-4-6 情報の内容について（年齢別）

(3) かつしかエコライフプラザについて

問 6 かつしかエコライフプラザをご存知ですか。(○は1つ)

かつしかエコライフプラザは、3R（ごみの排出抑制、再使用、リサイクル）をはじめとした環境にやさしい暮らし方の情報を提供するとともに、環境関連のイベントや教室などを行っている、立石図書館（葛飾区立石 1-9-1）に併設された施設です。

①単純集計結果

エコライフプラザの認知度は 20.5%である。

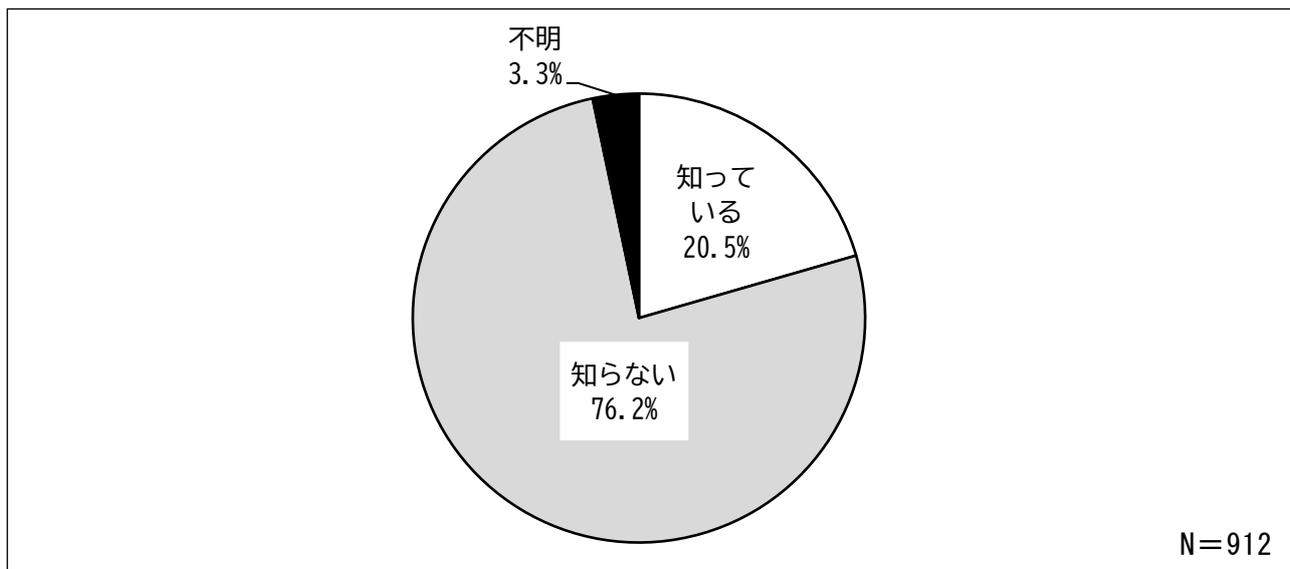


図 4-4-7 かつしかエコライフプラザの認知度

②クロス集計結果

年齢別に見ると、「知っている」は 20代で低い。

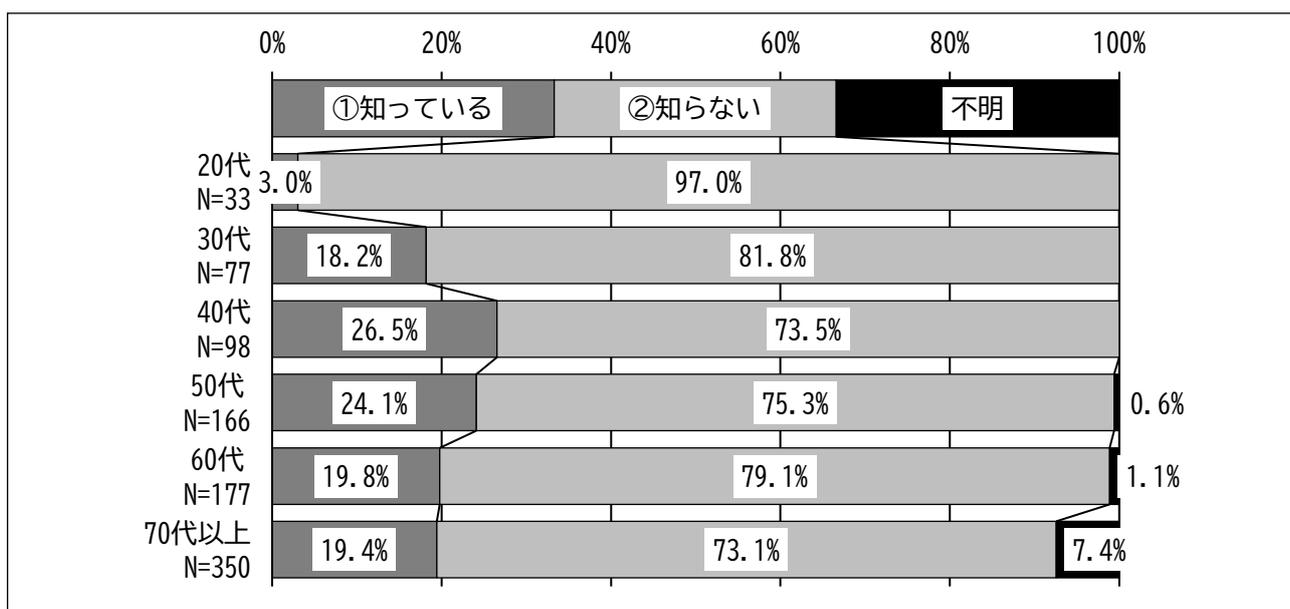


図 4-4-8 かつしかエコライフプラザの認知度（年齢別）

男女別に見ると、認知度の差はあまりない。

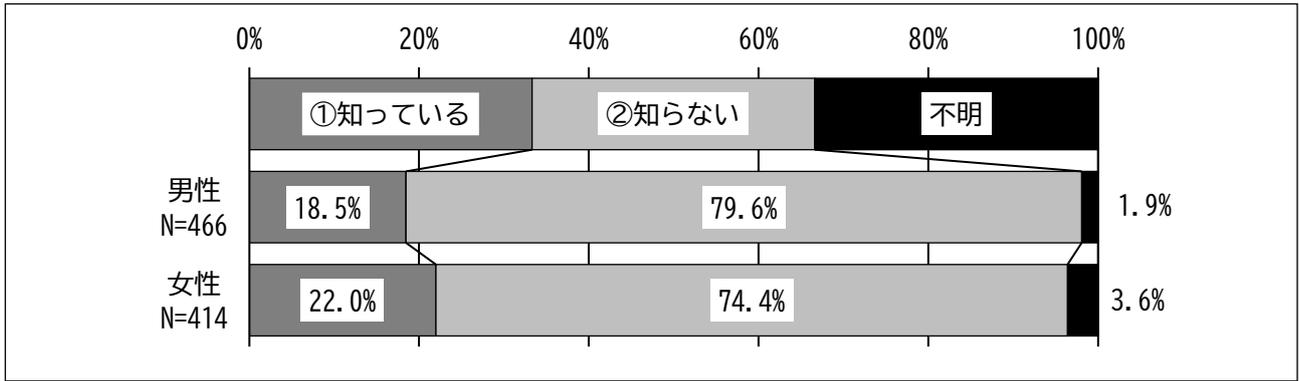


図 4-4-9 かつしかエコライフプラザの認知度（男女別）

問 6-1 あなたまたはご家族のどなたかが、かつしかエコライフプラザの下記の施設や取り組みを利用(参加)されたことがありますか。(○はそれぞれ1つ)
【限定質問】問 6で「1 知っている」と回答した人のみ

前問でエコライフプラザを「知っている」と回答した 187 人に対し、エコライフプラザの施設の利用や取り組みの認知状況を質問した。

「リユース家具コーナー」はある程度目立つこともあり、利用度 (27.8%)、認知度 (57.8%) 共に最も高くなっている。その他のコーナーや取り組みについても、1~2 割前後の一定の利用度がある。

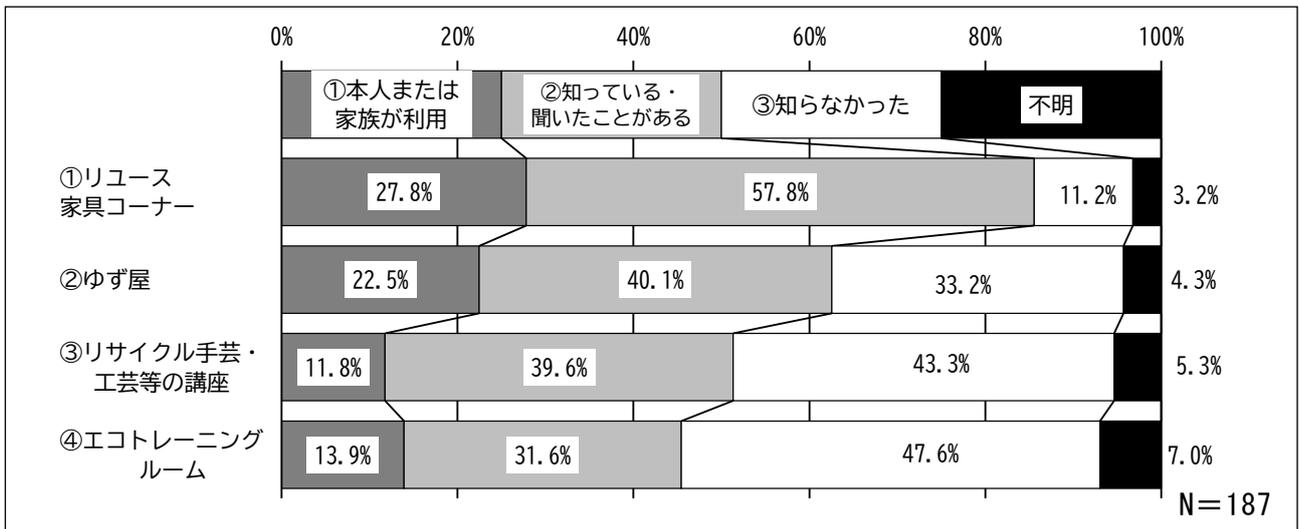


図 4-4-10 エコライフプラザ施設などの利用・認知状況

(4) かつしかルールについて

問7 「かつしかルール」をご存知ですか。(○は1つ)
かつしかルールとは、葛飾区のごみ量を減らし、または、資源を良質なリサイクルにつなげるために葛飾区のみんなで行う取り組みのことで、「生ごみの減量」「雑紙(ごつがみ)の分別徹底による資源化」を呼びかけています。

① 単純集計結果

かつしかルールの認知度は 32.6% である。

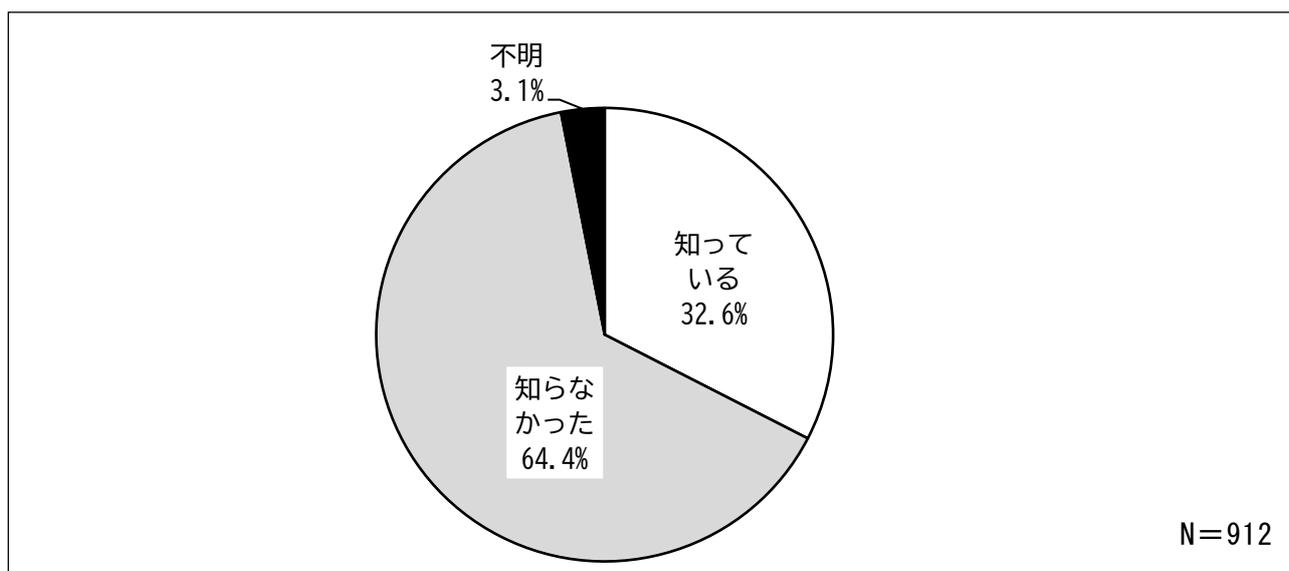


図 4-4-11 かつしかルールの認知度

②クロス集計結果

年齢別に見ると、かつしかルールの認知度は年齢が上がるほど高くなる。

問4の「ごみの分別や減量に関する情報源」の年齢別クロス集計（図4-4-2）でも見たとおり、年齢が高い層は区の配布物を購読する率が高いことが要因にあるものと思われる。

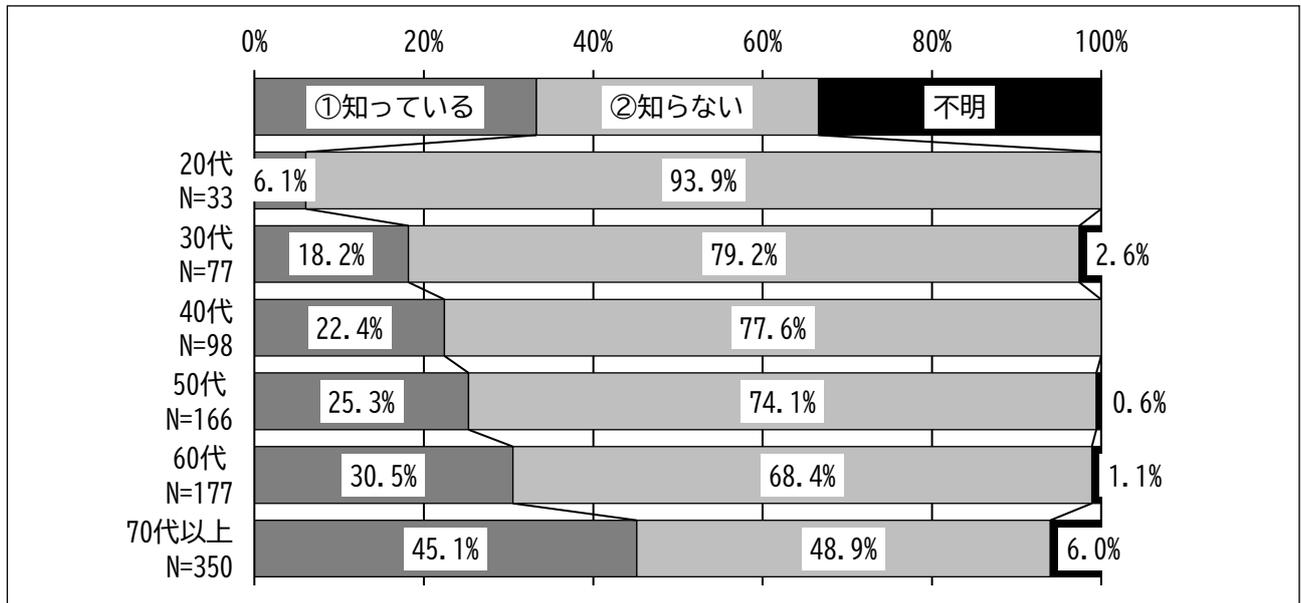


図4-4-12 かつしかルールの認知度（年齢別）

男女別に見ると、女性の認知度がやや高い。

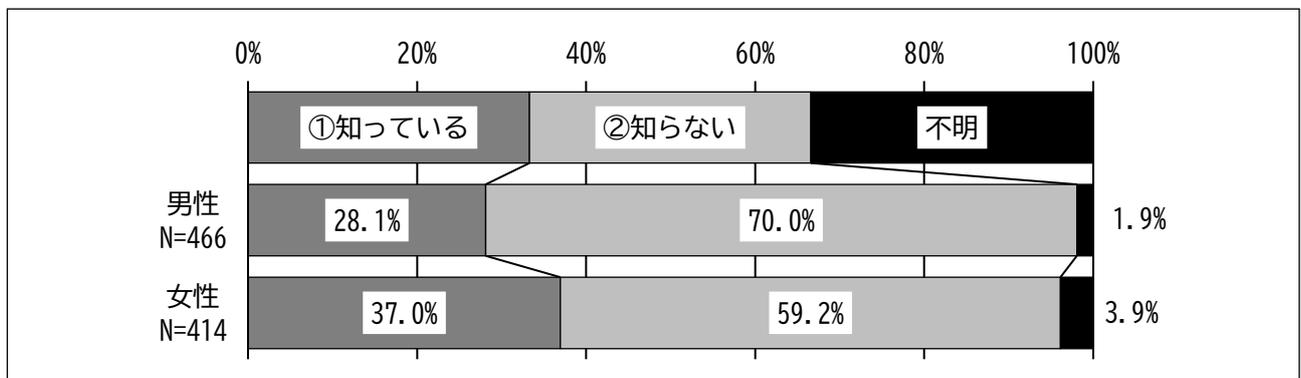


図4-4-13 かつしかルールの認知度（男女別）

(5) 区の情報提供・PR 活動に対する要望

問 8 今後、区のごみ減量に関する情報提供・PR 活動にどんなことを望みますか。
(○は3つまで)

①単純集計結果

「②カレンダーの充実」が 58.8%と最も多く、次いで「①チラシの充実」が 49.0%となっている。

「⑫その他」欄には 44 件の具体的記入があり、「チラシや冊子がそもそもゴミなので SNS で発信したほうがいい」「区によるフリーマーケット開催」「日本語が解らない方々への広報活動」などの回答があった。

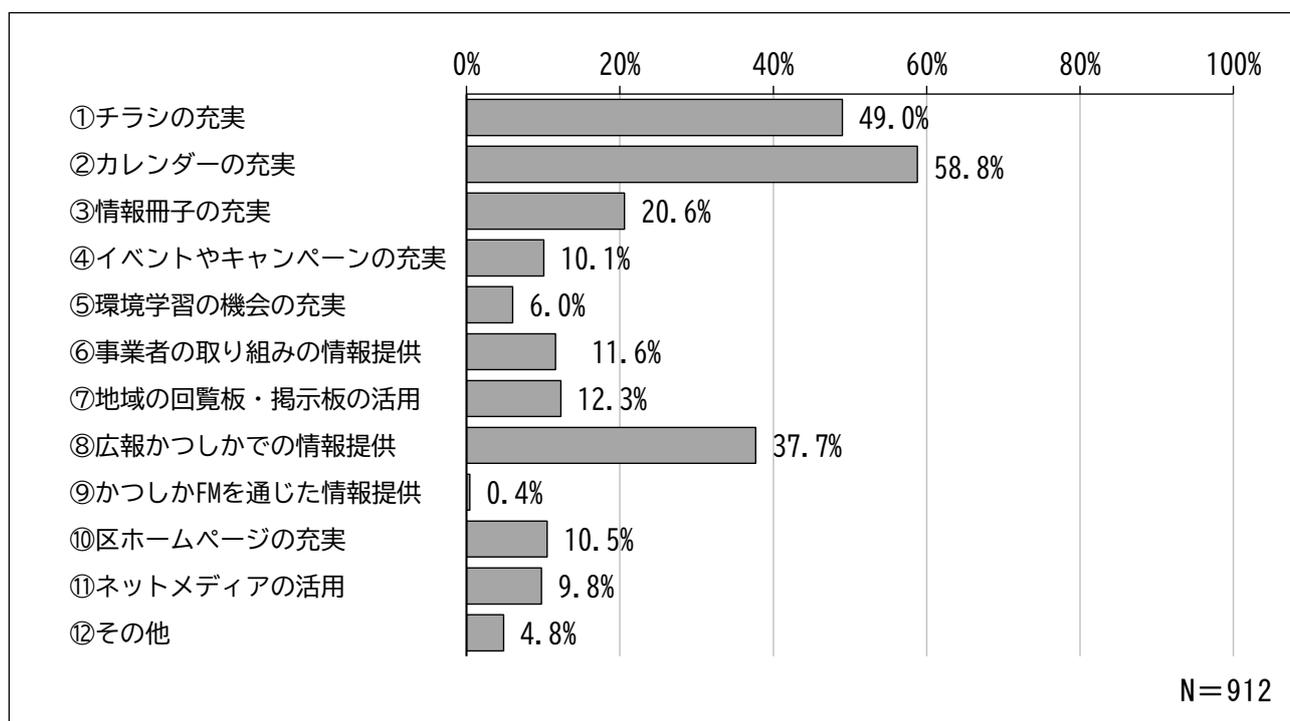


図 4-4-14 区の情報提供・PR 活動に対する要望

②クロス集計結果

年齢別に見ると、「⑧広報かつしかでの情報提供」は年齢が上がるほど高くなり、「⑪ネットメディアの活用」は年齢が上がるほど低い。

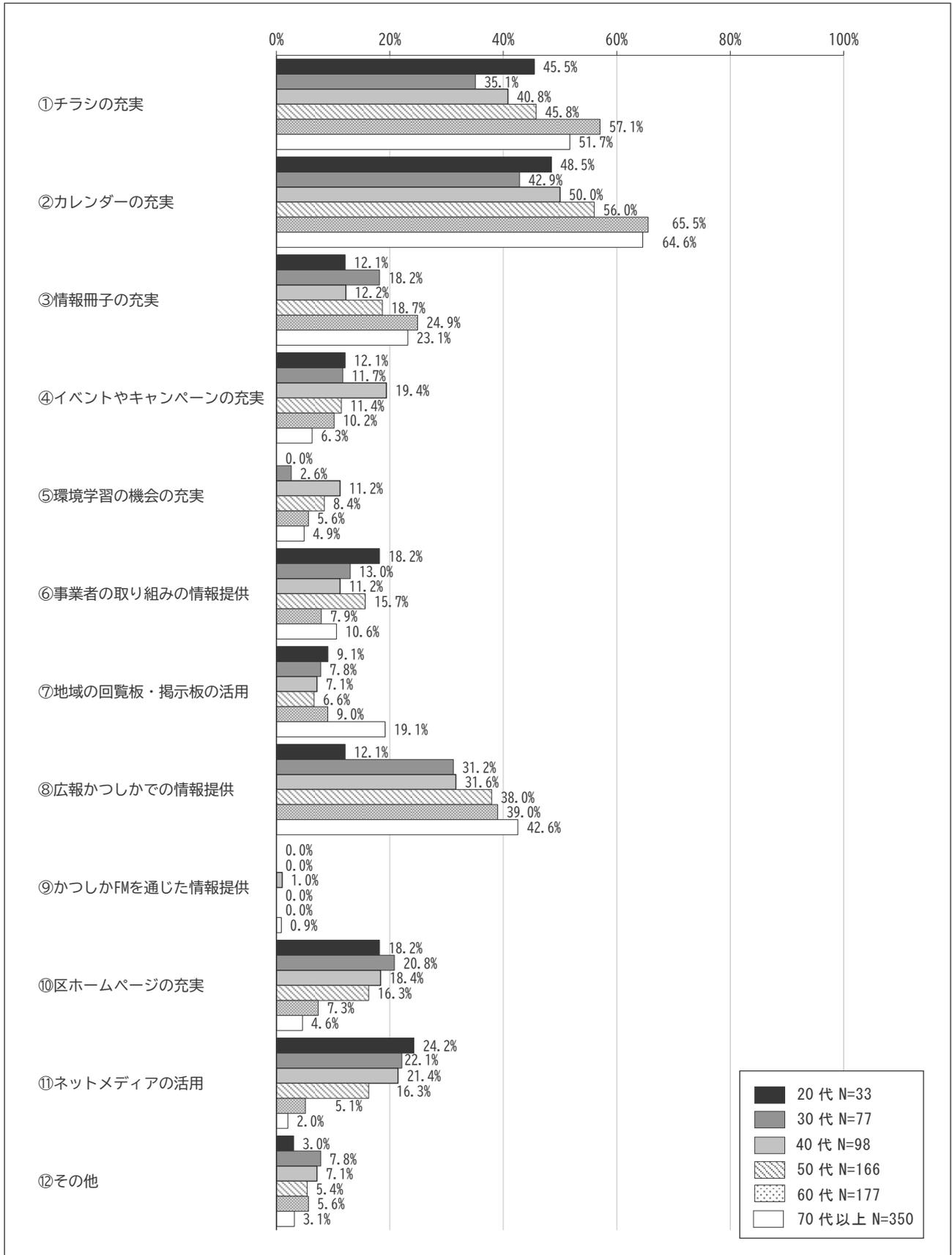


図 4-4-15 区の情報提供・PR 活動に対する要望（年齢別）

世帯構成別に見ると、「②カレンダーの充実」「④イベントやキャンペーンの充実」「⑤環境学習の機会の充実」「⑥事業者の取り組みの情報提供」「⑦地域の回覧板・掲示板の活用」の5項目で3世代以上の同居世帯が最も高い。

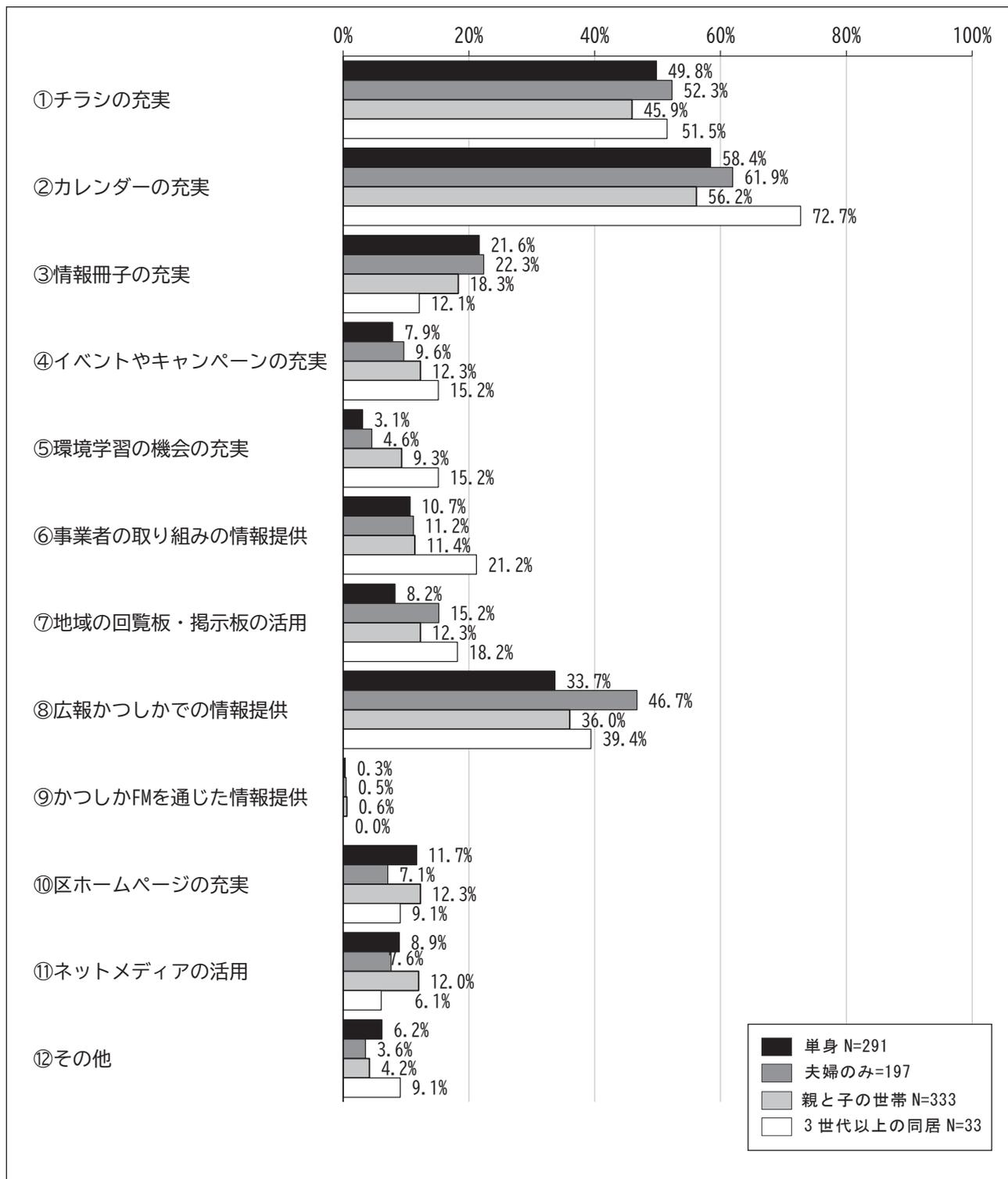


図 4-4-16 区の情報提供・PR 活動に対する要望（世帯構成別）

4.5 ごみ・資源の分別・リサイクルについて

(1) 品目別の処理方法

問9 あなたのご家庭では、以下の品目についてどのように処理していますか。品目ごとに処理方法をお選びください。（日頃利用しているもの1つに○、たまに利用するものには△をいくつでも）

家庭から排出される資源などの排出先、処理方法を品目別に質問した結果を図4-5-1にまとめた。（主な処理先○と時々利用する処理先△と合算して合計を100%に調整）

新聞・チラシ、雑誌、段ボール、びん・缶、ペットボトルといった資源品目は「ごみに出す」という回答が10%前後あり、これは問1の「資源物の分別徹底」実施率89.5%とほぼ合致している。

紙パックや雑紙は約25%がごみとして排出されており、分別の徹底が新聞などと比較すると不十分である。

⑨古布については「区の資源回収」が31.3%あるが、これには区施設での古布回収への排出も含まれているものと思われる。

⑦ペットボトルは12.2%、⑧食品トレイは11.1%が「店頭回収」となっている。

⑨古布、⑩蛍光灯、⑪乾電池、⑫充電式電池、⑬食用油の多くはごみとして排出されている。

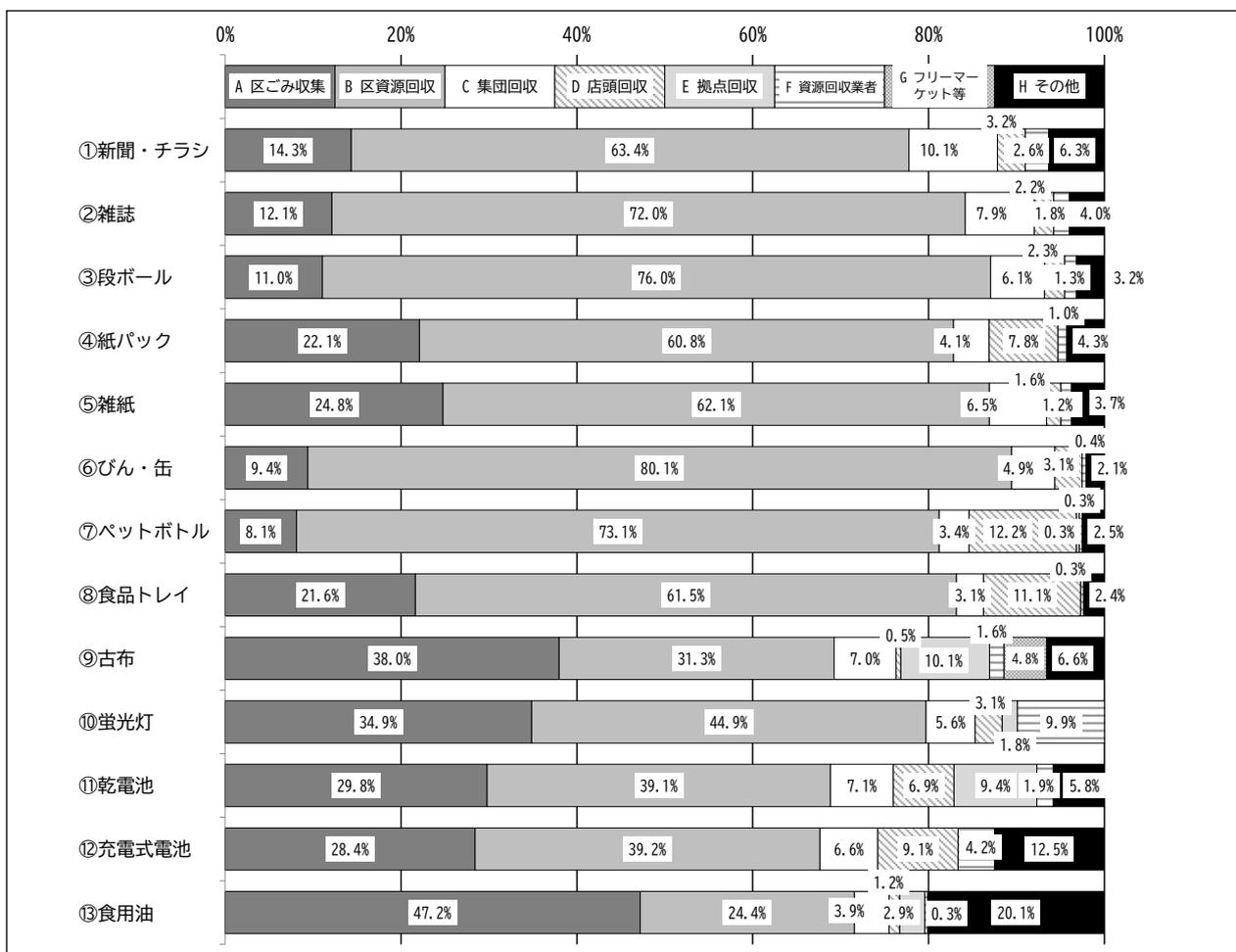


図4-5-1 ごみ・資源の品目別処理方法（○△合算）

(2) 現在の分別について

問 10 現在の区のごみ・資源の分別についてどう思われますか。(○は1つ)

①単純集計結果

現在の分別区分については「今のままの回収品目でよい」が89.1%と多数を占る。

「現在より品目を増やしてほしい」の具体的記入は36件あり、その内訳は「古布」「乾電池」「充電式電池」の回答が高い。

「現在より品目を減らしてほしい」の具体的記入は15件あり、「プラスチック」「金属」「紙の分類が多い」などの回答があった。

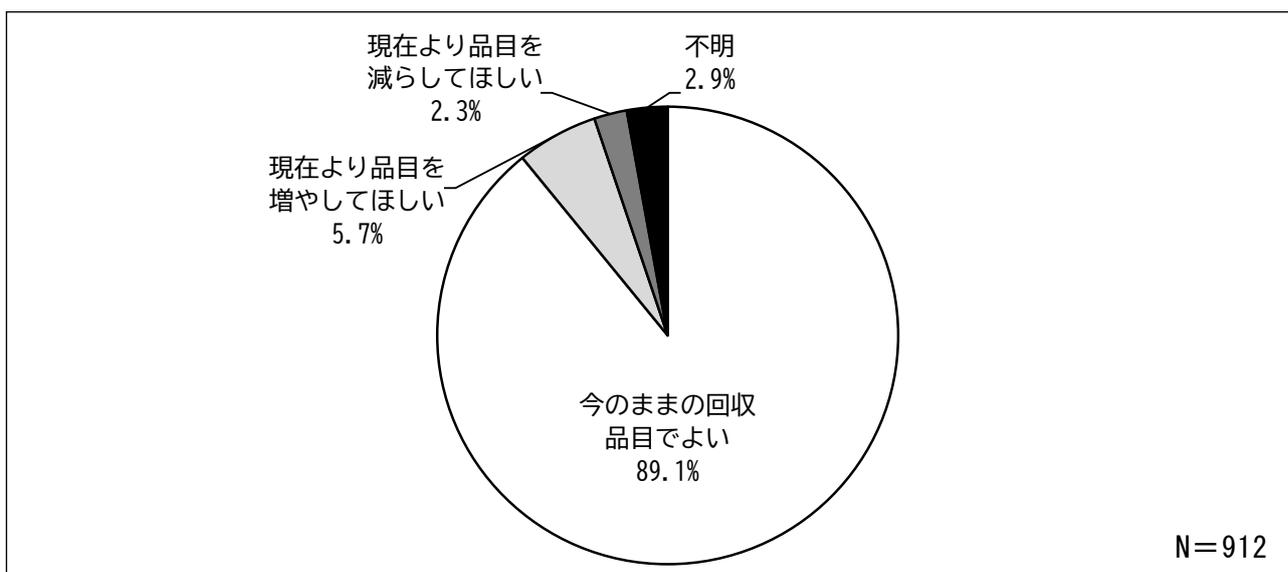


図 4-5-2 現在のごみ・資源の分別品目について

②クロス集計結果

年齢別に見ると、全ての年代で「今のままの回収品目でよい」という回答が約9割と高い。

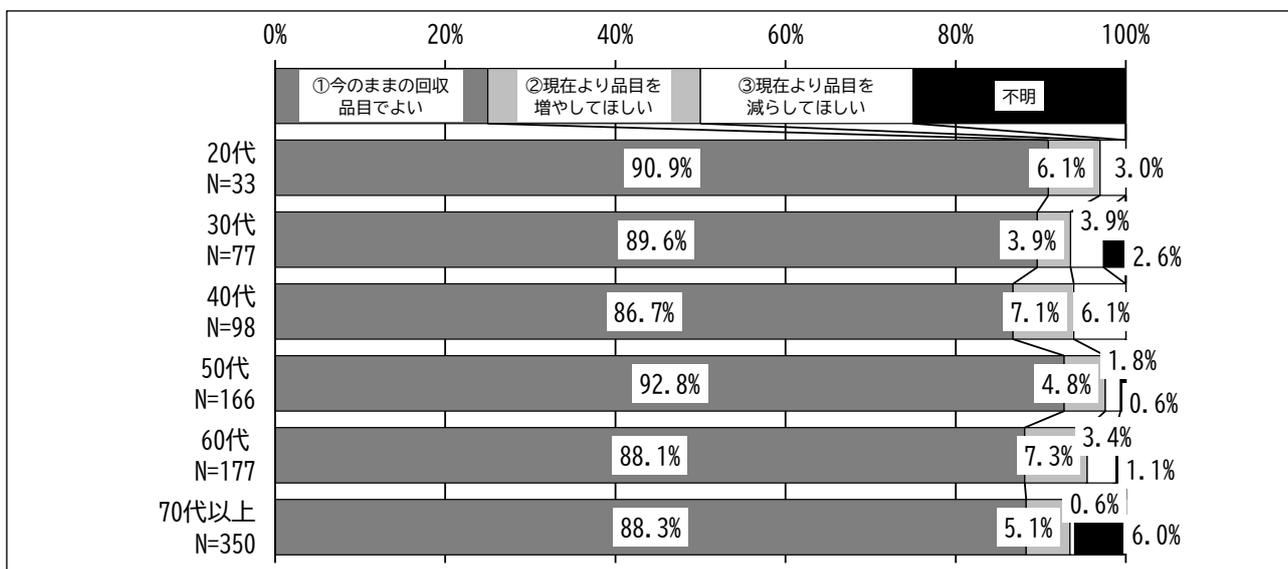


図 4-5-3 現在のごみ・資源の分別品目について（年齢別）

(3) リサイクルマークの付いている充電式電池の回収について

問 11 リサイクルマークの付いている充電式電池は、家電量販店等の回収協力店で回収して
 いますがご存じですか。(○は1つ)

①単純集計結果

リサイクルマークの付いている充電式電池は、家電量販店などの回収協力店で回収して
 いることについての認知度は 38.0%である。

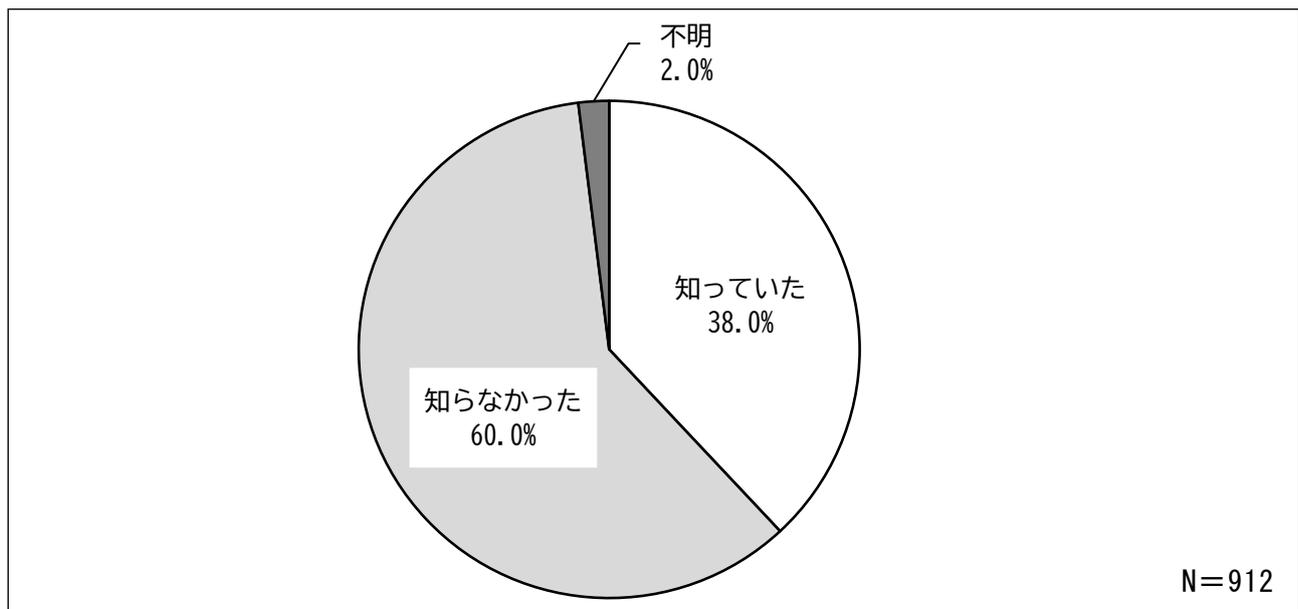


図 4-5-4 リサイクルマークの付いている充電式電池の回収について

②クロス集計結果

年齢別に見ると、「知っていた」という回答が 20 代で 27.3%と低い。

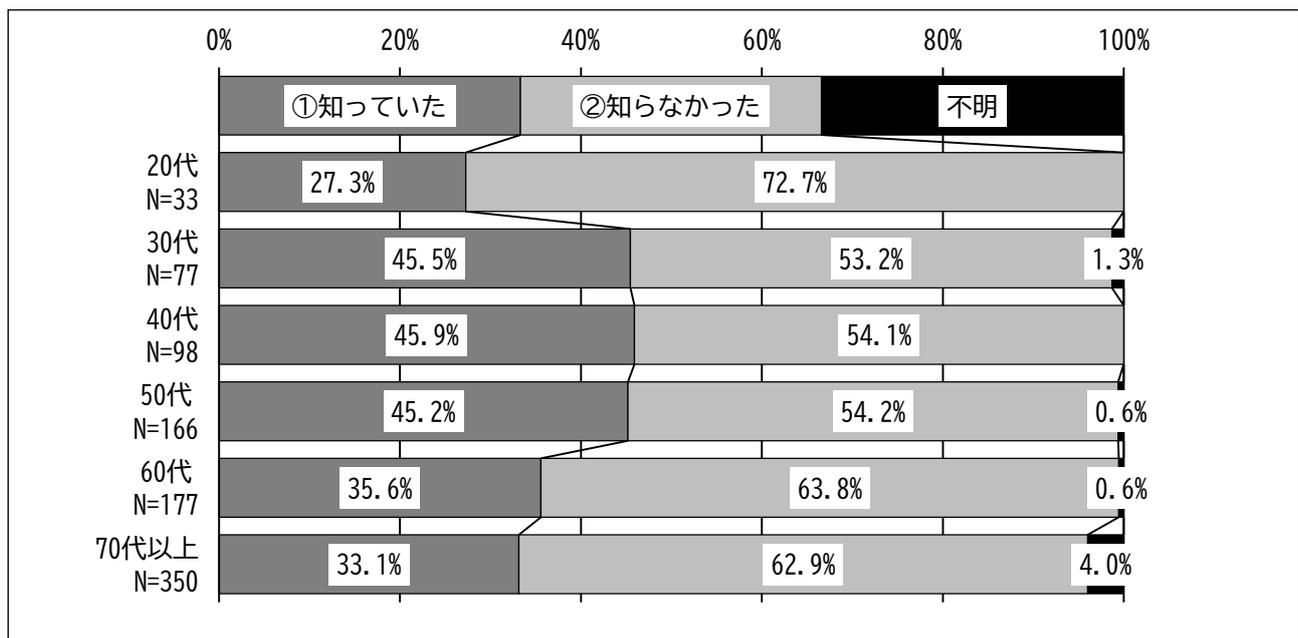


図 4-5-5 リサイクルマークの付いている充電式電池の回収について (年齢別)

(4) 雑紙について

問 12 紙箱・紙袋、包装紙、コピー用紙などの雑紙（ざつがみ）についてお聞きします。
 普段、雑紙の分別はどうされていますか。（〇は1つ）

①単純集計結果

雑紙について、具体的品目を挙げた上で分別状況を質問したところ、「分別せず燃やすごみに出す」が22.6%である。

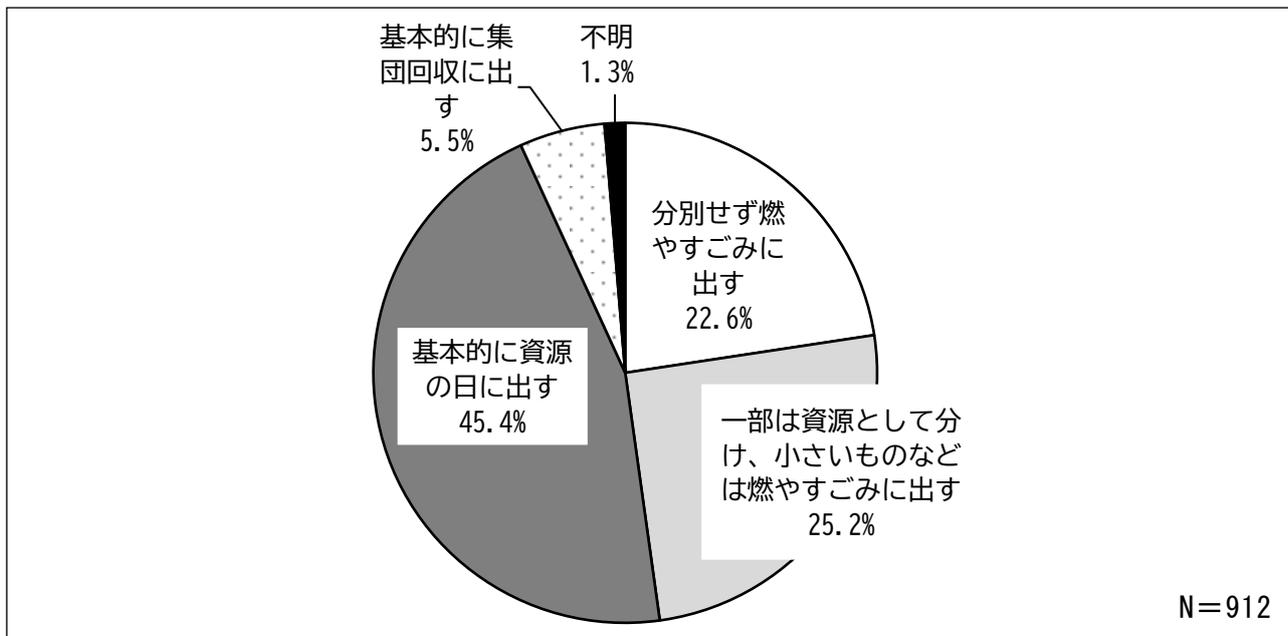


図 4-5-6 雑紙について

②クロス集計結果

年齢別に見ると、「燃やすごみに出す」という回答が20代で45.5%、30代で44.2%となっている。雑紙を「資源」として排出する割合は、年齢が高くなるにつれ高くなる。

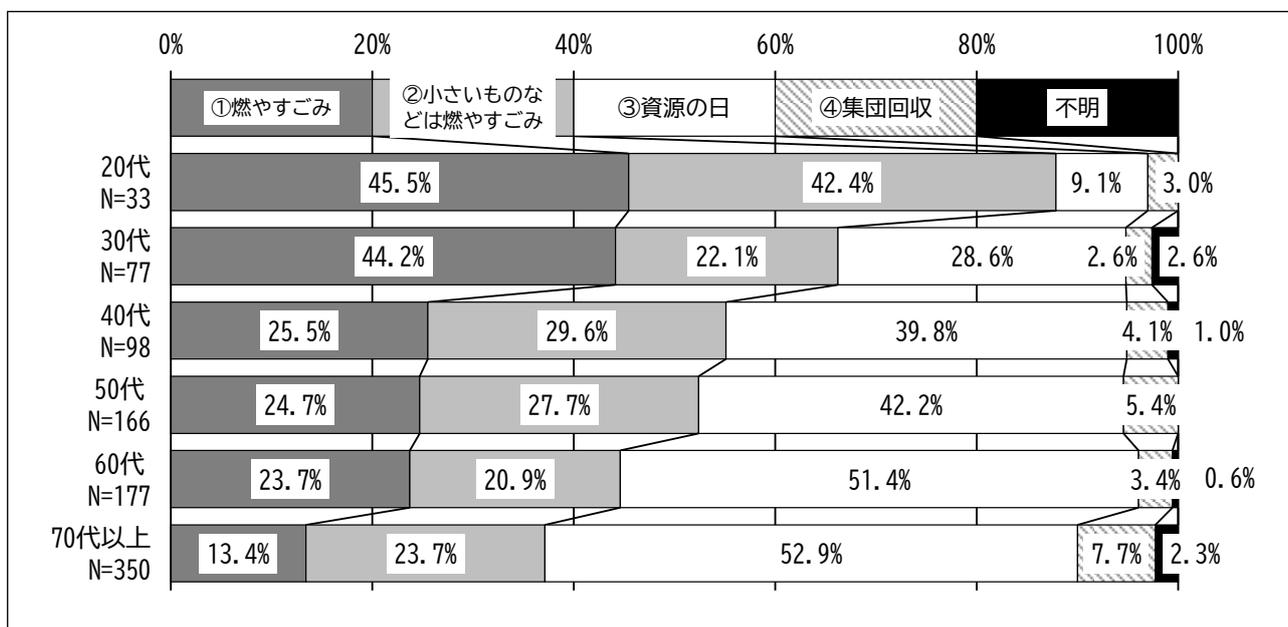


図 4-5-7 雑紙の分別について（年齢別）

問 12-1 「燃やすごみ」に出している理由は何ですか。(〇はいくつでも)

【限定質問】問 12 で「燃やすごみ」「小さなものなどは燃やすごみ」と回答した人のみ

雑紙の全部、または一部を燃やすごみに出すと回答した 436 件についてその理由を尋ねたところ、「分け方・品目を知らなかった」が 43.3%にのぼっており、さらなる周知徹底が必要であることが分かる。

「④その他」欄には 44 件の具体的記入があり、「量が少ないから」「個人情報を書いてある」「掃除に使うので燃やすごみとして出している」などの回答があった。

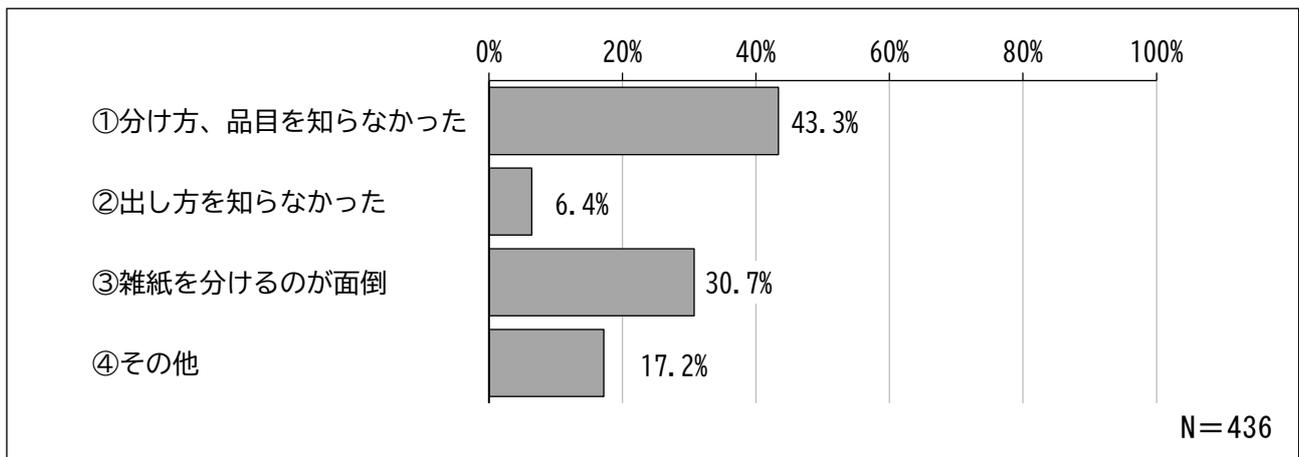


図 4-5-8 雑紙を燃やすごみに出す理由

(5) 古布（古着）について

問 13 古布（古着）についてお聞きします。

普段、古布（古着）はどのように出していますか。（〇は1つ）

①単純集計結果

古布（古着）について、具体的品目を挙げた上で分別状況を質問したところ、「燃やすごみの日に出している」が62.2%である。

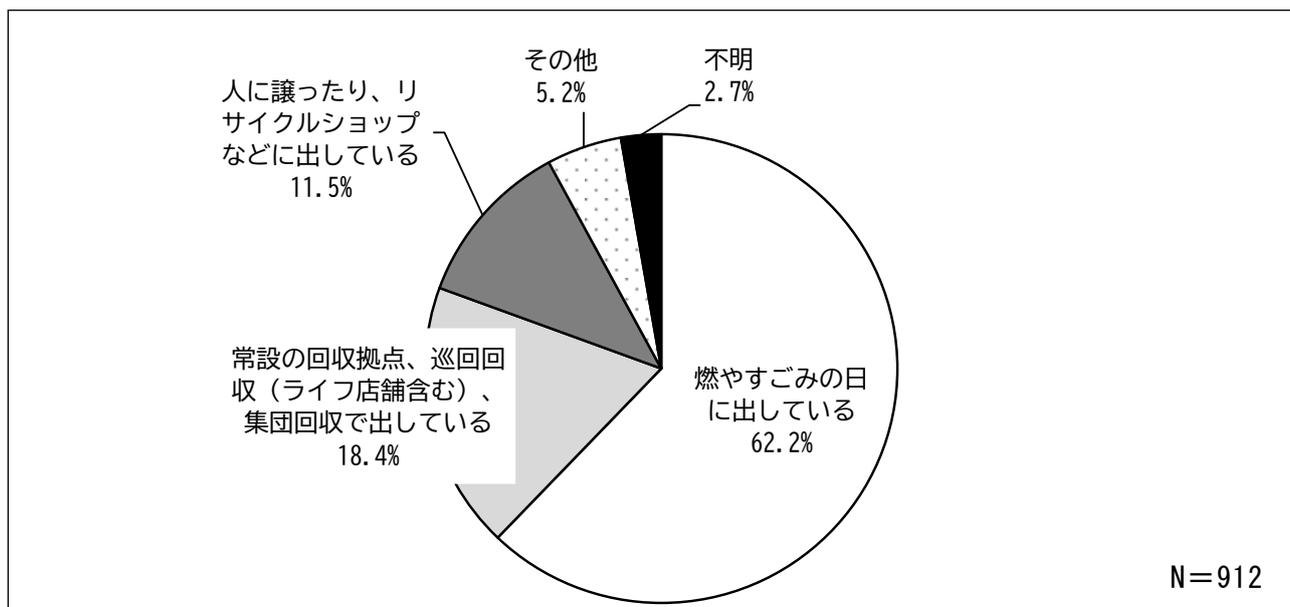


図 4-5-9 古布（古着）について

②クロス集計結果

年齢別に見ると、「燃やすごみに出す」という回答が全ての年齢で6割以上である。

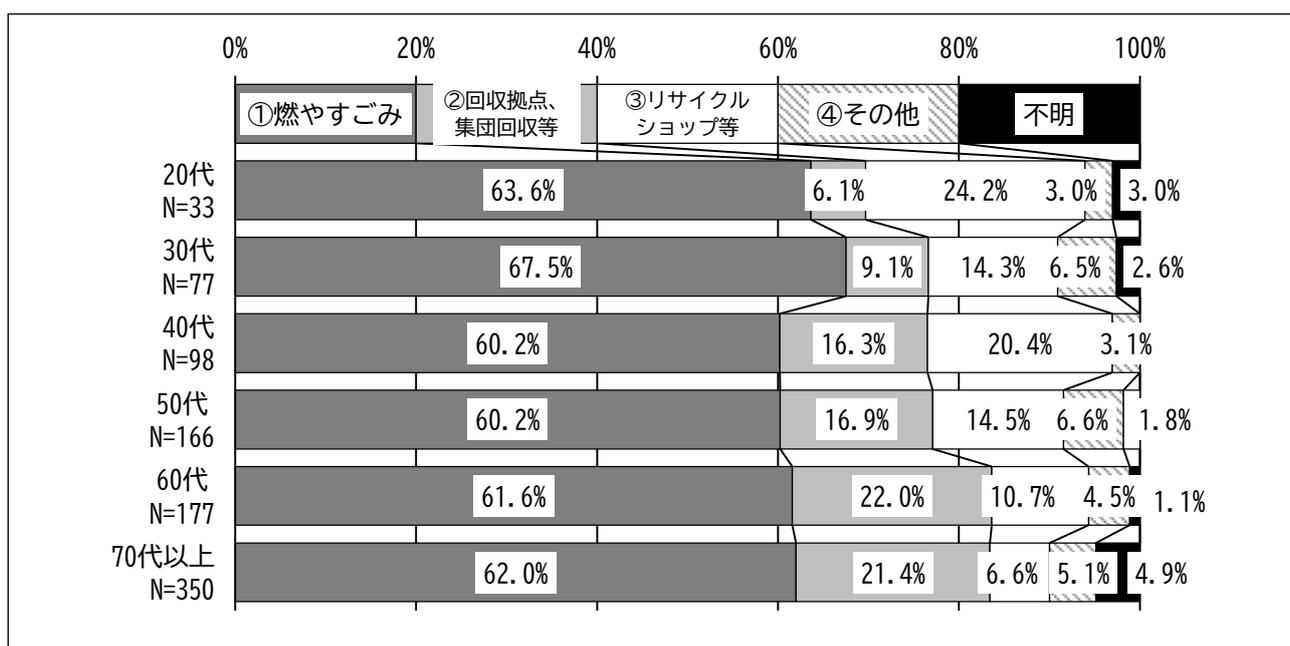


図 4-5-10 古布（古着）について（年齢別）

(6) 危険物などの適正な処理方法について

問 14 次のものは、排出する際には特に注意をお願いしているものですが、正しく排出されていますか。(○はそれぞれひとつ)
 ※(1)～(10)の()内は正しい排出方法です。(9)、(10)は当てはまる方のみご回答ください。

問 14 では、包丁やボタン電池、蛍光管など、排出時に注意を要する 10 品目について正しく排出されているかどうかを質問した。

図 4-5-11 は①～⑧までの品目について「排出したことがない」「不明」を含めた集計結果であり、例えば「⑥石油類、塗料」や「⑧使用済みの紙おむつ」は、「排出したことがない」が半数を超えている。

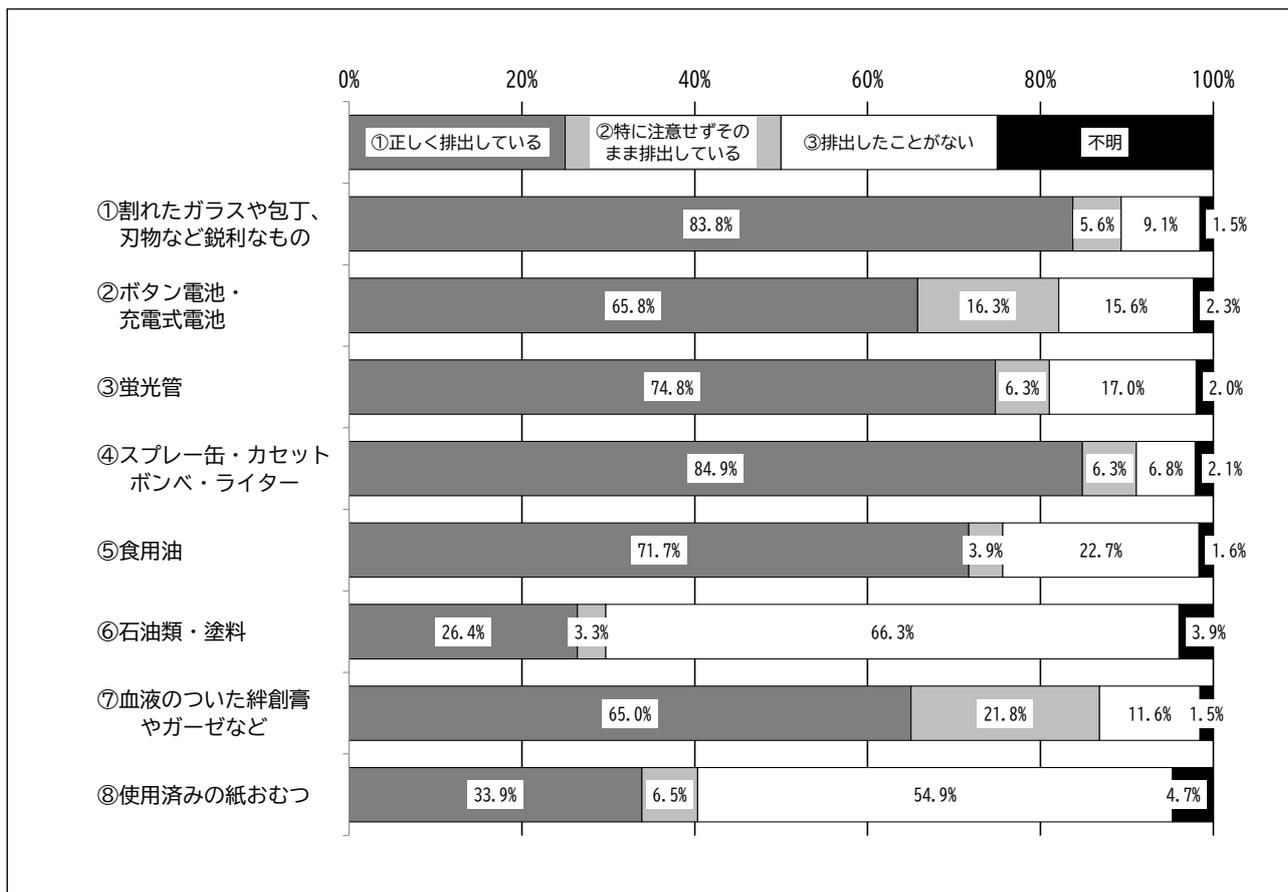


図 4-5-11 排出する際には特に注意をお願いしているもの

図 4-5-12 は、図 4-5-11 から「排出したことがない」「不明」を除いた集計結果である。8割～9割が「正しく排出している」と回答しているが、「⑦血液の付いた絆創膏やガーゼ」は25.1%が「特に注意せずそのまま排出している」となっている。

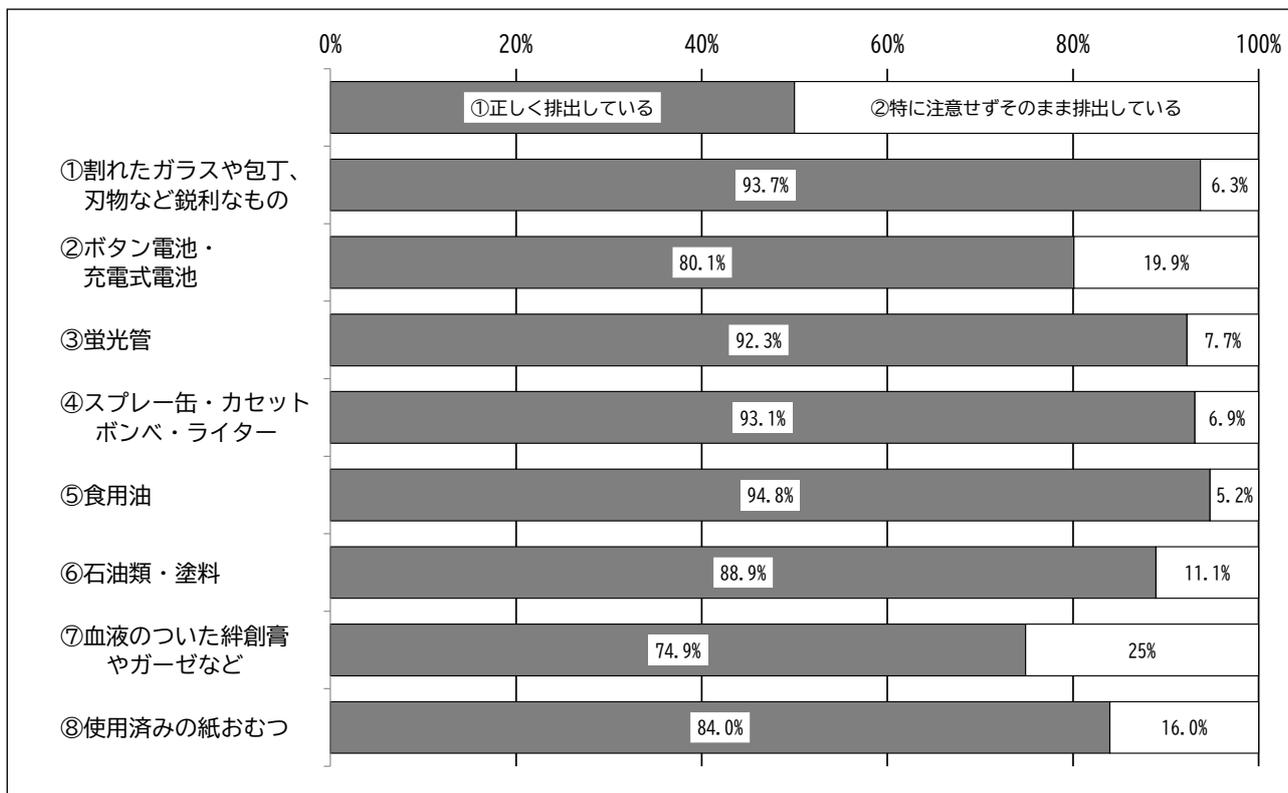


図 4-5-12 排出するには特に注意をお願いしているもの
 (「排出したことがない」「不明」を除く)

⑨注射針、⑩点滴バックやチューブなど医療行為で使用したプラスチック製品の2品目については、該当する方のみにも回答をお願いした。図 4-5-13 は無回答を除いて集計した結果であり、9割以上が「正しく排出している」と回答している。

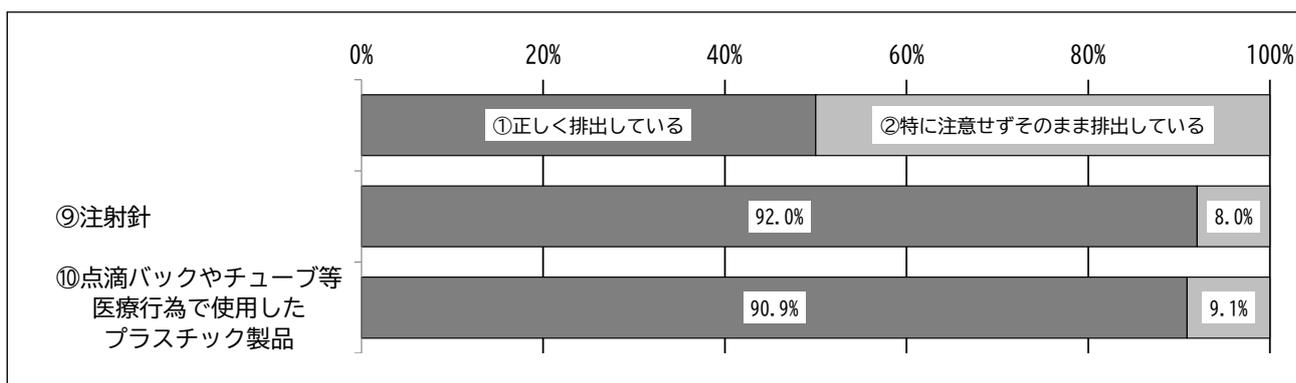


図 4-5-13 排出するには特に注意をお願いしているもの
 ⑨注射針、⑩点滴バックやチューブなど医療行為で使用したプラスチック製品
 (「排出したことがない」「不明」を除く)

(7) 資源とごみの収集カレンダーについて

問 15 「資源とごみの収集カレンダー」についてお聞きします。現在、収集曜日やごみの分別方法をご案内するために、「資源とごみの収集カレンダー」を 3 月頃に全戸にお配りしています。
「資源とごみの収集カレンダー」は使用されていますか。(○は 1 つ)

①単純集計結果

82.5%がカレンダーを使用していると回答している。

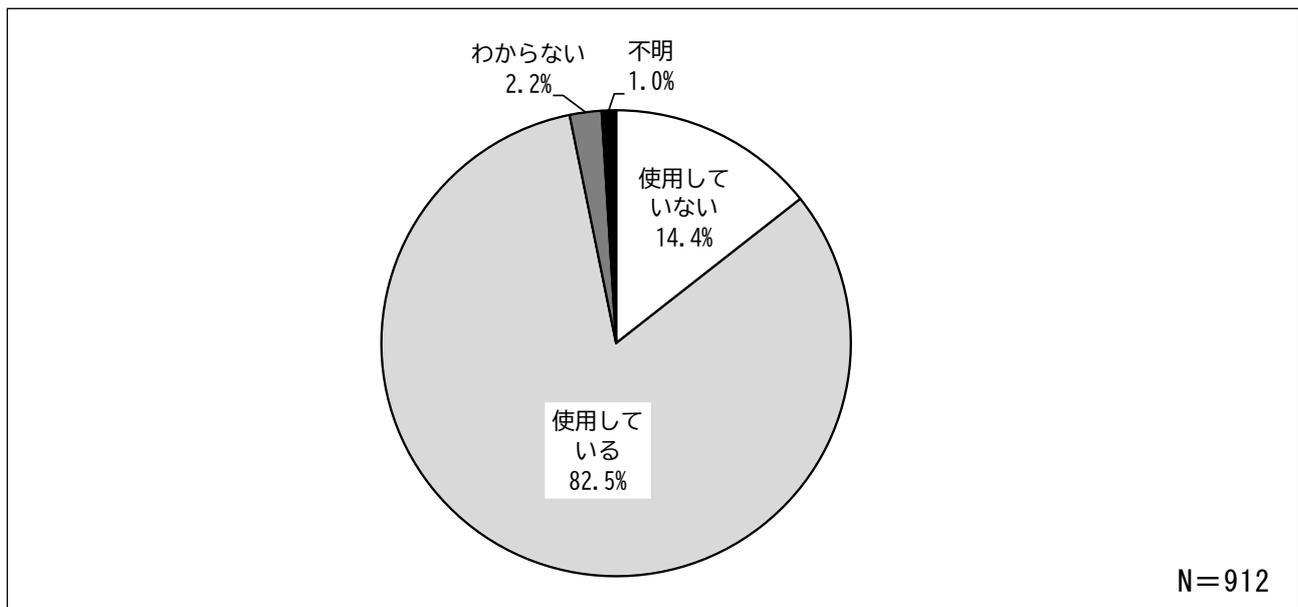


図 4-5-14 「資源とごみの収集カレンダー」の使用状況

②クロス集計結果

年齢別に見ると、「使用していない」は年齢が高いほど低く、「使用している」は年齢が高いほど高くなる傾向が見られる。

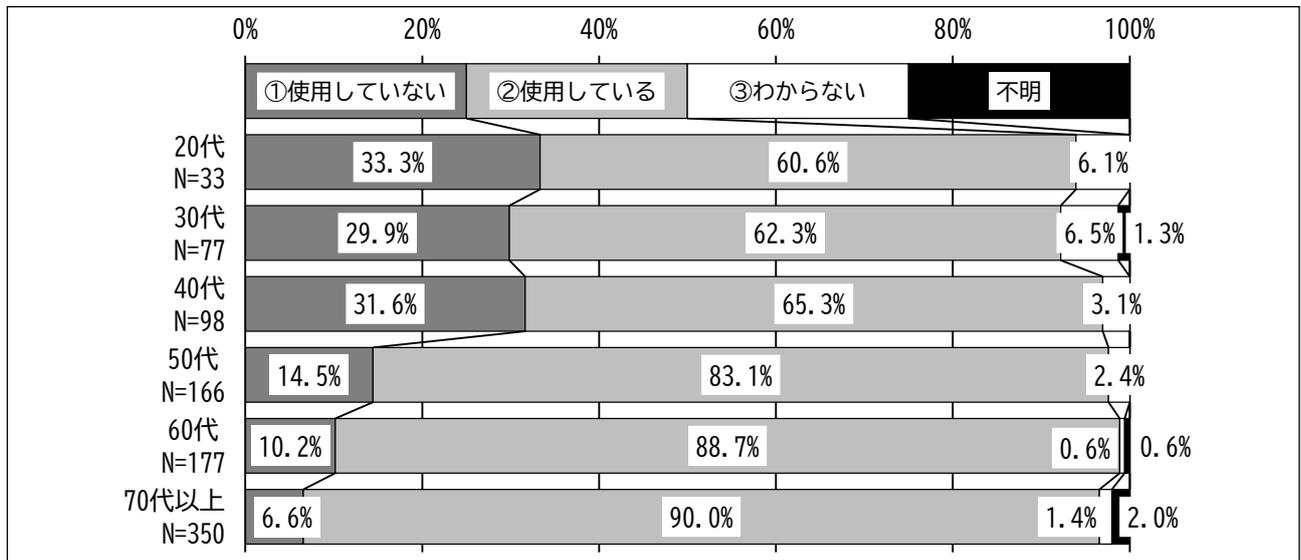


図 4-5-15 「資源とごみの収集カレンダー」の使用状況（年齢別）

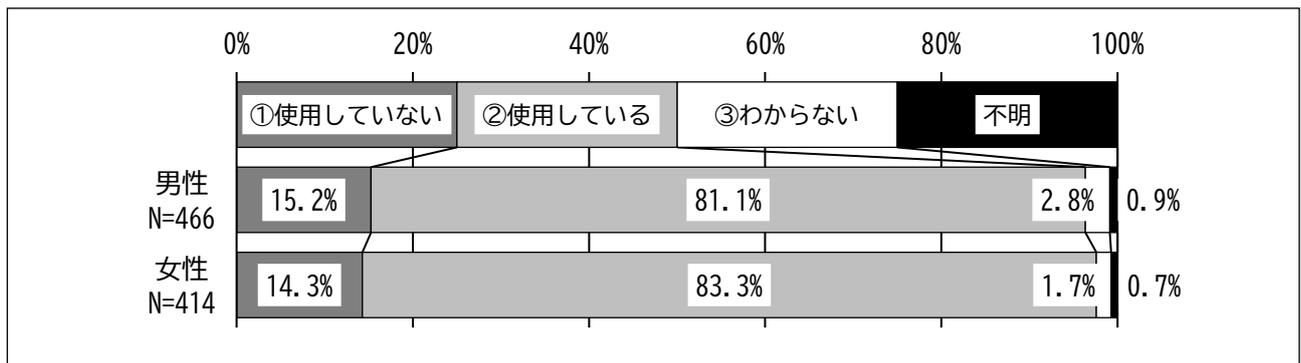


図 4-5-16 「資源とごみの収集カレンダー」の使用状況（男女別）

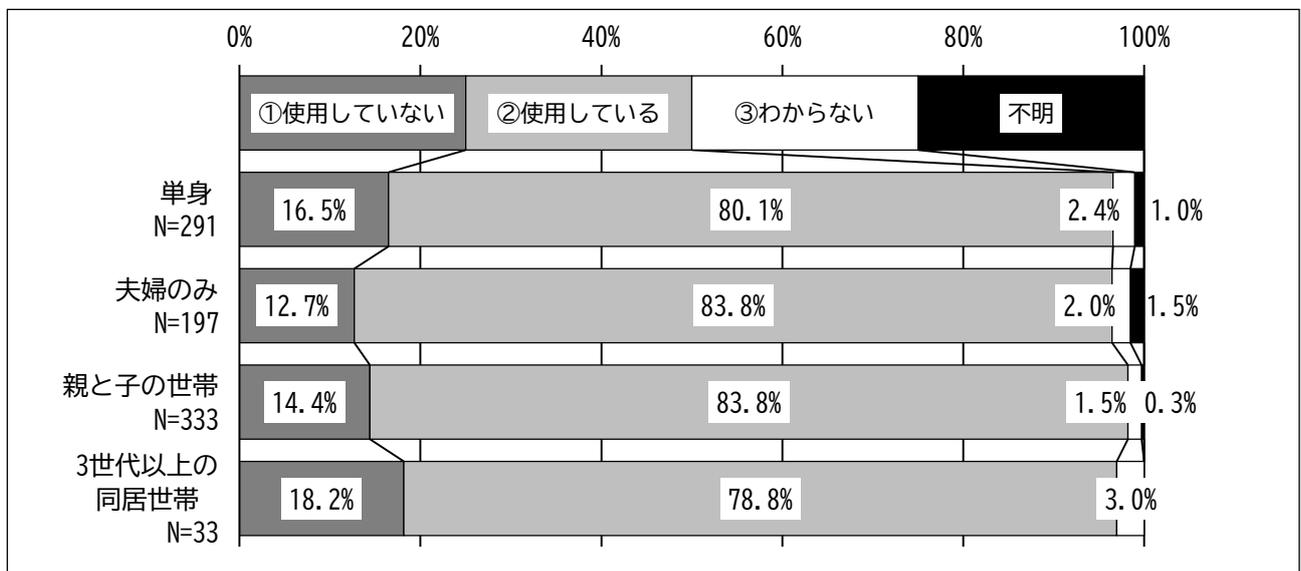


図 4-5-17 「資源とごみの収集カレンダー」の使用状況（家族構成別）

(8) 「資源とごみの収集カレンダー」を使用していない理由

問 15-1 「資源とごみの収集カレンダー」を使用していない方にお聞きします。
カレンダーを使用していない理由は何ですか。(〇はいくつでも)
【限定質問】問 15 で「1 使用していない」と回答した人のみ

①単純集計結果

前問でカレンダーを使用していないと回答した 131 人に対し、その理由を尋ねたところ、「③集積所の看板で確認できる」45.0%が最も高く、「②カレンダーをなくした」が最も低く 4.6%であった。

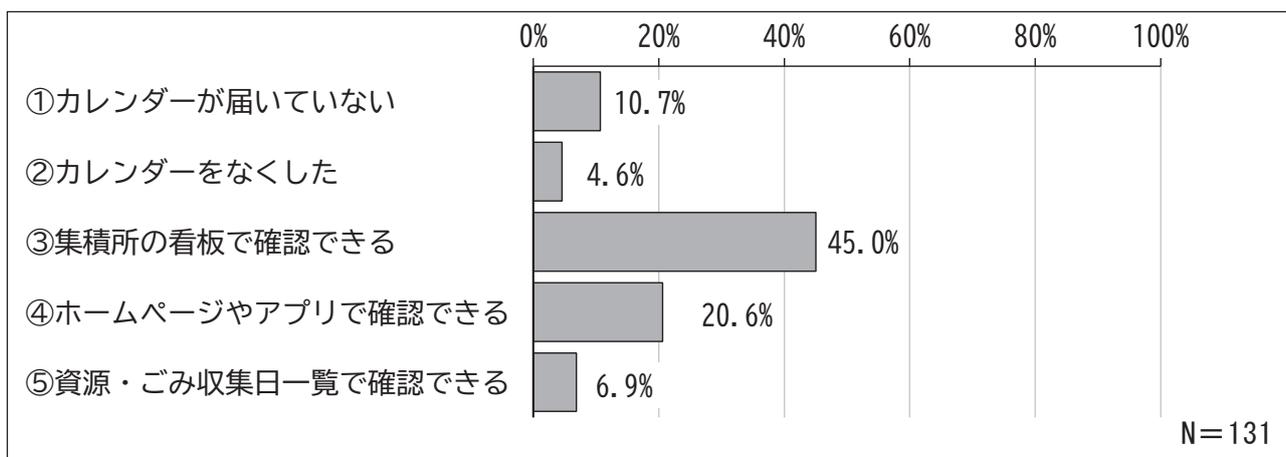


図 4-5-18 カレンダーを使用していない理由

②クロス集計結果

年齢別に見ると、全年齢を通じて「③集積所の看板で確認できる」という回答が高い傾向がある。年齢が高いほど「④ホームページやアプリで確認できる」が低くなる傾向がある。20代では「①カレンダーが届いていない」を理由に挙げる割合が高い。

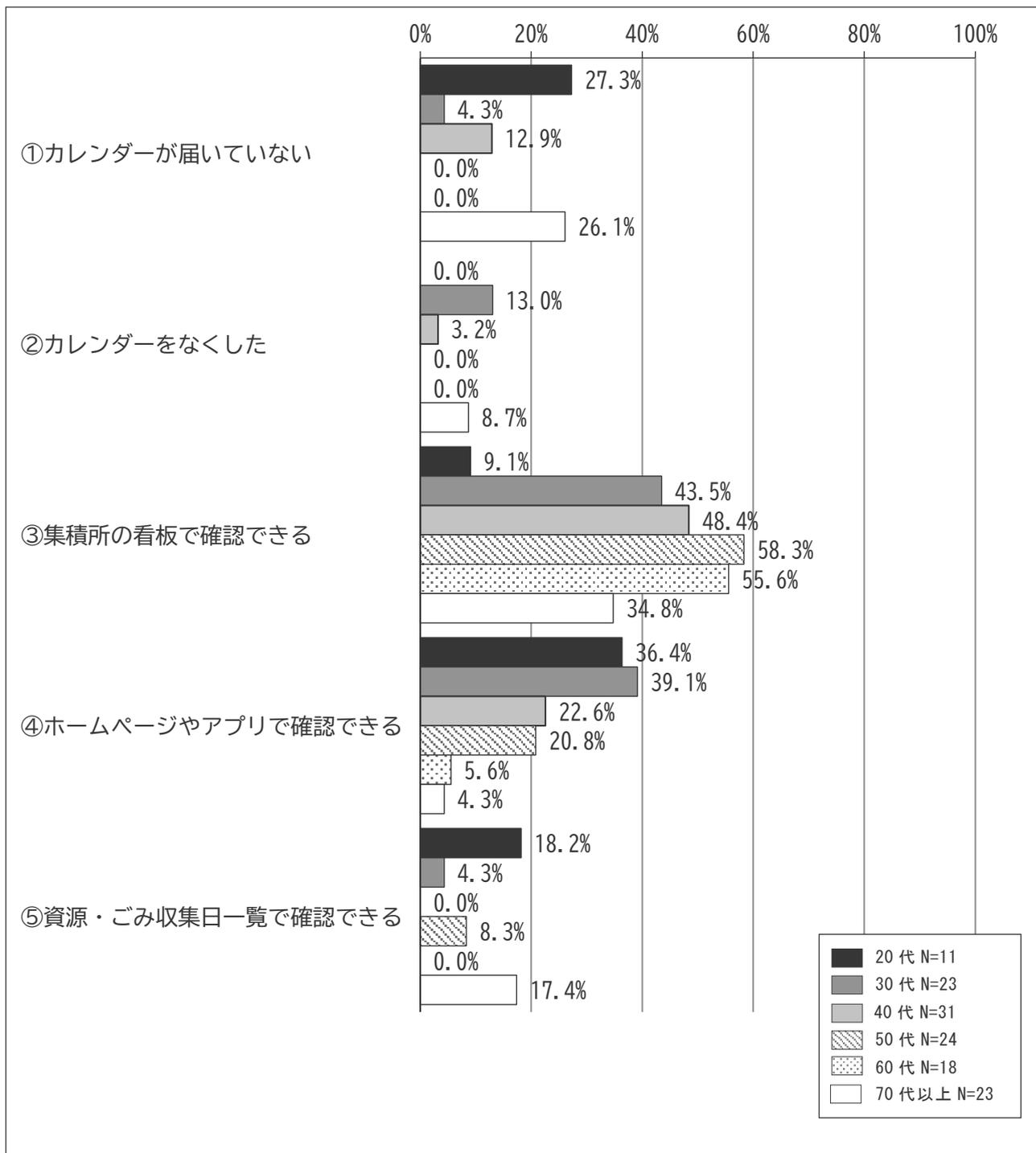


図 4-5-19 カレンダーを使用していない理由（年齢別）

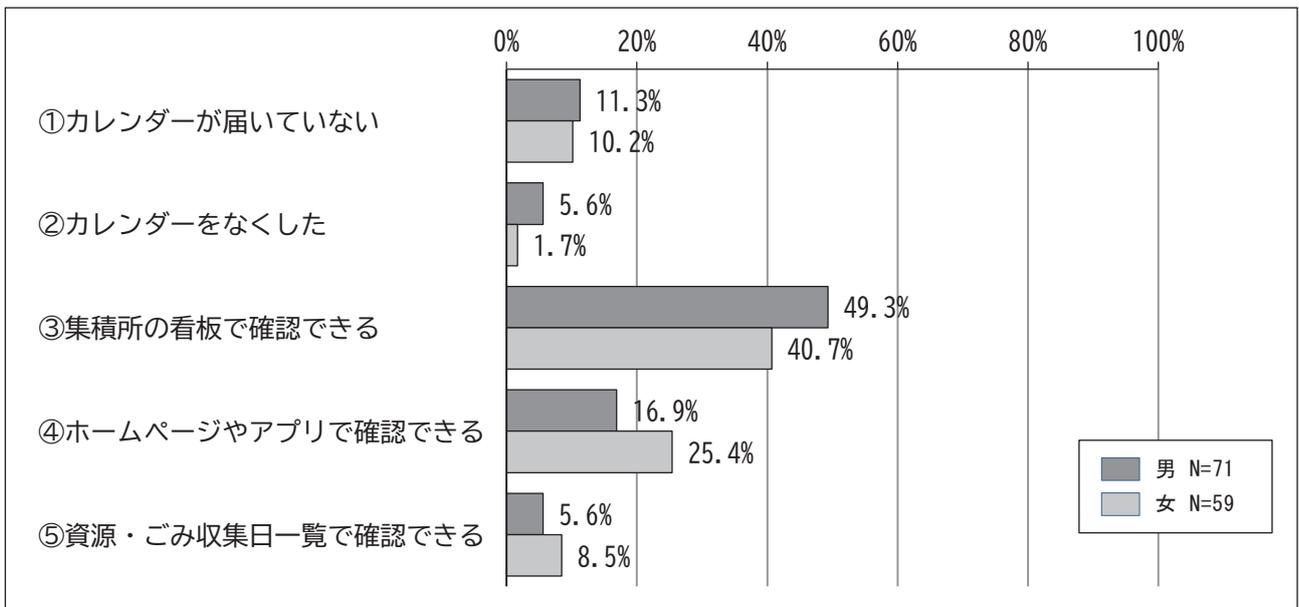


図 4-5-20 カレンダーを使用していない理由（男女別）

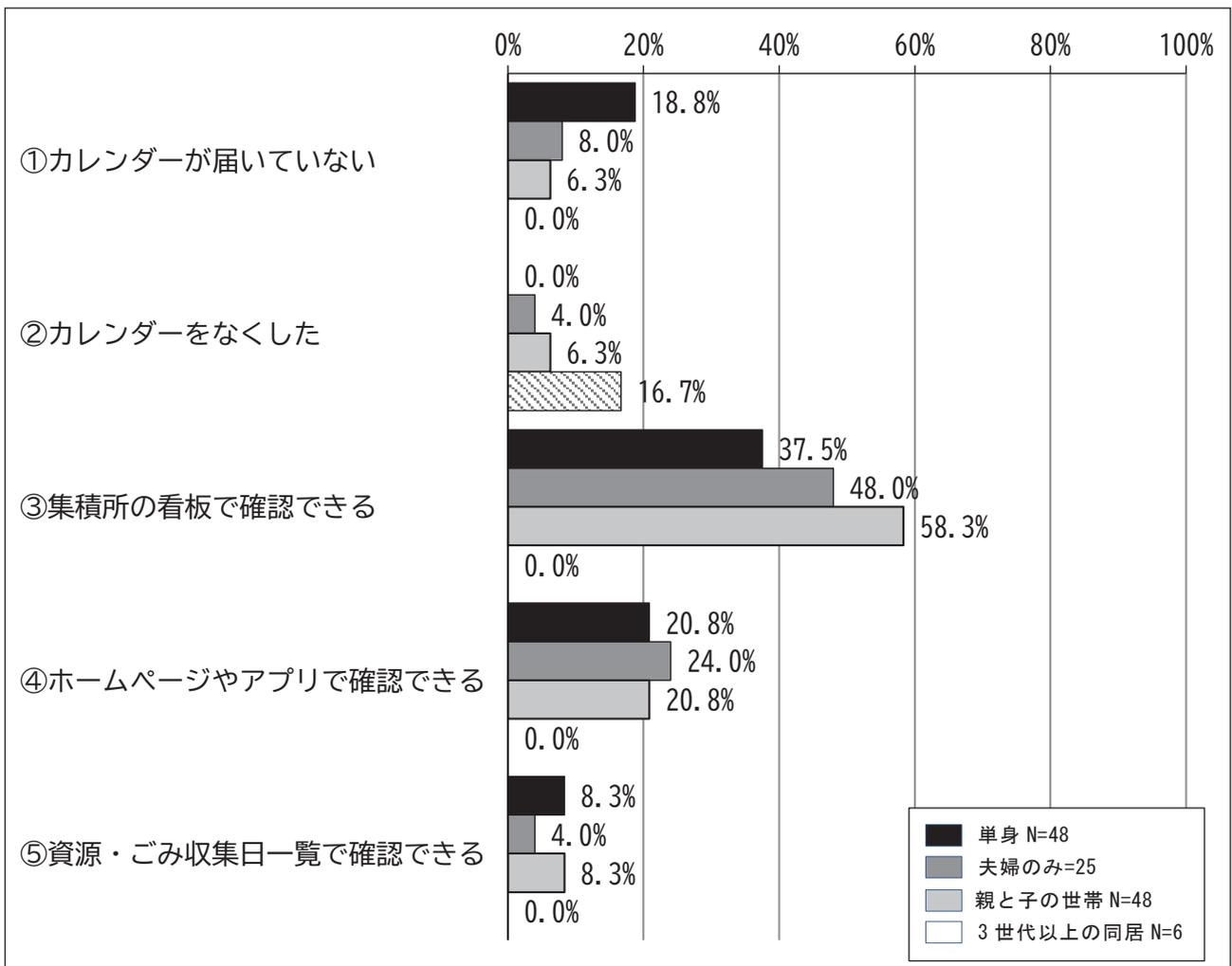


図 4-5-21 カレンダーを使用していない理由（家族構成別）

(9) カレンダーに掲載する情報に関する意向

問 15-2 「資源とごみの収集カレンダー」を使用している方にお聞きします。カレンダーに掲載する情報について、あなたのお考えを項目ごとにお答えください。(〇は1つずつ)

【限定質問】問 15 で「2 使用している」と回答した人のみ

①単純集計結果

カレンダーに掲載する情報について、「①ごみ・資源の収集曜日」「②ごみ・資源の分け方」など8項目ごとに、「ちょうど良い」「より詳しく」「必要ない」を質問した。

基本的な分別方法、収集日情報の中では、「③分かりにくい品目の分け方」「⑤区で収集しないものの申込先」「⑥不法投棄の連絡先、持ち去り防止対策情報」「⑦区内の施設紹介」「⑧ごみ減量に関する豆知識」について、より詳しく、分かりやすく掲載してほしいとの回答が高い。

「①ごみ・資源の収集曜日」「②ごみ・資源の分け方」「④粗大ごみの出し方」については、ちょうど良いが高い。

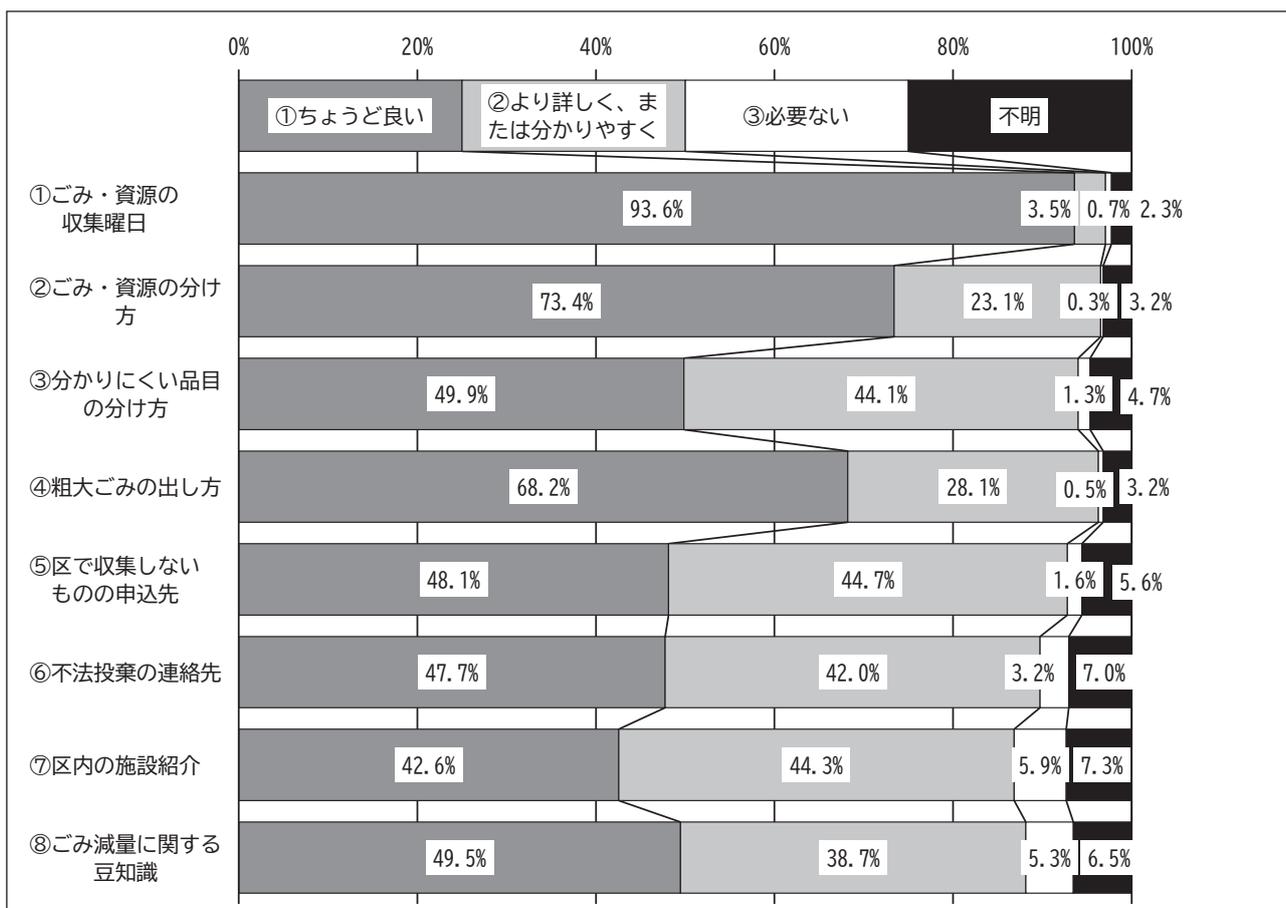


図 4-5-22 カレンダーに掲載する情報に対する考え

②クロス集計結果

質問に挙げた8項目の内、「③分かりにくい品目の分け方」「⑤区で収集しないものの申込先」「⑦区内の施設紹介」の3点について、年齢別・世帯構成別のクロス集計結果を図4-5-23～25に示す。

「③分かりにくい品目の分け方」については、30代で「ちょうど良い」がやや低い。

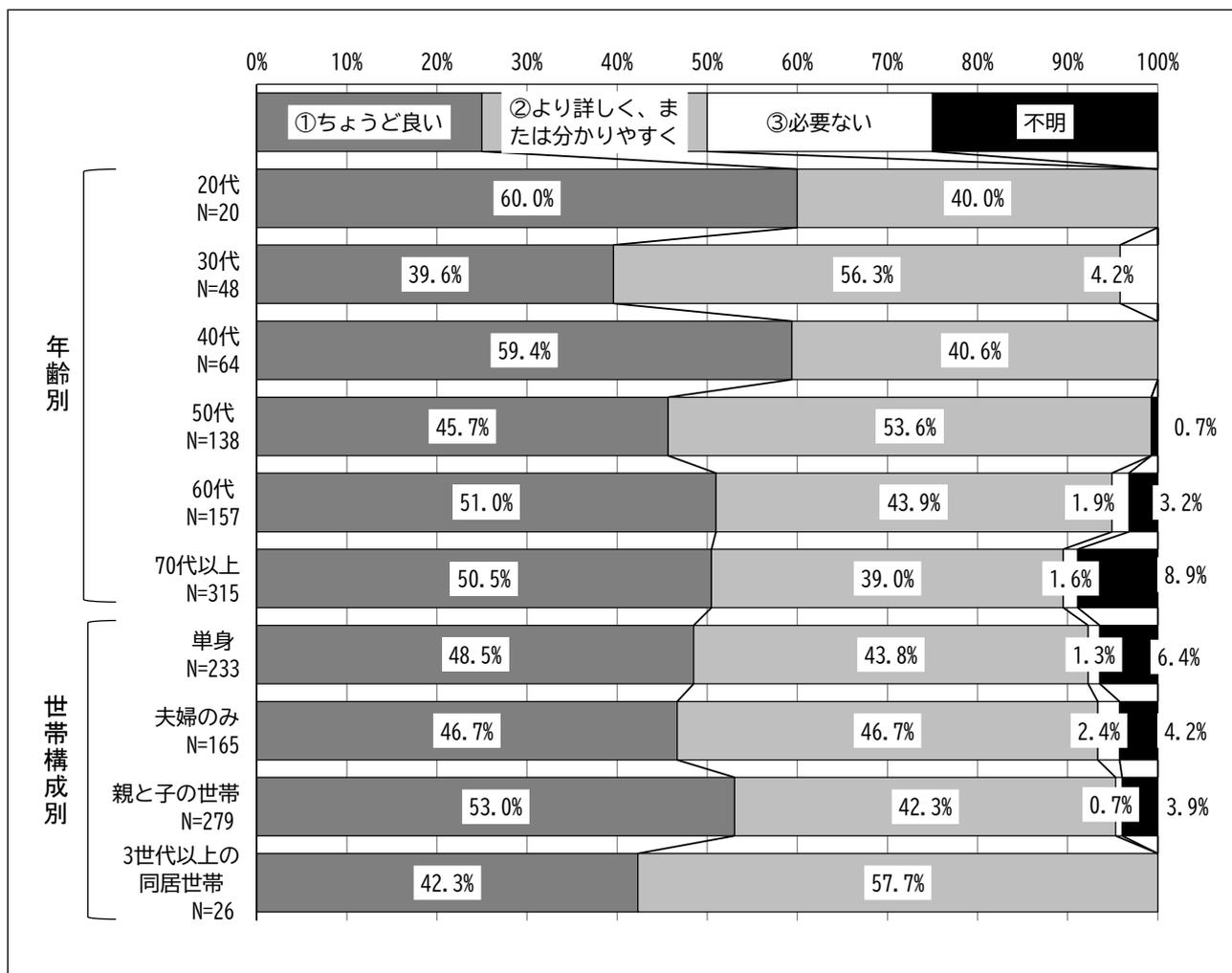


図4-5-23 カレンダー「③分かりにくい品目の分け方」について
(年齢別・世帯構成別)

「⑤区で収集しないものの申込先」については、30代以下で「ちょうど良い」が低い。

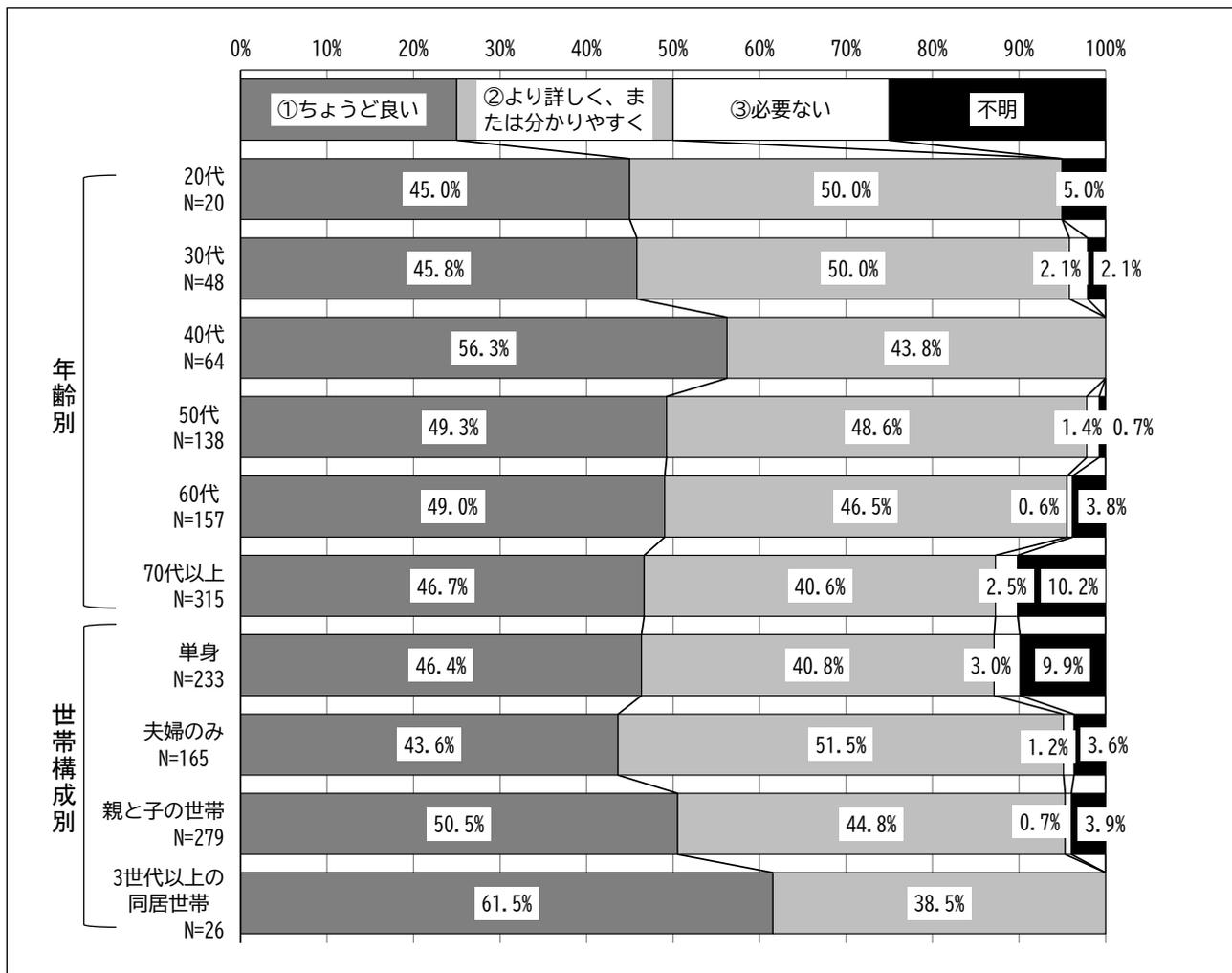


図 4-5-24 カレンダー「⑤区で収集しないものの申込先」について
(年齢別・世帯構成別)

「⑦区内の施設紹介」については、年齢が高くなるほど「ちょうど良い」が低い。

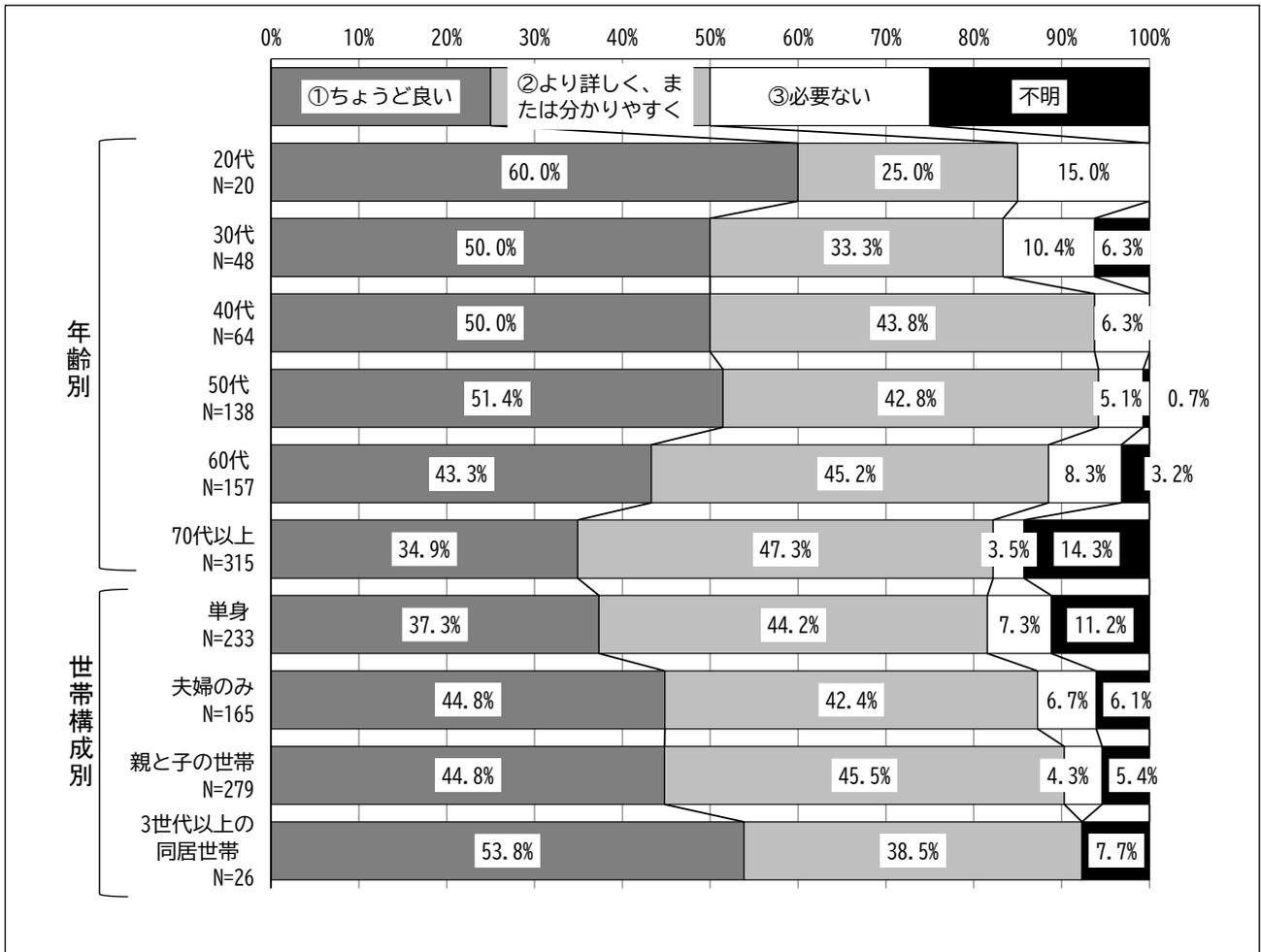


図 4-5-25 カレンダー「⑦区内の施設紹介」について（年齢別・世帯構成別）

(10) 「地域の収集日が分かる一覧」に対するニーズ

問 15-3 カレンダー（形式）でなくても、地域の収集曜日がわかる一覧があれば、資源とごみを正しく排出することができますか。（○は1つ）

【限定質問】問 15 で「2 使用している」と回答した人のみ

①単純集計結果

「カレンダー形式ではなく一覧形式でも正しく排出できる」という回答は 52.7%にとどまっている。

「その他」欄には 43 件の具体的記入があり、「比較しないとわからない」「カレンダーで慣れているのでこのままが良い」「一覧にすると大きなサイズになり貼る場所がない」などの回答があった。

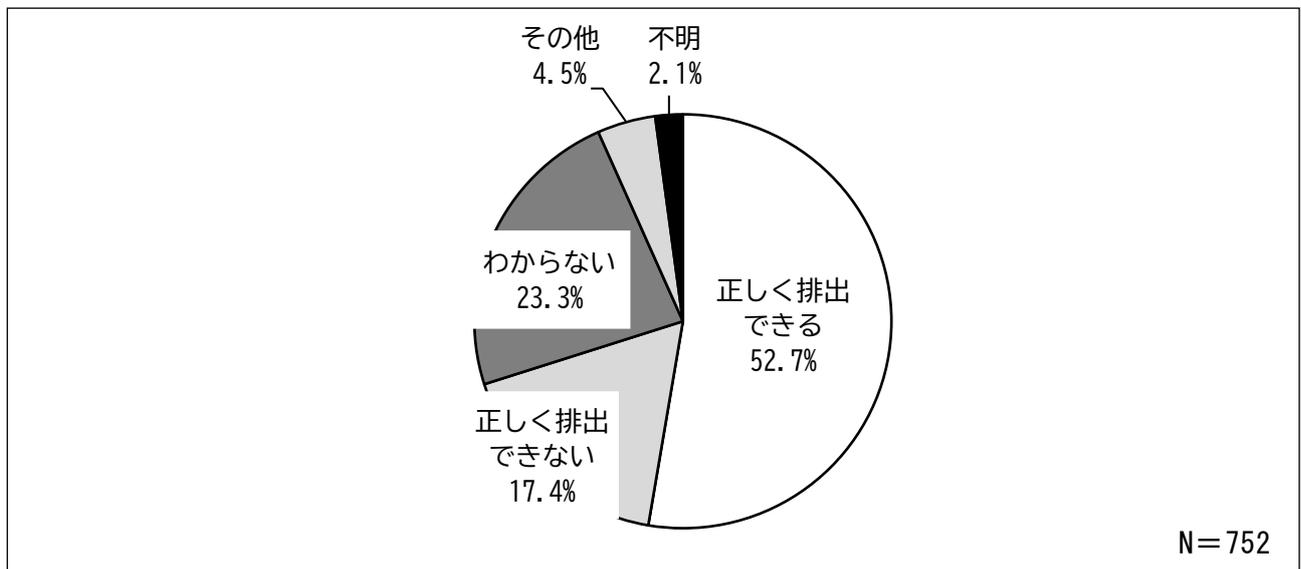


図 4-5-26 カレンダー形式ではなく一覧形式で正しく排出できるか

②クロス集計結果

年齢別に見ると、40代～60代で「正しく排出できる」とする割合が低い。

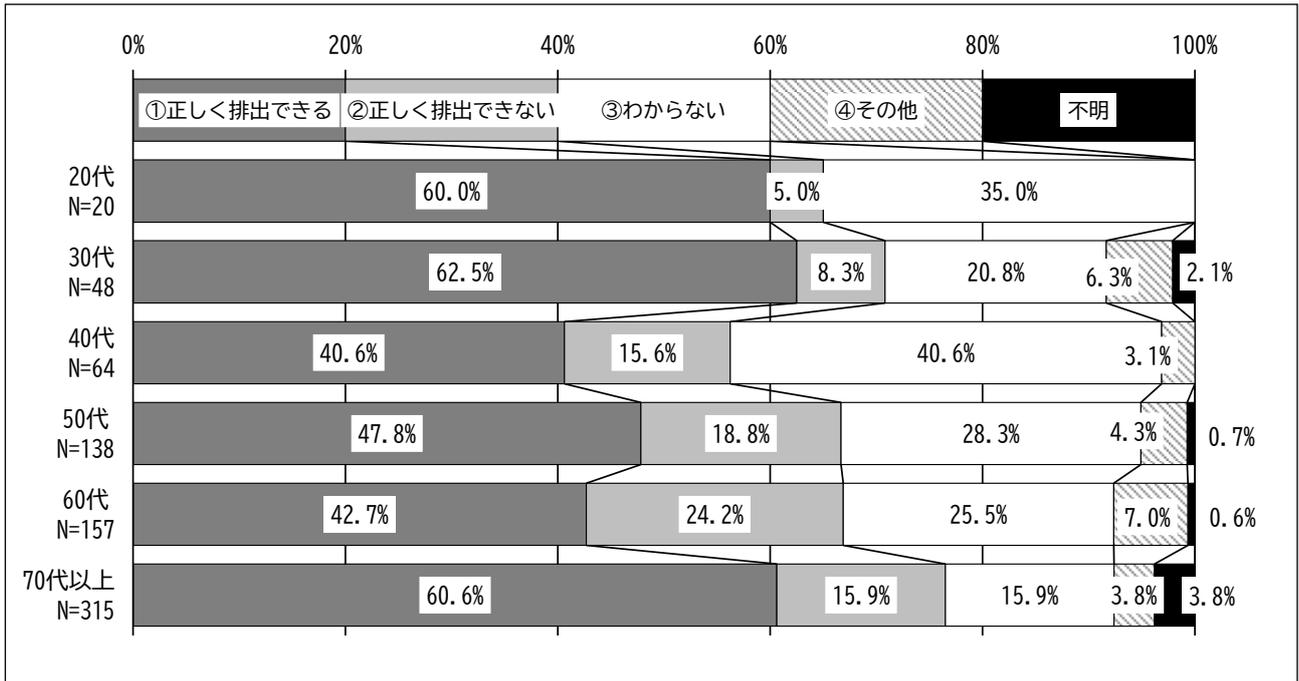


図 4-5-27 カレンダー形式ではなく一覧形式で正しく排出できるか（年齢別）

男女別に見ると、男性のほうが「正しく排出できる」とする割合が高い。

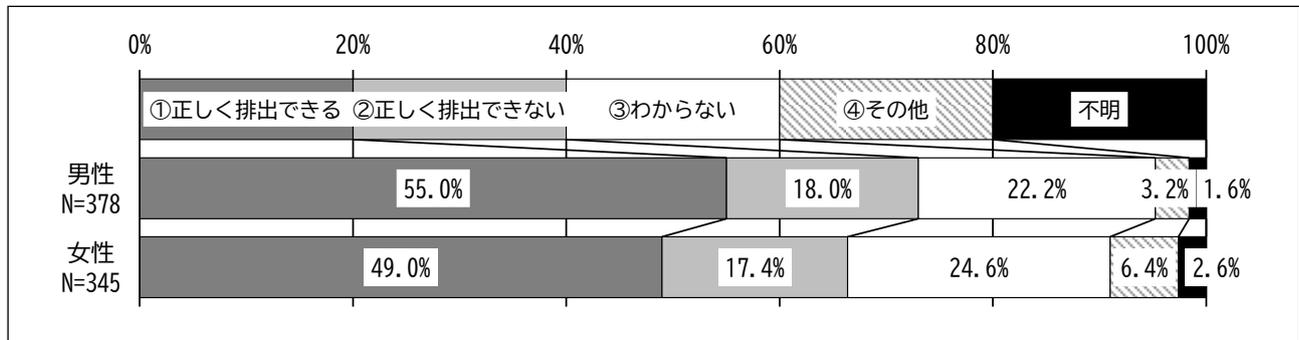


図 4-5-28 カレンダー形式ではなく一覧形式で正しく排出できるか（男女別）

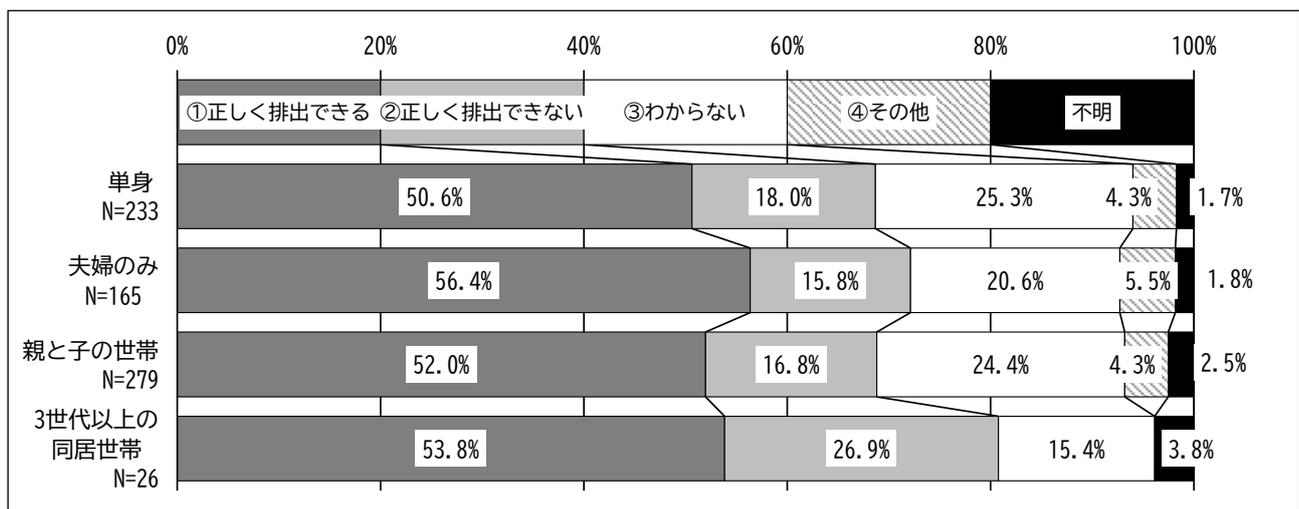


図 4-5-29 カレンダー形式ではなく一覧形式で正しく排出できるか（家族構成別）

(11) 集団回収について

問 16 町会や PTA などの地域団体やマンション単位で行っている集団回収についてお聞きします。集団回収に参加されたことがありますか。(〇は1つ)

「いつも」「時々」を合わせた集団回収への参加率は 23.5%であり、71.2%が「集団回収に参加したことが無い」である。

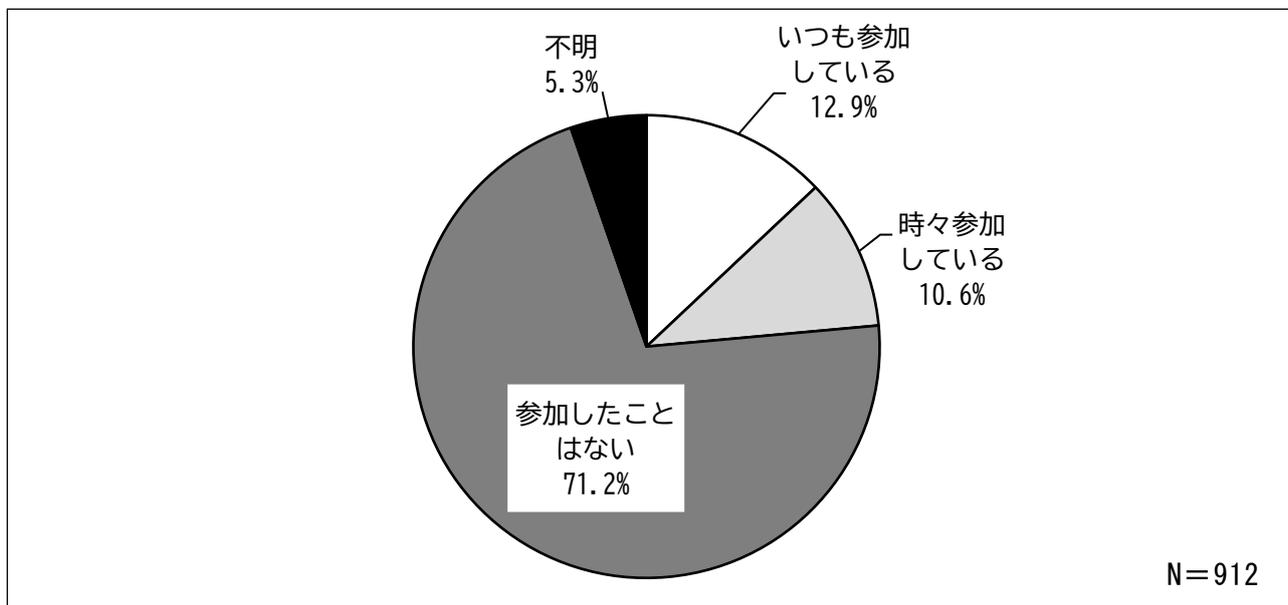


図 4-5-30 集団回収の参加状況

問 16-1 問 16 で 1、2 を選んだ方にお聞きします。

集団回収で、新たに回収してほしい品目はありますか。(〇はいくつでも)

【限定質問】問 16 で「集団回収にいつも(時々)参加している」と回答した人のみ

「③古布類」が 43.7% と最も高い。

「⑤その他」欄には 19 件の具体的記入があり、「段ボール」「発泡スチロール」「食用油」などの回答があった。

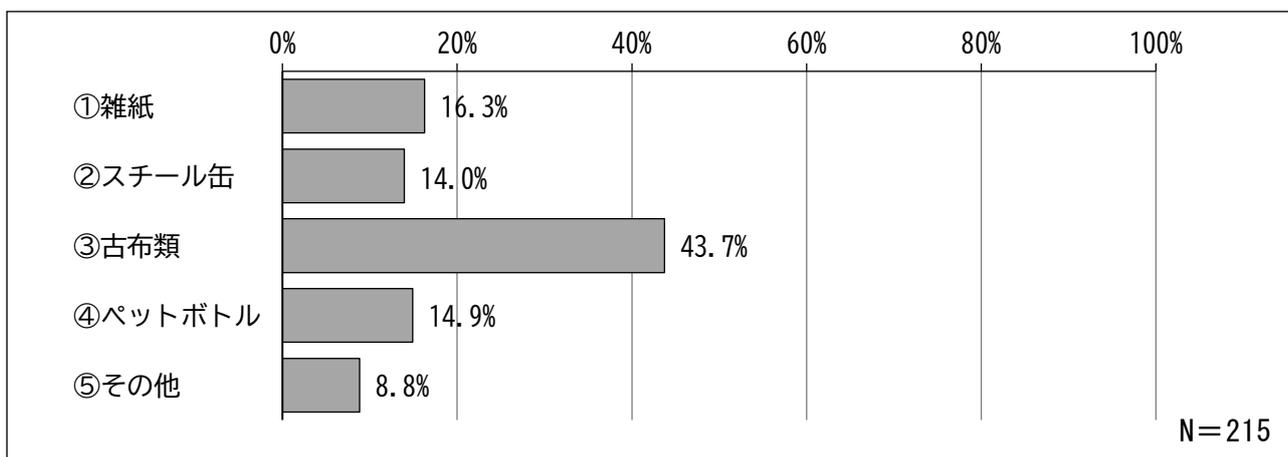


図 4-5-31 集団回収で新たに回収してほしい品目

問 16-2 問 16 で 3 を選んだ方にお聞きします。その理由は何ですか。(〇はいくつでも)

【限定質問】問 16 で「3 参加したことはない」と回答した人のみ

「②地域での実施情報が無い」が 57.8% と最も高い。

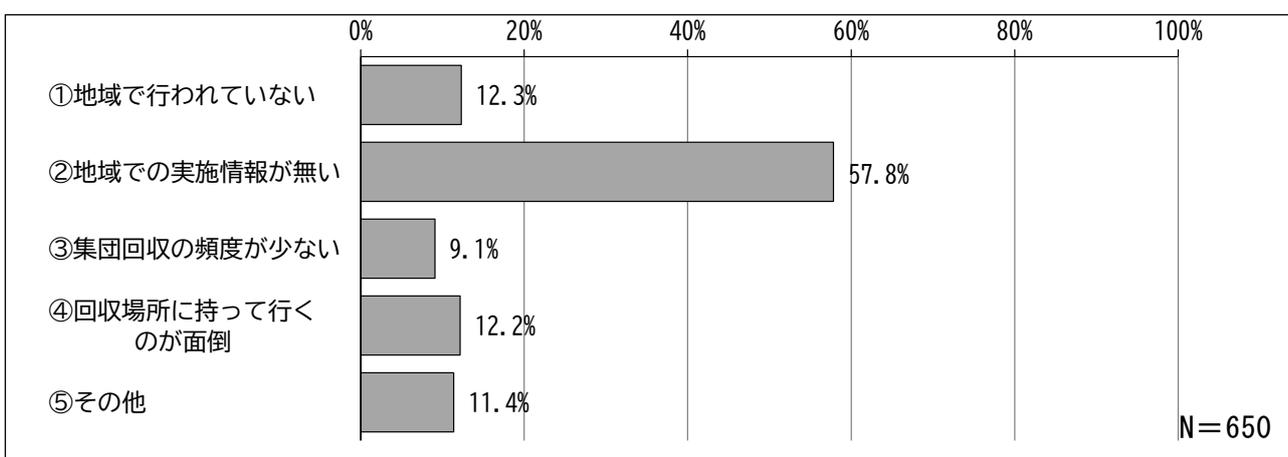


図 4-5-32 集団回収に参加しない理由

4.6 今後の区の取り組みについて

問 17 今後、ごみの減量やリサイクル、適正処理を一層進める上で、区はどのようなことに取り組むべきだと思いますか。以下から最も強く思われるもの 1 つに◎、強く思われるものに○（いくつでも）を付けてください。

①単純集計結果

最も重要と思われるものを 1 つ選ぶ◎項目では、「①分け方・出し方に関する情報提供・PR の充実」が 22.8%と最も多く、次いで「⑦出し方を守らない人への指導徹底」10.9%、「⑧不法投棄対策の推進」6.8%などとなっている。

◎と○を合算した集計でも上記①⑦⑧の比率は高くなっており、その他「⑨資源持ち去り対策の徹底」27.4%、「⑤販売店に対する働きかけ」26.5%、「③児童・生徒への環境教育の充実」25.1%が比較的高い項目となっている。

「⑫その他」欄には 47 件の具体的記入があり、「排出された各品目のごみがどのようにリサイクルされているのかもっと情報を発信」「カラス対策」「SNS による情報発信」などの回答があった。

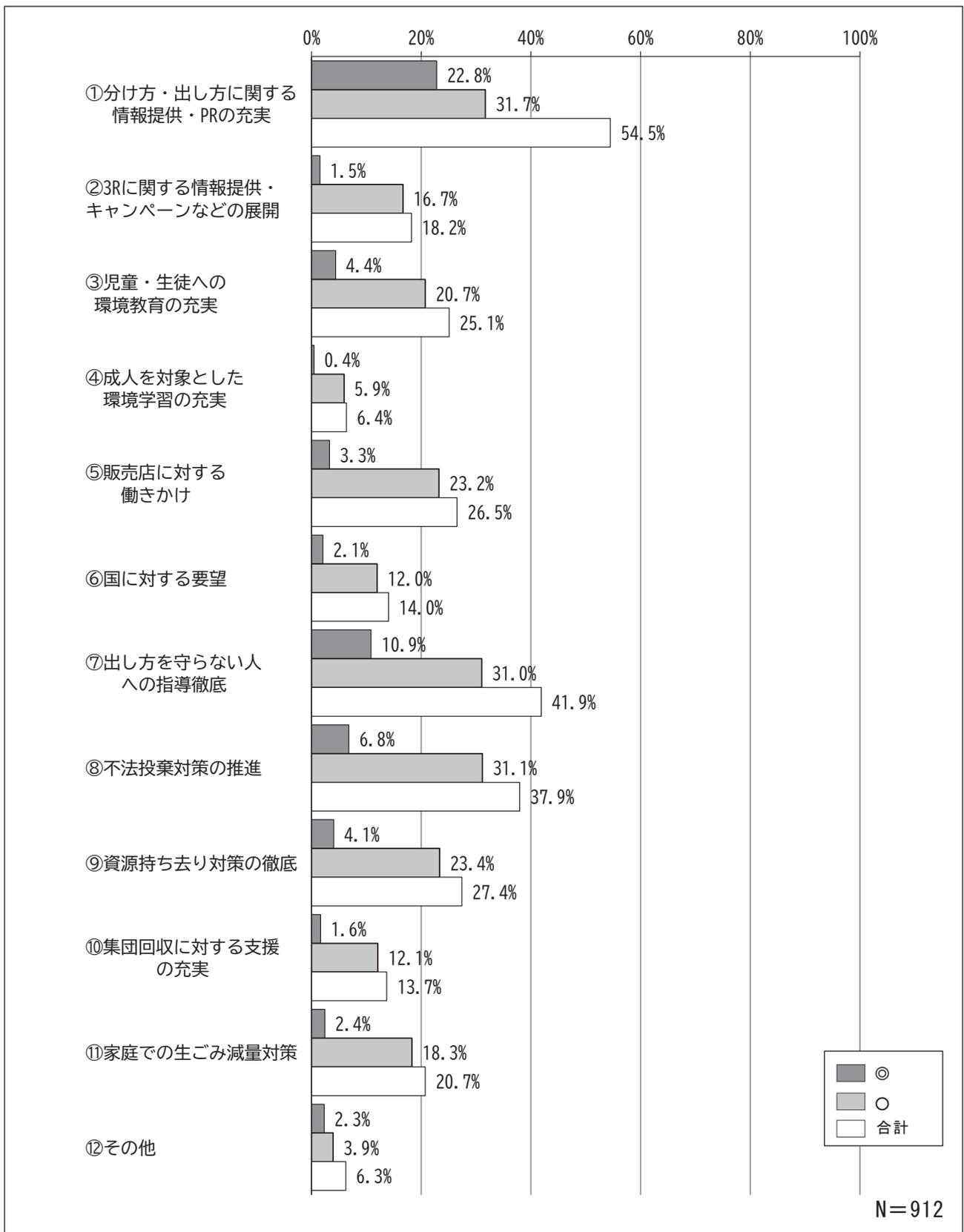


図 4-6-1 今後取り組むべき施策

②クロス集計結果

○と◎を合算した回答数のクロス集計結果を年齢別に見ると、「①分け方・出し方に関する情報提供・PRの充実」は20代で、「⑦出し方を守らない人への指導徹底」は30代で回答率が高い。

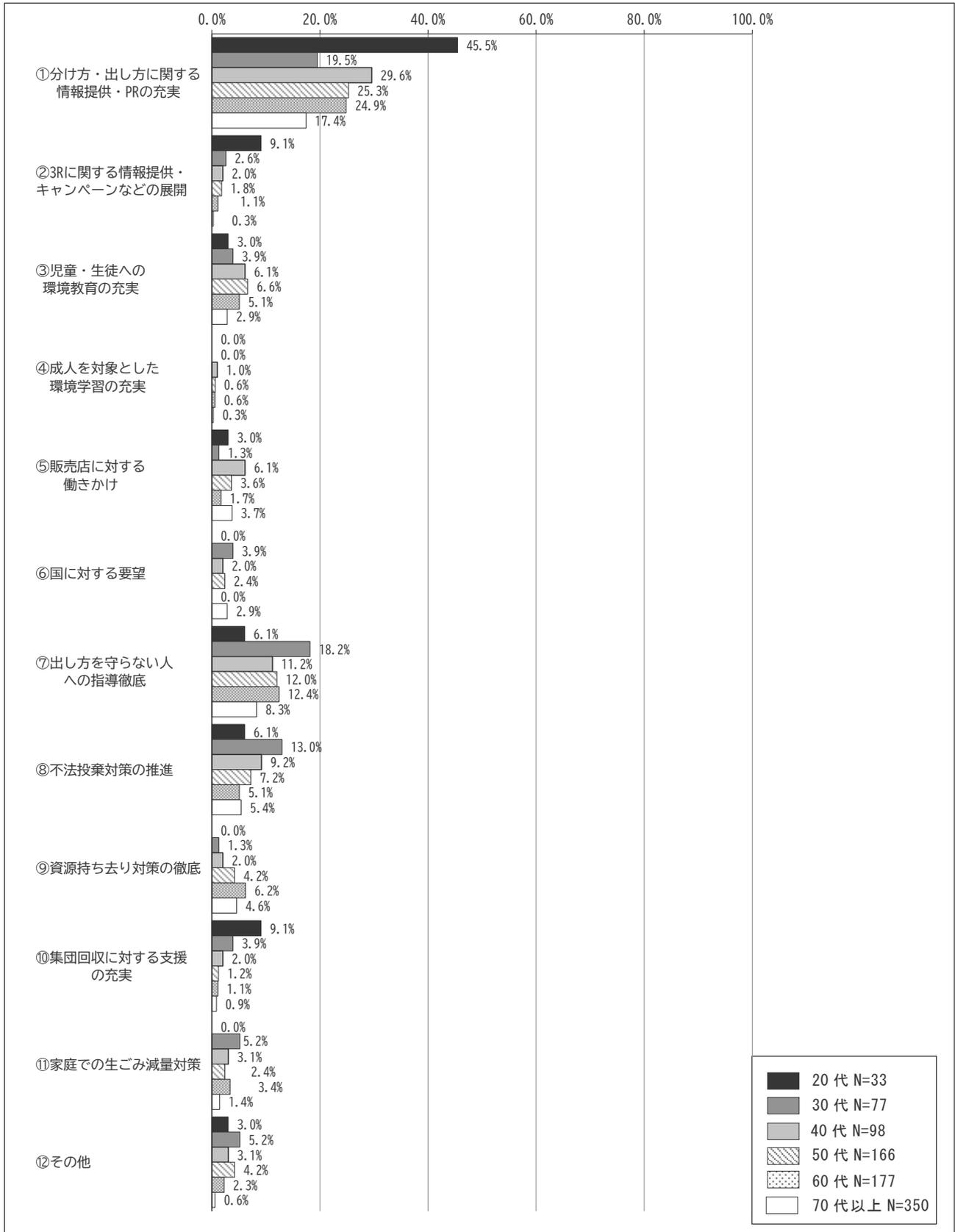


図 4-6-2 今後取り組むべき施策（年齢別）

世帯構成別にみると、「⑦出し方を守らない人への指導徹底」「⑨資源持ち去り対策の徹底」は3世代以上の同居世帯で回答比率が高い。「①分け方・出し方に関する情報提供・PRの充実」は世帯人数が多いほど回答率が低い。

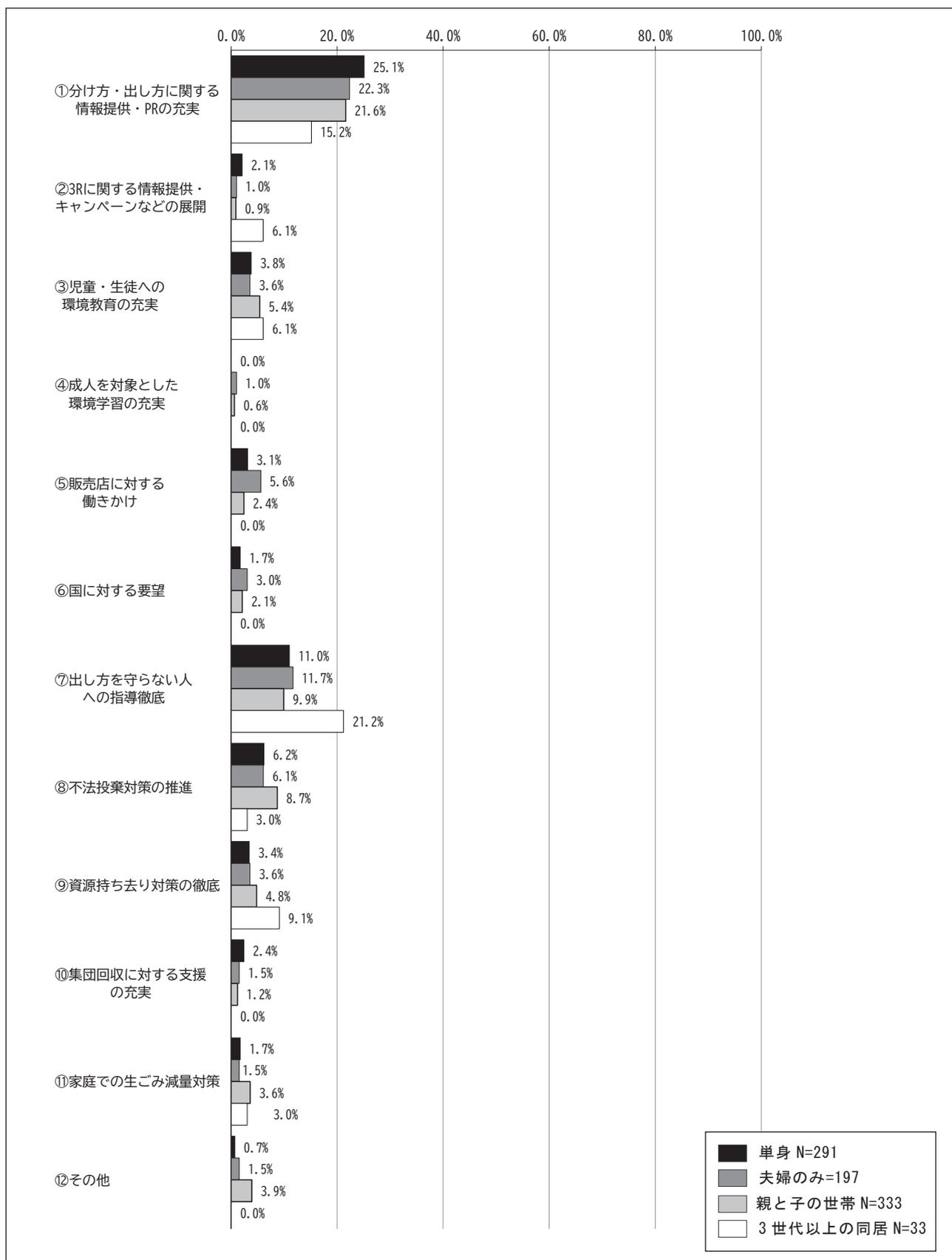


図 4-6-3 今後取り組むべき施策（世帯構成別）

4.7（参考）過去の調査との比較

過去の区民アンケート調査の中から、質問項目が共通するものの比較を行った。

過去のアンケート調査のうち平成 21 年度は排出実態調査（排出原単位調査）にあわせて協力世帯を対象として実施したものであり、回答数は平成 21 年度が 171 件と少ない。よって経年的な変化は参考程度にとどめるものとする。

(1) 日常のごみ減量行動について

令和 6 年度調査においては令和元年度調査と比較して、「②マイバッグ持参」の比率の増加が目立つ。令和 2 年度に実施されたレジ袋の有料化の影響と考えられる。

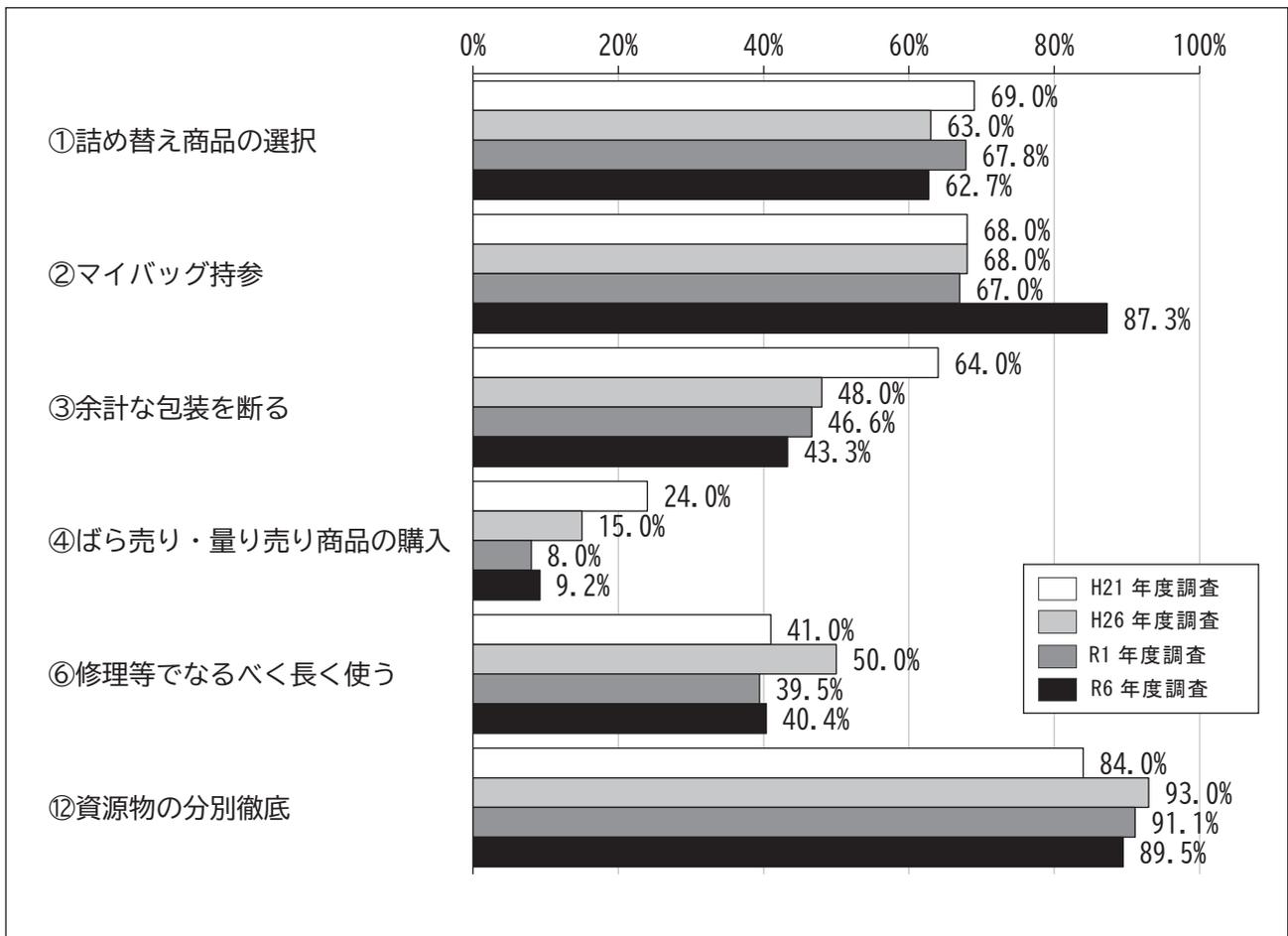


図 4-7-1 日頃ごみ減量のためにやっていること（過去調査との比較）

(2) ごみ減量のために大切なこと

令和6年度調査では「①ごみを出さないような生活をする」が増加し、「③資源は分別しごみとして出さない」が減少している。

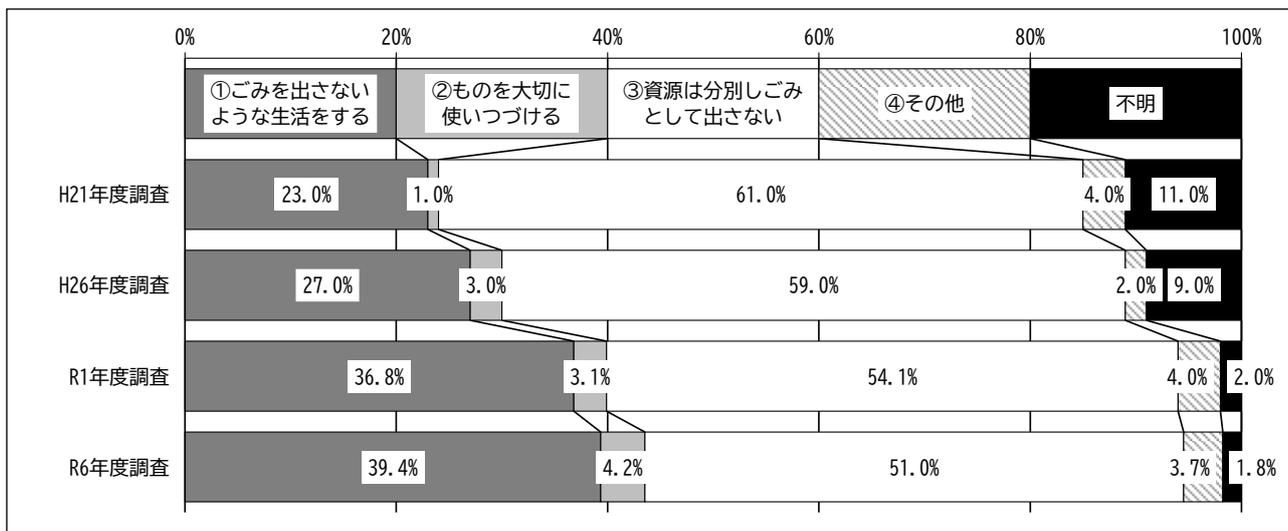


図 4-7-2 ごみ減量のため一番大切なこと（過去調査との比較）

(3) 区の情報提供・PR 活動に対する評価

令和6年度調査では、区の情報提供・PR 活動の内容について、「②わかりづらい」が増加している。（図 4-7-4）

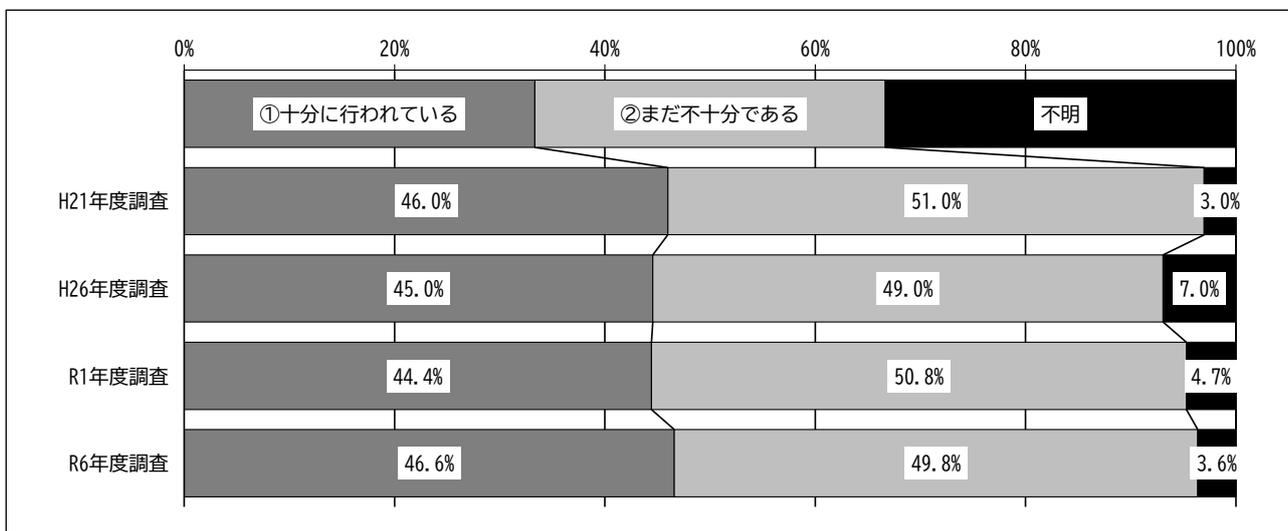


図 4-7-3 区の情報提供・PR 活動の情報量について（過去調査との比較）

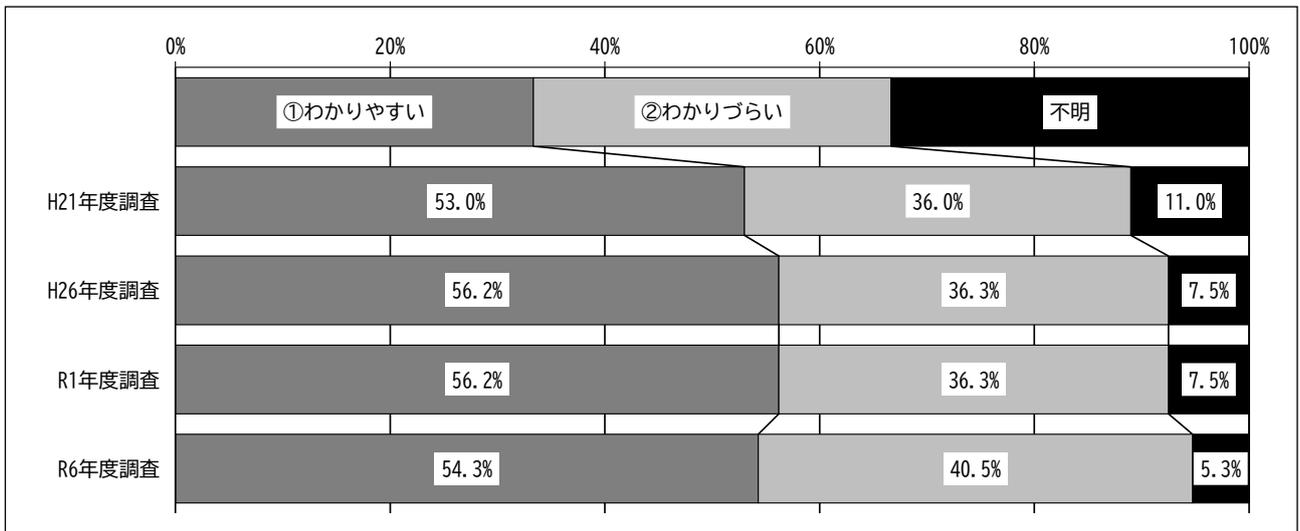


図 4-7-4 区の情報提供・PR 活動の内容について（過去調査との比較）

(4) 現在の区のごみ・資源の分別について

令和元年度と令和 6 年度では大きな変化は無い。

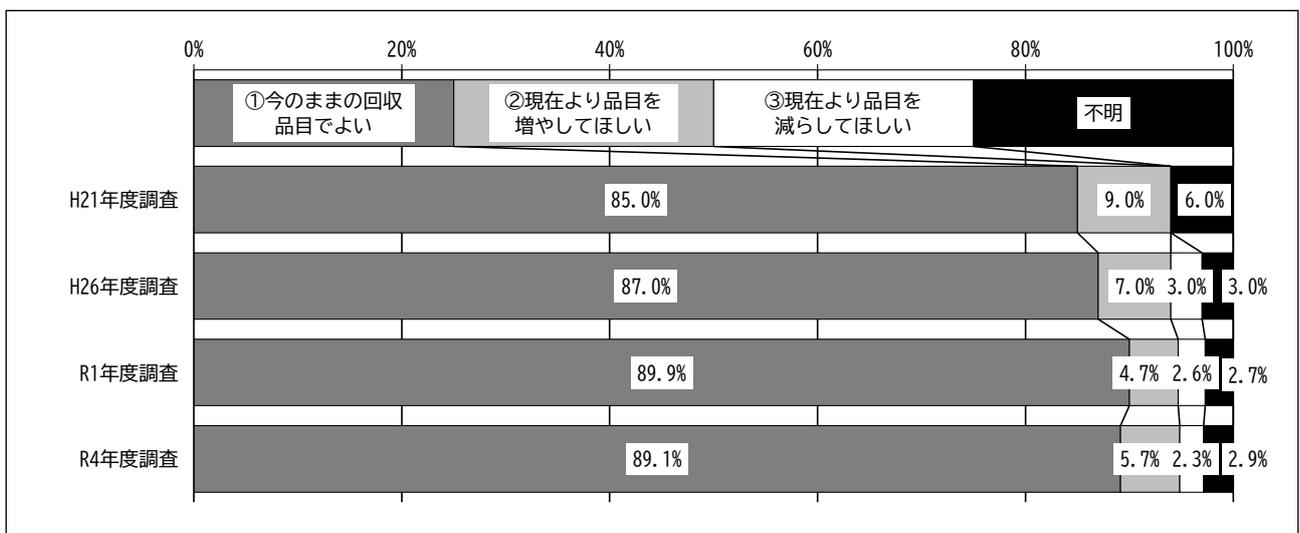


図 4-7-5 現在のごみ・資源の分別品目について（過去調査との比較）

(5) 集団回収に参加していない理由

令和6年度調査では、令和元年度と同様に「②地域での実施情報が無い」の割合が高い。

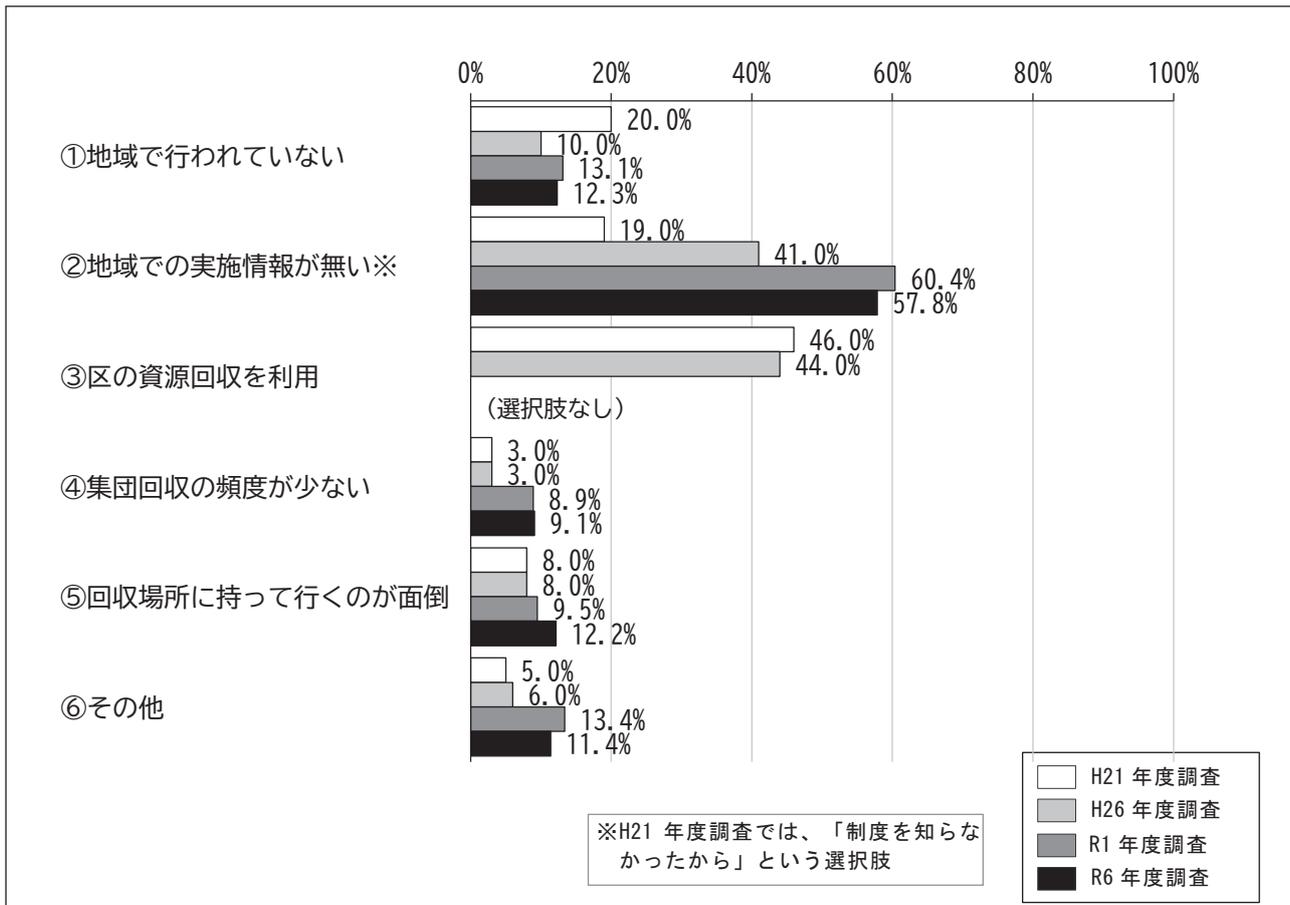


図 4-7-6 集団回収に参加しない理由（過去調査との比較）

(6) 危険物などの適正な処理方法について

危険物などの適正な処理方法については、「排出したことが無い」「不明」を除く、「危険物等を正しく排出している」回答比率で過去調査との比較を行った。

「②ボタン電池・充電式電池」の「正しく排出している」比率は、令和元年度調査と比較して減少している。その他の品目については、令和元年度調査と比較して大きな差異はない。

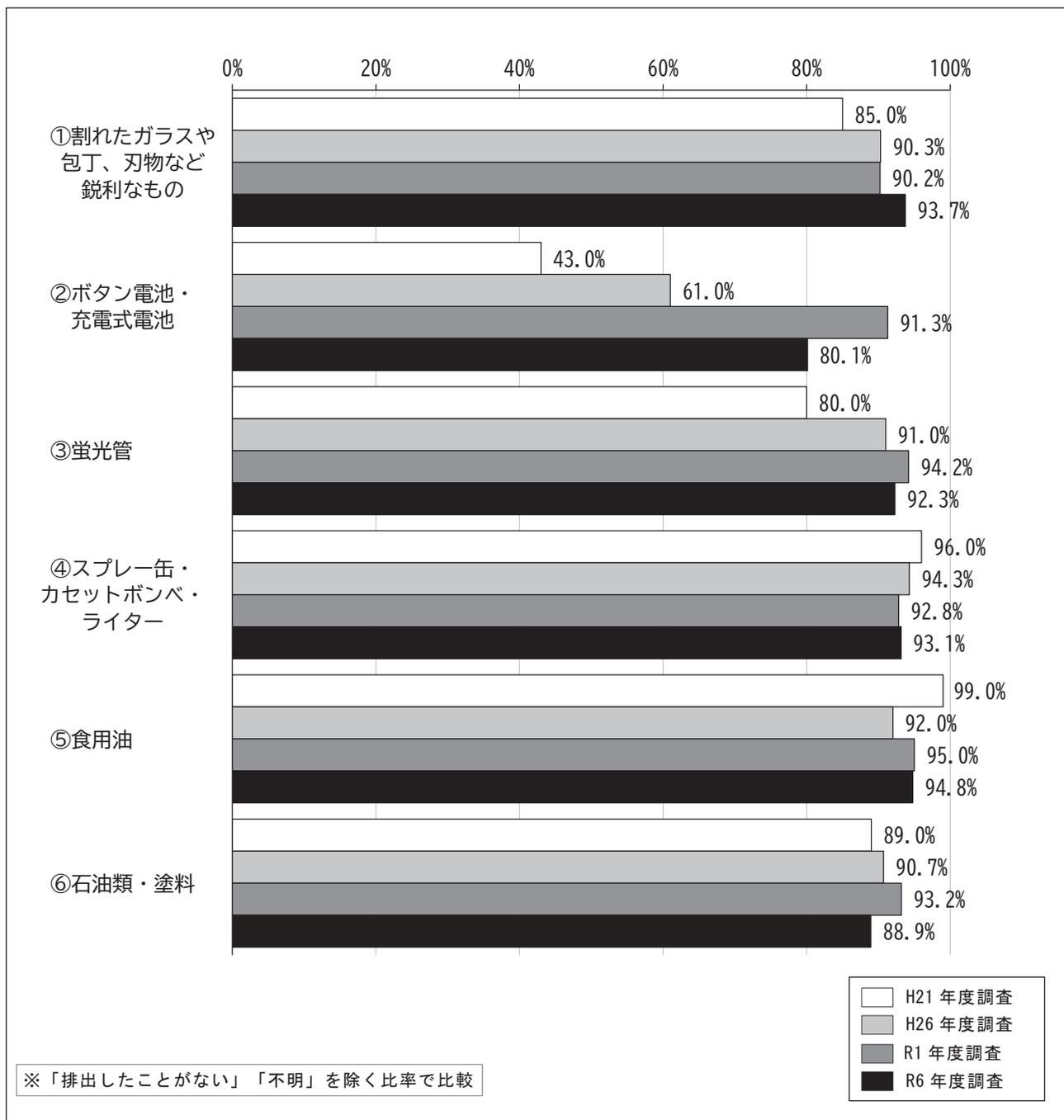


図 4-7-7 「危険物等を正しく排出している」回答比率（過去調査との比較）

(7) 今後の区の取り組みについて

経年変化を見ると、「①分け方・出し方に関する情報提供・PRの充実」が増加し、「③児童・生徒への環境教育の充実」「⑨資源持ち去り対策の徹底」が減少している。

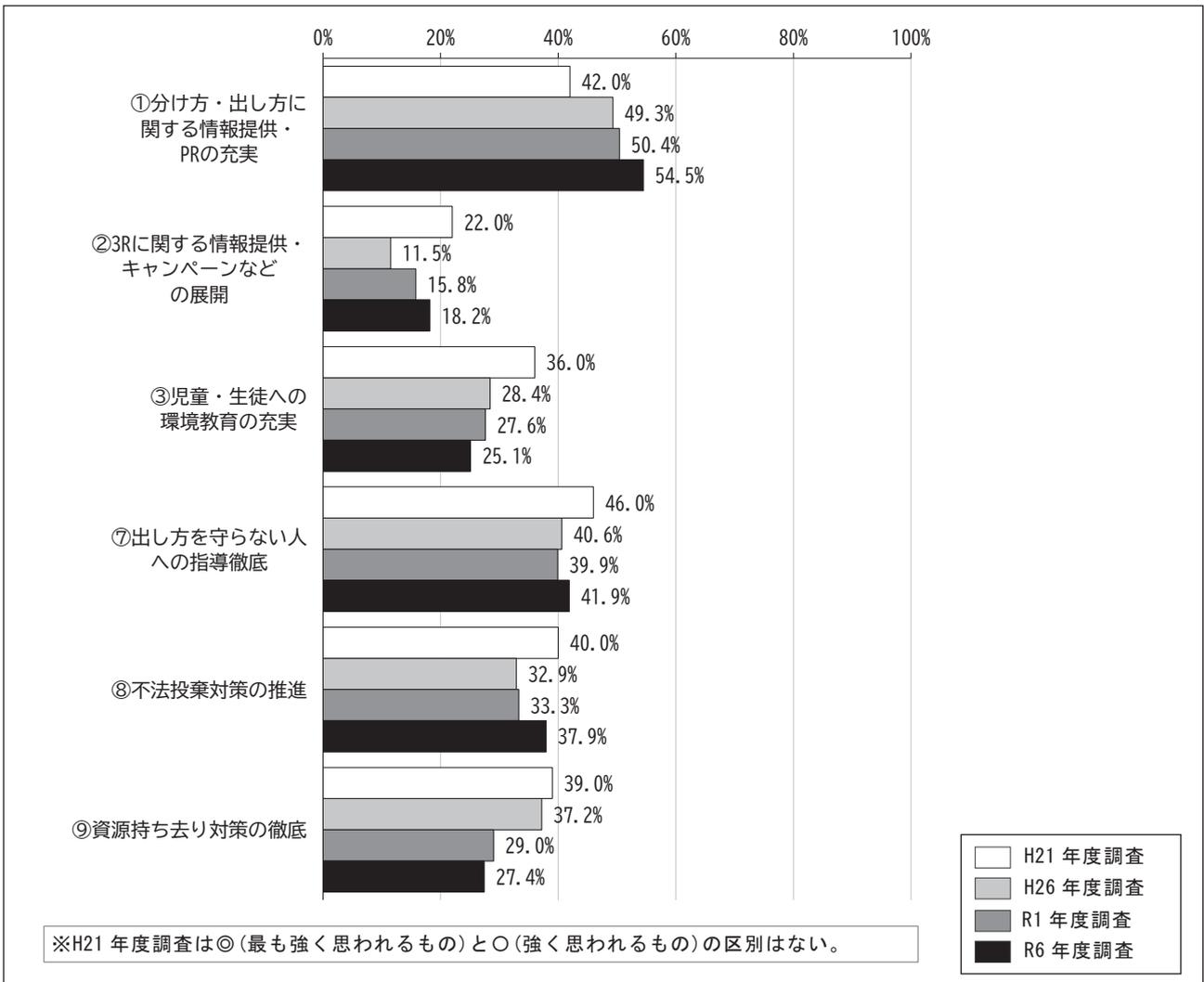


図 4-7-8 今後取り組むべき施策

第5章 事業系ごみ実態調査（アンケート調査）

5.1 調査方法

(1) 調査方法

区内事業所のうち、無作為に抽出した3,000事業所を対象とし、調査票を郵送した。調査票は無記名式で、郵送またはオンラインで回収した。

(2) 調査期間

令和6年11月27日～12月13日

(3) 回収状況

表5-1-1にアンケートの回収状況を示す。本報告書では有効回答913件を集計の対象とした。

表 5-1-1 事業系アンケート調査の回収状況

発送数	3,000 通
宛先不明による返還数	316 通(廃業などの連絡16件を含む。)
有効回答数	850 通(郵送:729、Web:121 件)
回答率	$850 \div (3,000 - 316) = 31.7\%$

(4) 質問項目

以下の項目について質問を行った（調査票は資料編に掲載）。

- ①フェイス項目
- ②ごみや資源の処理方法について
- ③ごみ減量・リサイクルの取り組みについて
- ④ごみ減量・リサイクルに関する情報源について

次節よりアンケート集計結果を示す。グラフ中のNは各質問の有効回答数を表す。

5.2 フェイス項目

(1) 業種

回答事業所の業種内訳を図 5-2-1 に示す。令和 3 年経済センサスによる従業者数 30 人未満の事業所内訳（図 5-2-2）と比較しても概ね同様の傾向となっている。

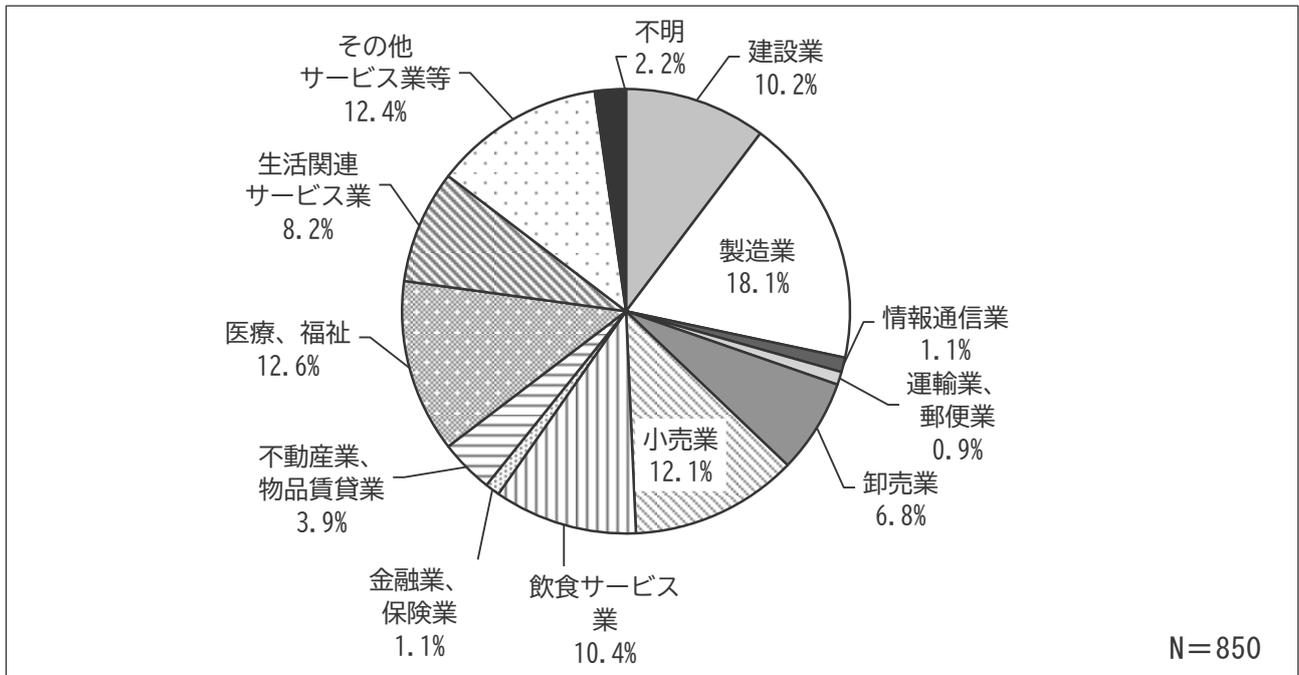
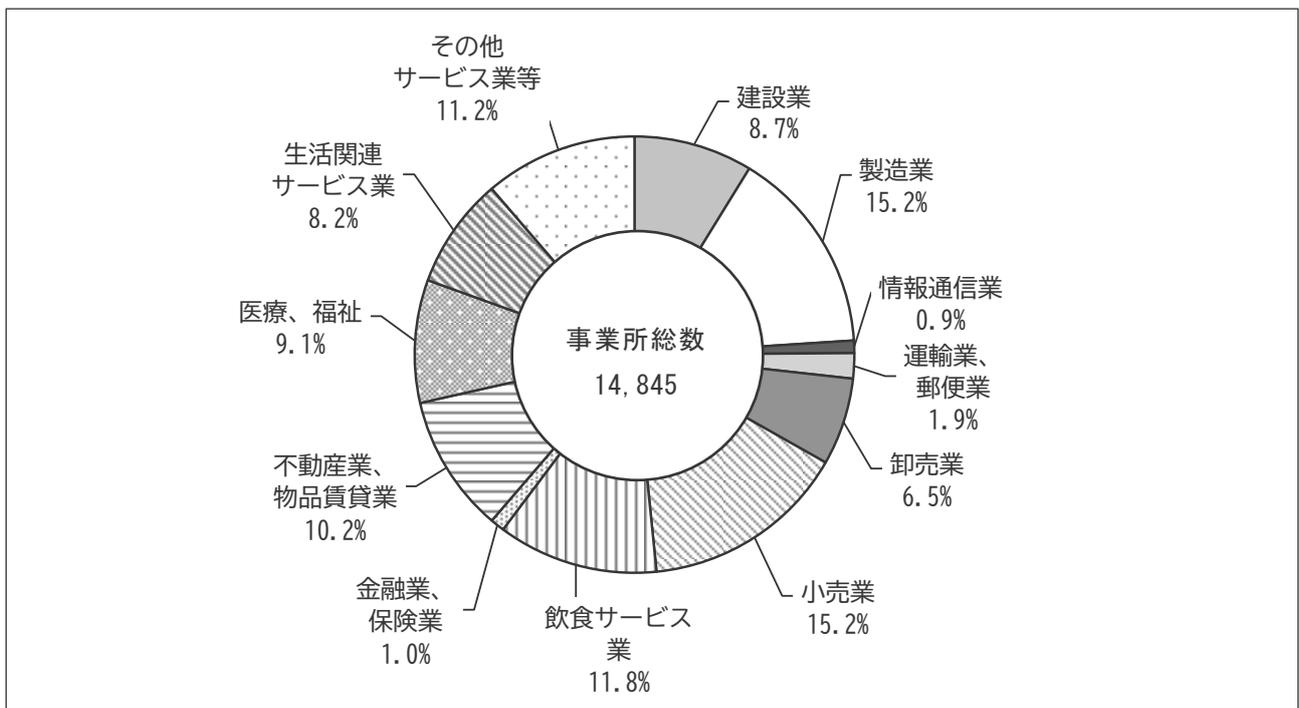


図 5-2-1 回答事業所の業種内訳



資料：令和 3 年経済センサス

図 5-2-2 （参考）区内従業者数 30 人未満の事業所の業種内訳

(2) 建物の形態

住居併用事業所が全体の 45.8% を占め最も高い。

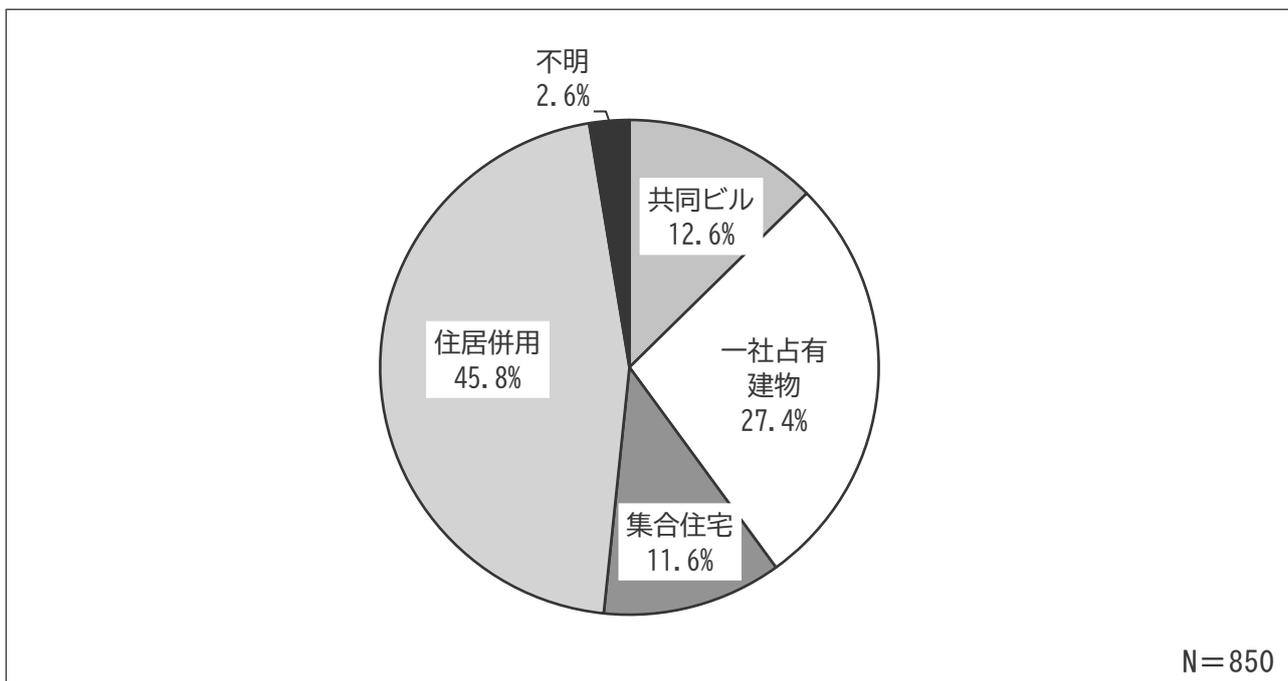


図 5-2-3 建物の形態

建物の形態を業種別に見ると、製造業、卸売業で「住居併用」の割合が 5 割を超えている。

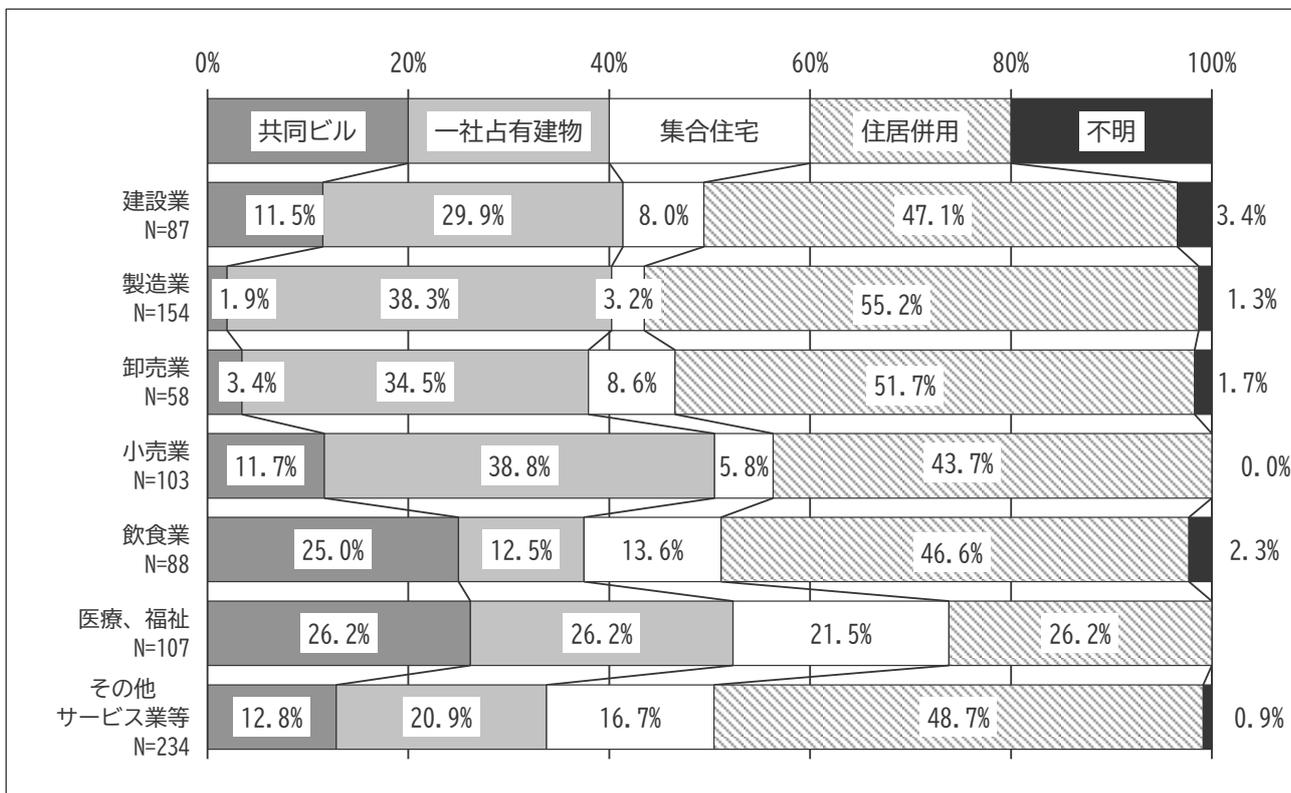


図 5-2-4 建物の形態（業種別）

(3) 従業者規模

回答事業所の役員やパート・アルバイトも含む従業者規模の割合を図 5-2-5 に示す。
5 人未満が 61.4% を占めており、令和 3 年経済センサス (図 5-2-6) と同様の傾向である。

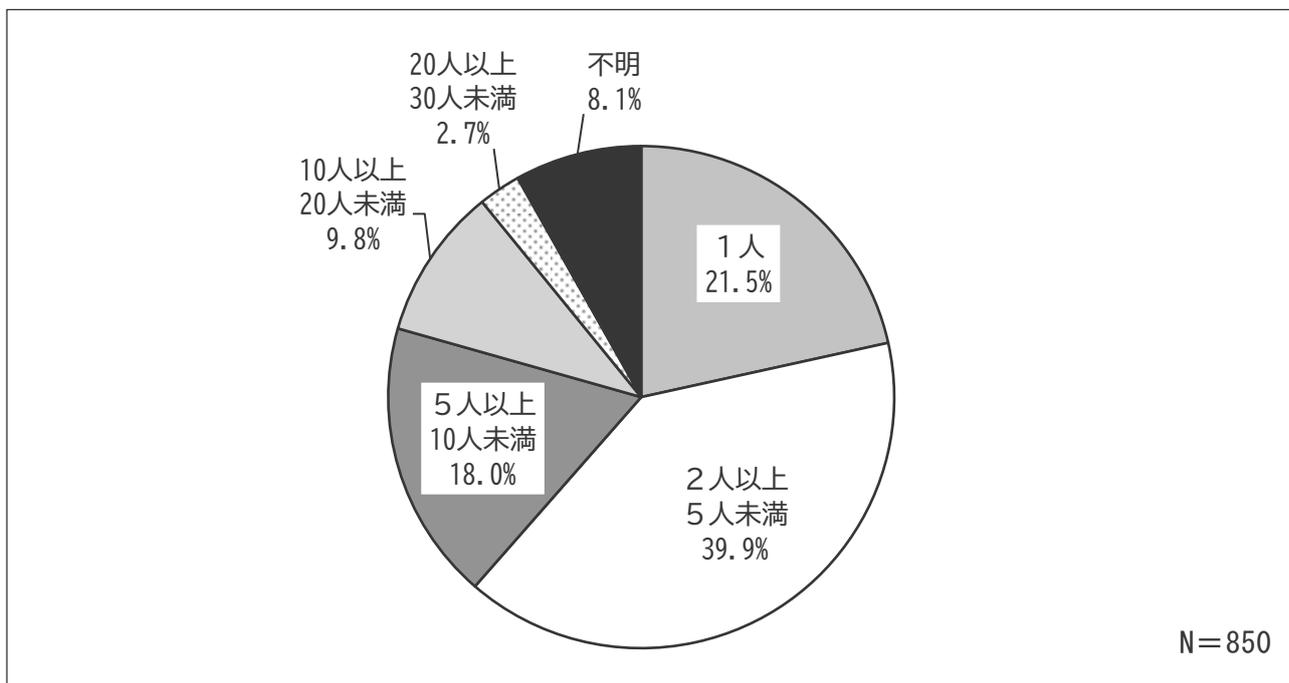
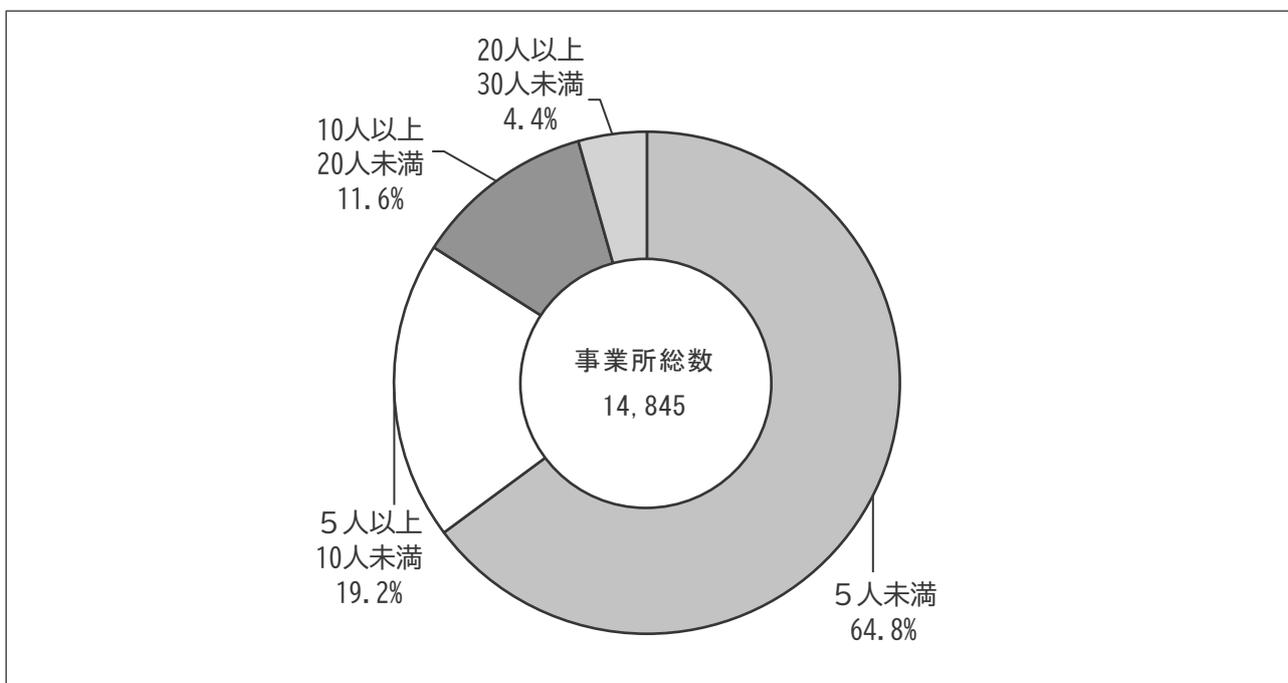


図 5-2-5 従業者規模内訳



資料：令和 3 年経済センサス

図 5-2-6 (参考) 区内従業者数 30 人未満の事業所の従業者規模内訳

従業者規模を業種別に見ると、小売業、飲食業で「1人」の割合が高くなっている。

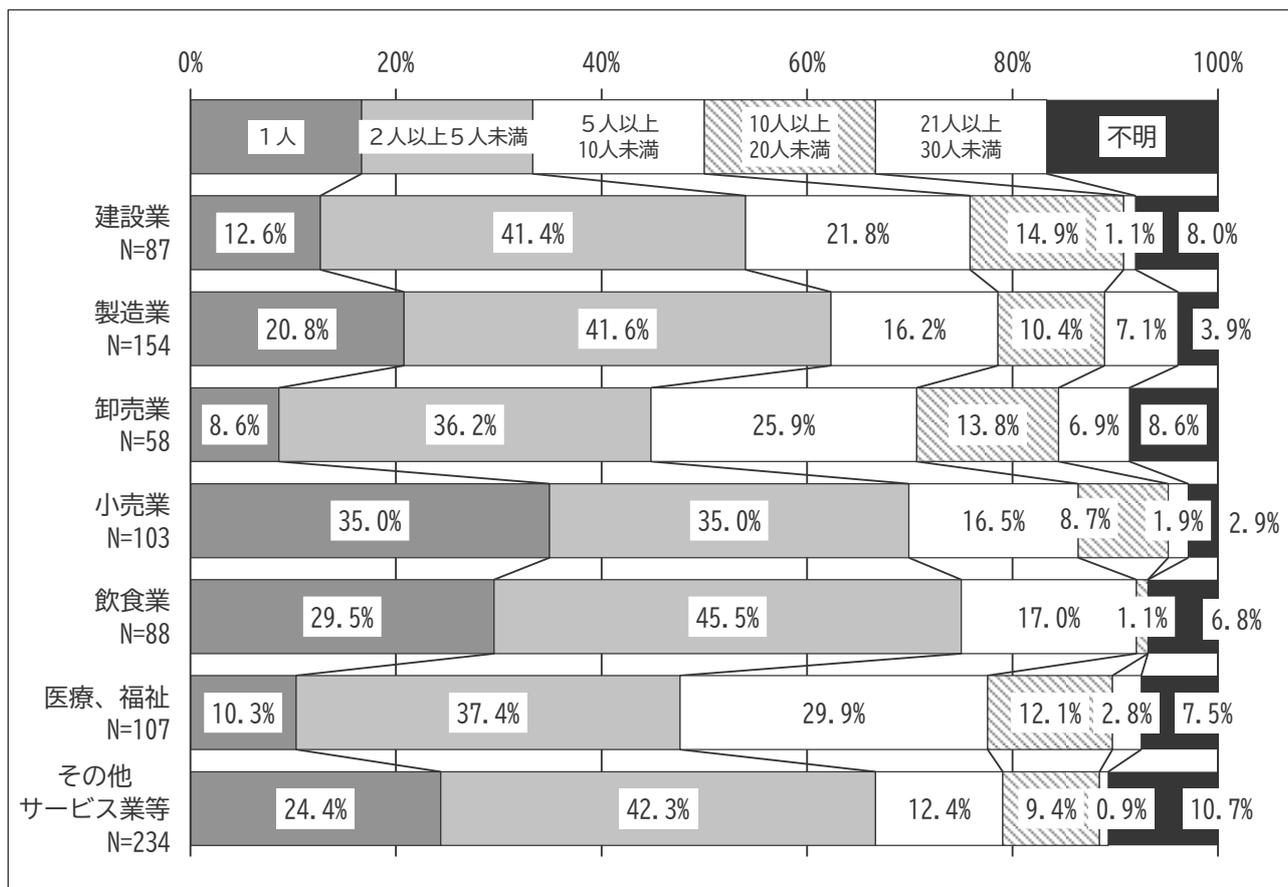


図 5-2-7 従業者規模内訳（業種別）

(4) 保管場所の有無

資源やごみの保管場所については、78.0%の事業所が「ある」と回答している。

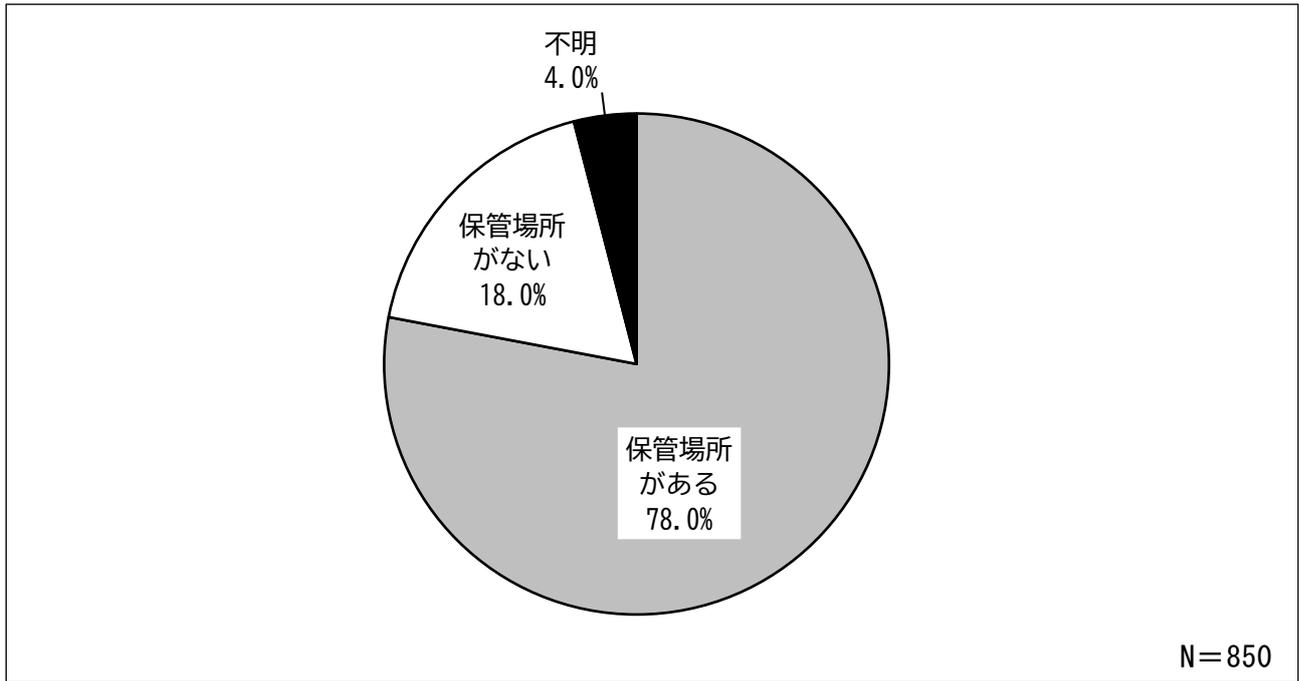


図 5-2-8 保管場所の有無

保管場所の有無を建物形態別に見ると、一社占有建物で「保管場所がある」の割合が高くなっている。

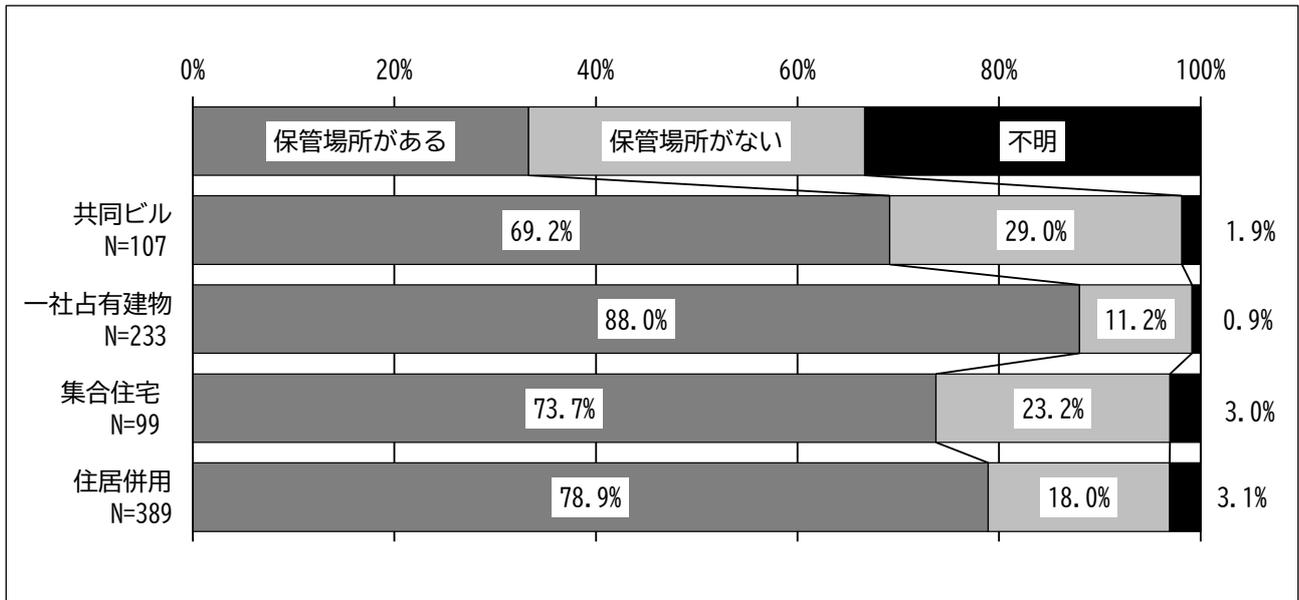


図 5-2-9 保管場所の有無（建物形態別）

5.3 ごみや資源の処理方法について

(1) 処理方法とごみ量

問1 貴事業所から排出されるごみ（産業廃棄物を除く）や資源の処理方法について、下表の1~6から選択し（複数可）、1週間あたりの排出量をお答えください。

①処理方法

「①区ごみ収集」への排出が74.5%と最も高い。

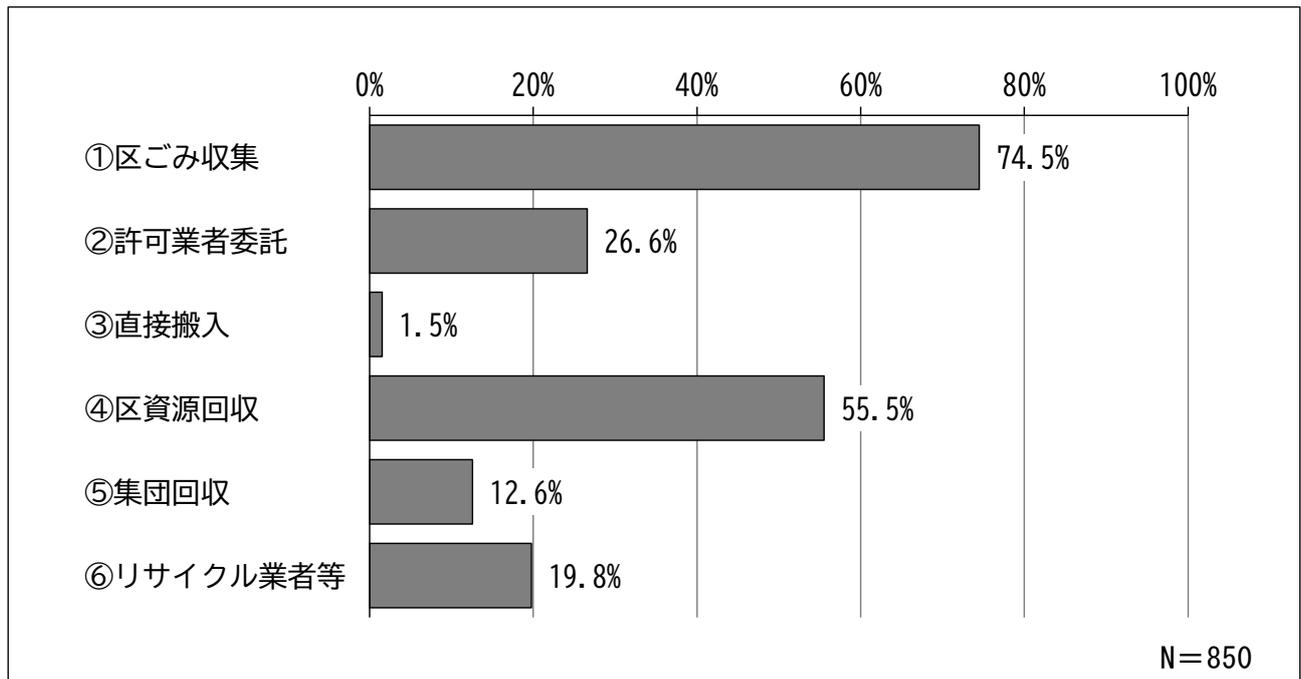


図 5-3-1 ごみや資源の処理方法

② 1週間あたりの排出量

処理方法別の1週間あたりの排出量の分布を図5-3-2~7に示す。

「区ごみ収集」においては44.2%が週10kg未満の排出である。週20kg以上の排出が合計で11.5%あり、その中には区の排出基準（1回の排出につき45リットル袋2つまで）以上に排出している事業所も含まれているものと考えられる。

本問の数値回答に基づく事業系ごみ量の全区拡大推計については、本章「5.6 事業系ごみフローの推計」で行う。

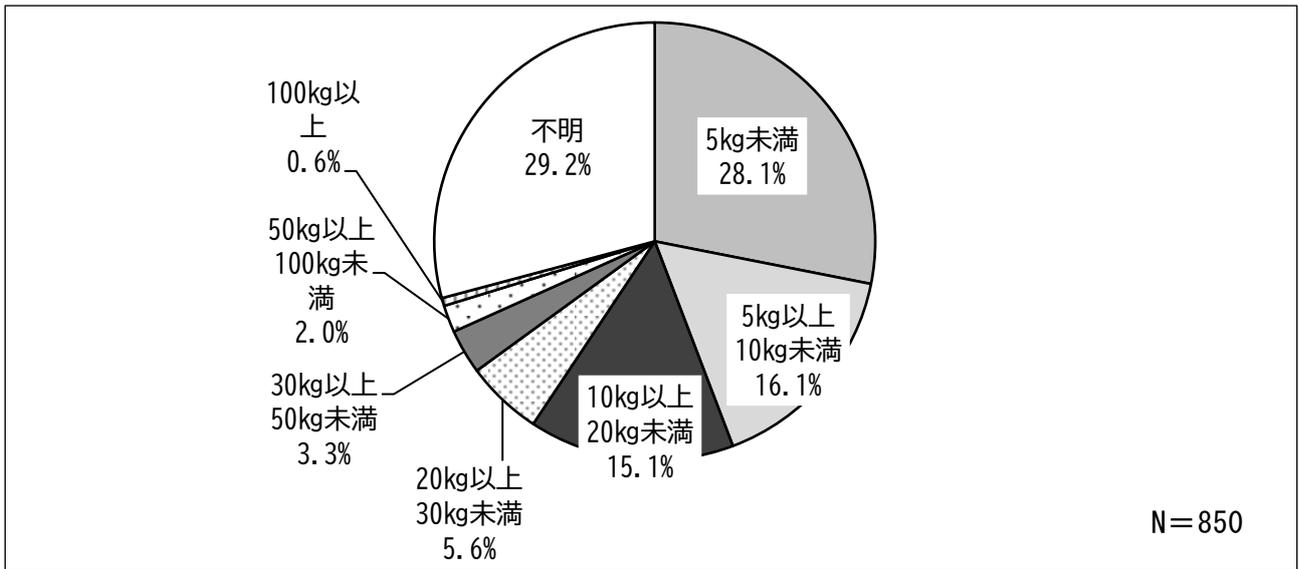


図 5-3-2 1 週間あたりの排出量（区ごみ収集）

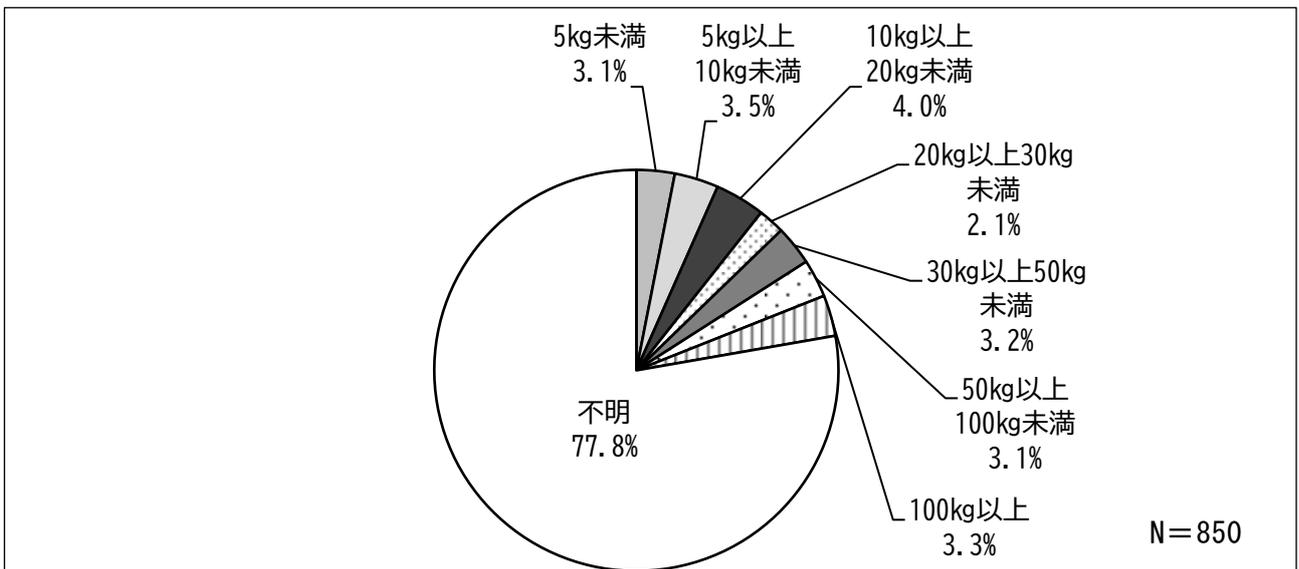


図 5-3-3 1 週間あたりの排出量（許可業者委託）

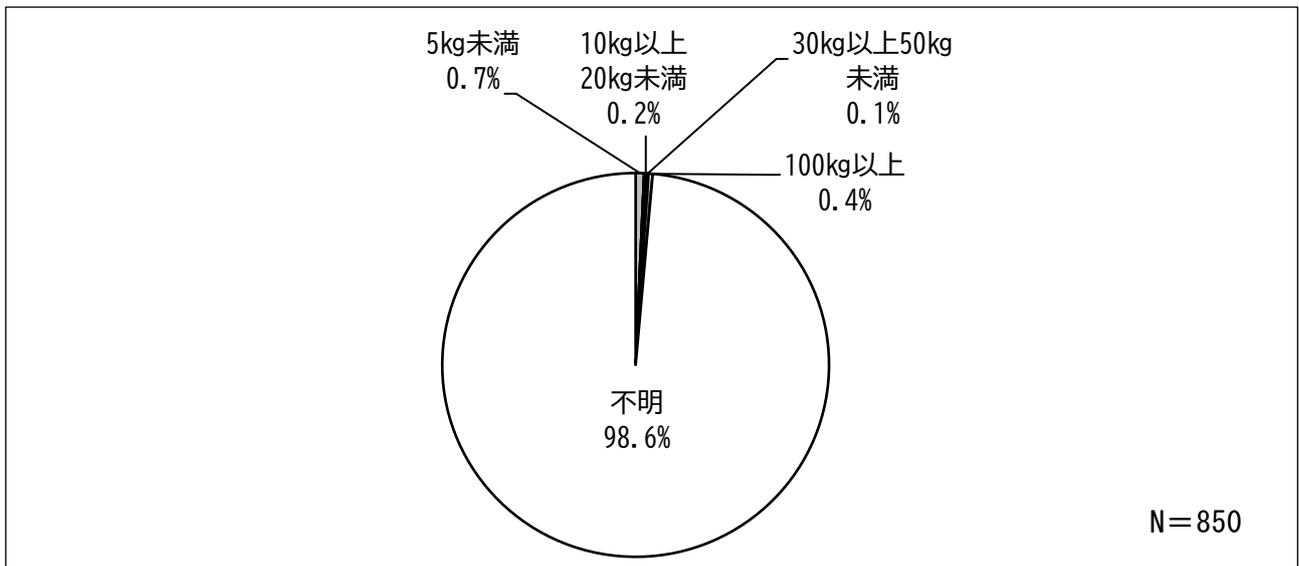


図 5-3-4 1 週間あたりの排出量（直接搬入）

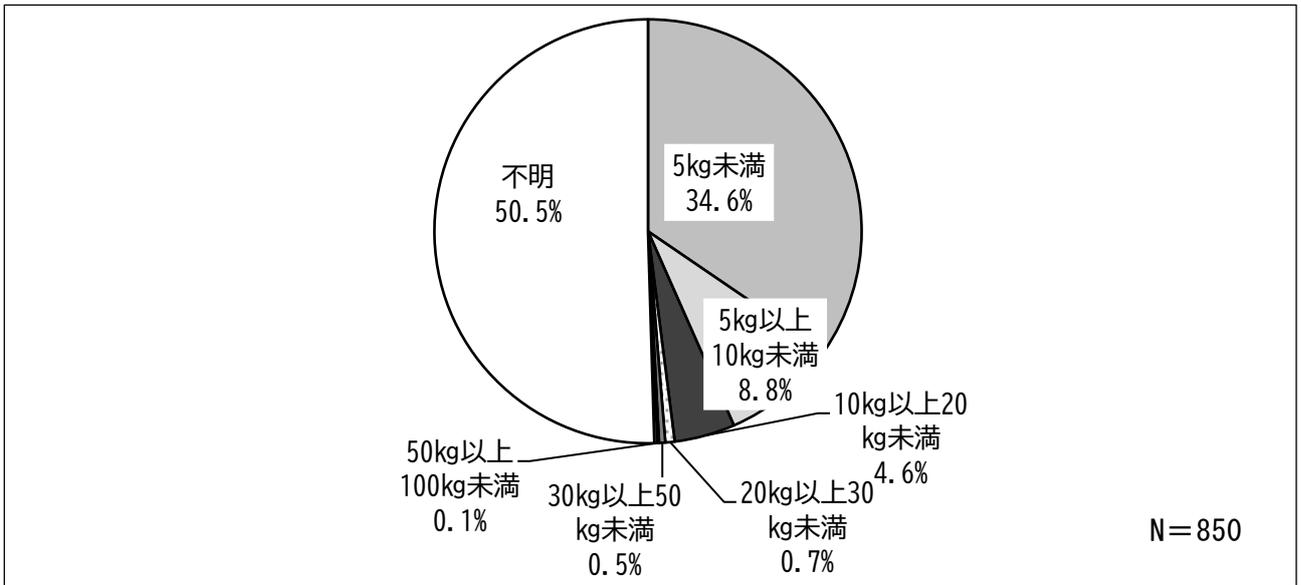


図 5-3-5 1週間あたりの排出量（区資源回収）

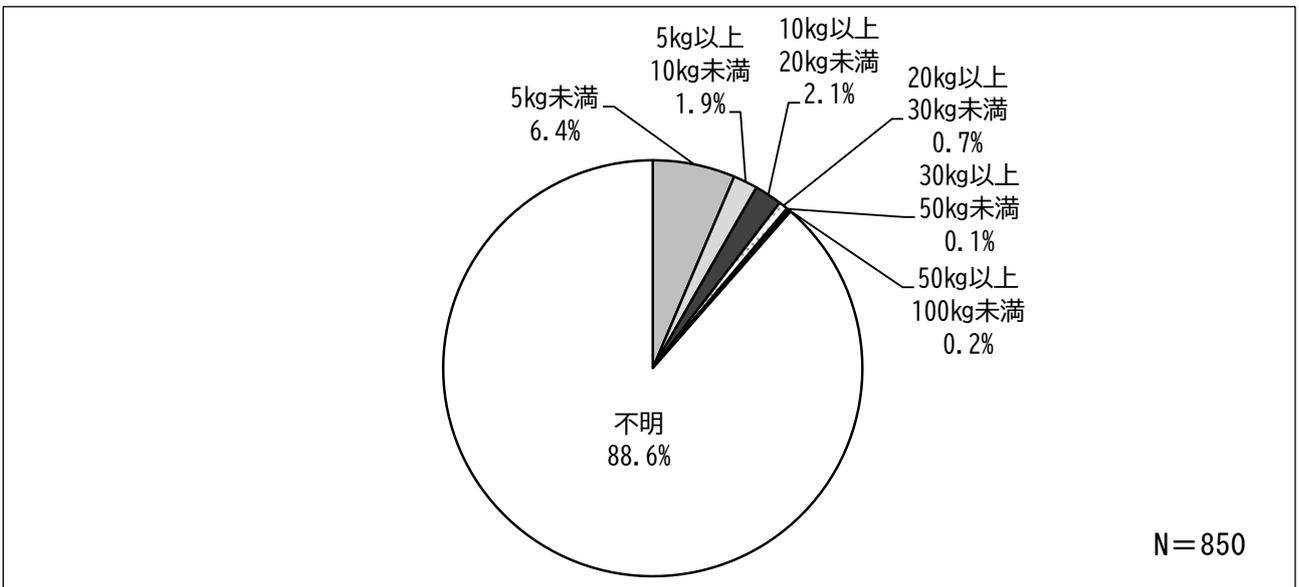


図 5-3-6 1週間あたりの排出量（集団回収）

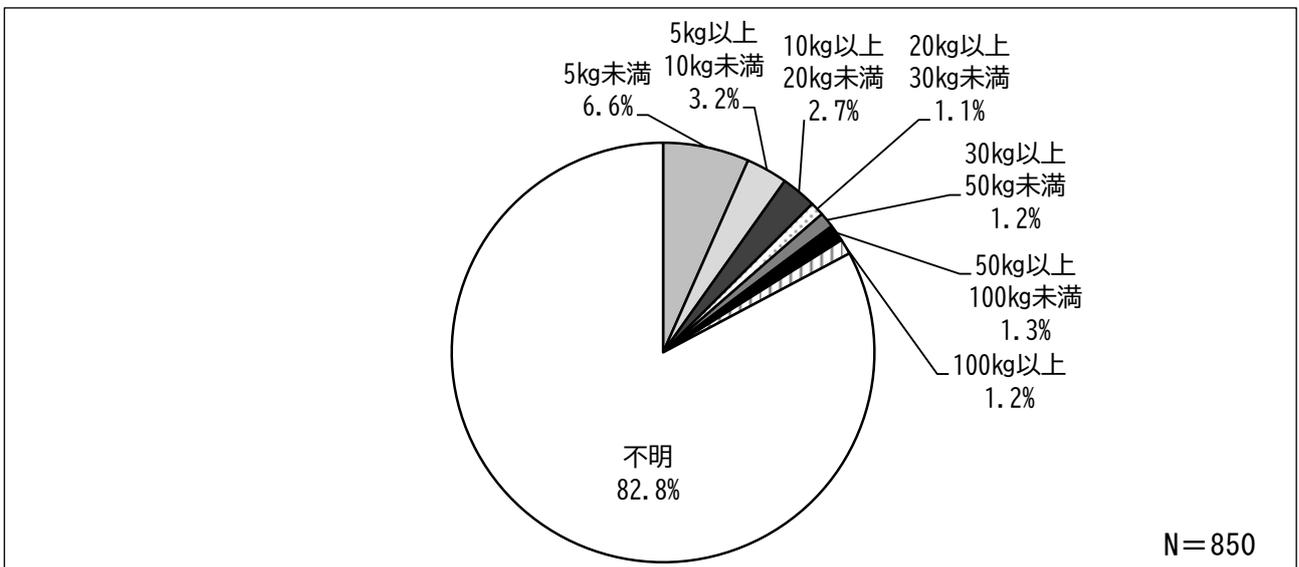


図 5-3-7 1週間あたりの排出量（リサイクル業者等）

(2) 住居併用事業所の排出

問2 事業所がお住まいと併用の方にお聞きします。
家庭ごみと事業系ごみを別々に処理していますか。(○は1つ)

①単純集計結果

本問は、フェイス項目の「建物形態」で「住居併用事業所」と回答した事業所のみを対象に集計した。

「別々に処理」が58.4%、「まとめて処理」が22.4%、「一部を別々に処理」が12.3%である。

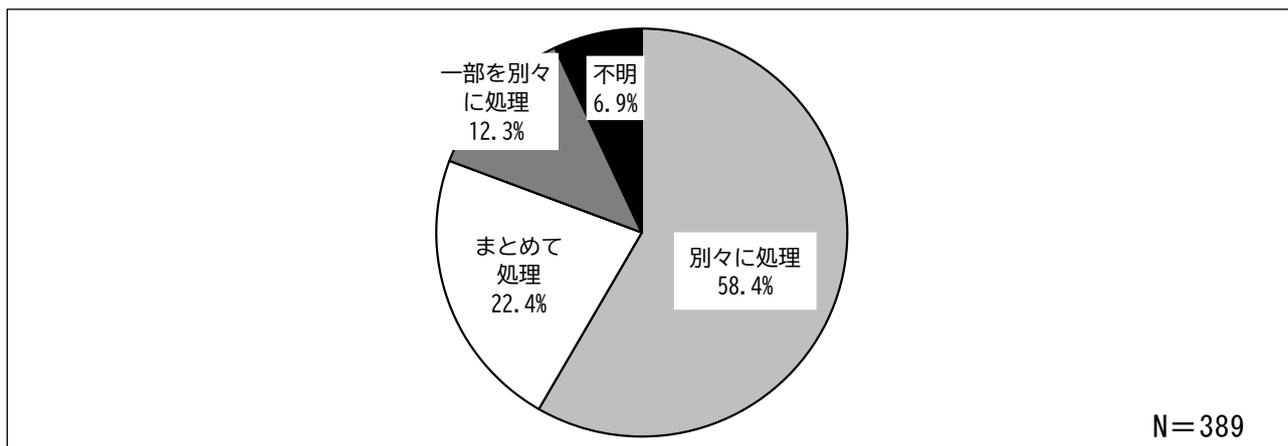


図 5-3-8 家庭ごみと事業系ごみの処理

②クロス集計結果

業種別に見ると、その他サービス業など、小売業で、一部または全部のごみをまとめて処理している割合が高くなっている。

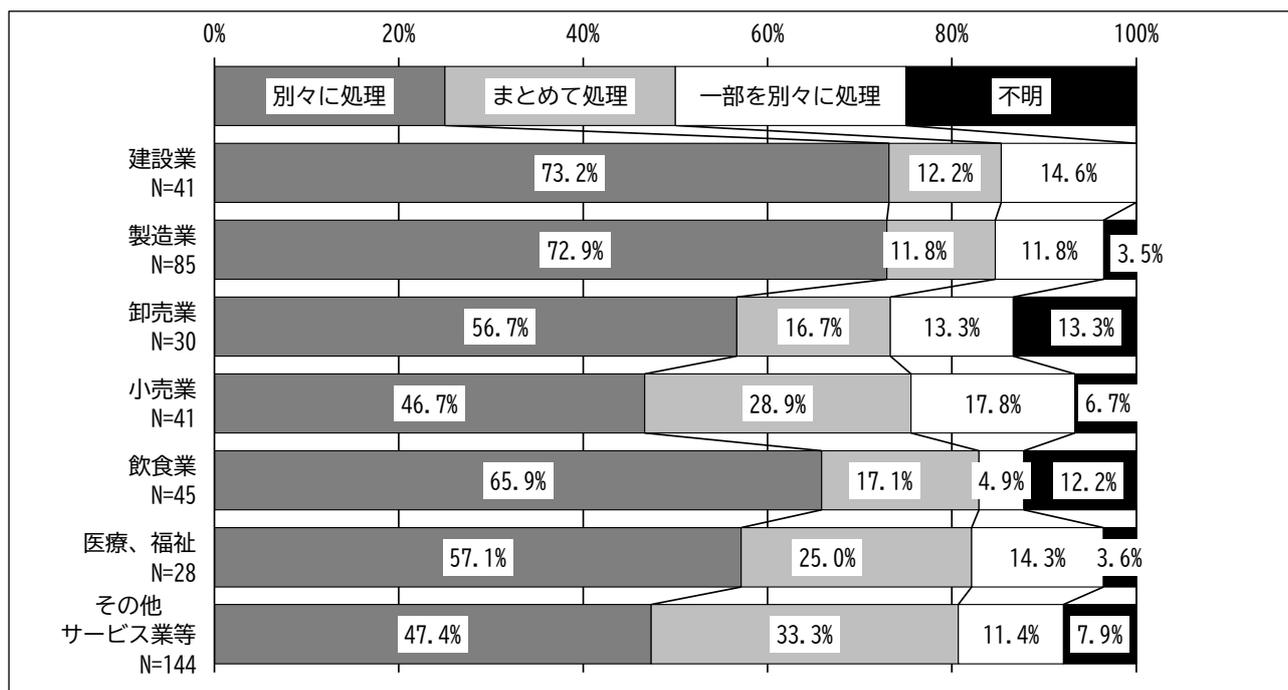


図 5-3-9 家庭ごみと事業系ごみの処理（業種別）

従業者規模別に見ると、従業者規模が小さいほど、一部または全部のごみをまとめて処理している割合が高くなっている。

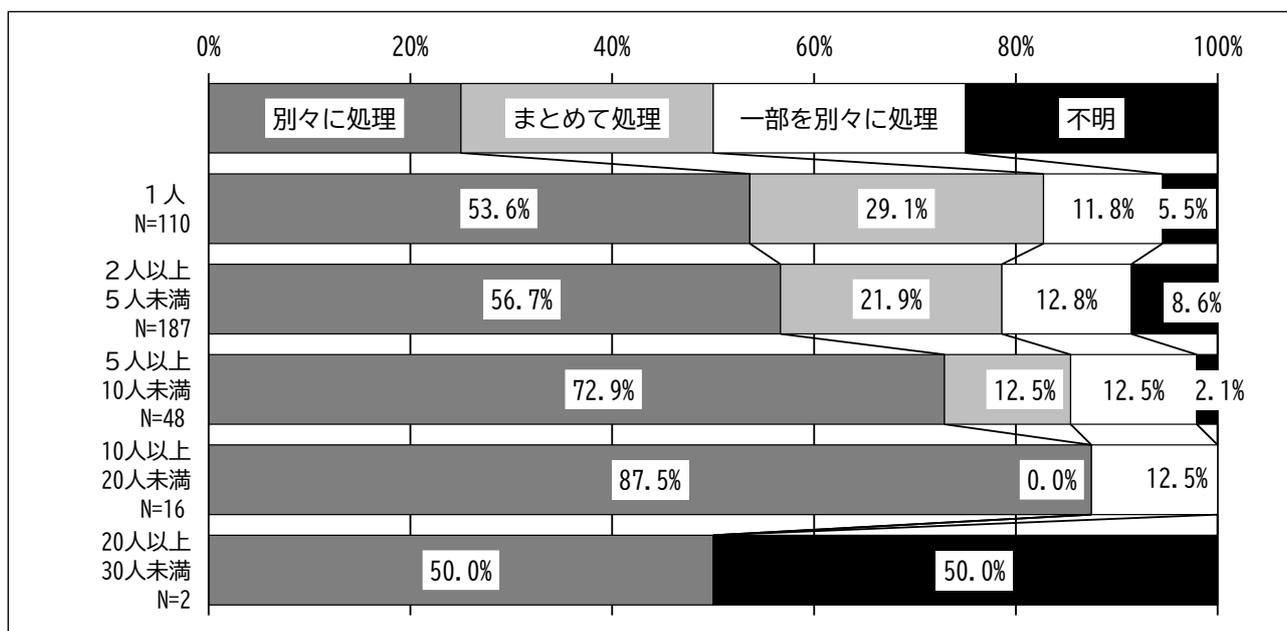


図 5-3-10 家庭ごみと事業系ごみの処理（従業者規模別）

③過去調査との比較

「別々に処理」する割合が減少し、「まとめて処理」する割合が増加している。

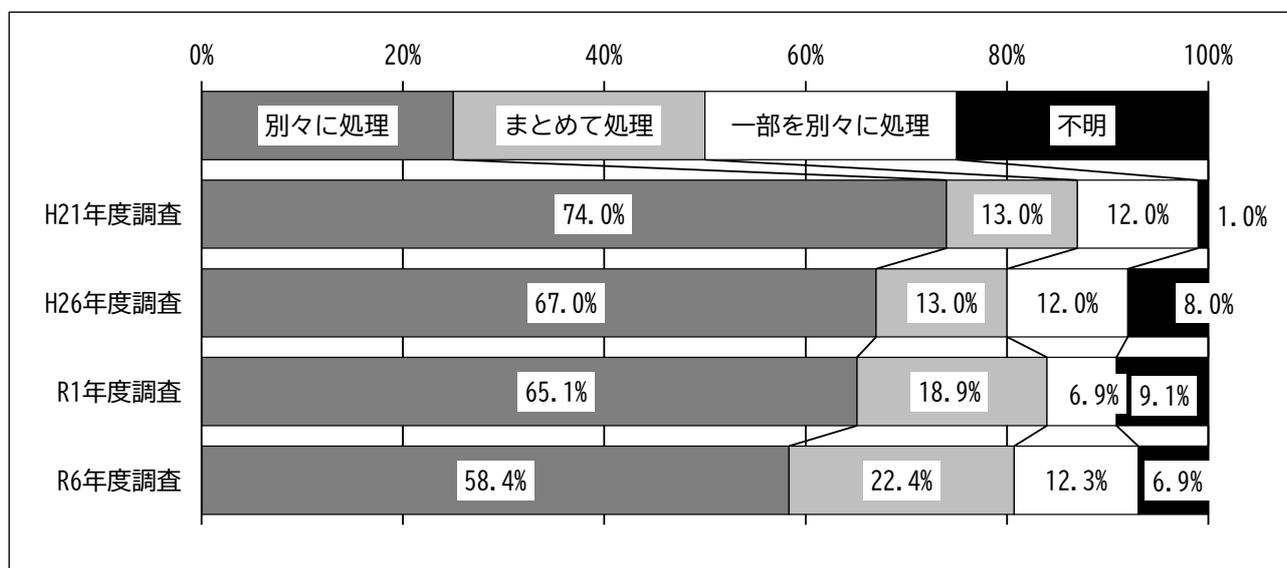


図 5-3-11 家庭ごみと事業系ごみの処理（過去調査との比較）

(3) 家庭ごみと事業系ごみをまとめて処理している理由

問 2-1 前問 2 で 2、3 を選択した方のみお答えください。
 家庭ごみと事業系ごみをまとめて処理している理由は何ですか。(〇はいくつでも)
 【限定質問】問 2 で「まとめて処理」または「一部を別々に処理」と回答した事業
 所のみ

①単純集計結果

「①ほとんどが家庭ごみのため」が 90.4%である。

「⑥その他」欄には 9 件の具体的記入があり、「他の営業所を出している」「45 リットル袋に収まるから」などである。

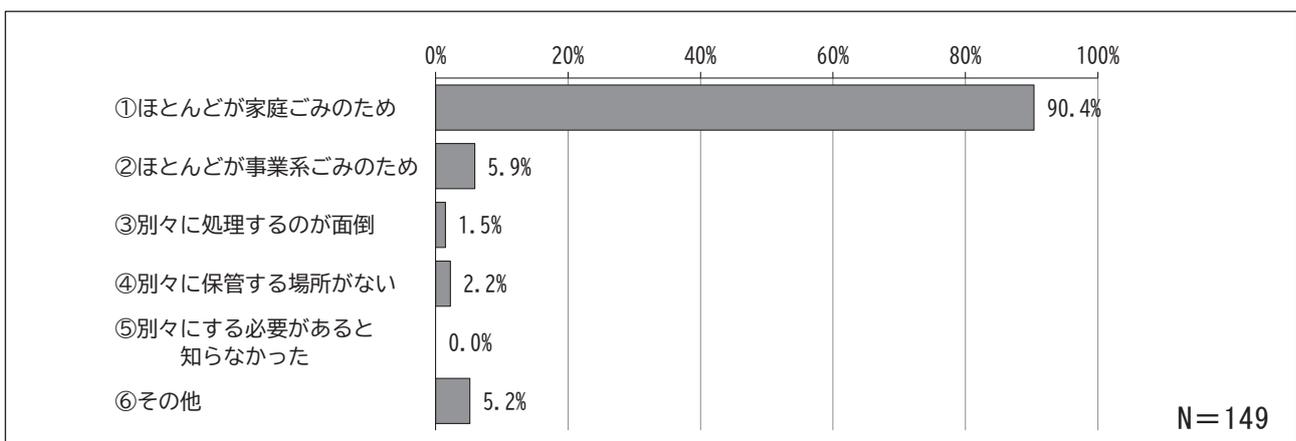


図 5-3-12 家庭・事業系ごみをまとめる理由

②過去調査との比較

「①ほとんどが家庭ごみのため」という回答は、令和元年度調査で 79.9%に減少したが、今回の調査では 90.4%に増加している。

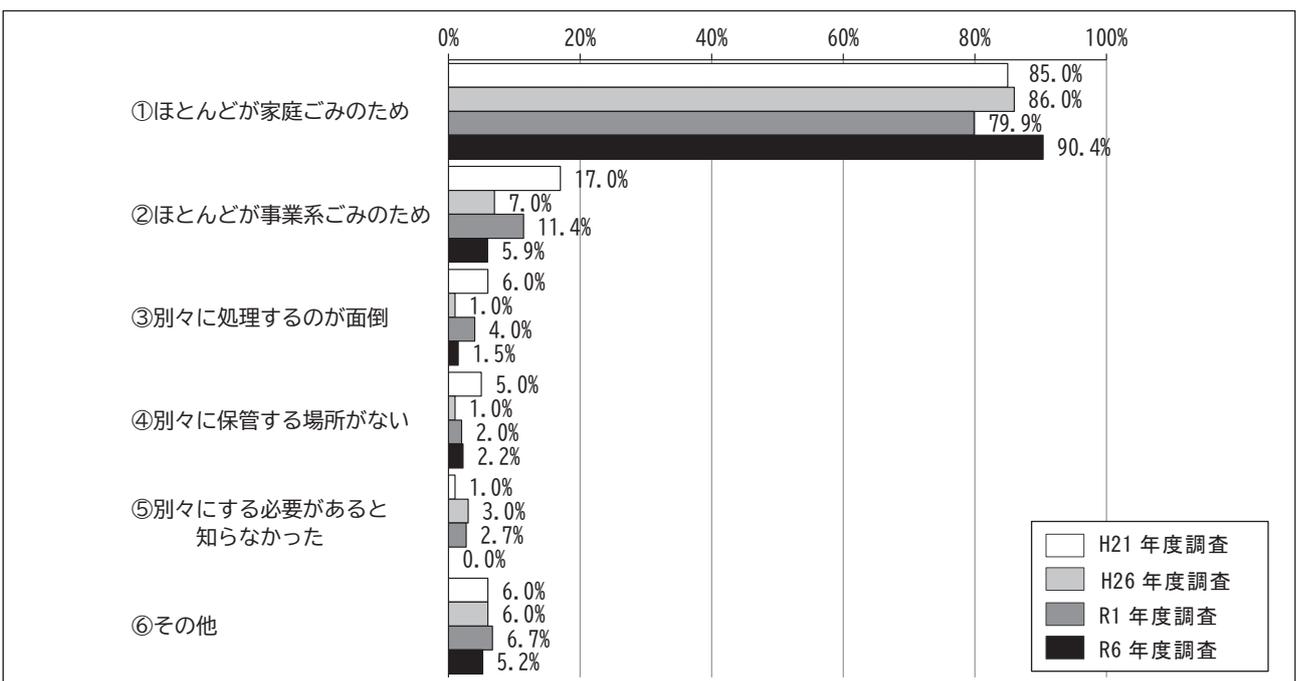


図 5-3-13 家庭・事業系ごみをまとめる理由（過去調査との比較）

(4) 事業系有料ごみ処理券について

問3 事業系ごみを区のごみ収集に排出されている事業所にお聞きします。
 ごみを葛飾区の収集に排出する際、事業系有料ごみ処理券を貼っていますか。(○は1つ)【限定質問】問1で「①区ごみ収集」と回答した事業所のみ

①単純集計結果

本問は、問1で「区のごみ収集」「区の資源回収」に排出していると回答した事業所に限定して集計した。「貼付している」が61.1%、「時々貼っている」が7.0%、「貼付していない」が14.4%である。

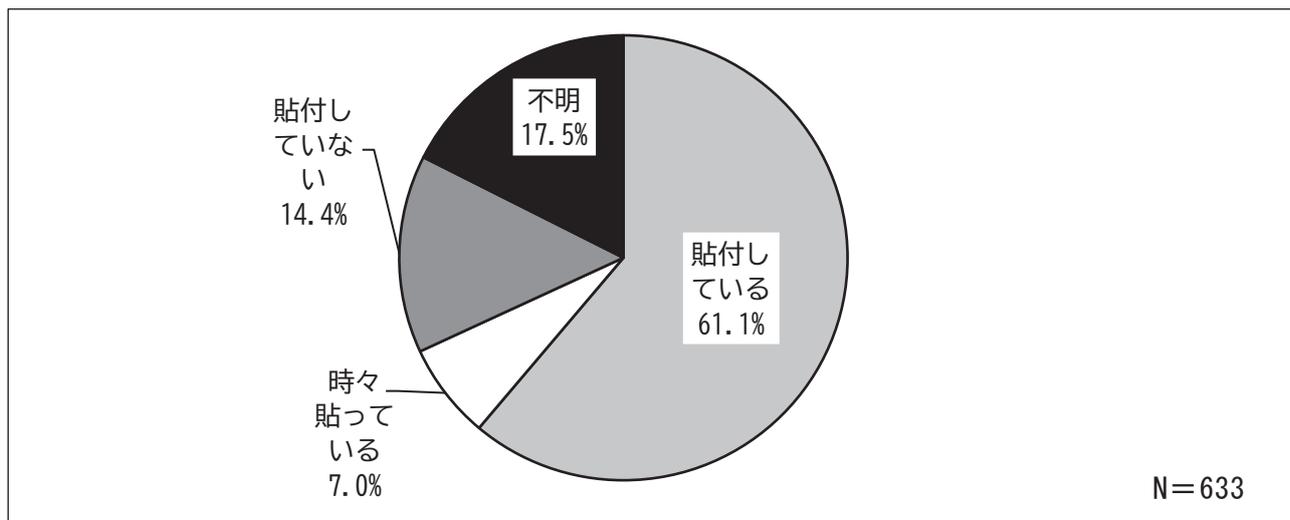


図 5-3-14 事業系有料ごみ処理券の貼付

②クロス集計結果

業種別に見ると、「貼付している」割合が、その他サービス業などでは4割台、小売業、卸売業では5割台と低くなっている。

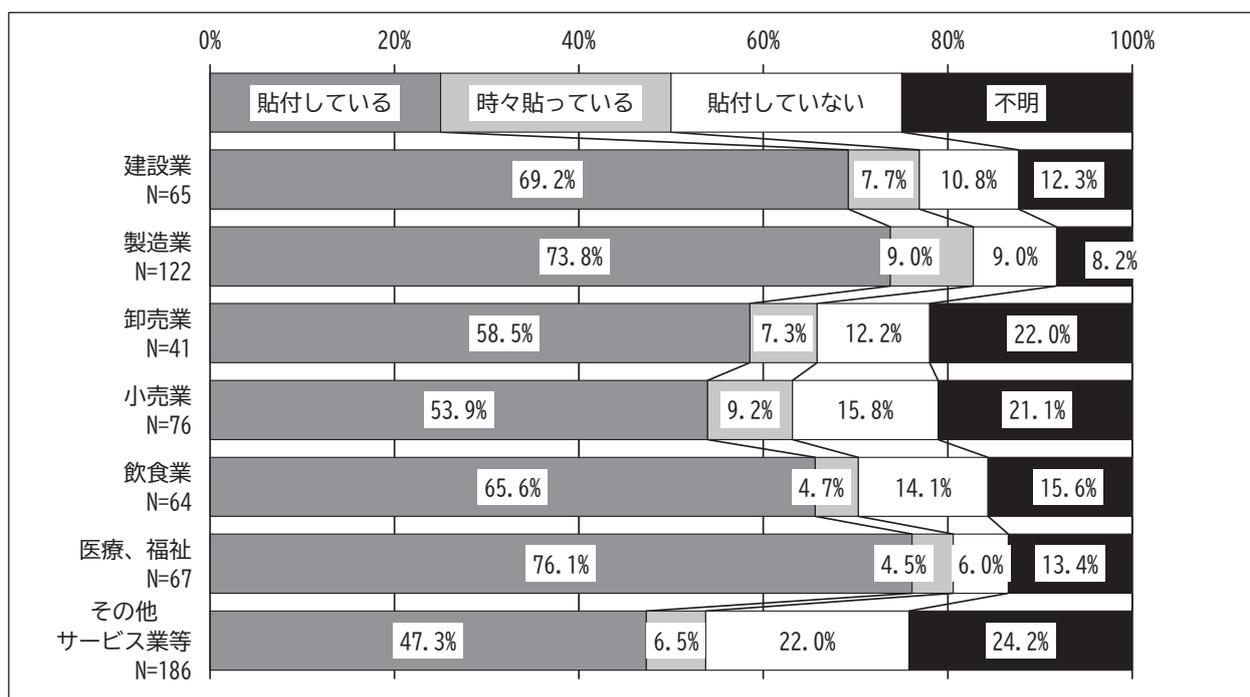


図 5-3-15 事業系有料ごみ処理券の貼付（業種別）

従業者規模別に見ると、1人事業所で「貼付していない」割合が高くなっている。

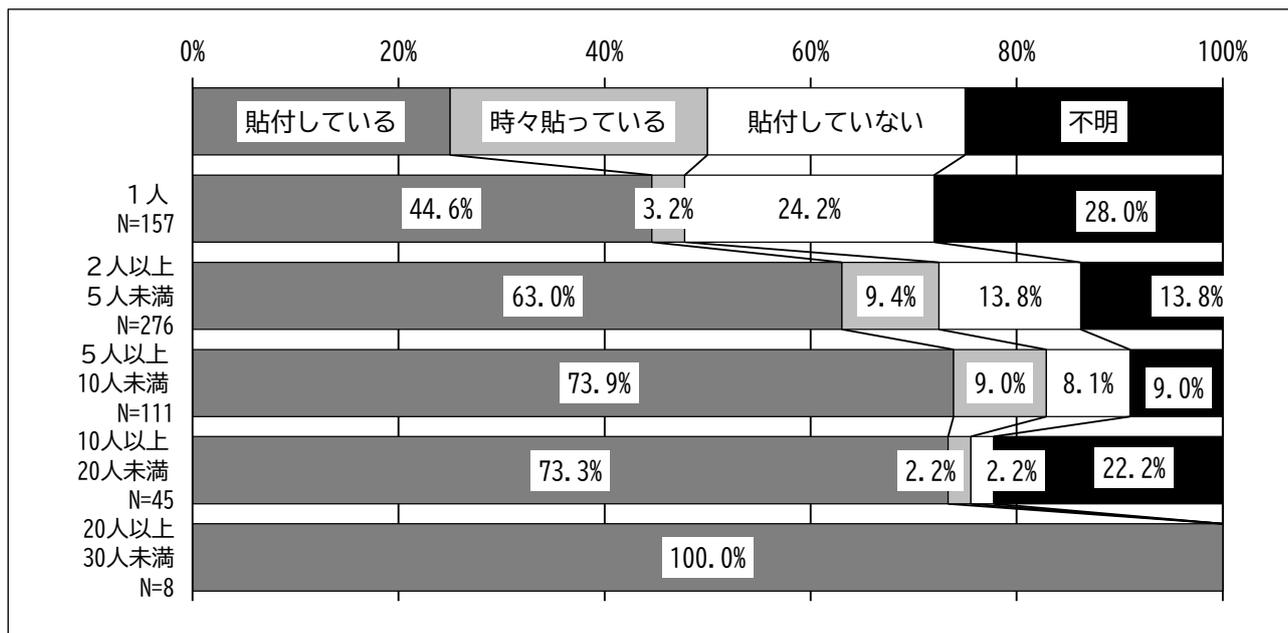


図 5-3-16 事業系有料ごみ処理券の貼付（従業者規模別）

建物形態別に見ると、集合住宅、住居併用で「貼付していない」割合が高くなっている。

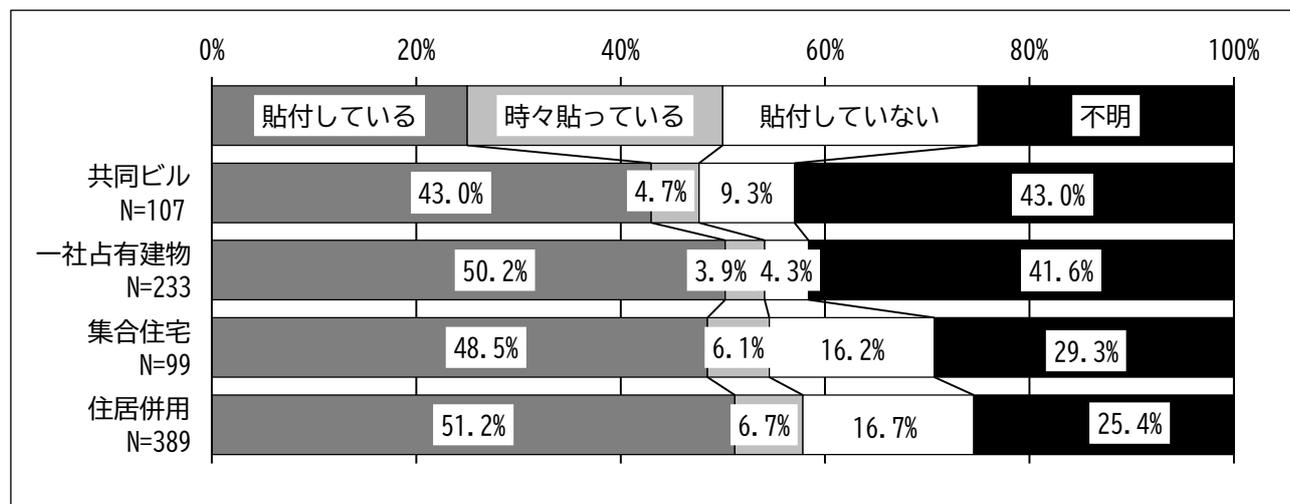


図 5-3-17 事業系有料ごみ処理券の貼付（建物形態別）

③過去調査との比較

「貼付している」は減少し、「貼付していない」は増加している。

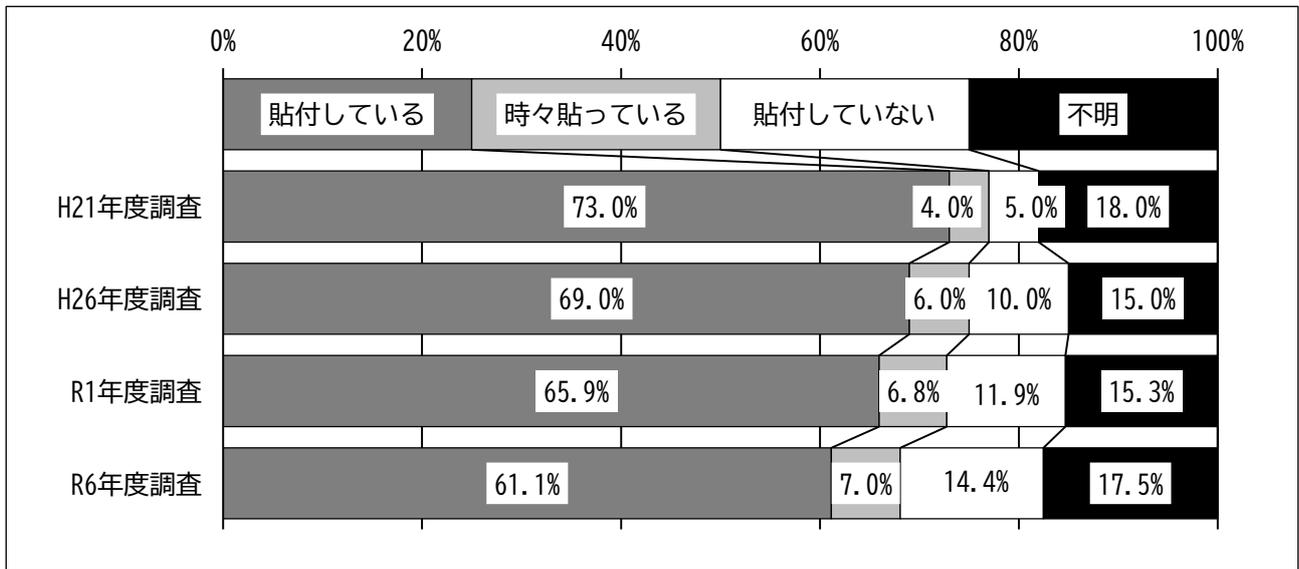


図 5-3-18 事業系有料ごみ処理券の貼付（過去調査との比較）

(5) 事業系有料ごみ処理券を貼付していない理由

問 3-1 前問 3 で 2 または 3 を選んだ方にお聞きします。貼付していない理由は何ですか。
 (〇はいくつでも)

【限定質問】問 3 で「貼付していない」と回答した事業所のみ

「④ほとんどが家庭ごみ」、「③事業系ごみが少量」が高くなっている。

「⑥その他」欄には 22 件の具体的記入があり、「別の事業所を出している」「多いときだけ 45 リットル袋のシールを貼っている」などである。

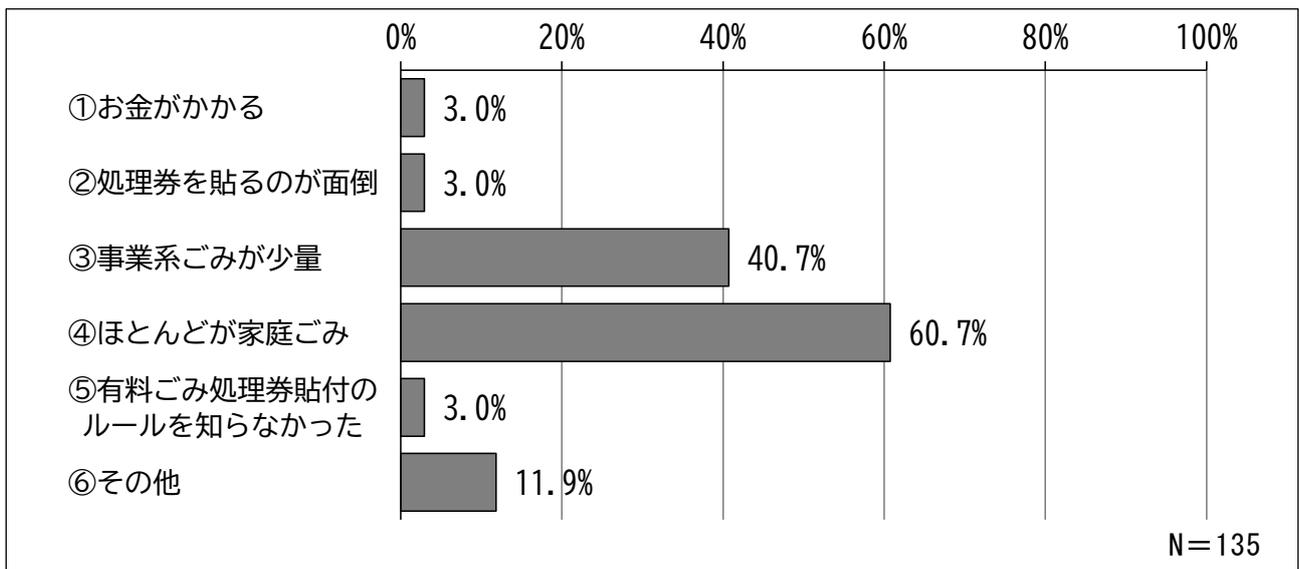


図 5-3-19 事業系有料ごみ処理券を貼付しない理由

5.4 ごみ減量・リサイクルの取り組みについて

(1) 実施している取り組み

問4 貴事業所で実施しているごみ減量の取り組みに○を付けてください。(○はいくつでも) その中で、十分にごみ減量の効果が上がっているものには◎を付けてください。

①単純集計結果

◎と○の合計では、「②資源分別の徹底」が80.0%と最も高く、次いで、「①裏面利用など紙の使用方法を工夫」が62.8%、「③生ごみの水きり」が40.2%などの順である。

「⑨その他」欄には31件の具体的記入があり、「納入時に段ボールを返却している」「資源はリサイクル業者に持ち込んでいる」などである。

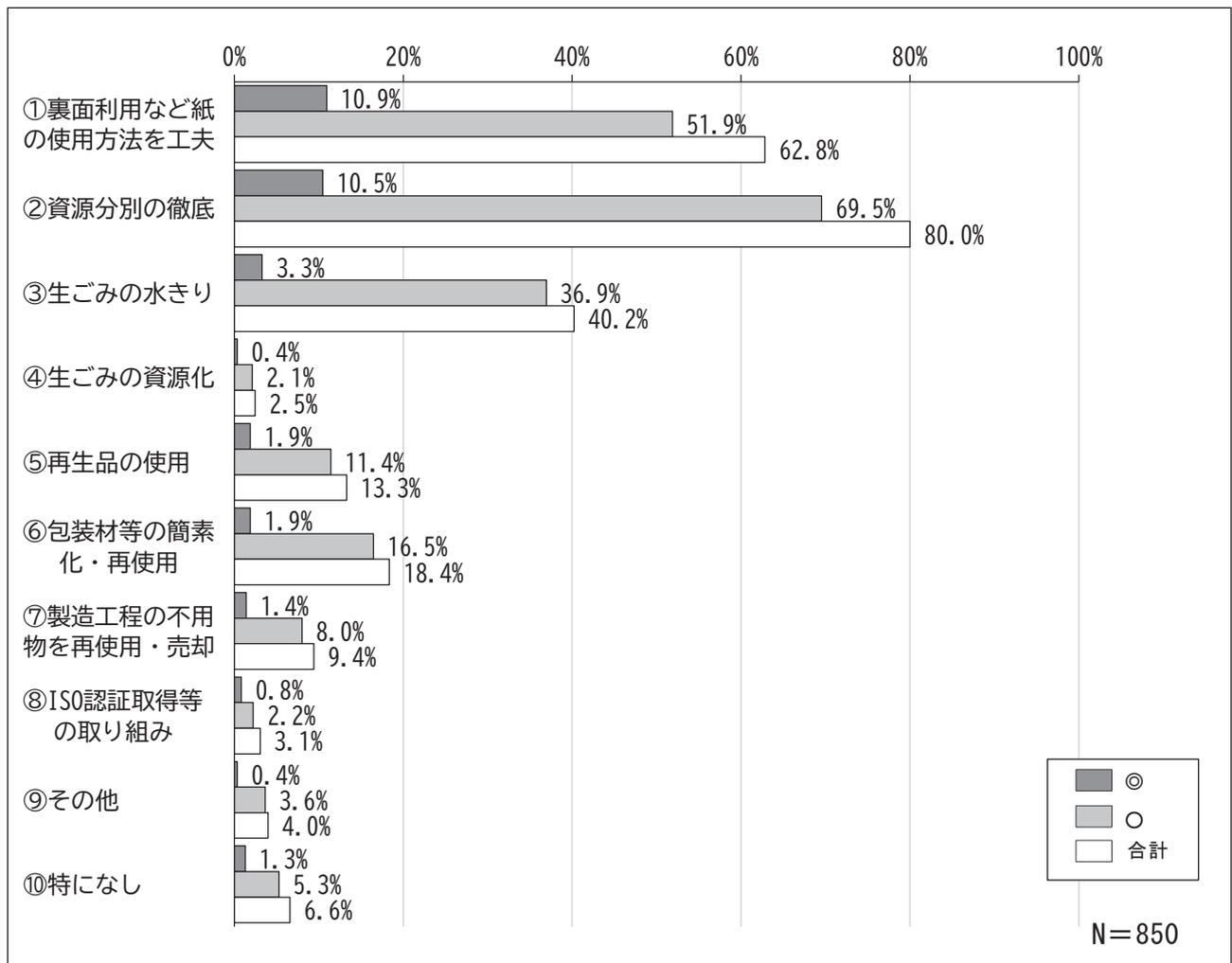


図 5-4-1 事業所で実施している取り組み

②クロス集計結果

問4の◎と○の回答を合算し、業種別のクロス集計を行った。「③生ごみの水きり」は特に飲食業で望まれる取り組みであるが、飲食業の76.1%が実施していると回答している。また、「②資源分別の徹底」はどの業種でも7割以上が実施している。

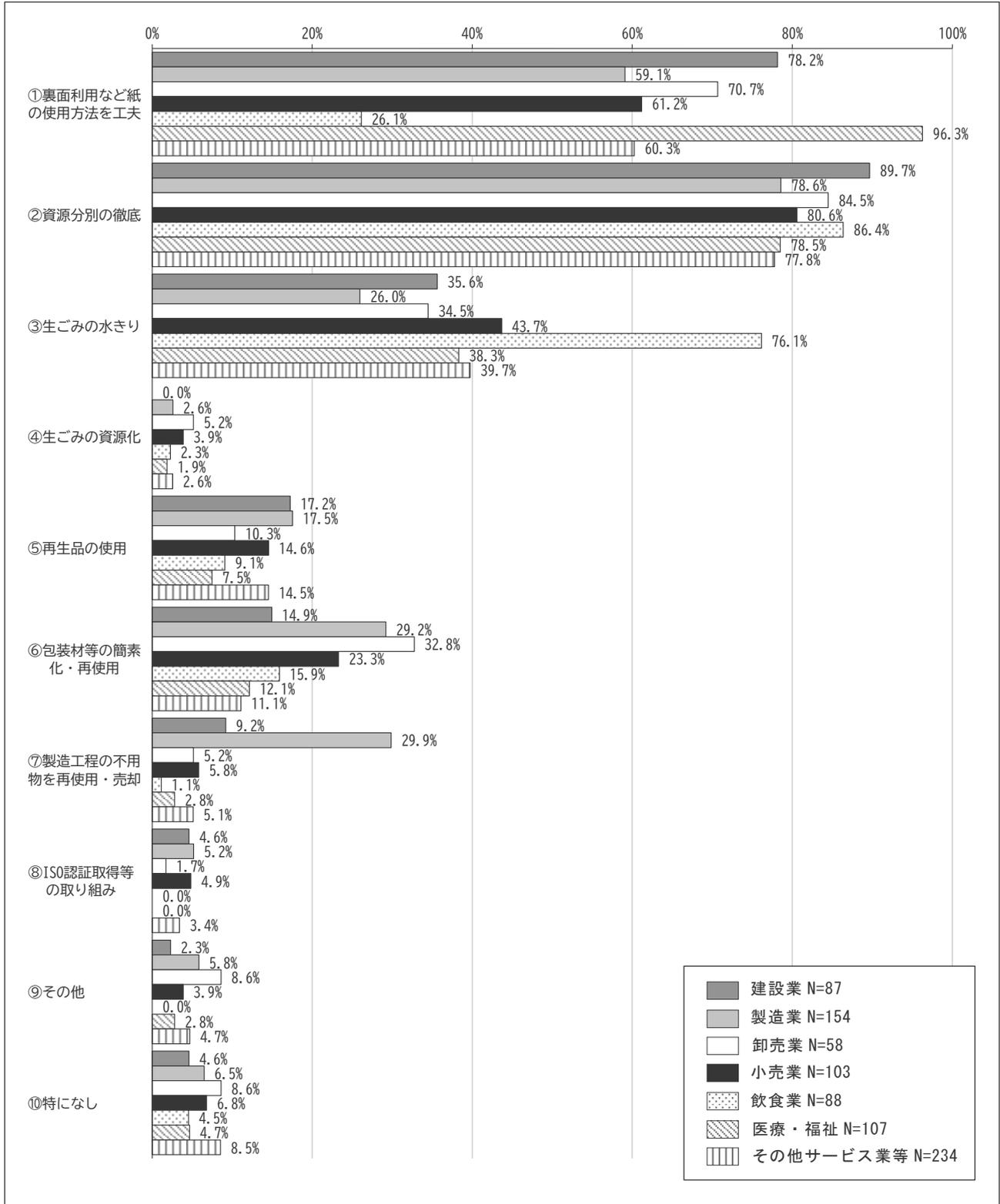


図 5-4-2 事業所で実施している取り組み（業種別）

従業員規模別に見ると、従業員規模が大きくなるほど、「①裏面利用など紙の使用方の工夫」が高くなっている。

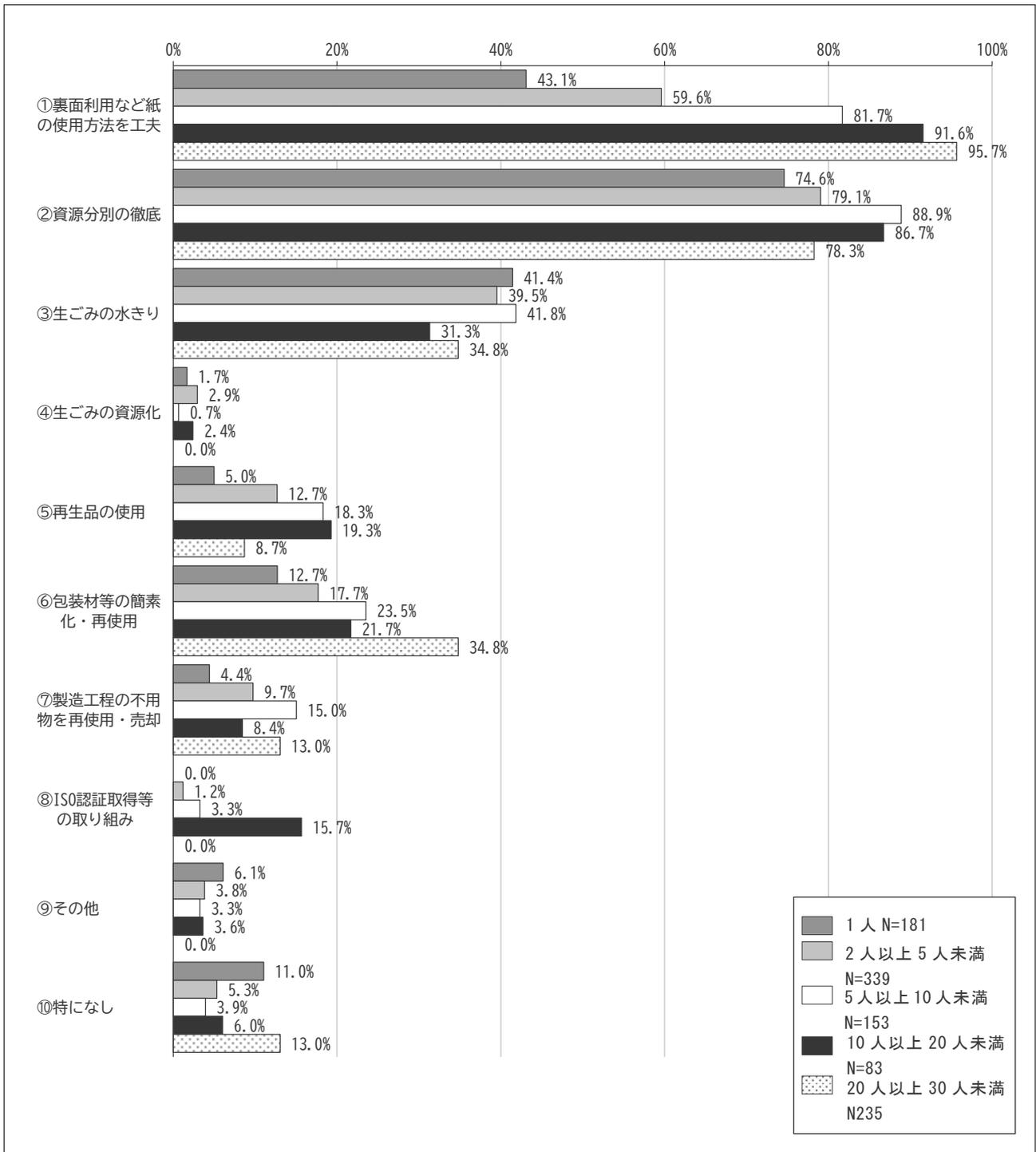


図 5-4-3 事業所で実施している取り組み（従業員規模別）

③過去調査との比較

全ての項目において、取り組み割合が令和元年度調査よりも高くなっている。

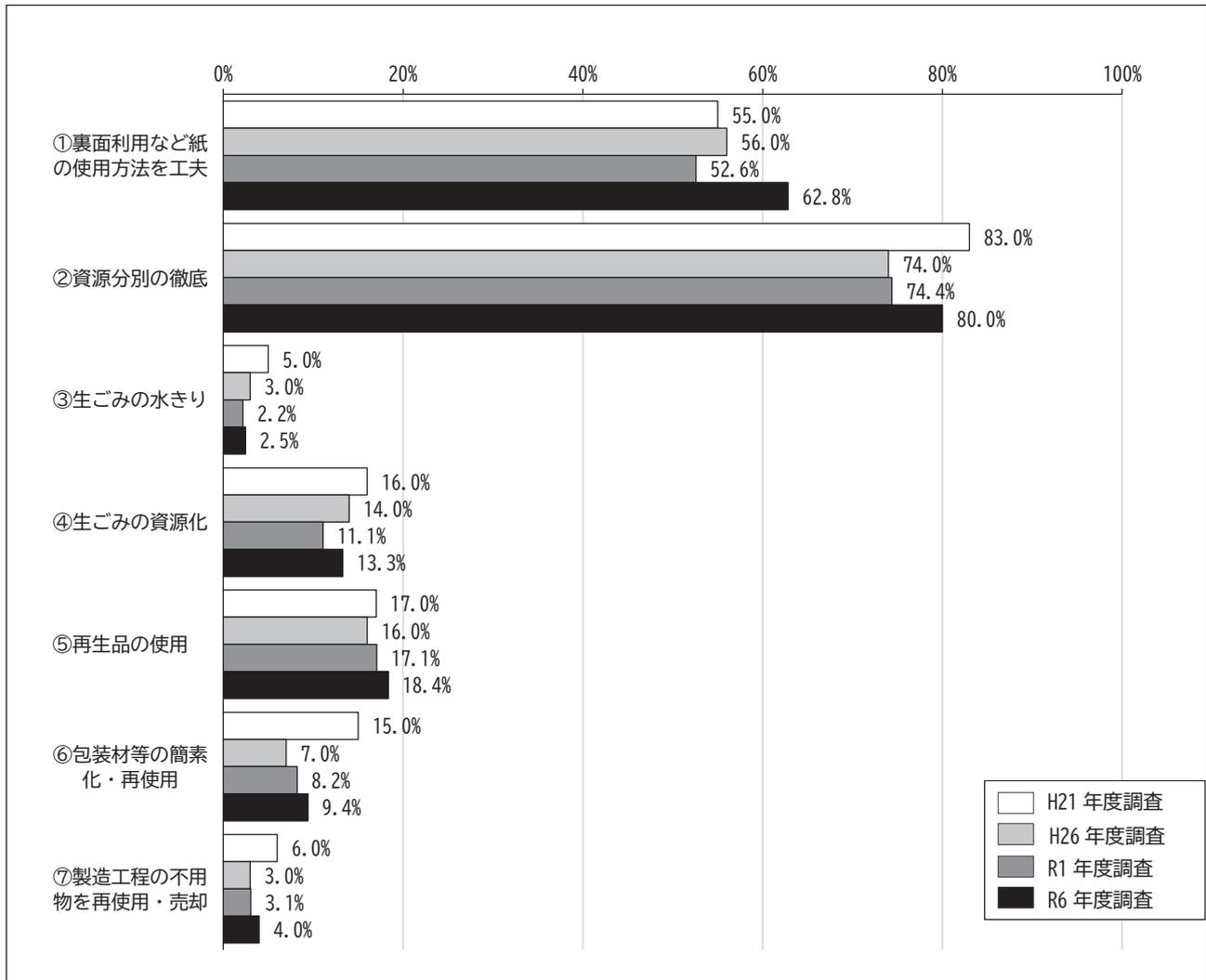


図 5-4-4 事業所で実施している取り組み（過去調査との比較）

(2) ごみ減量・リサイクルの可能性

問5 貴事業所では、今よりもっとごみ減量やリサイクルができますか。
(○は1つ)

①単純集計結果

「余地がある」が4割、「余地がない」が約5割である。

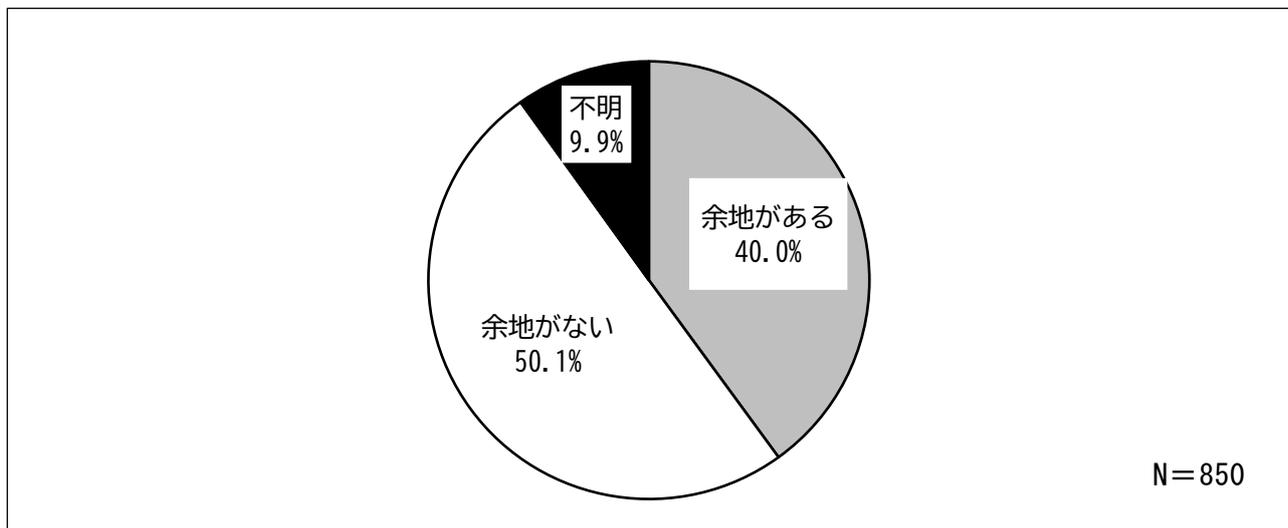


図 5-4-5 ごみ減量・リサイクルの可能性

②クロス集計結果

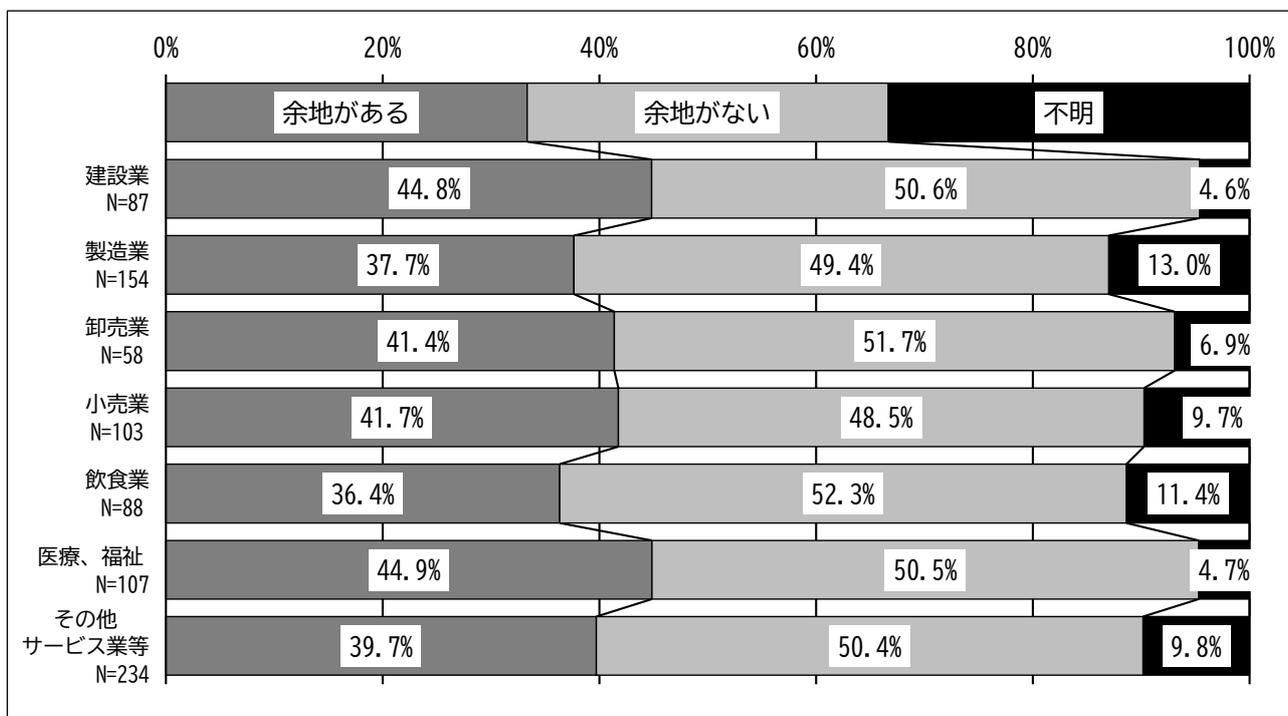


図 5-4-6 ごみ減量・リサイクルの可能性（業種別）

従業員規模別に見ると、従業員規模が大きいほど「余地がある」が高くなる傾向が見られる。

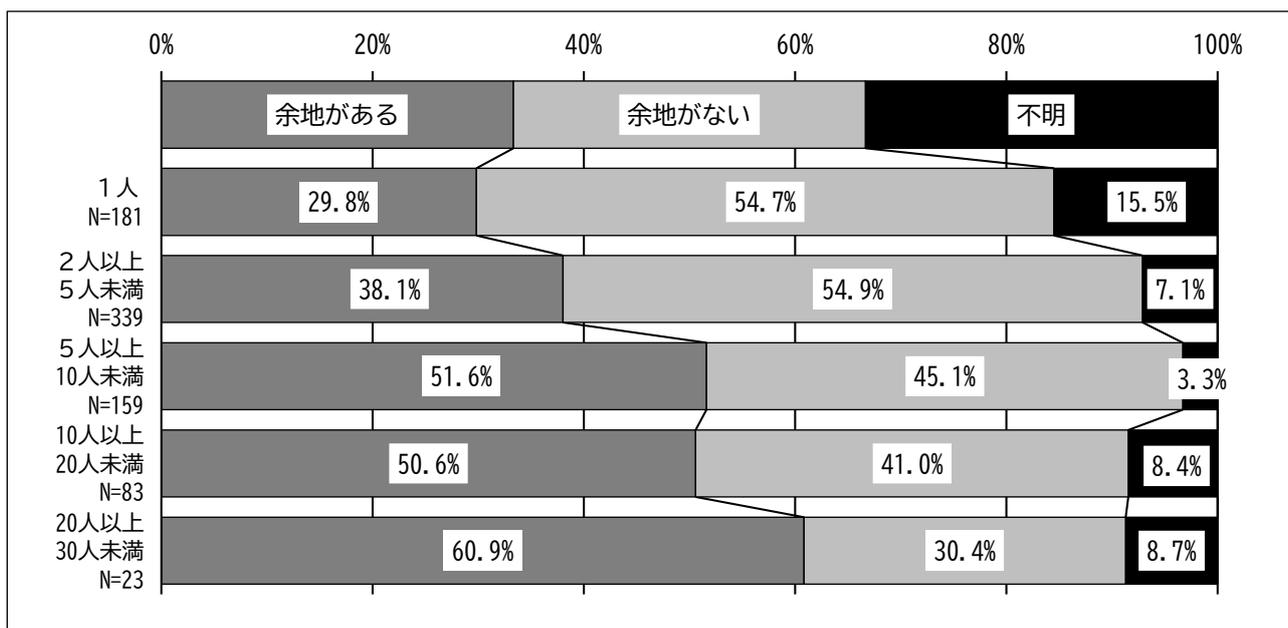


図 5-4-7 ごみ減量・リサイクルの可能性（従業員規模別）

(3) ごみ減量・リサイクルができると思う内容

問 5-1 前問 5 で 1 を選んだ方にお聞きします。

余地があると思われる理由は何ですか。(〇はいくつでも)

【限定質問】問 5 で「今よりも減量・リサイクルができる」と回答した事業所のみ

①単純集計結果

「③電子化など紙類の削減」が 50.0%で最も多く、次いで、「②包装材等の無駄の削減」が 36.5%、「④古紙類の分別」30.3%、「⑤びん・缶、ペットボトルの分別」が 26.5%などの順である。

「⑦その他」欄には 14 件の具体的記入があり、「再生紙を購入する」「事務等の電子化を進める余地がある」などである。

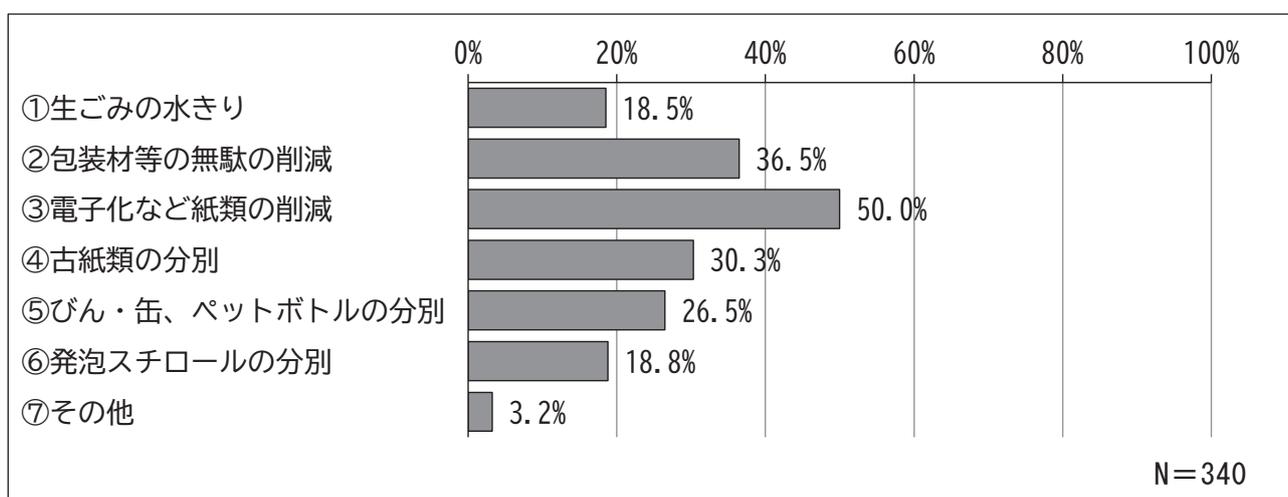


図 5-4-8 減量できると思うこと

②クロス集計結果

業種別に見ると、建設業、製造業、卸売業、医療・福祉、その他サービス業などでは「③電子化等紙の削減」が、飲食業では「①生ごみの水きり」が、小売業では「②包装材等の無駄の削減」が最も高くなっている。

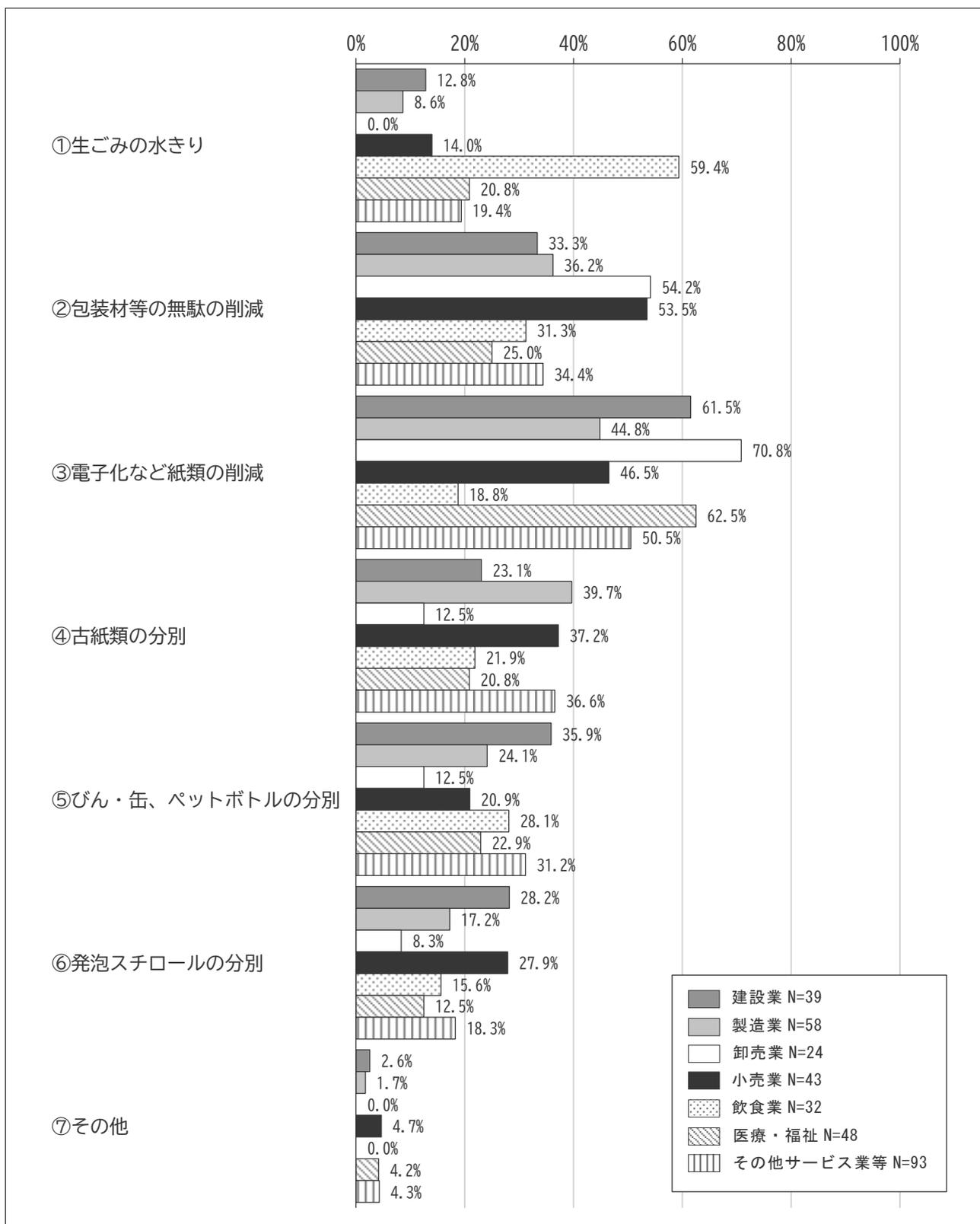


図 5-4-9 減量できると思うこと（業種別）

建物形態別に見ると、共同ビル、一社専有建物では「③電子化等紙の削減」が、集合住宅では「②包装材等の無駄の削減」「③電子化等紙の削減」が、住居併用では「②包装材等の無駄の削減」が最も高くなっている。

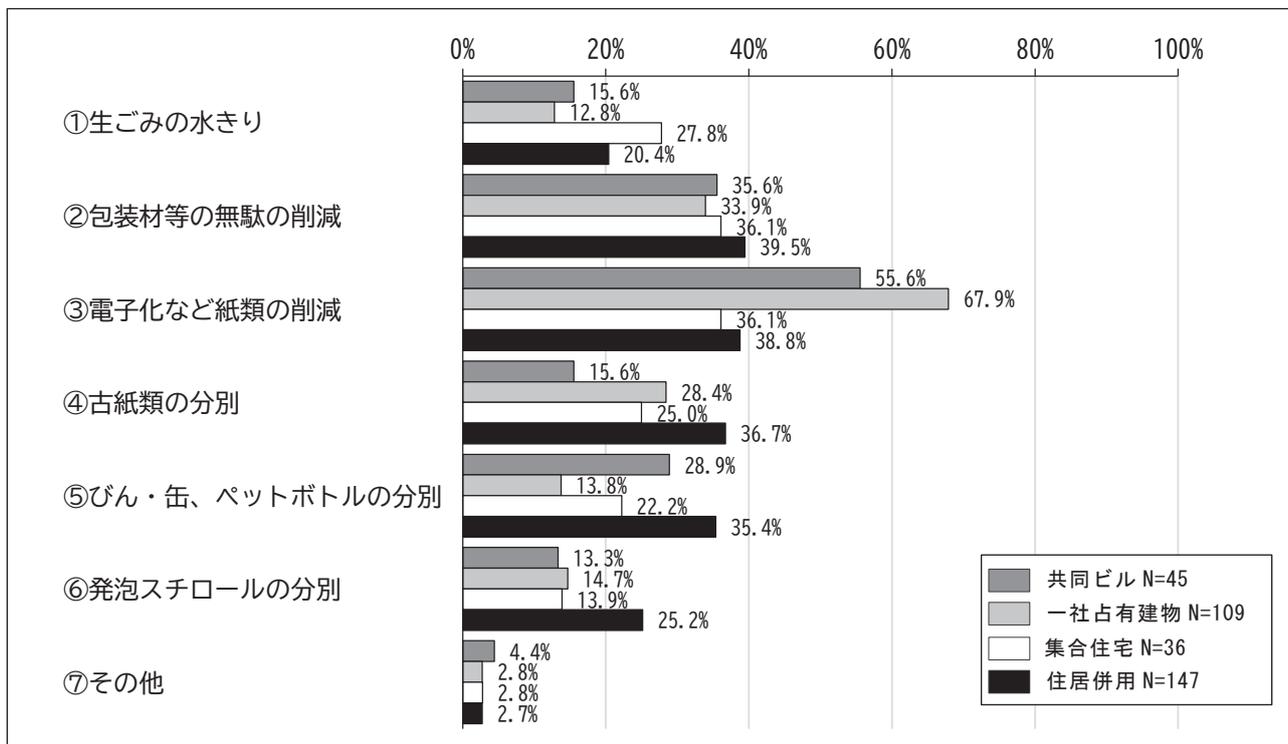


図 5-4-10 減量できると思うこと（建物形態別）

従業者規模別では、従業員規模が小さいほど「④古紙類の分別」「⑤びん・缶、ペットボトルの分別」が高く、「③電子化等紙の削減」が低い傾向が見られる。

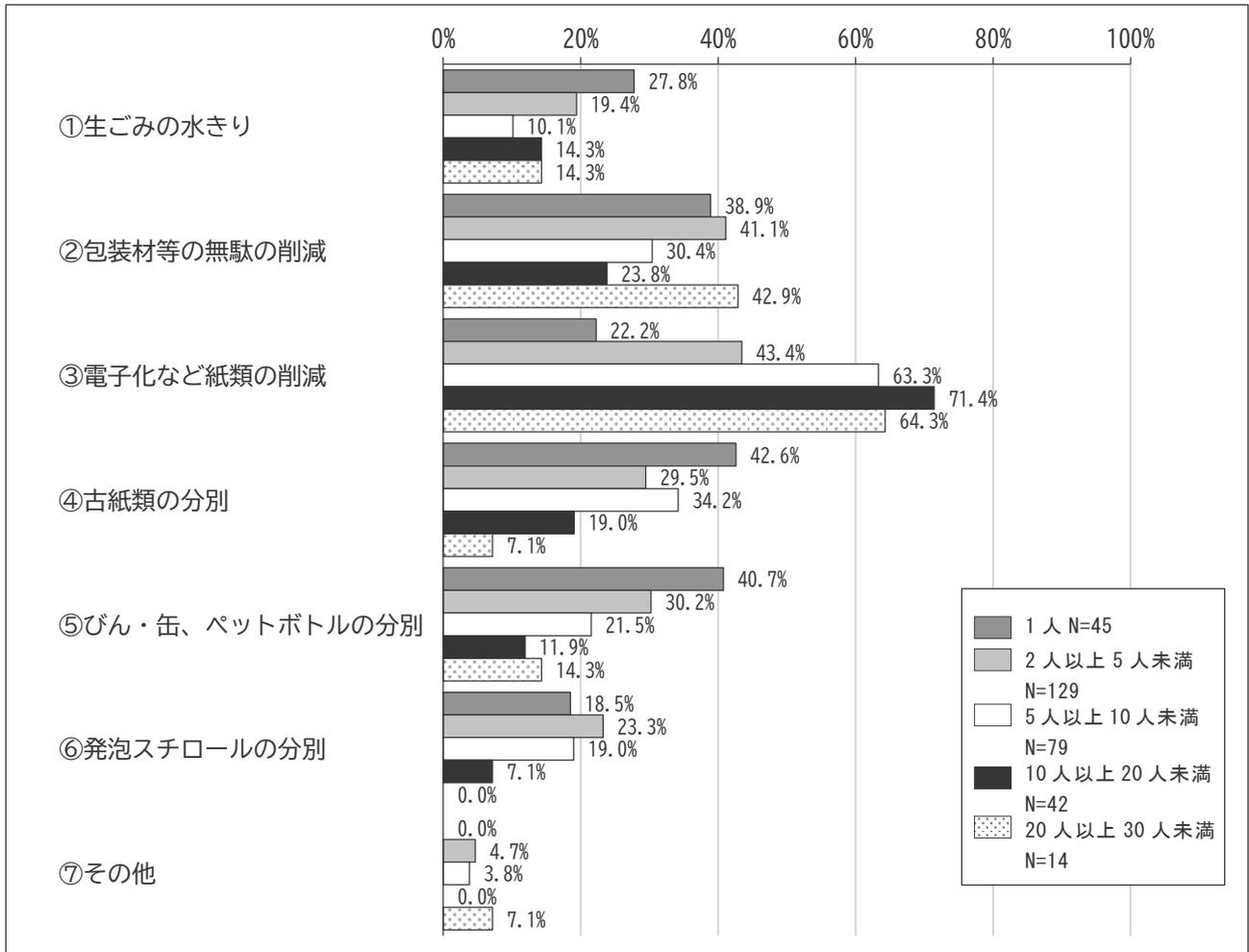


図 5-4-11 減量できると思うこと（従業者規模別）

(4) ごみ減量・リサイクルがこれ以上できない理由

問 5-2 前問 5 で 2 を選んだ方にお聞きします。

これ以上余地がないと思われる理由は何ですか。(〇はいくつでも)

【限定質問】問 5 で「できると思わない」と回答した事業所のみ

①単純集計結果

「②ごみの量が少ない」が 68.1%で最も多く、それ以外の理由は 10%未満である。

「⑩その他」欄には 55 件の具体的記入があり、「十分に減量しているからこれ以上減量ができない」「会社内で重要性が低い」などである。

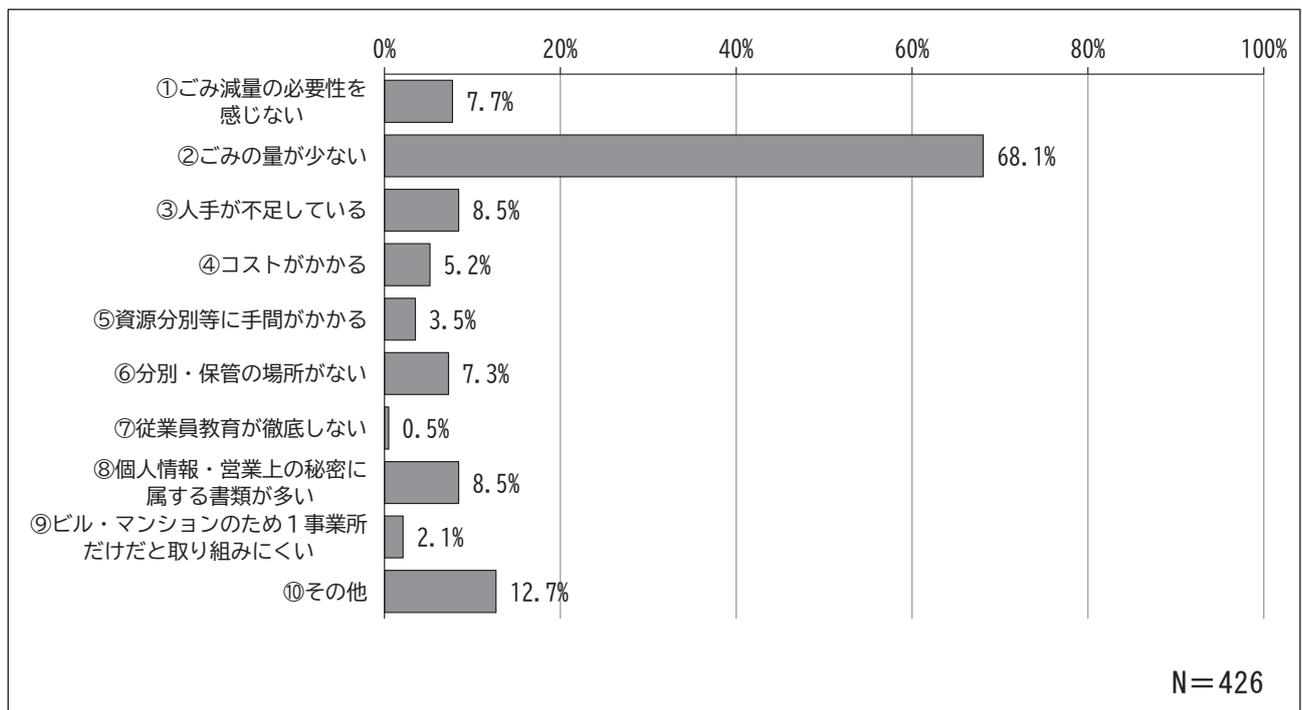


図 5-4-12 ごみ減量・リサイクルができないと思う理由

②クロス集計結果

従業員規模別に見ると、従業員規模が小さいほど「②ごみの量が少ない」が多くなっている。

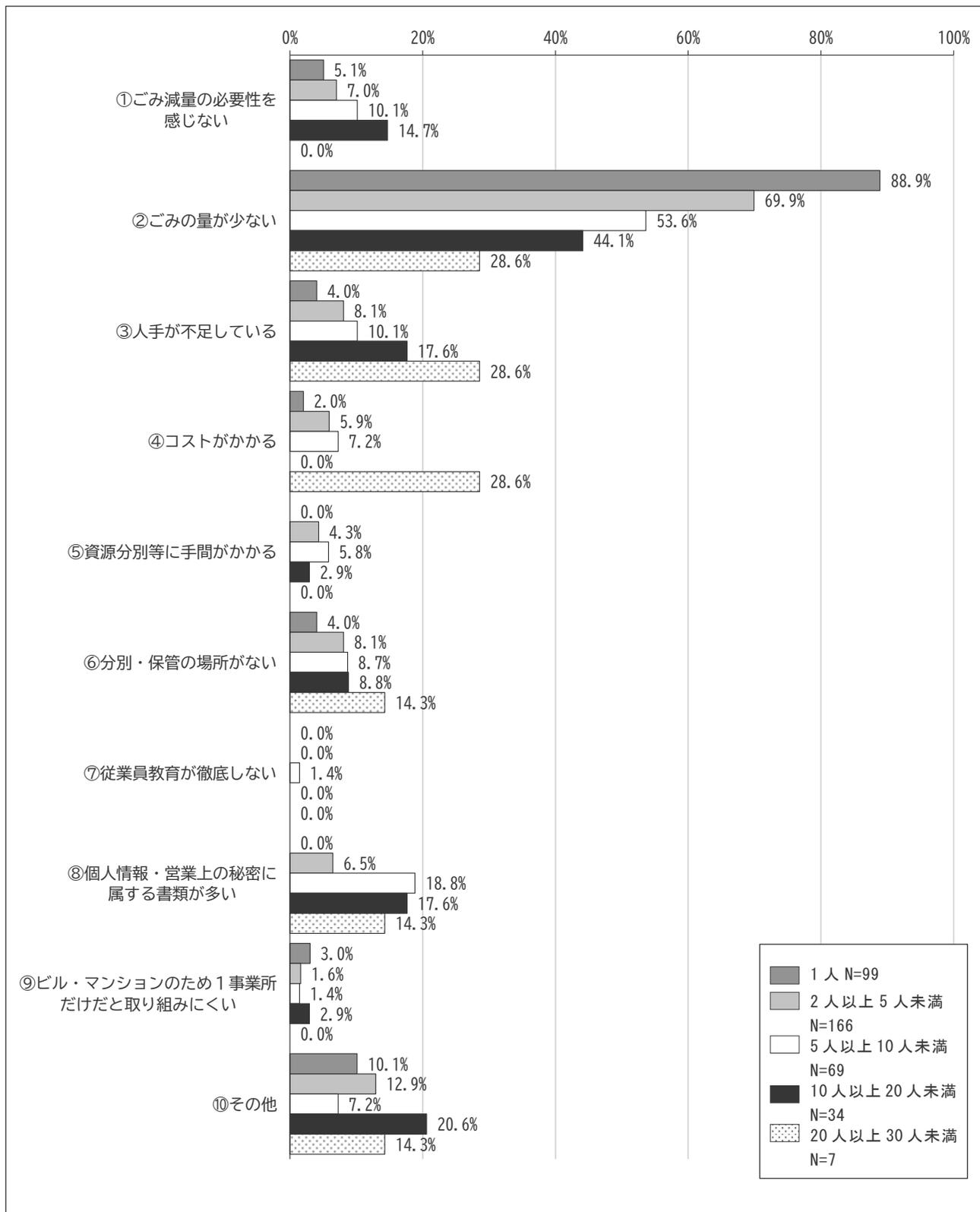


図 5-4-13 ごみ減量・リサイクルができないと思う理由（従業員規模別）

(5) 紙ごみの分別について

問6 新聞、雑誌、段ボール、紙箱・紙袋、包装紙、コピー用紙などの紙ごみについてお聞きします。普段、紙ごみの分別はどうされていますか。(〇は1つ)

①単純集計結果

「区の資源回収に出す」が48.1%、「一部はリサイクル、小さいものはごみに出す」が19.2%、「リサイクル業者に出す」が13.2%で、8割以上がリサイクルを行っている。

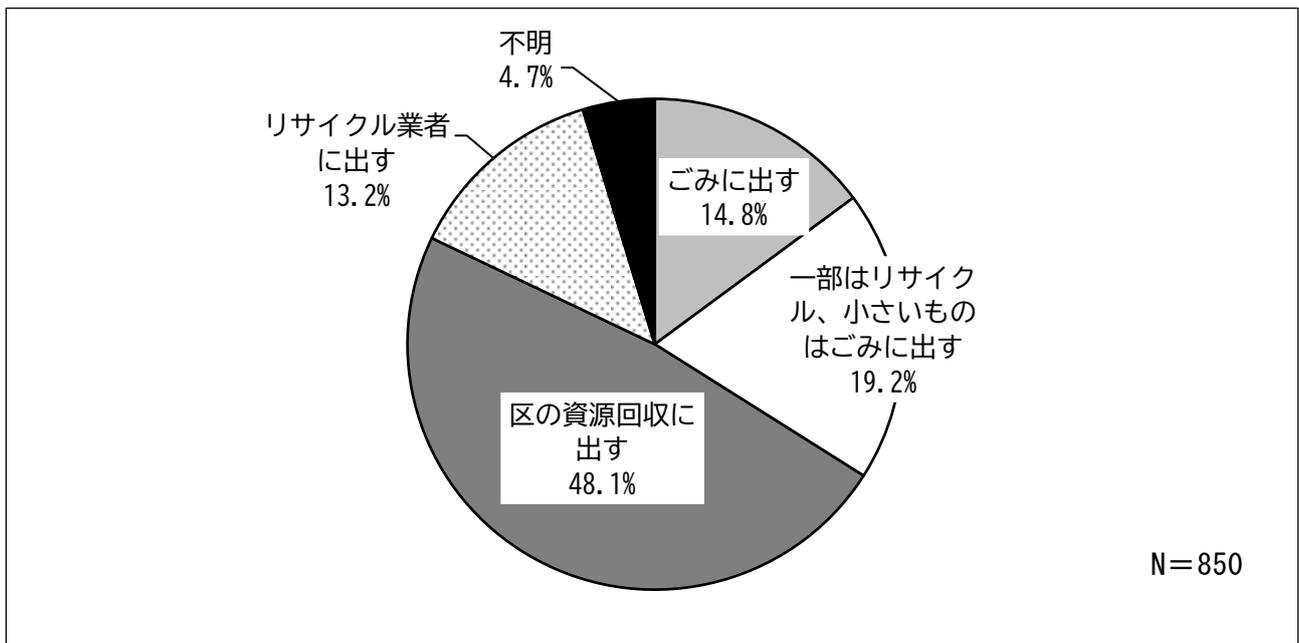


図 5-4-14 紙ごみの分別状況

②クロス集計結果

業種別に見ると、「ごみに出す」比率が高いのは飲食業、製造業、建設業などの順である。

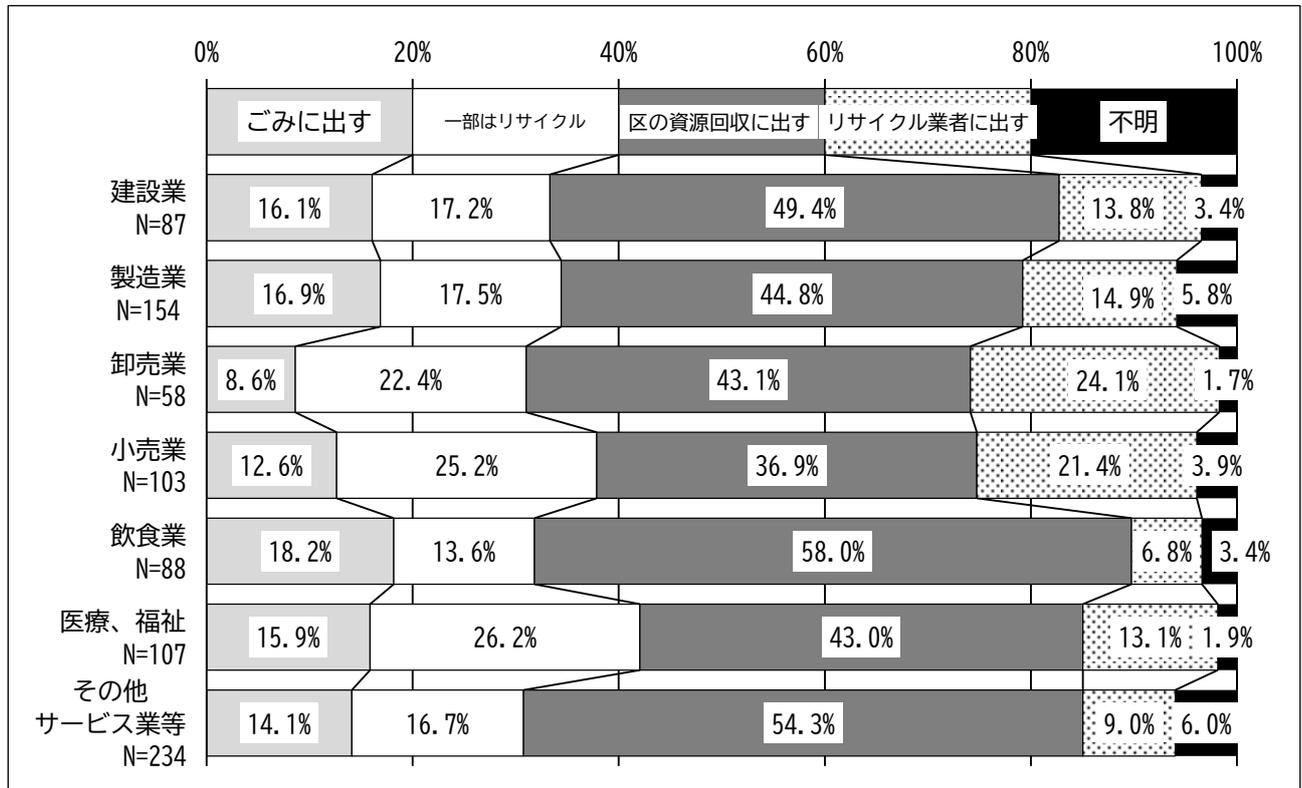


図 5-4-15 紙ごみの分別状況（業種別）

建物形態別に見ると、「ごみに出す」比率が高いのは、一社専有ビル、共同ビル、集合住宅、住居併用の順である。

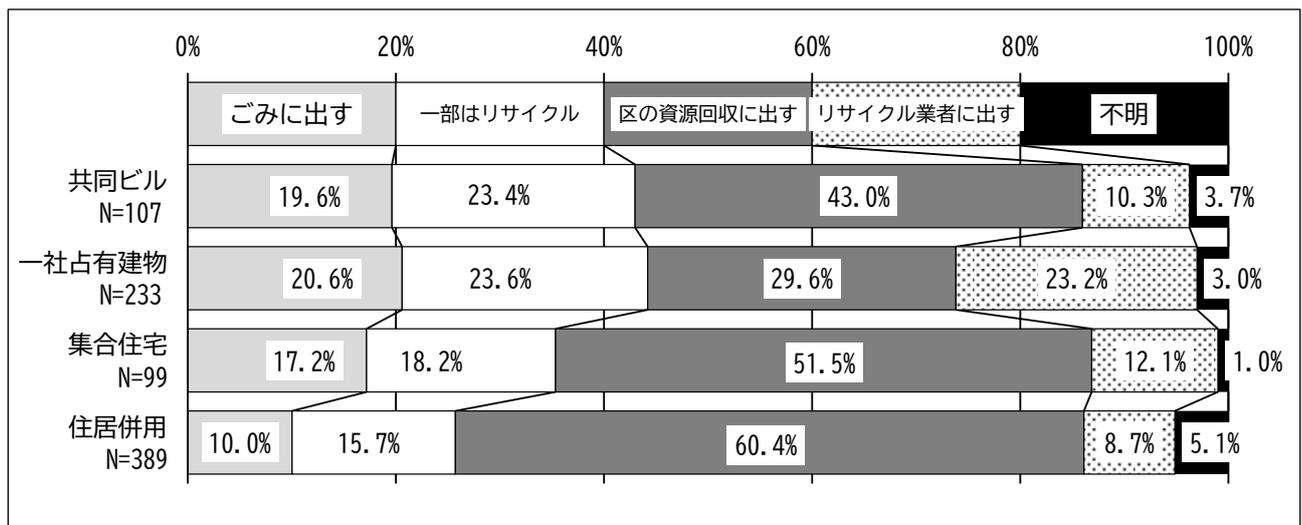


図 5-4-16 紙ごみの分別状況（建物形態別）

従業員規模別に見ると、従業員規模が大きいほど「ごみに出す」割合が高い傾向が見られる。

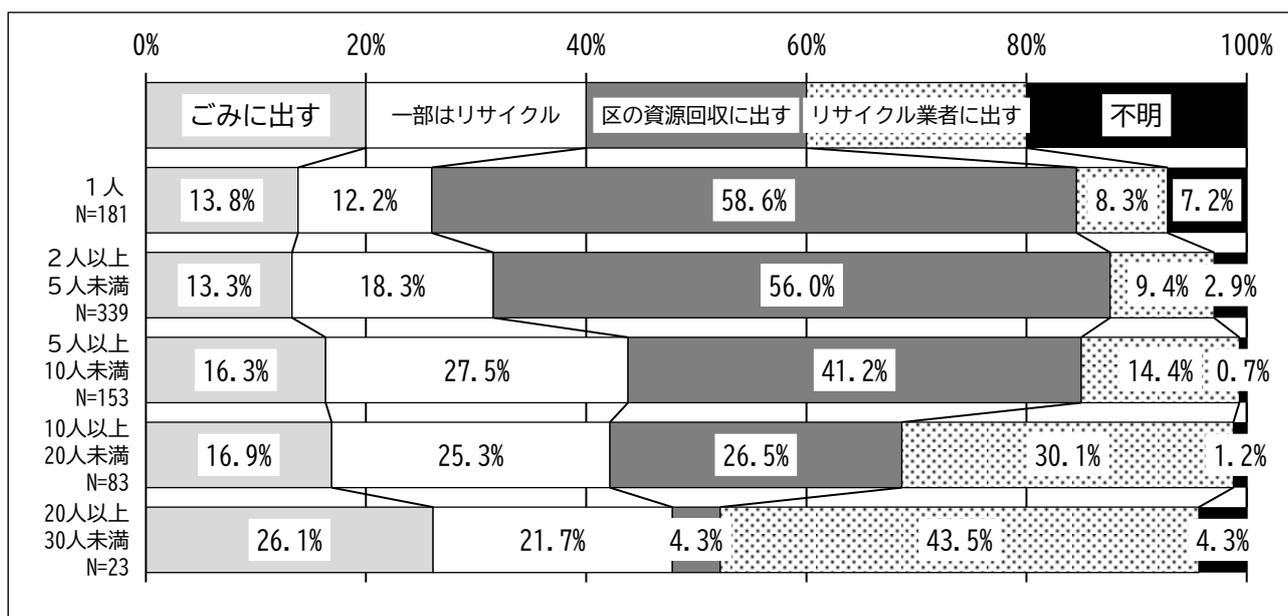


図 5-4-17 紙ごみの分別状況（従業員規模別）

(6) 紙ごみをリサイクルに出さない理由

問 6-1 前問 6 で 1、2 を選んだ方にお聞きします。リサイクルに出さない理由は何ですか。（〇はいくつでも）

【限定質問】問 6 で紙ごみを「ごみに出す」「一部はリサイクル」と回答した事業所のみ

①単純集計結果

「③秘密に属する書類が多い」が 29.1% で最も多く、次いで「⑥紙ごみの排出がほとんど無い」が 23.2%、「②少量だと業者が引き取らない」が 15.2% などの順である。

「⑦その他」欄には 43 件の具体的記入があり、「シュレッダーをしている」「個人名の入っている書類は可燃ごみに出している」などである。

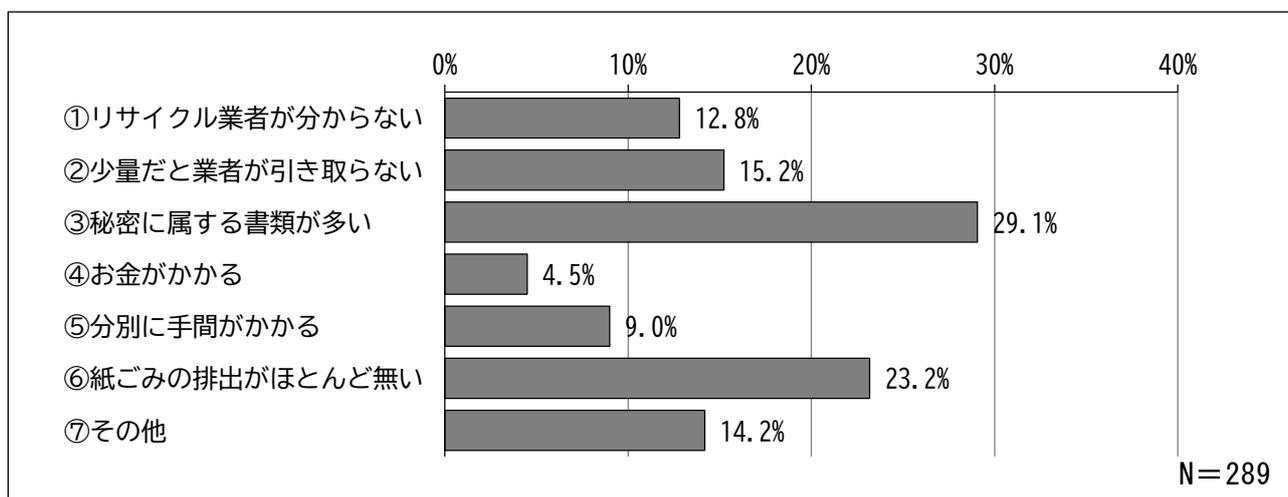


図 5-4-18 紙ごみをリサイクルに出さない理由

②クロス集計結果

建物形態別に見ると、一社占有建物では、「③秘密に属する書類が多い」の回答比率が高く、「⑥紙ごみの排出がほとんど無い」の回答比率が低い。

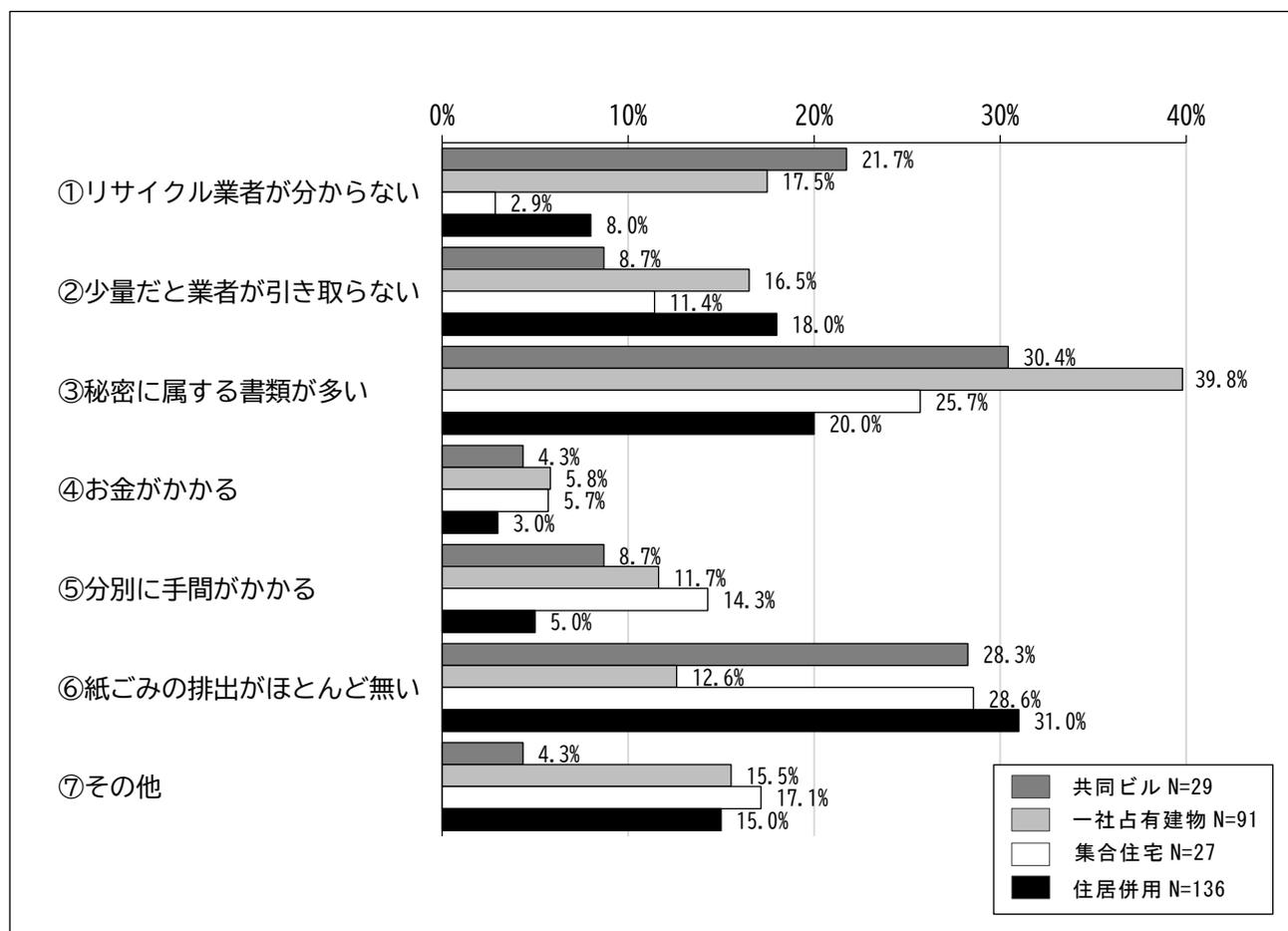


図 5-4-19 紙ごみをリサイクルに出さない理由（建物形態別）

5.5 ごみ減量・リサイクルに関する情報について

(1) ごみの分別や出し方に関する情報源

問7 貴事業所ではごみの分別や出し方に関する情報を主にどこから得ていますか。
(〇はいくつでも)

①単純集計結果

「①区配布の収集カレンダー・チラシ」が77.1%と最も多く、次いで、「③広報かつしか」が21.5%、「⑥ごみ・資源の収集業者」が12.0%などの順である。

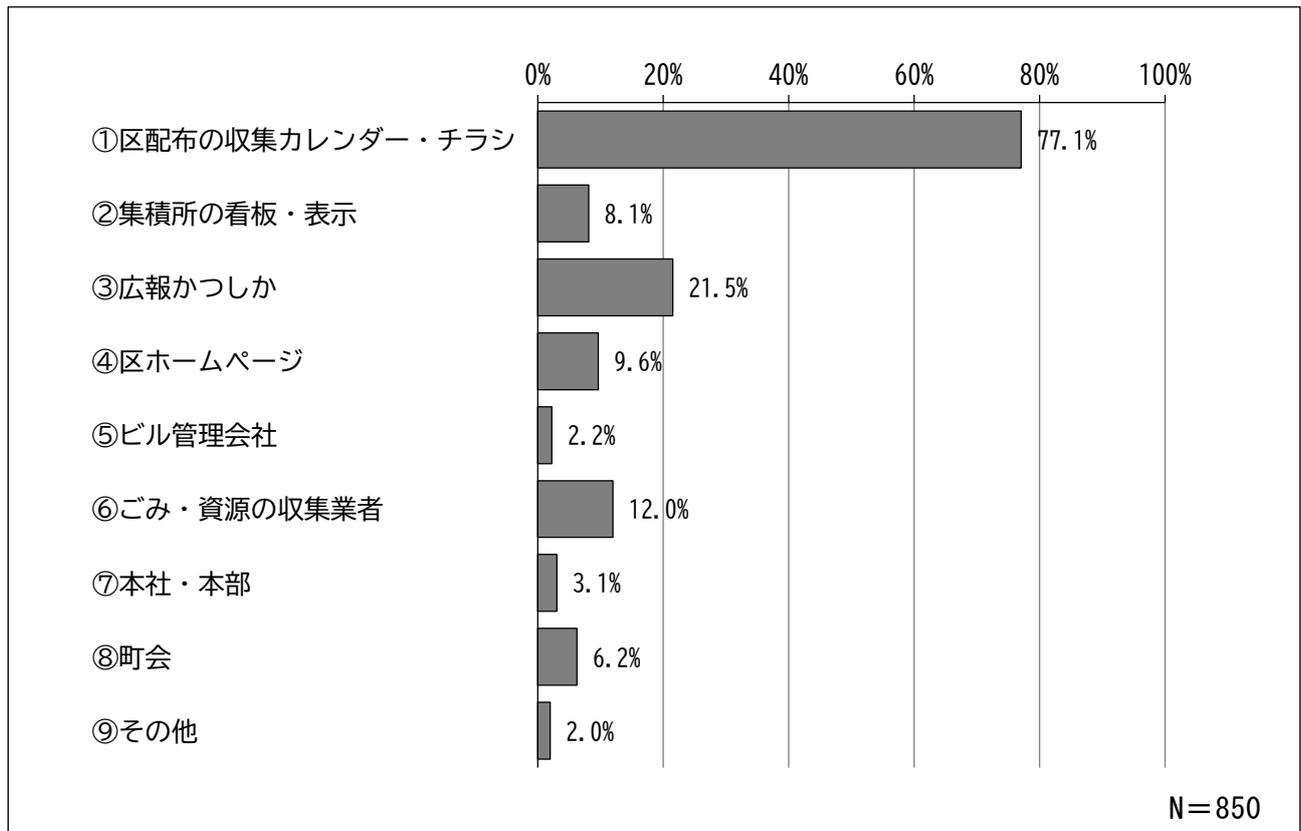


図 5-5-1 ごみの分別や出し方に関する情報源

②クロス集計結果

建物形態別に見ると、住居併用では、「①区配布の収集カレンダー・チラシ」「②集積所の看板・表示」「③広報かつしか」「⑧町会」などが高い。

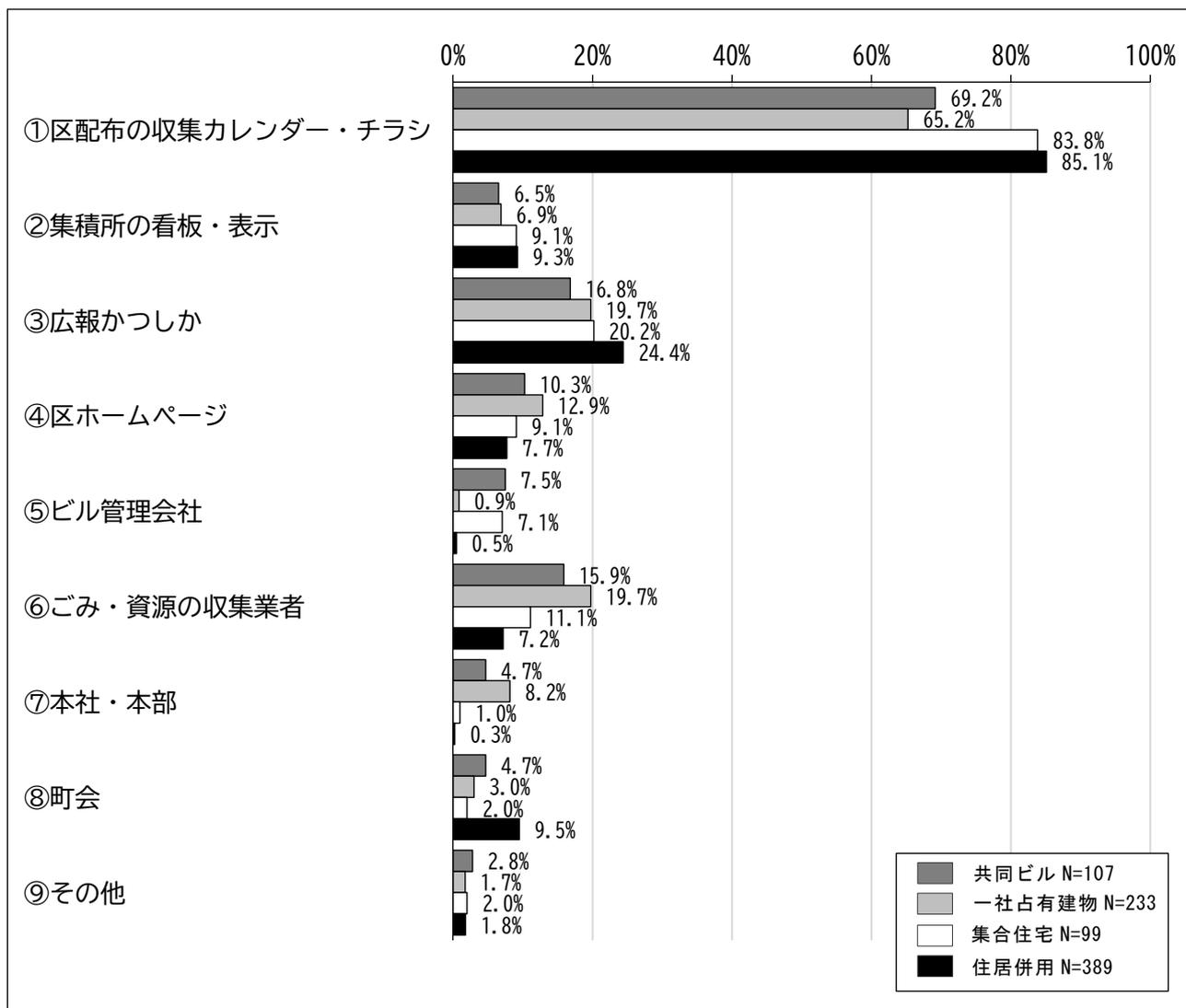


図 5-5-2 ごみの分別や出し方に関する情報源（建物形態別）

従業員規模別に見ると、従業員規模が大きいほど「④区のホームページ」「⑥ごみ・資源の収集業者」「⑦本社・本部」が高く、「①区配布の収集カレンダー・チラシ」が低い。

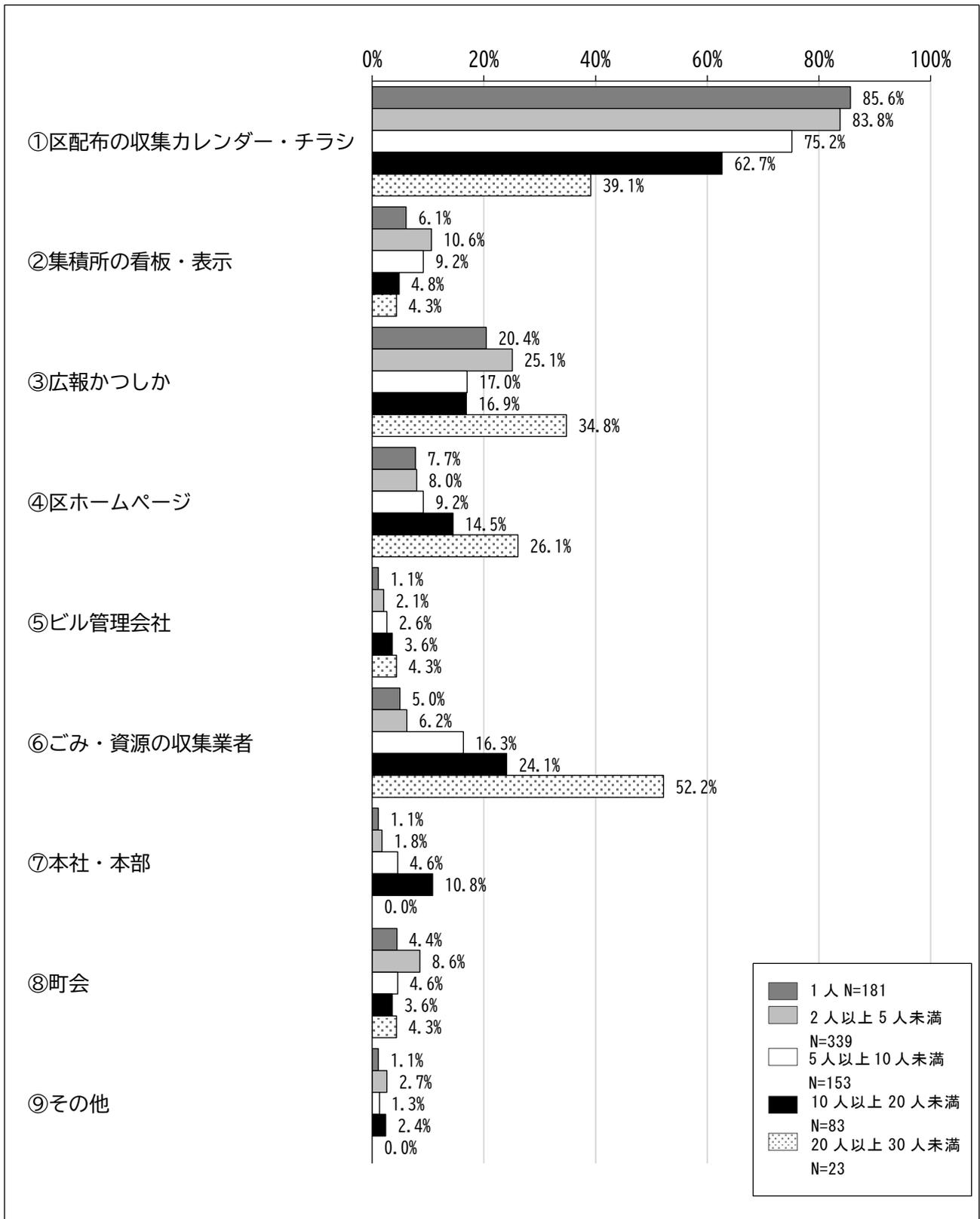


図 5-5-3 ごみの分別や出し方に関する情報源（従業員規模別）

(2) 区のごみ減量に関する情報提供・PR 活動について

問 8 区のごみ減量に関する情報提供・PR 活動についてどう思われますか。
(○はそれぞれ1つ)

①単純集計結果

情報量については、「十分に行われている」が 56.0%、「まだ不十分である」が 35.5%である。内容については、「わかりやすい」が 59.5%、「わかりづらい」が 28.7%である。区民アンケート調査の同様の質問結果と比較すると、本調査の方が「十分に行われている」「わかりやすい」が高い。

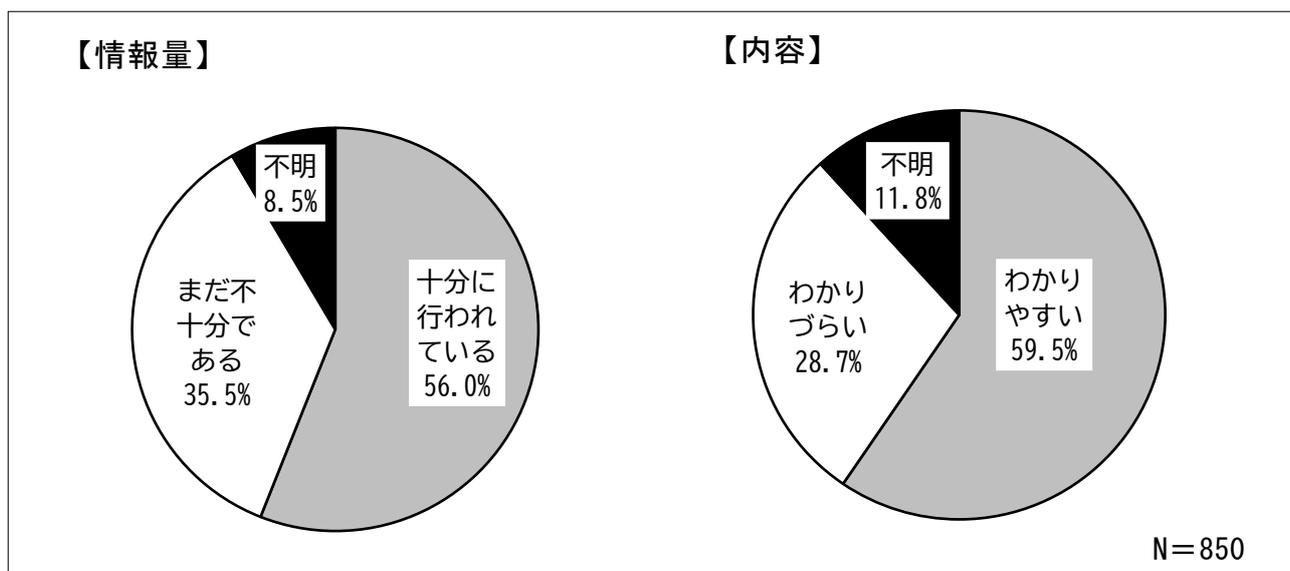


図 5-5-4 区による情報提供・PR 活動について

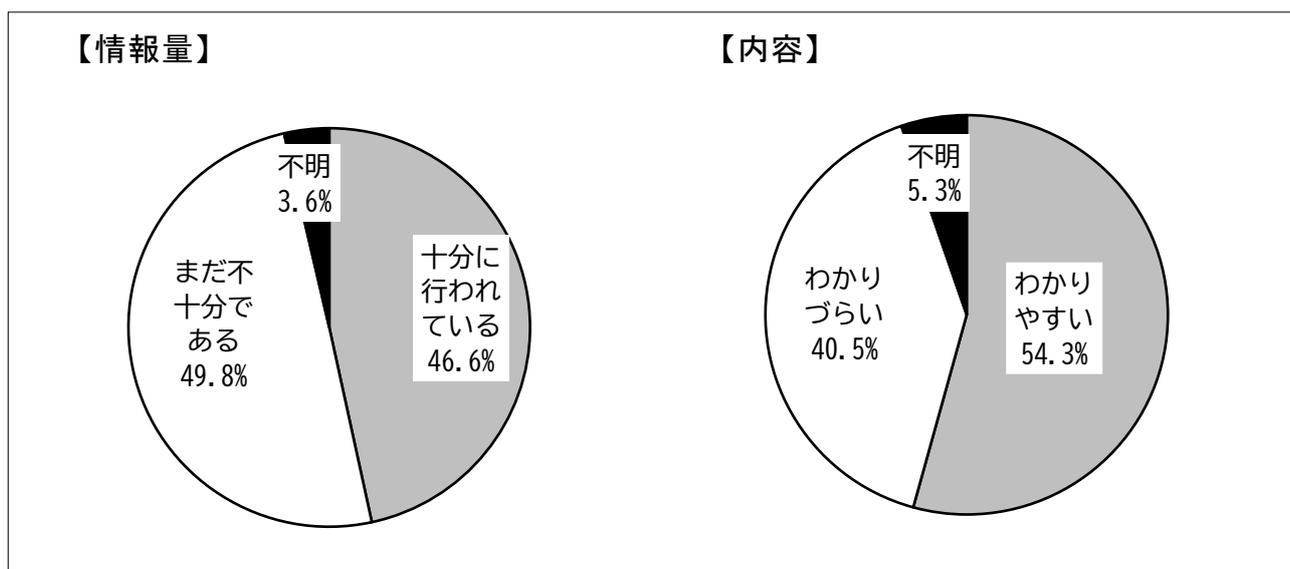


図 5-5-5 (参考) 区による情報提供・PR 活動について (区民アンケート調査)

②クロス集計結果

建物形態別に見ると、「十分に行われている」が高いのは、一社占有建物、住居併用、共同ビル、集合住宅の順である。

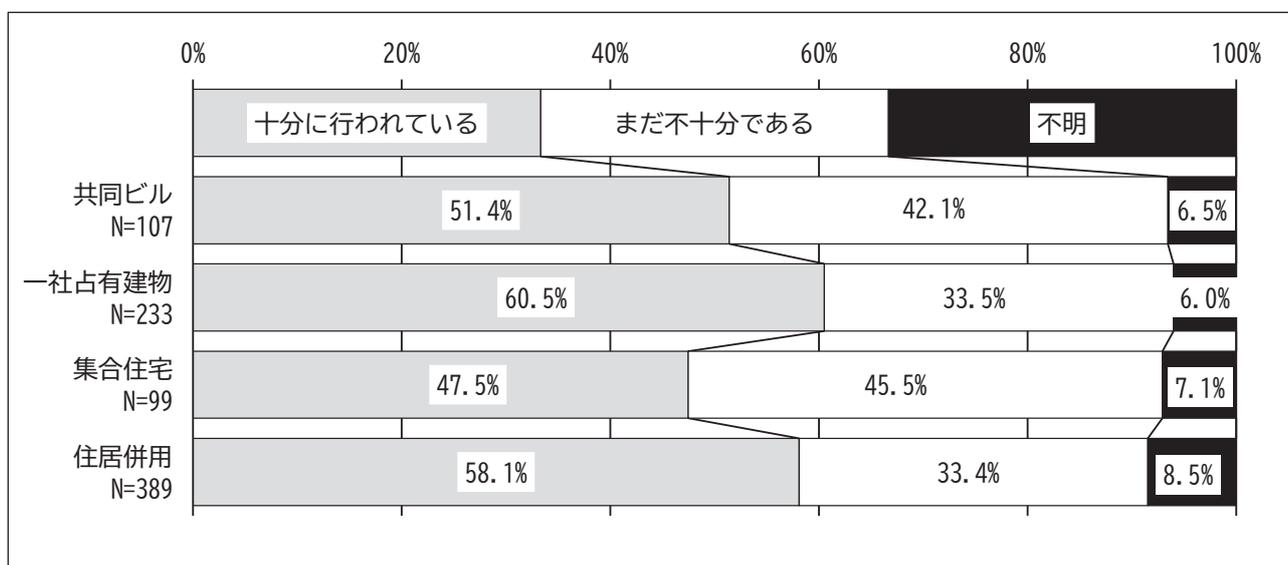


図 5-5-6 区による情報提供の量について（建物形態別）

従業員規模別に見ると、20人以上30人未満の従業員規模は、他の従業員規模と比べて「十分に行われている」が低い。

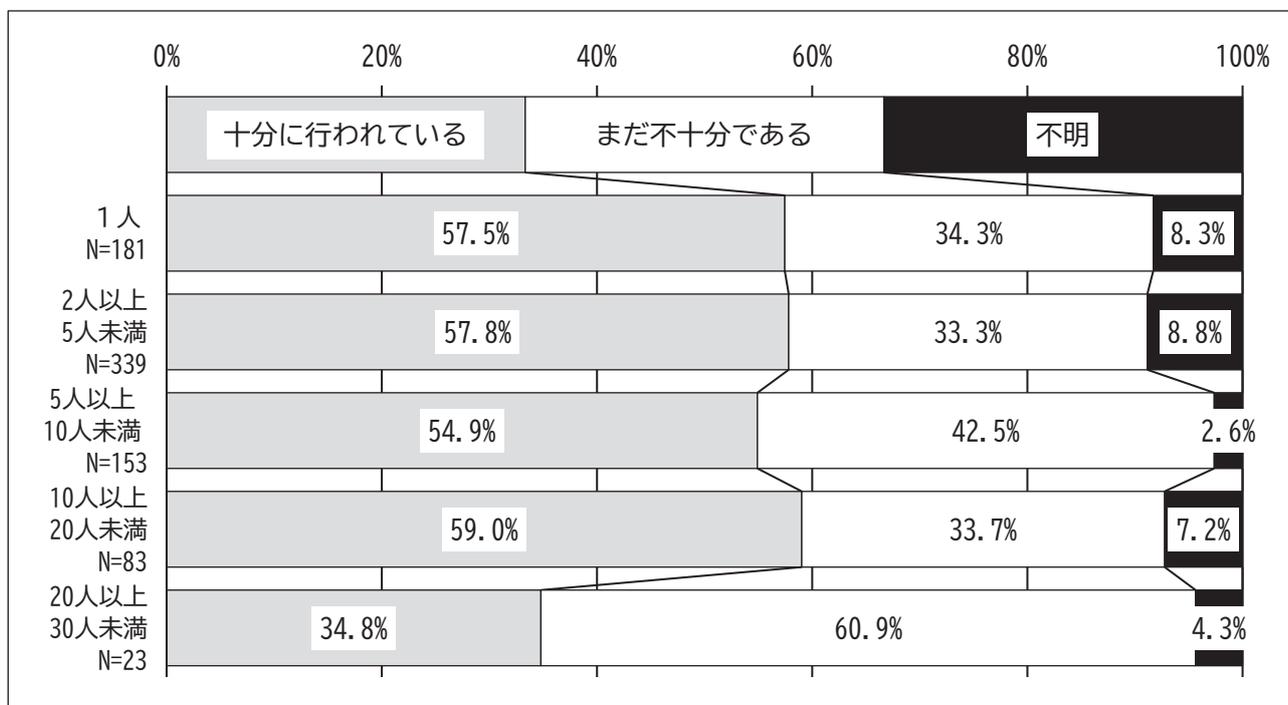


図 5-5-7 区による情報提供の量について（従業員規模別）

③過去調査との比較

過去調査との比較では、令和6年度は令和元年度と比べて、「十分に行われている」「わかりやすい」が増加している。

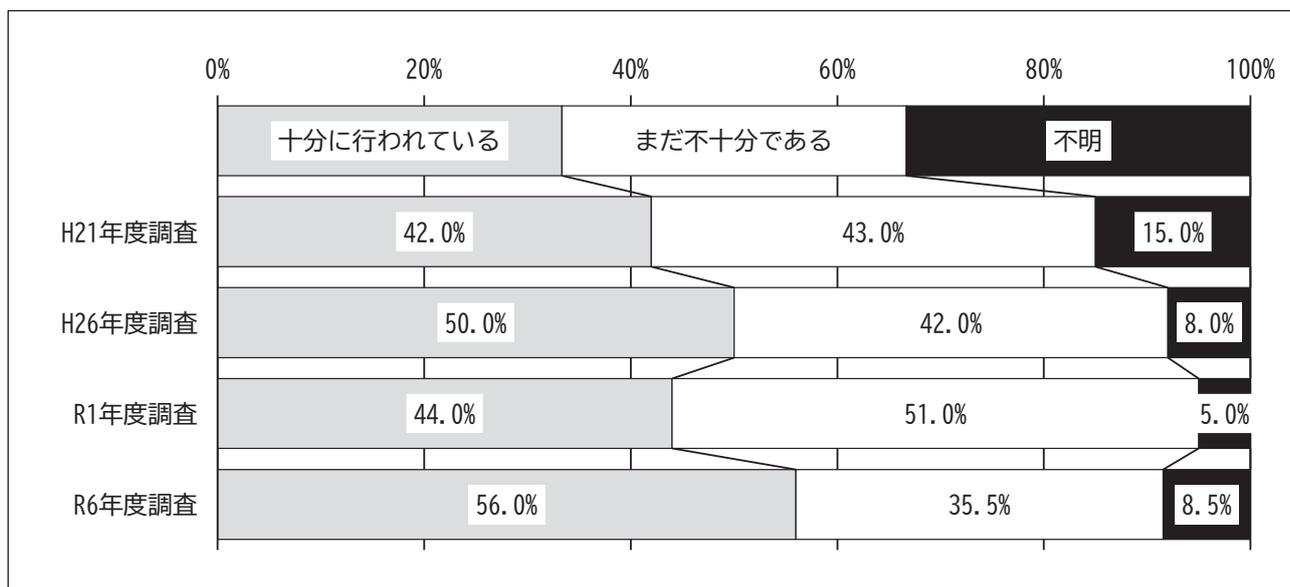


図 5-5-8 区による情報提供の量について（過去調査との比較）

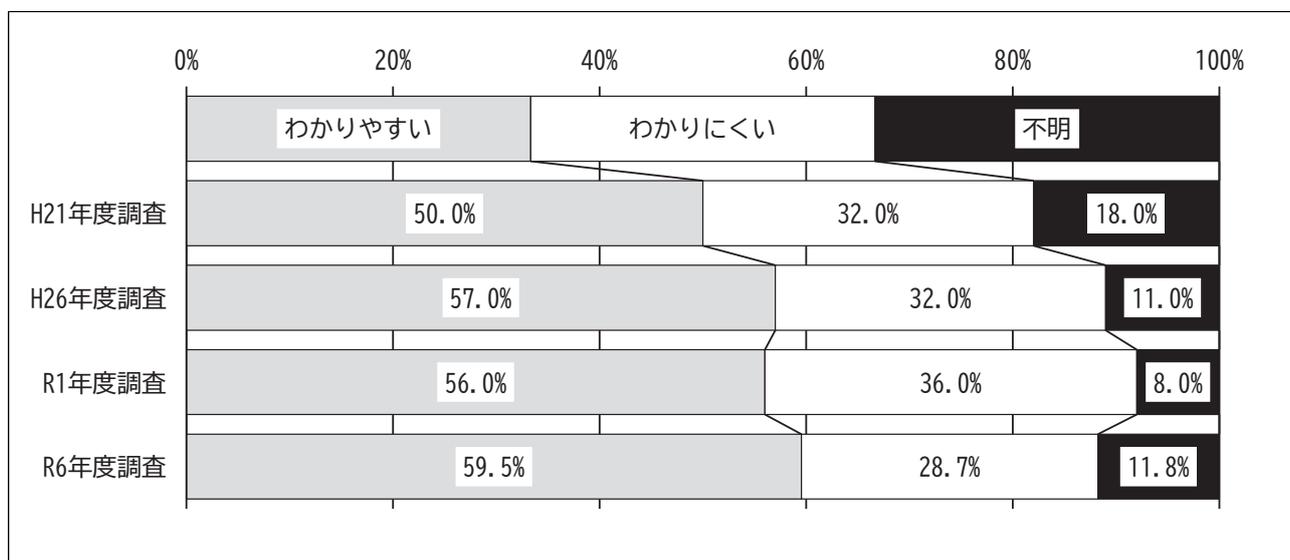


図 5-5-9 区による情報提供の分かりやすさについて（過去調査との比較）

(3) 区の情報提供・PR活動に対する要望

問9 今後区に進めてほしい情報提供・PR活動は何ですか。
(〇はいくつでも)

①単純集計結果

「①事業系ごみの正しい分け方や適正処理の方法、法制度に関する情報」が35.2%と最も多く、次いで「②資源回収業者等の情報」23.5%、「④少量でも安価に資源回収できる共同回収など、新たなしくみづくりの情報」17.8%などの順である。

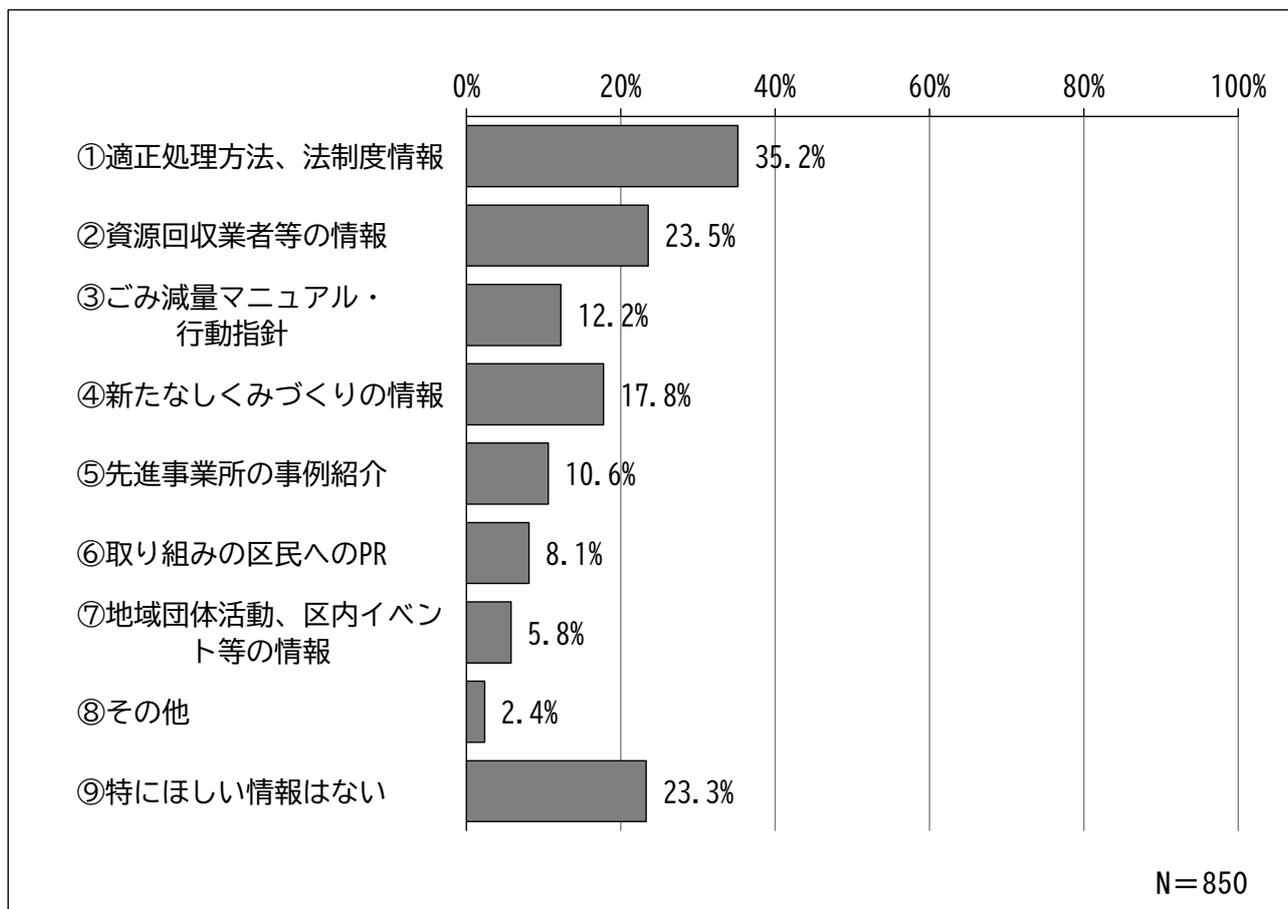


図 5-5-10 区の情報提供・PR活動に対する要望

②クロス集計結果

従業員規模別に見ると、従業員規模が大きいほど「⑨特にほしい情報はない」が低くなり、従業員規模が大きいほど情報提供やPR活動を求めている。

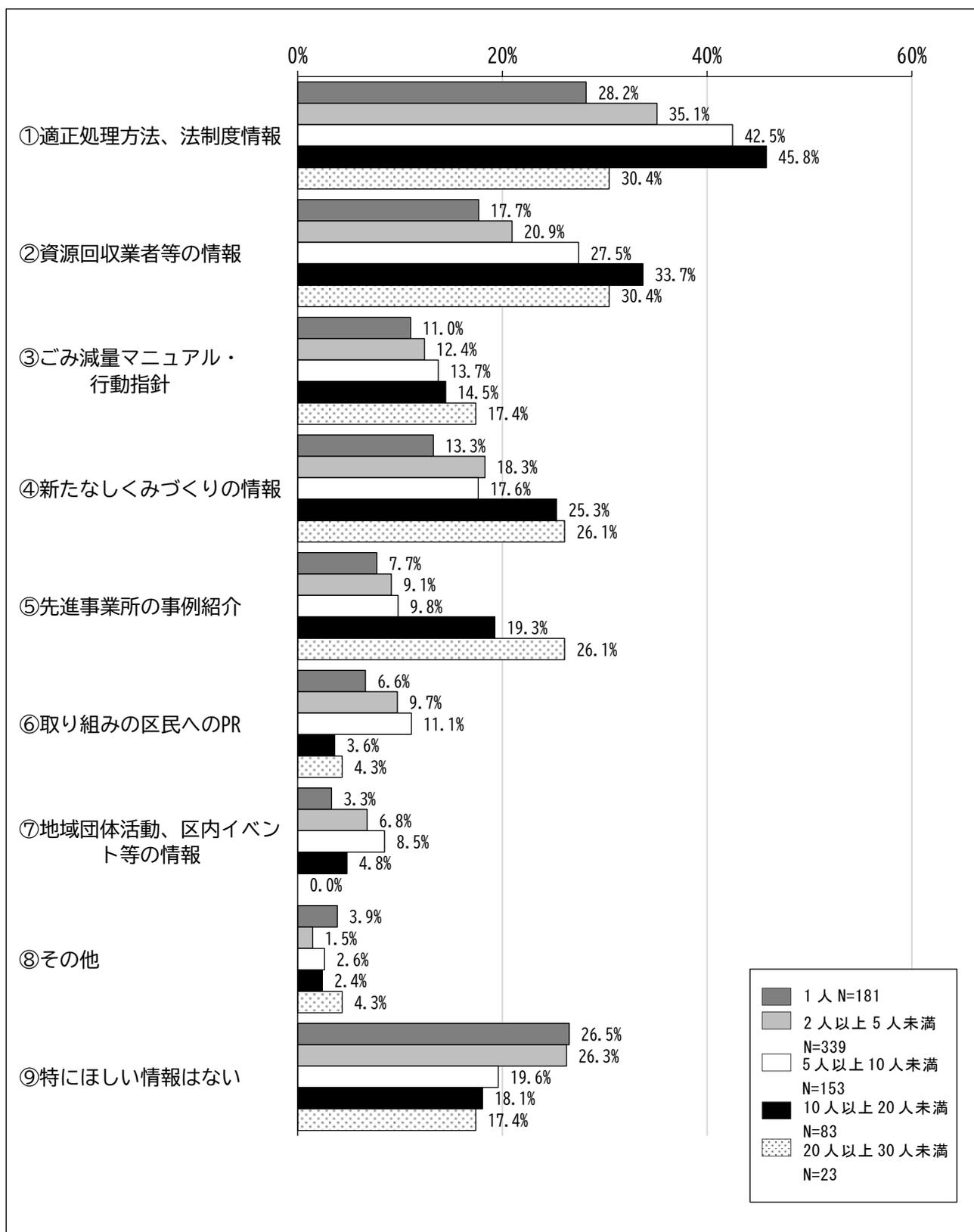


図 5-5-11 区の情報提供・PR活動に対する要望（従業員規模別）

5.6 事業系ごみフローの推計

ここでは、事業所アンケート調査から得られた結果を基に、事業系ごみの排出量を業種別・従業者規模別・品目別に分析していく。

(1) 推計方法について

推計フローを下図に示す。

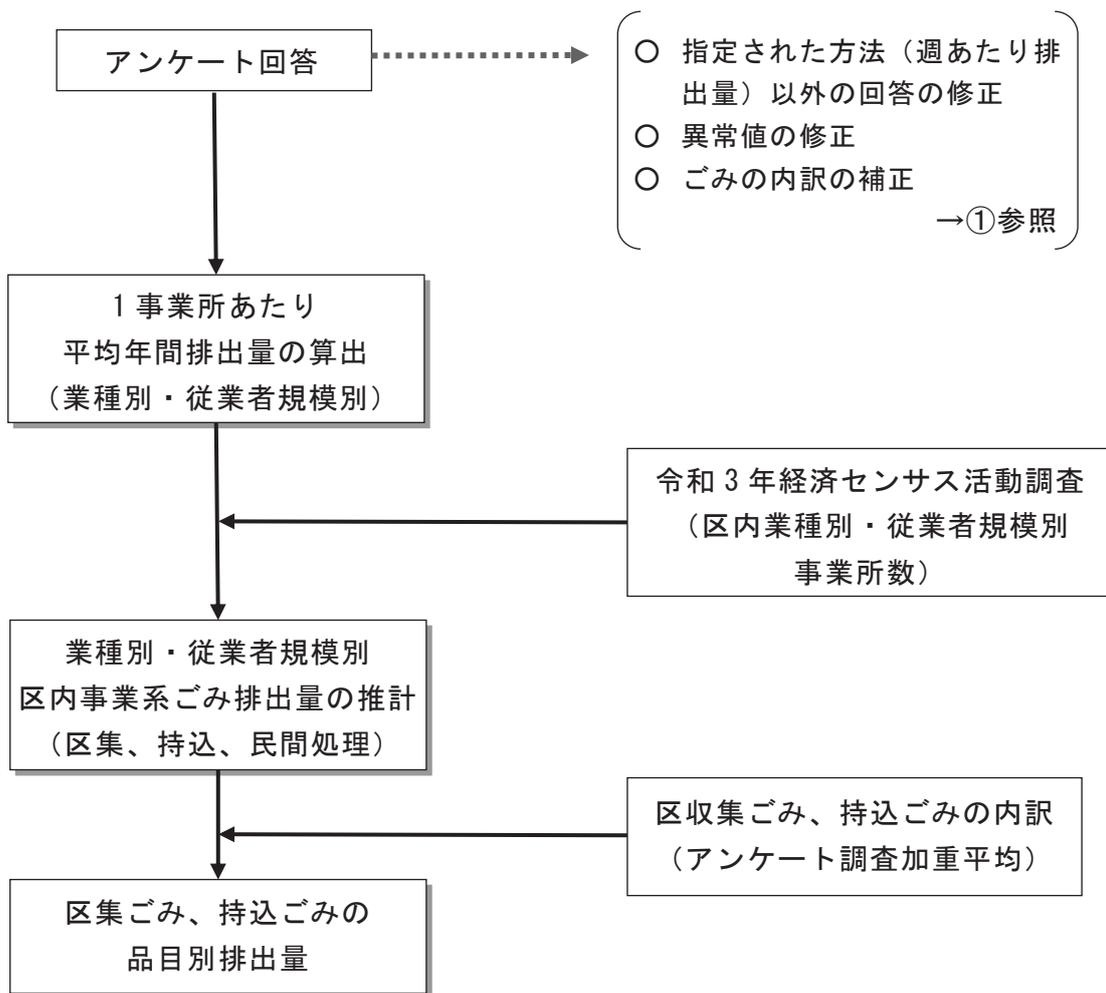


図 5-6-1 アンケート調査からの事業系ごみフロー推計手順

①アンケート回答の修正などについて

ア) 指定された方法以外の回答の修正

「週あたり 45 リットル袋 2 つ」「ポリバケツ 1 つ分」などの回答については、排出業種を考慮しつつ数値換算した。

紙くず主体の一般ごみ 45 リットル袋で 5.4 kg 程度

生ごみ主体のごみ 45 リットルのポリ容器で 20 kg 程度 など

イ) 異常値の修正

週あたり排出量において、明らかにケタ間違い、もしくは対象を誤っていると思われる異常値を除外した。

例：「不動産・物品賃貸業」の回答で「週あたり 200 kg 区収集に排出」している回答（マンション管理業で、住民の排出する家庭ごみをカウントしたと考えられる）

ウ) ごみの内訳の補正

区収集ごみ、持込ごみの内訳の回答（事業所アンケート問 1-1、問 1-2）において、各品目の合計値が 100%になるよう数値調整を行った。

例 1：「生ごみ 80%以上」のみの回答→生ごみ 100%に補正

例 2：「OA 紙 60%」「生ごみ 60%」の回答

→ $OA \text{ 紙 } 60\% \div (OA \text{ 紙 } 60\% + \text{生ごみ } 60\%) \times 100\% = 50\%$ に補正

など

②拡大推計のための事業所カテゴリーについて

今回の調査では拡大推計のための事業所カテゴリーとして、「業種」「従業者規模」を用いることとした。

(2) 1事業所あたり平均年間排出量の算出

アンケート調査から集計した、業種別・従業員規模別の1事業所あたりごみ・資源年間排出量平均値を表5-6-1に示す。本調査では、ごみ量及び資源量に回答のあった722事業所を対象に集計したが、従業員規模が20～29人の事業所は20事業所と少なかったため、10～19人と統合して、10～29人として集計した。

概ね従業員規模が大きくなると、区ごみ収集、区資源回収、集団回収と言った公的収集・回収から許可業者収集や民間資源回収業者といった委託サービスに排出先が移行する傾向が見られる。

表 5-6-1 1事業所あたり平均年間排出量

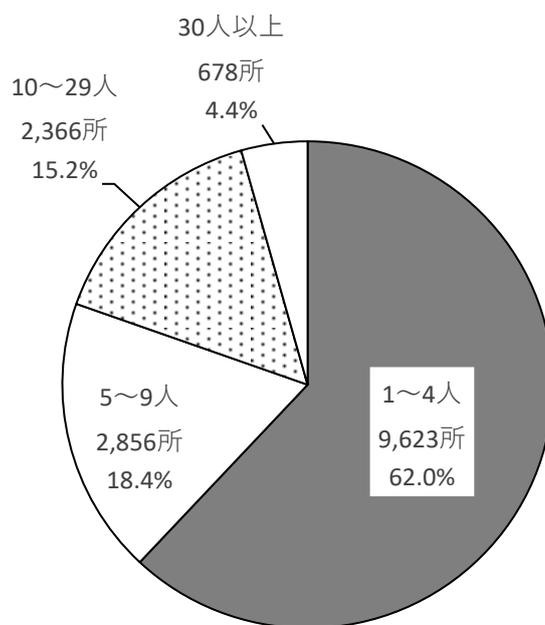
単位：kg/年/事業所

業種・従業員規模	回答数 (件)	ごみ				資源				合計	
		区収集	許可 業者	直接 搬入	小計	区回収	集団 回収	回収 業者	小計		
1 建設業	1～4人	43	184	103	13	301	136	27	33	195	496
	5～9人	18	681	520	0	1,201	211	38	6	255	1,456
	10～29人	14	695	89	111	896	80	75	4	159	1,054
2 製造業	1～4人	92	333	146	2	481	116	27	214	357	839
	5～9人	25	524	108	0	632	483	62	216	761	1,393
	10～29人	25	254	2,311	0	2,565	73	0	1,030	1,102	3,667
3 卸売業	1～4人	27	225	13	0	237	72	31	62	165	402
	5～9人	15	692	69	693	1,455	158	180	14	352	1,806
	10～29人	11	184	2,795	0	2,979	33	236	1,607	1,877	4,856
4 小売業	1～4人	64	362	204	0	566	319	63	88	471	1,037
	5～9人	17	282	933	0	1,215	29	37	236	301	1,516
	10～29人	10	234	2,512	0	2,746	26	0	998	1,024	3,770
5 飲食業	1～4人	61	653	258	0	911	135	36	66	238	1,148
	5～9人	14	613	2,277	0	2,890	85	45	108	238	3,127
	10～29人	1	0	0	0	0	0	1,040	0	1,040	1,040
6 医療・福祉	1～4人	49	345	197	0	542	97	25	35	156	698
	5～9人	27	984	527	0	1,512	147	32	21	200	1,712
	10～29人	11	260	2,430	0	2,690	128	95	213	435	3,125
7 その他 サービス業等	1～4人	150	310	32	74	416	90	20	157	267	684
	5～9人	27	406	644	2	1,052	72	113	205	390	1,442
	10～29人	21	188	1,248	0	1,436	63	50	619	732	2,168

(3) 区内事業所数

令和3年経済センサス活動調査によると、区内15,523事業所(出向・派遣従業員のみの事業所を除く。)の95.6%、14,845事業所が従業員規模30人未満である。

事業者数30人未満の事業所の業種別・従業員規模別の事業所数・従業員数の内訳は表5-6-2に示すとおりである。



N=15,523

※出向・派遣従業者のみの事業所を除く。

図 5-6-2 区内事業所の従業員規模別内訳（令和3年経済センサス）

表 5-6-2 区内事業所の業種別・従業員規模別内訳（従業員30人未満）

業種・従業員規模		令和3年度経済センサス	
		事業所数	従業員数
1 建設業	1～4人	744	1,769
	5～9人	328	2,115
	10～29人	226	3,453
2 製造業	1～4人	1,557	3,461
	5～9人	407	2,653
	10～29人	296	4,937
3 卸売業	1～4人	591	1,345
	5～9人	216	1,383
	10～29人	153	2,332
4 小売業	1～4人	1,383	2,978
	5～9人	418	2,720
	10～29人	451	7,500
5 飲食業	1～4人	1,124	2,386
	5～9人	346	2,284
	10～29人	282	4,820
6 医療・福祉	1～4人	491	1,229
	5～9人	444	3,015
	10～29人	416	6,782
7 その他 サービス業等	1～4人	3,733	7,180
	5～9人	697	4,454
	10～29人	542	8,880
合計		14,845	77,676

(4) 区内事業系ごみ・資源排出量の推計

(2)の1事業所あたり平均年間排出量、(3)の区内事業所数を乗じて算出した区内事業系ごみ・資源排出量の推計結果を表5-6-3及び図5-6-3～7に示す。

なお、飲食業の10～29人については、回答数が少ないため、飲食業の5～9人の平均排出量を用いて算定している。

表5-6-3 区内事業系ごみ・資源排出量の推計結果

単位：t/年

業種・従業者規模	事業所数 (令和3年)	ごみ				資源				合計	
		区収集	許可業者	直接搬入	小計	区回収	集団回収	回収業者	小計		
1 建設業	1～4人	744	137	77	10	224	101	20	24	145	369
	5～9人	328	223	171	0	394	69	12	2	83	477
	10～29人	226	157	20	25	202	18	17	1	36	238
2 製造業	1～4人	1,557	518	228	3	749	180	43	334	557	1,306
	5～9人	407	213	44	0	257	196	25	88	310	567
	10～29人	296	75	684	0	759	22	0	305	326	1,085
3 卸売業	1～4人	591	133	7	0	140	43	18	37	97	238
	5～9人	216	149	15	150	314	34	39	3	76	390
	10～29人	153	28	428	0	456	5	36	246	287	743
4 小売業	1～4人	1,383	501	282	0	783	442	88	122	651	1,434
	5～9人	418	118	390	0	508	12	15	98	126	634
	10～29人	451	106	1,133	0	1,238	12	0	450	462	1,700
5 飲食業	1～4人	1,124	734	290	0	1,024	152	40	75	267	1,291
	5～9人	346	212	788	0	1,000	30	15	37	82	1,082
	10～29人	282	173	642	0	815	24	13	30	67	882
6 医療・福祉	1～4人	491	169	97	0	266	47	12	17	77	343
	5～9人	444	437	234	0	671	65	14	9	89	760
	10～29人	416	108	1,011	0	1,119	53	39	88	181	1,300
7 その他サービス業等	1～4人	3,733	1,158	118	277	1,554	337	75	587	998	2,552
	5～9人	697	283	449	1	733	50	79	143	272	1,005
	10～29人	542	102	676	0	778	34	27	336	397	1,175
合計	14,845	5,735	7,783	466	13,985	1,926	628	3,032	5,586	19,571	

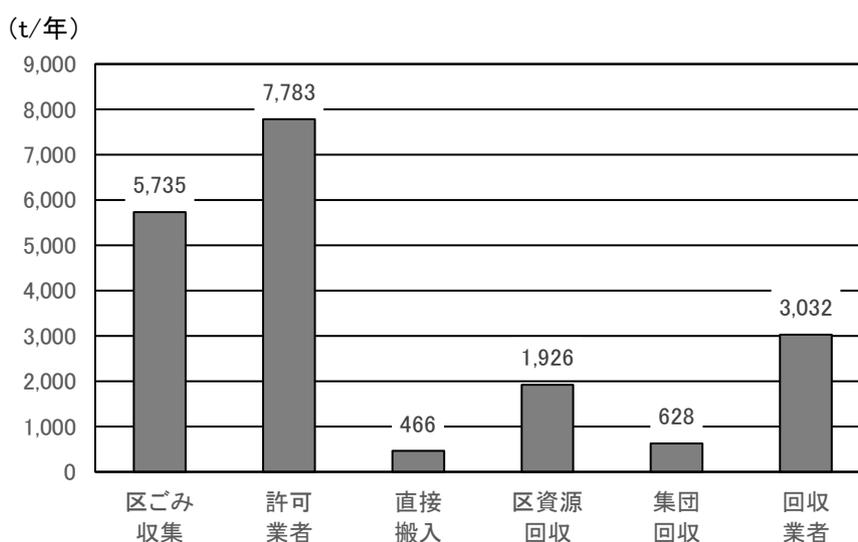


図5-6-3 区内事業系ごみ・資源排出量の推計結果 (排出先別合計)

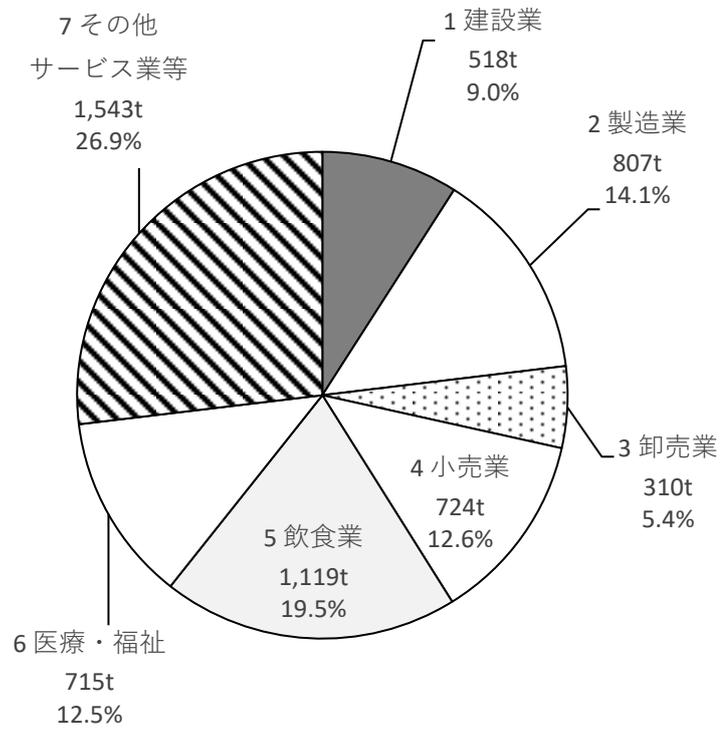


図 5-6-4 区収集に排出される事業系ごみの業種別内訳

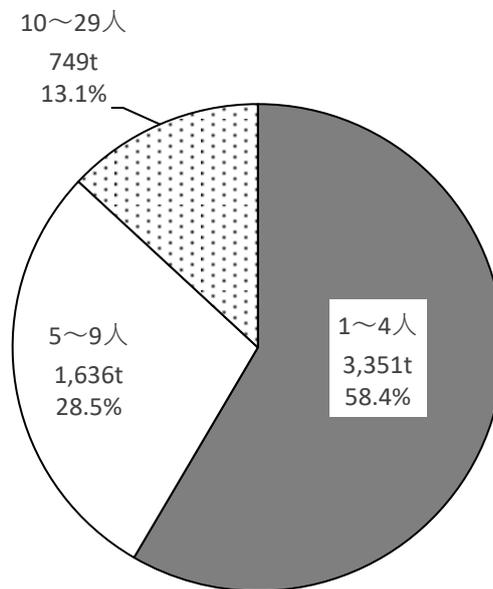


図 5-6-5 区収集に排出される事業系ごみの従業員規模別内訳

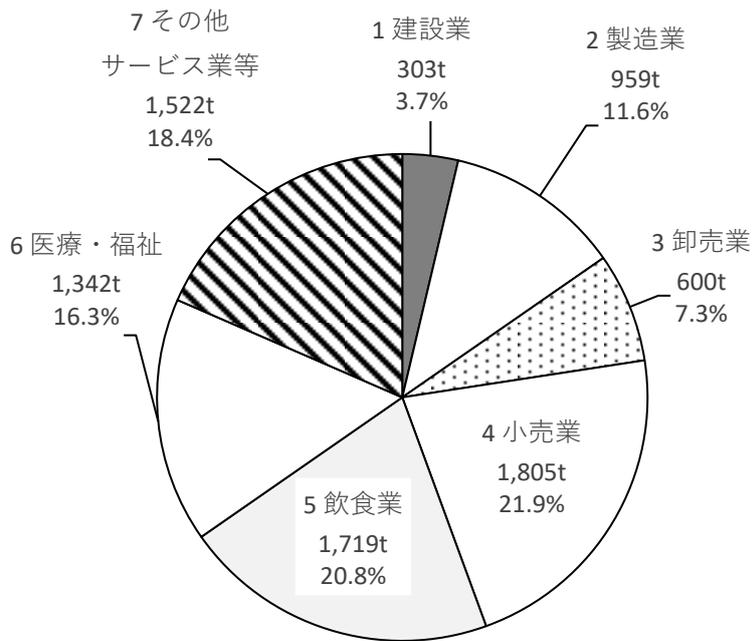


図 5-6-6 持込（許可業者・直接搬入）される事業系ごみの業種別内訳

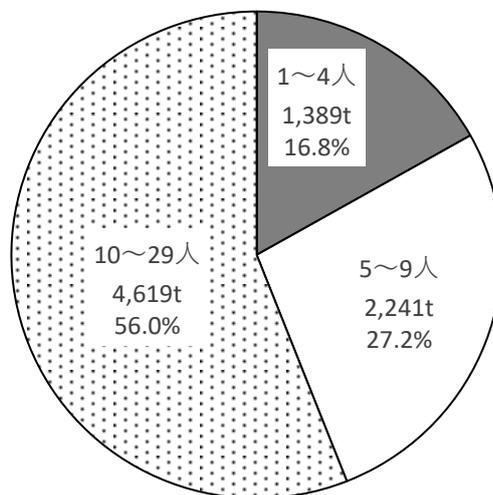


図 5-6-7 持込（許可業者・直接搬入）される事業系ごみの従業員規模別内訳

(5) 区収集ごみ・持込ごみの内訳

区収集ごみ、持込ごみ（許可業者・直接搬入）の内訳については、問 1-1、問 1-2 の回答で得られた品目別比率を加重平均し、これにそれぞれのごみ量を乗じて算出した。

区収集ごみの内訳の加重平均結果を表 5-6-4 に、持込ごみの内訳の加重平均結果を表 5-6-5 に示す。表中網掛けした数字の部分は、回答数が少ないため従業者カテゴリーをまとめている。

表 5-6-4 区収集ごみ内訳の加重平均結果

業種・従業者規模		回答数	区収① 生ごみ 組成比率	区収② 新聞等 組成比率	区収③ 包装紙 組成比率	区収④ OA紙等 組成比率	区収⑤ びん・缶 組成比率	区収⑥ プラ等 組成比率	区収⑦ その他 組成比率
1 建設業	1～4人	28	12.6%	18.7%	9.8%	21.5%	11.6%	15.1%	10.7%
	5～9人	16	9.7%	11.2%	17.8%	28.5%	10.5%	14.0%	8.2%
	10～29人	13	10.5%	10.1%	10.7%	45.0%	5.1%	13.6%	5.1%
2 製造業	1～4人	76	18.4%	16.8%	11.2%	12.8%	13.3%	12.9%	14.6%
	5～9人	22	14.2%	18.1%	20.5%	11.5%	11.1%	11.0%	13.6%
	10～29人	11	9.2%	20.3%	4.6%	28.7%	8.1%	14.5%	14.7%
3 卸売業	1～4人	21	15.4%	13.2%	10.8%	27.3%	5.9%	17.1%	10.3%
	5～29人	15	14.1%	5.8%	12.7%	31.7%	5.4%	19.7%	10.5%
4 小売業	1～29人	60	17.1%	14.8%	14.0%	22.5%	6.4%	14.6%	10.6%
5 飲食業	1～29人	53	51.6%	10.1%	5.9%	5.7%	11.4%	10.5%	4.8%
6 医療・福祉	1～4人	38	8.2%	11.2%	22.5%	19.3%	6.1%	14.8%	17.8%
	5～29人	20	9.5%	11.4%	19.3%	22.1%	8.3%	11.1%	18.4%
7 その他 サービス業等	1～4人	117	17.7%	14.4%	10.3%	24.2%	10.4%	12.5%	10.5%
	5～9人	21	15.6%	13.1%	12.1%	30.0%	8.6%	13.7%	6.9%
	10～29人	10	15.5%	8.9%	13.2%	29.7%	17.0%	8.6%	7.1%

表 5-6-5 持込ごみ内訳の加重平均結果

業種・従業者規模		回答数	持込① 生ごみ 組成比率	持込② 新聞等 組成比率	持込③ 包装紙 組成比率	持込④ OA紙等 組成比率	持込⑤ その他 組成比率
1 建設業	1～29人	16	12.5%	21.3%	13.2%	11.8%	41.2%
2 製造業	1～9人	15	4.5%	20.3%	24.9%	24.9%	25.4%
	10～29人	15	9.8%	19.5%	19.3%	23.0%	28.4%
3 卸売業	1～29人	13	4.4%	24.1%	16.8%	32.4%	22.4%
4 小売業	1～29人	24	14.0%	33.1%	20.7%	17.9%	14.3%
5 飲食業	1～29人	17	69.9%	8.0%	8.3%	6.4%	7.3%
6 医療・福祉	1～4人	12	9.6%	18.6%	15.9%	21.5%	34.5%
	5～29人	20	23.5%	11.4%	15.2%	20.6%	29.3%
7 その他 サービス業等	1～9人	18	14.1%	17.0%	12.6%	12.1%	44.2%
	10～29人	11	22.8%	17.2%	12.6%	21.8%	25.7%

この内訳を用いて区収集ごみ、持込ごみの内訳を算定したものが表 5-6-6 である。品目別内訳グラフ（図 5-6-8、図 5-6-9）に見るとおり、区収集・持込ごみとも資源化可能な紙類が相当量排出されている推定結果となった。

表 5-6-6 品目別事業系ごみの推定結果

業種・従業員規模	事業所数（令和3年）	ごみ (t/年)										資源 (t/年)				合計						
		区収集ごみ					区収集ごみ小計					持込ごみ					ごみ小計	区回収	集団回収	回収業者	資源小計	
		① 生ごみ	② 新聞・雑誌・段ボール	③ 包装紙・紙箱	④ O A用紙、印刷物	⑤ びん・缶・ペットボトル	⑥ プラごみ・容器包装	⑦ その他	① 生ごみ	② 新聞・雑誌・段ボール	③ 包装紙・紙箱	④ O A用紙、印刷物	⑤ その他	① 生ごみ	② 新聞・雑誌・段ボール							③ 包装紙・紙箱
1 建設業	1~4人	744	17	26	13	29	16	21	15	137	11	18	11	10	36	87	224	101	20	24	145	369
	5~9人	328	22	25	40	64	23	31	18	223	21	36	23	20	70	171	394	69	12	2	83	477
	10~29人	226	17	16	17	71	8	21	8	157	6	10	6	5	19	45	202	18	17	1	36	238
2 製造業	1~4人	1,557	96	87	58	66	69	67	75	518	10	47	57	58	59	231	749	180	43	334	557	1,306
	5~9人	407	30	39	44	24	24	23	29	213	2	9	11	11	11	44	257	196	25	88	310	567
	10~29人	296	7	15	3	22	6	11	11	75	67	134	132	157	195	684	759	22	0	305	326	1,085
3 卸売業	1~4人	591	20	18	14	36	8	23	14	133	0	2	1	2	2	7	140	43	18	37	97	238
	5~9人	216	21	9	19	47	8	29	16	149	7	40	28	53	37	165	314	34	39	3	76	390
	10~29人	153	4	2	4	9	2	6	3	28	19	103	72	138	96	428	456	5	36	246	287	743
4 小売業	1~4人	1,383	86	74	70	113	32	73	53	501	40	93	58	50	40	282	783	442	88	122	651	1,434
	5~9人	418	20	17	16	26	7	17	13	118	55	129	81	70	56	390	508	12	15	98	126	634
	10~29人	451	18	16	15	24	7	15	11	106	159	375	234	202	162	1,133	1,238	12	0	450	462	1,700
5 飲食業	1~4人	1,124	379	74	44	42	84	77	35	734	202	23	24	19	21	290	1,024	152	40	75	267	1,291
	5~9人	346	109	21	13	12	24	22	10	212	551	63	66	51	58	788	1,000	30	15	37	82	1,082
	10~29人	282	89	17	10	10	20	18	8	173	449	51	54	41	47	642	815	24	13	30	67	882
6 医療・福祉	1~4人	491	14	19	38	33	10	25	30	169	9	18	15	21	33	97	266	47	12	17	77	343
	5~9人	444	41	50	84	97	36	48	80	437	55	27	36	48	69	234	671	65	14	9	89	760
	10~29人	416	10	12	21	24	9	12	20	108	238	115	154	208	297	1,011	1,119	53	39	88	181	1,300
7 その他	1~4人	3,733	205	167	119	280	120	144	122	1,158	56	67	50	48	175	395	1,554	337	75	587	998	2,552
	5~9人	697	44	37	34	85	24	39	19	283	63	77	57	54	199	450	733	50	79	143	272	1,005
	10~29人	542	16	9	13	30	17	9	7	102	154	116	85	147	174	676	778	34	27	336	397	1,175
合計		14,845	1,265	750	690	1,144	555	733	598	5,735	2,174	1,552	1,255	1,415	1,853	8,250	13,985	1,926	628	3,032	5,586	19,571

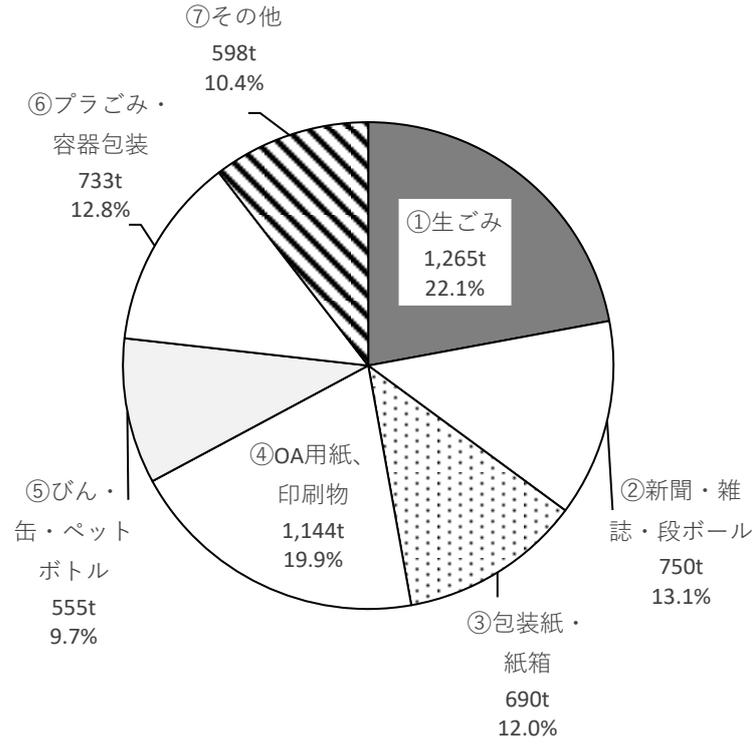


図 5-6-8 区収集に排出される事業系ごみの品目別内訳

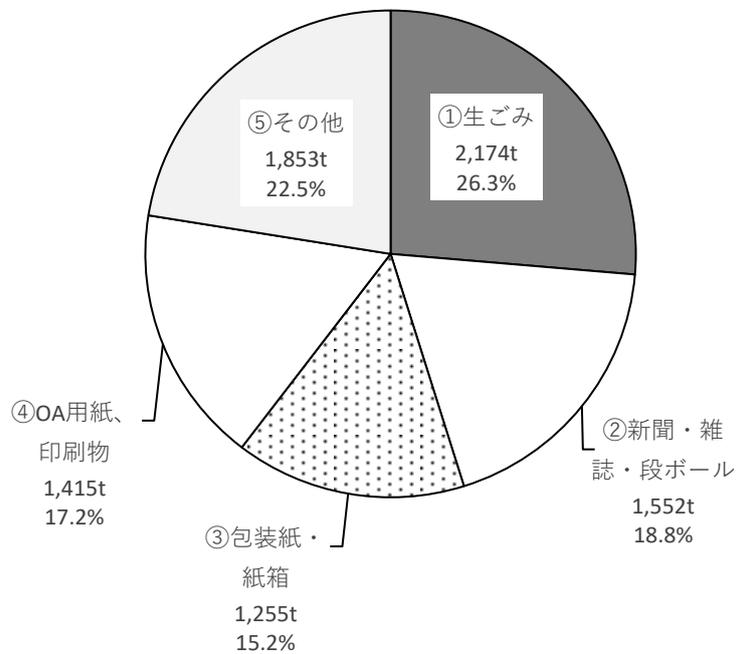


図 5-6-9 事業系ごみ（持込）の品目別内訳

第6章 ごみ・資源排出構造分析と将来推計

本章では、これまでの各種実態調査を元に、区内で発生するごみ・資源の排出源別（家庭・事業所）、品目別、排出先別の排出量推計（排出構造分析）を行う。あわせて、現状のまま推移した場合のごみ・資源排出量の将来推計を行い、一般廃棄物処理基本計画（第4次）の見直しに向けた基礎資料とするものである。

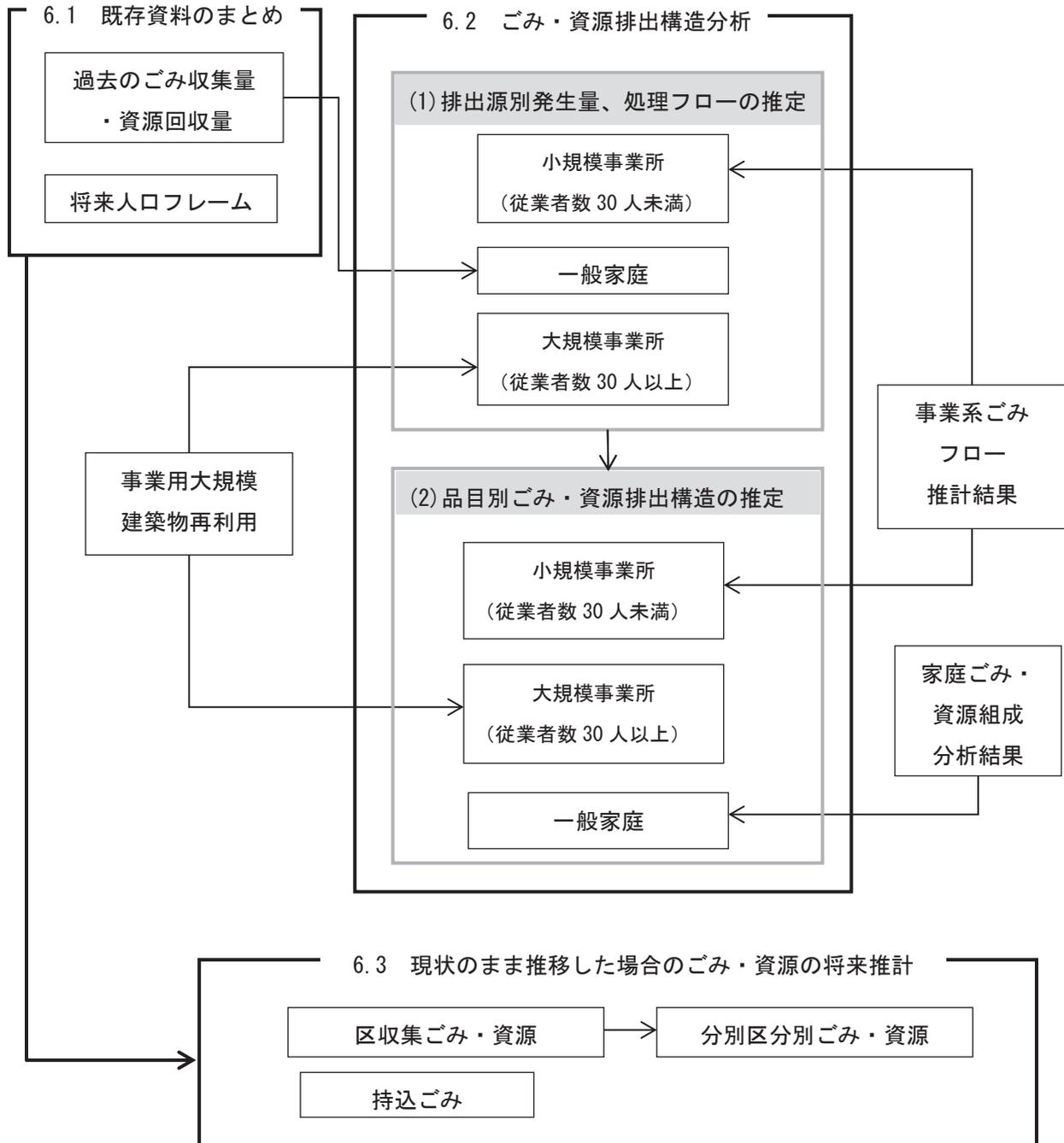


図 6-1-1 ごみ・資源排出構造分析と将来推計の手順

6.1 既存資料のまとめ

排出構造分析、および将来推計に用いる既存の統計資料などは以下のとおりである。

(1) 過去のごみ収集量、資源回収量の推移

ごみ収集量・資源回収量の実績を表 6-1-1 に示す。

表 6-1-1 ごみ収集量・資源回収量の推移

単位：t

年度		H26	H27	H28	H29	H30	R1	R2	R3	R4	R5	
ごみ	区収集	燃やすごみ	79,333	79,554	78,010	77,821	77,168	77,860	79,817	77,789	75,354	72,914
		燃やさないごみ	3,688	3,748	3,486	3,358	3,342	3,232	2,991	1,708	1,320	1,206
		粗大ごみ	2,841	2,875	2,914	2,876	2,856	3,122	3,468	3,440	3,206	2,531
		区収集量合計	85,862	86,177	84,411	84,055	83,366	84,214	86,276	82,937	79,880	76,651
	持込ごみ	24,218	24,345	24,096	23,807	23,930	23,856	22,147	22,286	23,270	22,781	
ごみ量合計（区収集+持込）		110,080	110,522	108,507	107,861	107,295	108,070	108,423	105,223	103,150	99,432	
資源	集団回収	8,058	8,695	7,306	6,780	6,436	6,050	5,352	5,190	5,039	4,618	
	区回収（集積所、店頭、拠点）	17,585	17,665	17,215	17,295	17,226	17,859	19,597	20,120	19,517	19,069	
	資源量合計	25,643	26,360	24,521	24,075	23,661	23,909	24,949	25,310	24,556	23,687	
合計		135,723	136,882	133,028	131,936	130,956	131,979	133,372	130,533	127,706	123,119	

(資源回収量内訳)

集団回収

単位：t

年度	H26	H27	H28	H29	H30	R1	R2	R3	R4	R5
古紙	7,700	8,273	6,913	6,392	6,059	5,681	5,004	4,849	4,707	4,273
びん	21	26	19	14	14	10	2	1	2	1
缶	255	294	277	275	272	268	274	270	266	260
古布	71	89	85	85	79	79	61	57	53	76
その他	12	14	13	14	13	13	12	11	12	8
計	8,058	8,695	7,307	6,780	6,436	6,050	5,352	5,190	5,039	4,618

集積所回収

単位：t

年度	H26	H27	H28	H29	H30	R1	R2	R3	R4	R5
古紙	8,066	8,412	8,116	8,209	8,254	8,661	9,793	9,708	9,364	8,832
びん	3,594	3,332	3,114	3,071	2,952	2,882	3,094	3,006	2,877	2,758
缶	852	817	829	831	829	928	1,073	1,048	996	953
ペットボトル	1,349	1,396	1,411	1,463	1,540	1,612	1,729	1,778	1,798	1,874
食品トレイ	68	67	64	63	61	62	65	63	62	55
プラスチック製容器包装	3,090	3,144	3,192	3,168	3,055	3,125	3,166	3,250	3,163	3,048
計	17,019	17,166	16,726	16,805	16,691	17,270	18,919	18,852	18,258	17,519

店頭・拠点回収・ピックアップ回収

単位：t

年度	H26	H27	H28	H29	H30	R1	R2	R3	R4	R5
古紙（紙パック）	2	2	2	2	2	1	1	1	1	1
缶	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
ペットボトル	100	10	10	10	9	10	10	9	8	8
食品トレイ	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
古布	149	147	150	162	233	273	305	192	189	176
蛍光管・乾電池	14	14	15	15	14	17	44	44	41	30
金属類・小型家電	301	326	313	301	276	287	317	915	900	1,183
スプレー缶	0	0	0	0	0	0	0	106	107	100
段ボール	0	0	0	0	0	0	0	0	2	1
リユース食器	0	0	0	0	0	0	0	0	10	6
小型二次電池	0	0	0	0	0	0	0	2	3	3
計	566	499	489	490	534	589	678	1,268	1,259	1,507

合計

単位：t

年度	H26	H27	H28	H29	H30	R1	R2	R3	R4	R5
古紙	15,768	16,686	15,030	14,604	14,314	14,343	14,798	14,559	14,072	13,106
びん	3,615	3,358	3,134	3,085	2,966	2,892	3,096	3,007	2,878	2,759
缶	1,107	1,111	1,106	1,107	1,100	1,195	1,347	1,318	1,261	1,213
ペットボトル	1,449	1,406	1,421	1,473	1,549	1,622	1,739	1,786	1,805	1,882
食品トレイ	68	67	64	63	62	62	65	63	62	55
古布	220	236	234	247	312	352	366	249	241	252
プラスチック製容器包装	3,090	3,144	3,192	3,168	3,055	3,125	3,166	3,250	3,163	3,048
蛍光管・乾電池	14	14	15	15	14	17	44	44	41	30
金属類・小型家電	301	326	313	301	276	287	317	915	900	1,183
スプレー缶	0	0	0	0	0	0	0	106	107	100
段ボール	0	0	0	0	0	0	0	0	2	1
リユース食器	0	0	0	0	0	0	0	0	10	6
小型二次電池	0	0	0	0	0	0	0	2	3	3
その他	12	14	13	14	13	13	12	11	12	8
計	25,644	26,361	24,522	24,076	23,661	23,909	24,949	25,310	24,556	23,645

令和5年度における古紙類などの細品目の回収実績は表6-1-2のとおりである。

表6-1-2 令和5年度の資源の細品目別回収実績

単位:t

品目	集積所回収	集団回収	拠点・ピックアップ回収	合計
古紙	8,831.7	4,273.2	1.0	13,105.9
びん	2,758.0	1.4		2,759.4
缶	953.3	260.0	0.0	1,213.3
ペットボトル	1,873.7		7.9	1,881.6
食品トレイ	54.8		0.1	54.9
古布		75.6	176.4	252.0
プラスチック製容器包装	3,047.6			3,047.6
蛍光灯・乾電池			29.8	29.8
金属類・小型家電			1,182.8	1,182.8
スプレー缶			100.0	100.0
段ボール			0.8	0.8
リユース食器			5.6	5.6
小型二次電池			2.9	2.9
その他		7.9		7.9
合計	17,519.1	4,618.1	1,507.3	23,644.5

年間収集量・回収量を1人1日あたりに換算した排出原単位の推移は、表6-1-3のとおりである。持込ごみ量については人口で除さず、日量換算を行った。

表6-1-3 ごみ・資源の排出原単位の推移（持込ごみは日量）

単位:人日

年度	H26	H27	H28	H29	H30	R1	R2	R3	R4	R5	
人口(10月1日、外国人含む)(人)	449,725	452,490	456,337	459,591	462,338	464,459	464,308	462,170	463,957	466,778	
ごみ	燃やすごみ	483.3	480.4	468.4	463.9	457.3	458.0	471.0	461.1	445.0	426.8
	燃やさないごみ	22.5	22.6	20.9	20.0	19.8	19.0	17.6	10.1	7.8	7.1
	粗大ごみ	17.3	17.4	17.5	17.1	16.9	18.4	20.5	20.4	18.9	14.8
	区収集量合計	523.1	520.4	506.8	501.1	494.0	495.4	509.1	491.6	471.7	448.7
資源	集団回収	49.1	52.5	43.9	40.4	38.1	35.6	31.6	30.8	29.8	27.0
	区回収(集積所、店頭、拠点)	107.1	106.7	103.4	103.1	102.1	105.1	115.6	119.3	115.2	111.6
	資源量合計	156.2	159.2	147.2	143.5	140.2	140.6	147.2	150.0	145.0	138.6
合計(ごみ量+資源量)	679.3	679.5	654.0	644.6	634.2	636.0	656.3	641.7	616.7	587.3	
持込ごみ日量(t/日)	66.4	66.5	66.0	65.2	65.6	65.2	60.7	61.1	63.8	62.2	

単位:g/人日

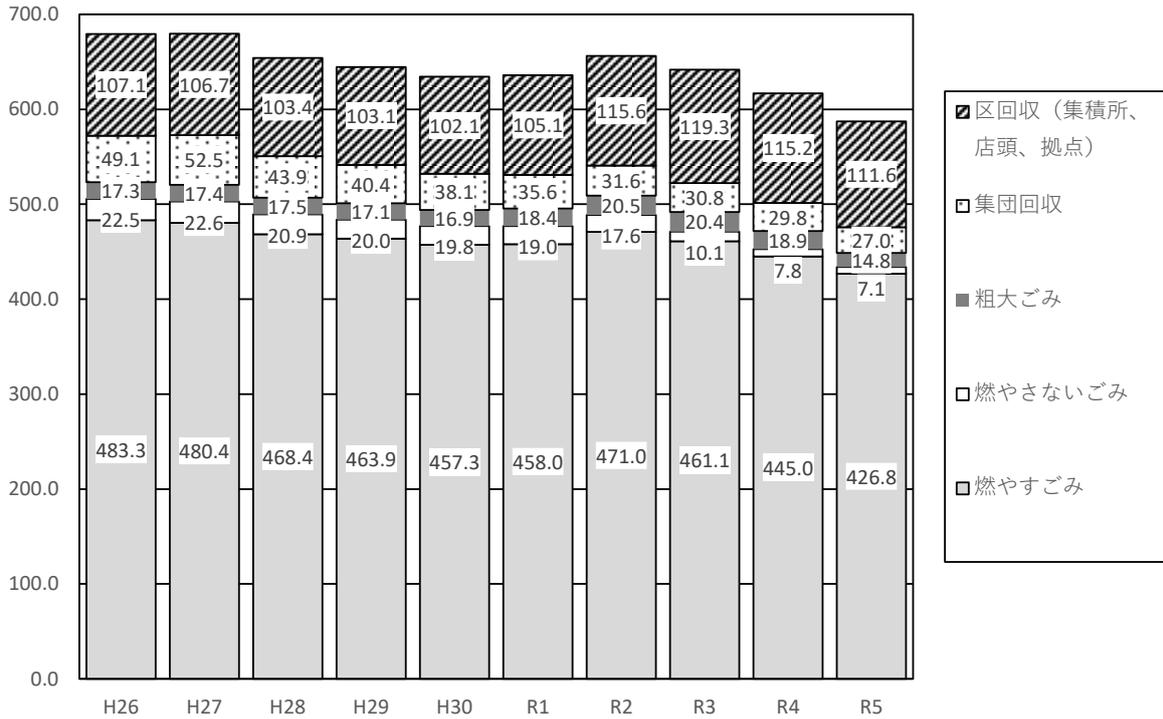


図 6-1-2 ごみ・資源排出原単位の推移

単位:t/日

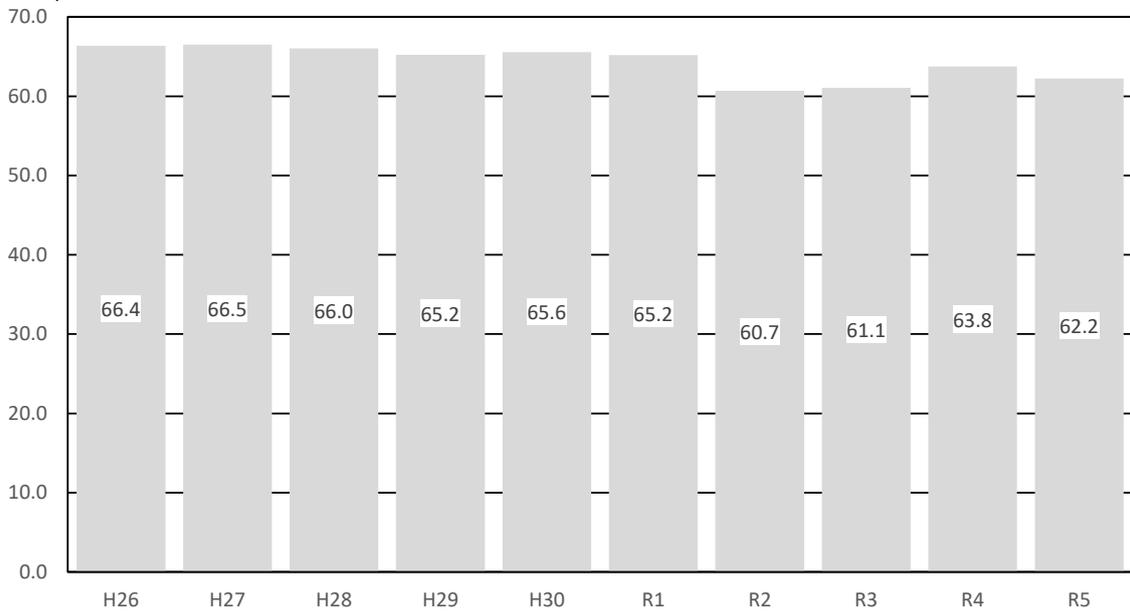


図 6-1-3 持込ごみ量日量の推移

持込ごみを除く区収集・回収量の内訳推移は図 6-1-4 のとおりとなっている。

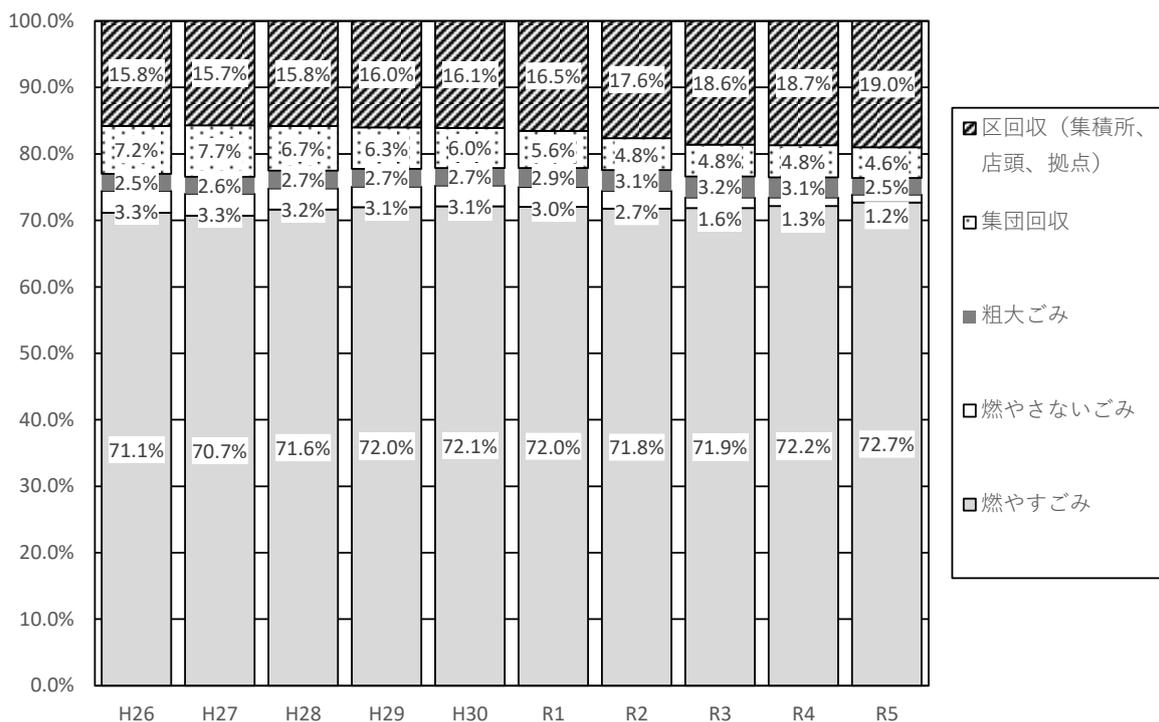


図 6-1-4 持込ごみを除く区収集・回収量の内訳推移

(2) 将来人口フレーム

ごみ・資源排出量の将来推計に用いる人口予測は、「葛飾区将来人口推計」（令和 2 年 2 月）における将来人口推計をベースに行った。ただし、予測値は 5 年ごとのデータであるため、その間は線形で推移するとして補間した。（表 6-1-4、図 6-1-5）

表 6-1-4 将来人口予測

単位:人

年度	実績値	予測値	予測値の補間
R1	463,099		
R2	465,079		
R3	463,176		
R4	462,537		
R5	465,285		
R6	467,922		
R7		473,566	473,566
R8			472,642
R9			471,717
R10			470,793
R11			469,868
R12		468,944	468,944
R13			467,620
R14			466,296
R15			464,972
R16			463,648
R17		462,324	462,324
R18			460,865
R19			459,405
R20			457,946
R21			456,486
R22		455,027	455,027



図 6-1-5 将来人口予測 (グラフ)

(3) 葛飾区一般廃棄物処理基本計画（第4次）のフレーム

現行の一般廃棄物処理基本計画におけるごみ減量目標は表 6-1-5 のとおりである。

表 6-1-5 葛飾区一般廃棄物処理基本計画（第4次）における計画目標

指標	基準 (令和元年度)	目標値 (令和12年度)	増減
区民一人一日当たりの家庭ごみ量	495g	425g	▲70g
事業系ごみ年間総排出量	23,856t	23,805t	▲51t
資源回収率	22.1%	27%	+4.9ポイント

6.2 ごみ・資源排出構造分析

(1) 排出源別発生量、処理フローの推定

①区収集ごみ・資源に混入する小規模事業所ごみ・資源排出量の推定

事業系ごみは区の定める排出基準以下であれば、区収集に排出することが可能である。この区収集に混入する事業系ごみ・資源の排出量推定を、事業系ごみアンケート調査結果をベースとして行った。

本報告書第5章 5.6(4)で推計した従業者規模30人未満の事業所の排出量推計結果は表 6-2-1 のとおりである。ごみ（可燃・不燃）、区資源集積所回収、集団回収の中の事業系混入率は、それぞれ7.7%、11.0%、13.6%と推定される。

表 6-2-1 アンケート調査による小規模事業所のごみ排出量推計結果

ごみ				資源				合計
区収集	許可業者	直接搬入	小計	区収集	集団回収	回収業者	小計	
5,735	7,783	466	13,985	1,926	628	3,032	5,586	19,571

燃やすごみ・燃やさないごみの事業系ごみ混入比率 7.7%

区回収（集積所回収）の事業系資源混入比率 11.0%

集団回収の事業系資源混入比率 13.6%

②事業用大規模建築物再利用計画書集計結果

大規模事業所（※ここでは従業者数 30 人以上の事業所）の排出量は、延べ床面積 3,000 m²以上の事業用大規模建築物再利用計画書集計結果（令和 5 年度）が相当するものと見なした。

表 6-2-2 令和 5 年度事業用大規模建築物再利用計画書集計結果

区分	発生量(t)	再利用量(t)	処分量(t)	再利用率
可燃物計	13,030	6,140	6,921	47.1%
不燃・焼却不適物計	2,971	1,654	1,317	55.7%
特定事業活動に伴う可燃物	9,331	9,251	81	99.1%
合計	25,332	17,044	8,319	67.3%

③排出源別、分別区分別 年間排出量（令和 5 年度）の推定

以上より、区収集ごみ・資源に混入する事業所ごみ量を推定し、持込ごみ量と合わせ、区内の排出源別、分別区分別 年間排出量を推計した。結果を表 6-2-3 に示す。また、表 6-2-3 をフロー図としたものが図 6-2-1 である。

表 6-2-3 排出源別、分別区分別 年間排出量（令和 5 年度）推定結果

区分	ごみ				資源				合計
	燃やすごみ	燃やさないごみ	粗大ごみ	小計	集積所回収	集団回収	拠点・ピックアップ回収	小計	
一般家庭	67,272 ①	1,113 ①	2,531 ③	70,916	15,593 ④	3,990 ⑥	1,507 ⑧	21,091	92,006
小規模事業所	5,642 ②	93 ②	0	5,735	1,926 ⑤	628 ⑦	0	2,554	8,289
合計	72,914	1,206	2,531	76,651	17,519	4,618	1,507	23,645	100,296

単位：t/年

区分	持込ごみ	再生利用	合計
小規模事業所	8,250 ⑨	3,032 ⑪	11,282
大規模事業所	14,531 ⑩	17,044 ⑫	31,575
合計	22,781	20,076	42,857

実績値（持込ごみは実績報告按分）

- ①：実績値－②
- ②：実績値×推計事業系ごみ混入率（7.7%）
- ③：粗大ごみには事業系ごみは混入しないものとする。
- ④：実績値－⑤
- ⑤：事業所アンケート調査による推定
- ⑥：実績値－⑦
- ⑦：事業所アンケート調査による推定
- ⑧：店頭・拠点回収には事業系ごみは混入しないものとする。
- ⑨：事業所アンケート調査による推定
- ⑩：実績値（実績報告按分）－⑨
- ⑪：事業所アンケート調査による推定
- ⑫：事業用大規模建築物再利用計画書集計結果より

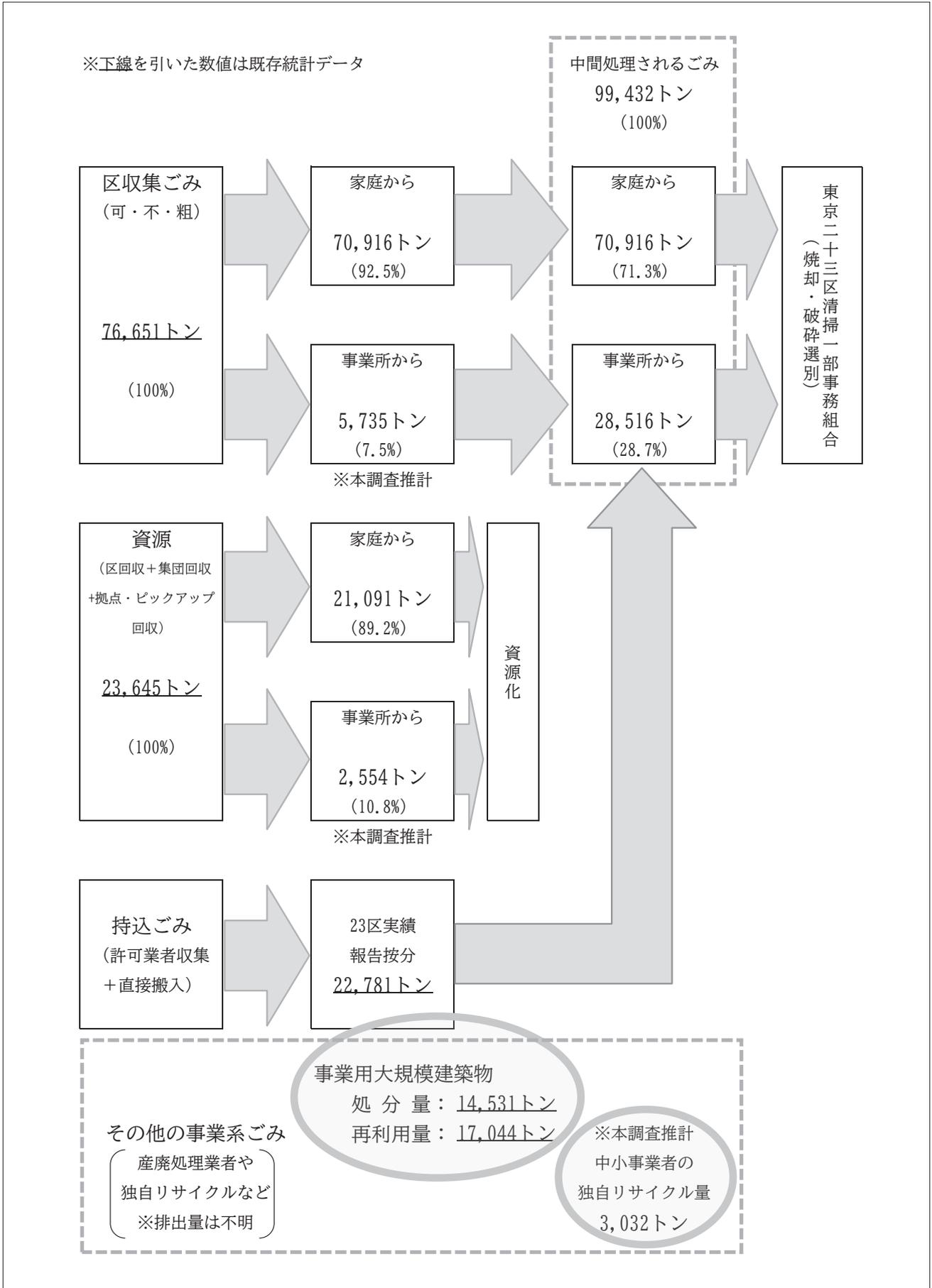


図 6-2-1 排出源別年間排出量 (令和 5 年度) 推定結果

(2) 品目別ごみ・資源排出構造の推定

① 家庭ごみの品目別発生量

表 6-2-3 で得られた家庭ごみ排出量に、集積所ごみ排出実態調査（第 3 章）で得られた品目別組成比率を乗じて、家庭ごみの品目別排出構造を推定した結果を表 6-2-5 に示す。

また、この結果を品目別に横%表にしたものが表 6-2-4 である。缶の 95.6%、びんの 95.4%、段ボールの 91.4%、ペットボトルの 88.9%、新聞の 85.5%が資源に排出されている一方で、紙パックや他紙類（雑紙）の 8 割以上はごみに排出されている。プラスチック製容器包装も 67.8%がごみに排出されている。

表 6-2-4 家庭ごみ・資源の排出先別比率（横%）

	ごみ				資源					合計	
	燃やすごみ	燃やさないごみ	粗大ごみ	小計	プラスチック製容器包装	集積所回収	集団回収	拠点・ピックアップ回収	小計		
資源	新聞	14.5%	0.0%	0.0%	14.5%	0.0%	40.2%	45.3%	0.0%	85.5%	100.0%
	雑誌	20.2%	0.1%	0.0%	20.4%	0.0%	50.3%	29.4%	0.0%	79.6%	100.0%
	段ボール	8.6%	0.1%	0.0%	8.6%	0.0%	68.5%	22.8%	0.0%	91.4%	100.0%
	紙パック	87.2%	0.0%	0.0%	87.2%	0.2%	11.8%	0.6%	0.2%	12.8%	100.0%
	他紙類	81.2%	0.0%	0.0%	81.2%	0.1%	18.7%	0.0%	0.0%	18.8%	100.0%
	古布類	94.5%	0.0%	0.0%	94.5%	0.0%	3.9%	1.7%	0.0%	5.5%	100.0%
	缶	2.7%	1.6%	0.0%	4.4%	0.3%	75.1%	20.3%	0.0%	95.6%	100.0%
	びん	1.8%	2.8%	0.0%	4.6%	0.1%	95.2%	0.0%	0.0%	95.4%	100.0%
	ペットボトル	11.1%	0.0%	0.0%	11.1%	2.8%	85.8%	0.0%	0.4%	88.9%	100.0%
	食品トレイ	53.8%	0.0%	0.0%	53.8%	46.2%	0.0%	0.0%	0.0%	46.2%	100.0%
	レジ袋	95.2%	0.3%	0.0%	95.4%	4.6%	0.0%	0.0%	0.0%	4.6%	100.0%
	その他プラ製容器包装	67.8%	0.1%	0.0%	67.8%	32.2%	0.0%	0.0%	0.0%	32.2%	100.0%
	蛍光管	0.0%	76.3%	0.0%	76.3%	0.0%	23.7%	0.0%	0.0%	23.7%	100.0%
	乾電池	20.2%	63.2%	0.0%	83.4%	7.9%	8.7%	0.0%	0.0%	16.6%	100.0%
	小型家電類	10.0%	11.9%	0.0%	21.9%	0.0%	0.0%	0.0%	78.1%	78.1%	100.0%
その他資源	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	1.4%	98.6%	100.0%	100.0%	
ごみ	厨芥類（生ごみ）	99.9%	0.0%	0.0%	99.9%	0.1%	0.0%	0.0%	0.0%	0.1%	100.0%
	その他紙類	99.8%	0.1%	0.0%	99.8%	0.2%	0.0%	0.0%	0.0%	0.2%	100.0%
	容器包装以外プラ	86.3%	2.6%	0.0%	88.9%	11.1%	0.0%	0.0%	0.0%	11.1%	100.0%
	その他可燃	99.1%	0.2%	0.0%	99.3%	0.7%	0.0%	0.0%	0.0%	0.7%	100.0%
	その他不燃	43.8%	54.0%	0.0%	97.8%	2.2%	0.0%	0.0%	0.0%	2.2%	100.0%
粗大ごみ	0.0%	0.0%	100.0%	100.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	100.0%	
合計	71.2%	1.2%	2.7%	75.0%	3.2%	15.4%	4.9%	1.4%	25.0%	100.0%	

表 6-2-5 家庭ごみ、資源の品目別排出量推定結果

単位:t/年

	ごみ				資源				合計	
	燃やすごみ (※1)	燃やさないごみ (※1)	粗大ごみ	小計	プラスチック製容器包装 (※1)	集積所回収 (※3)	集団回収	拠点・ピップ回収		小計
新聞	559	0	0.0%	559	0	0.0%	1,742	0	3,290	3,849
雑誌	774	5	0.4%	779	0	0.0%	1,123	0	3,044	3,824
段ボール	527	3	0.3%	531	3	0.3%	4,219	0	5,625	6,155
紙バック	420	0	0.0%	420	1	0.0%	57	3	62	481
他紙類	4,711	2	0.2%	4,713	3	0.1%	1,086	0	1,089	5,802
古布類	4,293	0	0.0%	4,293	0	0.0%	176	76	252	4,545
缶	35	21	1.8%	55	3	0.1%	953	258	1,214	1,269
びん	53	81	7.2%	133	3	0.1%	2,758	1	2,762	2,896
ペットボトル	242	1	0.1%	243	60	2.0%	1,874	0	1,942	2,185
食品トレイ	73	0	0.0%	73	62	2.0%	0	0	62	135
レジ袋	575	2	0.2%	577	28	0.9%	0	0	28	604
その他プラ製容器包装	5,113	5	0.4%	5,118	2,426	7.9%	0	0	2,426	7,544
蛍光管	0	14	1.3%	14	0	0.0%	4	0	4	19
乾電池	15	47	4.2%	62	6	0.2%	6	0	12	75
小型家電類	151	179	16.1%	330	1	0.0%	0	1,178	1,179	1,509
その他資源	0	0	0.0%	0	0	0.0%	0	2	178	178
資源小計	17,541	359	32.3%	17,901	2,594	85.1%	14,604	4,610	23,170	41,071
厨芥類 (生ごみ)	21,516	0	0.0%	21,516	11	0.4%	0	0	11	21,527
その他紙類	12,733	8	0.7%	12,742	21	0.7%	0	0	21	12,762
容器包装以外プラ	2,414	72	6.5%	2,486	312	10.2%	0	0	312	2,797
その他可燃	12,547	31	2.8%	12,578	84	2.8%	0	0	84	12,662
その他不燃	521	642	57.7%	1,163	26	0.9%	0	0	26	1,189
粗大ごみ	0	0	0.0%	2,531	0	0.0%	0	0	0	2,531
ごみ小計	49,731	753	67.7%	53,015	454	14.9%	0	0	454	53,469
合計 (※2)	67,272	1,113	100.0%	70,916	3,048	100.0%	14,604	4,610	23,624	94,540

※1 斜体%表示は、組成分析調査結果

※2 ごみ・資源の合計値は小規模事業者分を除いた純家庭系

※3 集積所回収の雑誌・雑紙量は、区統計の雑誌回収量中の36.1%が雑紙であると、組成分析調査結果から設定し推計。

令和元年度の資源 (雑誌・雑紙) の組成分析結果より、雑誌・雑紙の内訳は、雑誌・書籍が63.9%、雑紙が36.1%であった。

②小規模事業所の品目別ごみ・資源排出量

従業者数 30 人未満の小規模事業所からの品目別排出量は、事業所アンケート調査から推定したものをを用いる。これを表 6-2-6~8 に示す。

表 6-2-6 小規模事業所からの品目別排出量推定結果（ごみ）

単位:t/年

品目	収集区分	ごみ		
		区収集	持込	合計
生ごみ		1,265	2,174	3,439
新聞・雑誌・段ボール		750	1,552	2,303
包装紙・紙箱		690	1,255	1,945
OA用紙、印刷物		1,144	1,415	2,559
びん・缶・ペットボトル		555	1,853	3,739
プラスチックごみ・容器包装		733		
その他		598		
資源小計（※1）		3,139	4,222	7,361
合計		5,735	8,250	13,985

※1 持込ごみのびん・缶・ペットボトルは除く。

表 6-2-7 小規模事業所からの資源の排出量推定結果（資源）

単位:t/年

品目	収集区分	資源		
		区収集	集団回収	業者回収
資源量		1,926	628	3,032
				5,586

資源物全体では、56.9%がごみとして廃棄されていると推計される。

表 6-2-8 小規模事業所からの資源の排出量推定結果

品目	収集区分	ごみ			資源				合計
		区収集	持込	ごみ合計	区収集	集団回収	業者回収	資源合計	
資源量 (t/年)		3,139	4,222	7,361	1,926	628	3,032	5,586	12,948
割合		24.2%	32.6%	56.9%	14.9%	4.8%	23.4%	43.1%	100.0%

③大規模事業所

従業者数 30 人以上の大規模事業所の排出量を、事業用大規模建築物再利用計画書集計結果のとおりと見なした場合、表 6-2-9 のとおりとなる。

表 6-2-9 事業用大規模建築物再利用計画書集計結果（令和 5 年度）

	発生量 (t/年)	再利用率 (t/年)	処分量 (t/年)	再利用率 (%)
①コピー・OA用紙	305	263	72	86
②機密文書	374	324	50	87
③雑誌・パンフ等	243	242	1	99
④新聞紙・チラシ	141	127	14	90
⑤段ボール	4,131	4,080	51	99
⑥その他紙類	1,560	356	1,205	23
⑦紙類計	6,754	5,392	1,392	80
⑧厨芥	4,447	480	3,967	11
⑨木・草・繊維等	1,829	268	1,561	15
⑩小計（⑦+⑧+⑨）	13,030	6,140	6,921	47
⑪びん類	95	93	1	99
⑫缶類	242	239	3	99
⑬ペットボトル	186	183	3	99
⑭食用油	224	200	24	89
⑮その他	2,225	938	1,287	42
⑯小計（⑪～⑮）	2,971	1,654	1,317	56
⑰特定の事業活動に伴う可燃物	9,331	9,251	81	99
合計	25,332	17,044	8,319	67

6.3 現状のまま推移した場合のごみ・資源の将来推計

区収集ごみ（燃やすごみ、燃やさないごみ、粗大ごみ）、資源（集団回収、区回収（拠点回収、ピックアップ回収含む。）、持込ごみに分け、それぞれ最小二乗法による将来推計を行った。最小二乗法の対象範囲となる過去の実績は、最近のごみの減量傾向を反映するため令和2年度からとして、令和22年度までの推計を行った。

(1) 区収集ごみ・資源

区収集ごみ・資源については、分別区分ごとに区民1人1日あたりの排出原単位を過去の実績として使用した。表6-3-1～5のとおり、4通りの数式で最小二乗法による式の当てはめを行った。

燃やすごみ、燃やさないごみ、粗大ごみ、集団回収、区回収は、線形式と指数式は減少幅が大きすぎ、対数式は令和6年度の値が大きすぎることから、分数式を採用した。

(2) 持込ごみ

持込ごみは、令和2年度以降の4年間の日量実績を元に、表6-3-6のとおり、最小二乗法による式の当てはめを行い、決定係数の最も高い対数式を採用した。

表6-3-1 燃やすごみの排出原単位の将来推計

表6-3-2 燃やさないごみの排出原単位の将来推計

単位：g/人日						単位：g/人日					
年度	実績	線形	対数	指数	分数 (採用)	年度	実績	線形	対数	指数	分数 (採用)
R2	471.0					R2	17.6				
R3	459.9					R3	10.1				
R4	445.0					R4	7.8				
R5	426.8					R5	7.1				
R6		413.8	453.6	414.8	434.5	R6		2.1	11.4	4.7	6.0
R7		399.1	451.2	401.4	432.8	R7		-1.3	10.8	3.5	5.6
R8		384.3	449.1	388.5	431.6	R8		-4.7	10.3	2.6	5.2
R9		369.6	447.4	375.9	430.7	R9		-8.1	9.8	1.9	5.0
R10		354.8	445.8	363.8	430.0	R10		-11.5	9.4	1.4	4.8
R11		340.1	444.4	352.0	429.4	R11		-14.9	9.0	1.0	4.6
R12		325.3	443.2	340.7	429.0	R12		-18.3	8.7	0.8	4.5
R13		310.6	442.0	329.6	428.6	R13		-21.7	8.4	0.6	4.4
R14		295.9	441.0	319.0	428.3	R14		-25.1	8.1	0.4	4.3
R15		281.1	440.0	308.7	428.0	R15		-28.5	7.9	0.3	4.2
R16		266.4	439.1	298.7	427.8	R16		-31.9	7.7	0.2	4.1
R17		251.6	438.2	289.1	427.5	R17		-35.3	7.4	0.2	4.1
R18		236.9	437.4	279.7	427.4	R18		-38.8	7.2	0.1	4.0
R19		222.1	436.7	270.7	427.2	R19		-42.2	7.0	0.1	4.0
R20		207.4	435.9	261.9	427.0	R20		-45.6	6.9	0.1	3.9
R21		192.7	435.3	253.5	426.9	R21		-49.0	6.7	0.1	3.9
R22		177.9	434.6	245.3	426.8	R22		-52.4	6.5	0.0	3.8

数式一覧	決定係数
線形 $y = -14.7430x + 487.51$	0.9886
対数 $y = -30.36731 \log(x) + 474.78$	0.9095
指数 $y = 488.88 * 0.9677^x$	0.9854
分数 $y = (50.4249/x) + 424.39$	0.7830

数式一覧	決定係数
線形 $y = -3.4072x + 19.17$	0.8252
対数 $y = -7.83791 \log(x) + 16.88$	0.9470
指数 $y = 21.11 * 0.7402^x$	0.8939
分数 $y = (14.3941/x) + 3.15$	0.9973

表 6-3-3 粗大ごみの排出原単位の将来推計

単位：g/人日

年度	実績	線形	対数	指数	分数 (採用)
R2	20.5				
R3	20.3				
R4	18.9				
R5	14.8				
R6		14.0	19.0	14.2	16.9
R7		12.2	18.7	12.8	16.7
R8		10.4	18.5	11.6	16.6
R9		8.5	18.3	10.4	16.5
R10		6.7	18.1	9.4	16.4
R11		4.9	17.9	8.5	16.4
R12		3.0	17.8	7.6	16.3
R13		1.2	17.6	6.9	16.3
R14		-0.6	17.5	6.2	16.3
R15		-2.5	17.4	5.6	16.2
R16		-4.3	17.3	5.0	16.2
R17		-6.1	17.2	4.5	16.2
R18		-8.0	17.1	4.1	16.2
R19		-9.8	17.0	3.7	16.1
R20		-11.6	16.9	3.3	16.1
R21		-13.5	16.9	3.0	16.1
R22		-15.3	16.8	2.7	16.1

数式一覧

線形 $y = -1.8350x + 23.22$	決定係数 0.8048
対数 $y = -3.5008 \log(x) + 21.42$	0.6352
指数 $y = 23.98 * 0.9012^x$	0.7846
分数 $y = (5.3750/x) + 15.84$	0.4675

表 6-3-4 集団回収の排出原単位の将来推計

単位：g/人日

年度	実績	線形	対数	指数	分数 (採用)
R2	31.6				
R3	30.7				
R4	29.8				
R5	27.0				
R6		26.1	30.0	26.2	28.3
R7		24.7	29.8	25.0	28.1
R8		23.2	29.6	23.8	28.0
R9		21.7	29.4	22.6	27.9
R10		20.3	29.3	21.5	27.8
R11		18.8	29.2	20.5	27.8
R12		17.4	29.0	19.5	27.7
R13		15.9	28.9	18.5	27.7
R14		14.5	28.8	17.6	27.7
R15		13.0	28.7	16.8	27.6
R16		11.5	28.7	16.0	27.6
R17		10.1	28.6	15.2	27.6
R18		8.6	28.5	14.4	27.6
R19		7.2	28.4	13.7	27.6
R20		5.7	28.4	13.1	27.6
R21		4.3	28.3	12.4	27.5
R22		2.8	28.2	11.8	27.5

数式一覧

線形 $y = -1.4575x + 33.41$	決定係数 0.9148
対数 $y = -2.9116 \log(x) + 32.08$	0.7916
指数 $y = 33.65 * 0.9515^x$	0.9030
分数 $y = (4.7076/x) + 27.31$	0.6462

表 6-3-5 区回収資源の排出原単位の将来推計

単位：g/人日

年度	実績	線形	対数	指数	分数 (採用)
R2	115.6				
R3	118.9				
R4	115.2				
R5	111.4				
R6		111.2	115.6	111.2	114.2
R7		109.5	115.3	109.6	114.1
R8		107.9	115.2	108.0	114.0
R9		106.2	115.0	106.5	113.9
R10		104.6	114.9	104.9	113.9
R11		102.9	114.7	103.4	113.9
R12		101.3	114.6	102.0	113.8
R13		99.6	114.5	100.5	113.8
R14		98.0	114.4	99.1	113.8
R15		96.3	114.3	97.6	113.8
R16		94.7	114.3	96.2	113.7
R17		93.0	114.2	94.9	113.7
R18		91.4	114.1	93.5	113.7
R19		89.7	114.0	92.2	113.7
R20		88.1	114.0	90.8	113.7
R21		86.4	113.9	89.5	113.7
R22		84.8	113.9	88.3	113.7

数式一覧

線形 $y = -1.6490x + 119.42$	決定係数 0.4712
対数 $y = -2.7453 \log(x) + 117.48$	0.2832
指数 $y = 119.50 * 0.9857^x$	0.4775
分数 $y = (3.4211/x) + 113.52$	0.1373

表 6-3-6 持込ごみ（日量）の将来推計

単位：t/日

年度	実績	線形	対数 (採用)	指数	分数
R2	60.7				
R3	60.9				
R4	63.8				
R5	62.2				
R6		63.8	61.7	63.8	62.8
R7		64.5	61.9	64.6	62.9
R8		65.3	62.0	65.4	63.0
R9		66.1	62.1	66.2	63.1
R10		66.8	62.2	67.0	63.1
R11		67.6	62.2	67.8	63.1
R12		68.3	62.3	68.7	63.2
R13		69.1	62.4	69.5	63.2
R14		69.8	62.4	70.4	63.2
R15		70.6	62.5	71.2	63.2
R16		71.3	62.5	72.1	63.2
R17		72.1	62.6	73.0	63.3
R18		72.9	62.6	73.9	63.3
R19		73.6	62.7	74.8	63.3
R20		74.4	62.7	75.7	63.3
R21		75.1	62.8	76.7	63.3
R22		75.9	62.8	77.6	63.3

数式一覧

線形 $y = 0.7562x + 60.00$	決定係数 0.4712
対数 $y = 1.6980 \log(x) + 60.54$	0.5152
指数 $y = 60.01 * 1.0123^x$	0.4774
分数 $y = (-2.9704/x) + 63.44$	0.4923

(3) 年間排出量の推計

(1)で得られた区収集ごみ・資源排出原単位に対し、将来人口フレーム（表 6-1-4）及び年間日数を乗じて区収集ごみ・資源の年間排出量を推定した。また、持込ごみ量は②で得られた日量に年間日数を乗じて年間排出量を推定した。推計結果を表 6-3-7 に示す、また、推計結果と現行基本計画との比較を図 6-3-1 に示す。

表 6-3-7 年間排出量の推計結果

年度	1人1日あたり総排出量 (g/人日)					持込ごみ量(t/日)
	燃やすごみ	燃やさないごみ	粗大ごみ	集団回収	区回収	
R6	434.5	6.0	16.9	28.3	114.2	61.7
R7	432.8	5.6	16.7	28.1	114.1	61.9
R8	431.6	5.2	16.6	28.0	114.0	62.0
R9	430.7	5.0	16.5	27.9	113.9	62.1
R10	430.0	4.8	16.4	27.8	113.9	62.2
R11	429.4	4.6	16.4	27.8	113.9	62.2
R12	429.0	4.5	16.3	27.7	113.8	62.3
R13	428.6	4.4	16.3	27.7	113.8	62.4
R14	428.3	4.3	16.3	27.7	113.8	62.4
R15	428.0	4.2	16.2	27.6	113.8	62.5
R16	427.8	4.1	16.2	27.6	113.7	62.5
R17	427.5	4.1	16.2	27.6	113.7	62.6
R18	427.4	4.0	16.2	27.6	113.7	62.6
R19	427.2	4.0	16.1	27.6	113.7	62.7
R20	427.0	3.9	16.1	27.6	113.7	62.7
R21	426.9	3.9	16.1	27.5	113.7	62.8
R22	426.8	3.8	16.1	27.5	113.7	62.8

年度	ごみ・資源排出量 (t/年)									
	燃やすごみ	燃やさないごみ	粗大ごみ	区収集量合計	持込ごみ	ごみ量合計	集団回収	区回収	資源合計	合計
R6	74,831	1,039	2,913	78,782	22,531	101,313	4,866	19,669	24,535	125,849
R7	74,809	960	2,892	78,661	22,580	101,241	4,856	19,720	24,577	125,818
R8	74,456	899	2,865	78,219	22,622	100,841	4,828	19,668	24,495	125,336
R9	74,359	855	2,850	78,064	22,720	100,783	4,817	19,673	24,489	125,273
R10	73,890	817	2,824	77,531	22,689	100,220	4,783	19,572	24,355	124,575
R11	73,649	788	2,808	77,245	22,718	99,962	4,765	19,527	24,292	124,254
R12	73,425	764	2,794	76,983	22,743	99,727	4,748	19,483	24,231	123,958
R13	73,353	745	2,787	76,885	22,829	99,714	4,741	19,477	24,219	123,933
R14	72,891	725	2,766	76,382	22,788	99,170	4,710	19,365	24,075	123,245
R15	72,637	710	2,753	76,099	22,808	98,907	4,692	19,307	23,999	122,907
R16	72,389	696	2,741	75,826	22,827	98,653	4,675	19,249	23,924	122,577
R17	72,345	686	2,737	75,767	22,907	98,674	4,671	19,245	23,916	122,589
R18	71,888	673	2,717	75,278	22,860	98,139	4,641	19,129	23,770	121,909
R19	71,633	663	2,706	75,001	22,876	97,877	4,623	19,067	23,690	121,567
R20	71,381	654	2,694	74,729	22,890	97,619	4,606	19,005	23,611	121,230
R21	71,326	647	2,691	74,664	22,967	97,631	4,602	18,994	23,597	121,227
R22	70,884	638	2,673	74,194	22,917	97,111	4,573	18,881	23,454	120,565

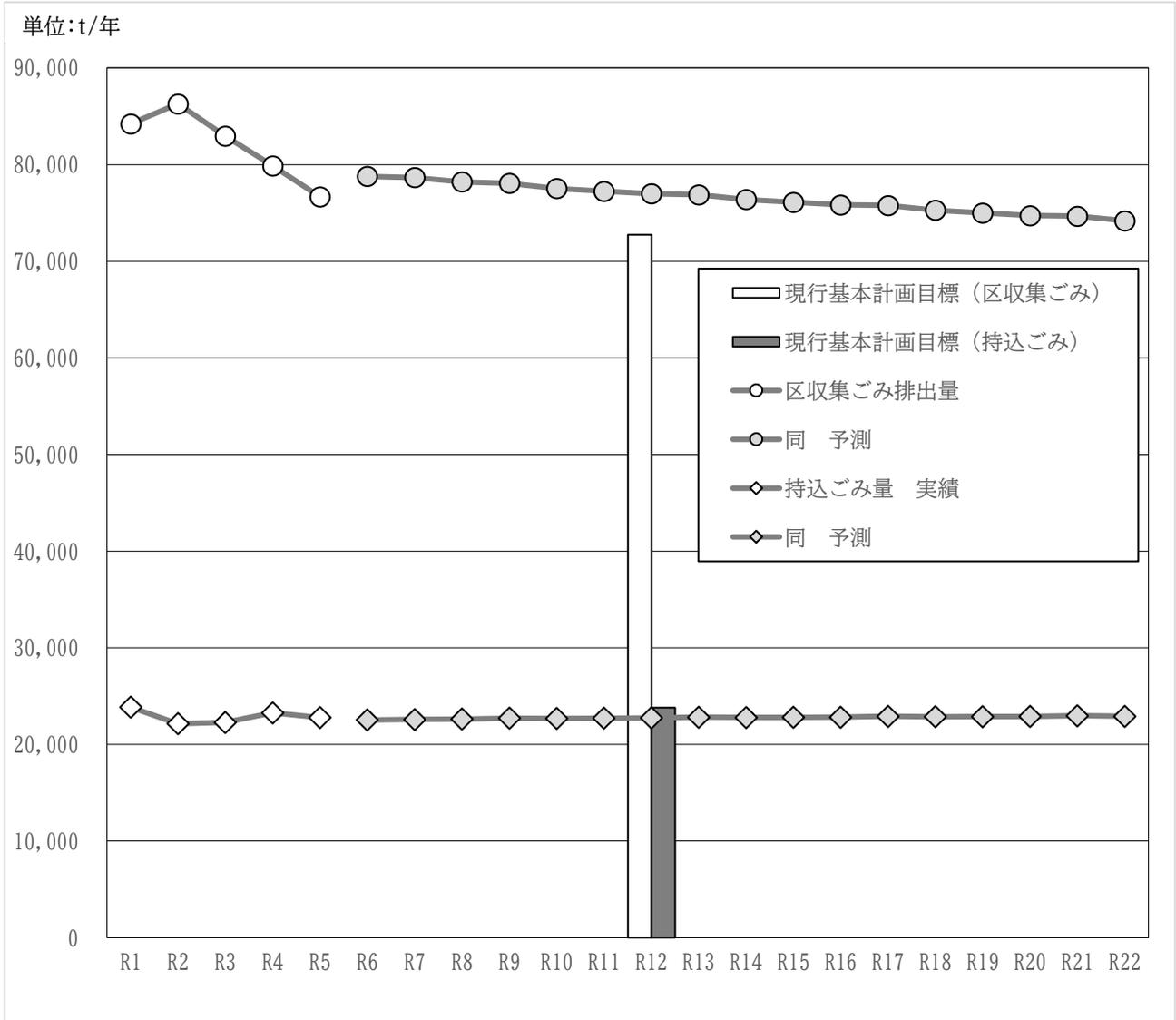


図 6-3-1 年間排出量の推計結果

資料1 区民アンケート調査票

葛飾区 ごみ減量・リサイクルに関わるアンケート（区民）

※ご返送は令和6年12月13日（金曜日）までをお願いいたします。※

あなたの性別	1. 男性	2. 女性	3. その他			
あなたの年齢	1. 20代	2. 30代	3. 40代	4. 50代	5. 60代	6. 70代以上
ご家族の構成など	1. 単身	2. 夫婦のみ	3. 親と子の世帯	4. 3世代以上の同居世帯	5. その他	
普段ご家庭でごみ出しを担当される方	1. あなたご自身	2. あなた以外				
普段食料品・飲料を買うお店（〇は多いものから2つまで）	1. 区内の商店・商店街	2. 区内のコンビニエンスストア	3. 区内のスーパー	4. 区外の販売店（百貨店やスーパー等）	5. 宅配や通信販売	6. 食料品はほとんど買わない

I ごみの減量についてお聞きします。

問1 あなたが、日頃ごみの減量のためにに行っていることに〇を付けてください。（〇はいくつでも）

（買い物の時）

1. 詰め替え商品を選んで使う
2. 買い物袋（マイバッグ）を持参し、レジ袋をできるだけもらわない
3. 余計な包装は断る
4. ばら売りや量り売りの商品を買う
5. リユースびん（繰り返し使えるびん）を選んで使う

（くらしの中で）

6. 故障品は修理したりするなど、ものをなるべく長く使う

（食生活で）

7. 賞味・消費期限切れの食品をなるべく出さないように努める
8. 食べ残しをなるべく出さないように努める
9. 生ごみの水きりを十分に行う
10. 生ごみを電気式処理機やコンポスト容器で処理している

（ものが不要になった時、ごみを出す時）

11. 不要になったものはリサイクルショップや不用品交換、フリーマーケット等に出す
12. 新聞やびん・缶、ペットボトル類などの分別を徹底し、資源として出す
13. その他（具体的に

）

問2 生ゴミについてお聞きします。

あなたのご家庭では、生ゴミをもっと減らせると思いませんか。(〇は1つ)

- | | |
|---------------------|----------------------------|
| 1. 減らせると思う →問 2-1 へ | 2. それほど減らせるとは思わない →問 2-2 へ |
|---------------------|----------------------------|

問2-1 減らせると思うことは何ですか。(〇はいくつでも)

- | | |
|---------------------|---------------------|
| 1. 賞味・消費期限切れの食品を減らす | 2. 調理を工夫して調理くずを減らす |
| 3. 食べ残しを少なくする | 4. 生ゴミ処理機などで家庭内処理する |
| 5. その他(具体的に |) |

問2-2 減らせないと思う理由は何ですか。(〇は1つ)

- | | |
|--|---|
| 1. 家庭内であまり調理しないなど、元々生ゴミがほとんど出ないから | |
| 2. すでに生ゴミを減らす取り組みを十分に行っているから | |
| 3. 生ゴミを減らすやり方がよく分からないから | |
| 4. 生ゴミ処理機やコンポスト容器を使用し減量を試してみたけれど、うまくいかなかったから | |
| 5. 生ゴミを減量する必要を感じないから | |
| 6. その他(具体的に |) |

問3 あなたは、ごみの減量のために一番大切なことはどのようなことだと考えますか。(〇は1つ)

- | | |
|-------------------------------------|---|
| 1. マイバックやマイボトルの利用など、ごみを出さないような生活をする | |
| 2. フリーマーケットの活用など、ものを大切に使いつづける | |
| 3. 資源は必ず分別し、ごみとして出さないようにする | |
| 4. その他(具体的に |) |

II ごみの減量を促進するための情報提供・PR 活動についてお聞きします。

問4 あなたは、ごみの分け方・出し方や減量に関する情報を主にどこから得ていますか。(〇はいくつでも)

- | | | | |
|------------------|--------------------------|------------------|-----------|
| 1. 資源とごみの収集カレンダー | 2. 資源とごみの正しい分け方・出し方(保存版) | | |
| 3. 区が掲示するポスター | 4. 集積所の看板 | 5. 区のイベントやキャンペーン | |
| 6. 広報かつしか | 7. 区のホームページ | 8. 区の公式LINE | 9. かつしかFM |
| 10. その他(具体的に |) | | |

問5 あなたは、区によるごみ減量に関する情報提供・PR 活動についてどう思われますか。(〇はそれぞれ1つ)

情報量について：	1. 十分に行われている	2. まだ不十分である
----------	--------------	-------------

内容について：	1. わかりやすい	2. わかりづらい
---------	-----------	-----------

問6 「かつしかエコライフプラザ」をご存じですか。(○は1つ)

かつしかエコライフプラザは、3R(ごみの発生抑制、再使用、リサイクル)をはじめとした環境にやさしい暮らし方の情報を提供するとともに、環境関連のイベントや教室などを行っている、立石図書館(葛飾区立石 1-9-1)に併設された施設です。

- | | |
|-----------------|---------|
| 1. 知っている →問6-1へ | 2. 知らない |
|-----------------|---------|

問6-1 あなたまたはご家族のどなたかが、かつしかエコライフプラザの下記の施設や取り組みを利用(参加)されたことがありますか。(○はそれぞれ1つ)

選択肢	A	B	C
内容	回答者ご本人、またはご家族が利用(参加)したことがある。 知っている。 知らなかった。		
	(それぞれA~Cのどれか1つに○)		
1. 粗大ごみの中からまだ使える家具を修理して販売している「リユース家具」展示販売コーナー	A	B	C
2. 区民の皆様から無償で提供いただいた日用品の販売コーナー「ゆず屋」	A	B	C
3. リサイクル関連の講座やイベント	A	B	C
4. 環境や3Rに関するパネル展示等を楽しみながら環境やごみ問題を学べるエコトレーニングルーム(展示・学習コーナー)	A	B	C

問7 「かつしかルール」をご存知ですか。(○は1つ)

かつしかルールとは、葛飾区のごみ量を減らし、または、資源を良質なリサイクルにつなげるために葛飾区のみんなで行う取り組みのことで、「生ごみの減量」、「雑紙(ぞつがみ)の分別徹底による資源化」、「古布の資源化」を呼びかけています。

- | | |
|----------|---------|
| 1. 知っている | 2. 知らない |
|----------|---------|

問8 今後、区のごみ減量に関する情報提供・PR活動にどんなことを望みますか。(○は3つまで)

- | | |
|---|---|
| <ol style="list-style-type: none"> 1. 詳しい分別方法が記載されたチラシの充実(見やすくする、分け方などの情報を充実させるなど) 2. 資源とごみの収集カレンダーの充実 3. ごみ減量やリサイクルに関する情報冊子の充実 4. イベントやキャンペーンの充実 5. 学校や町会、PTAなどで、区職員がごみ減量について説明する出前講座の充実 6. 環境にやさしいお店やごみ減量に取り組む事業者などの情報提供 7. 地域の回覧板・掲示板の活用 8. 「広報かつしか」での情報提供 9. かつしかFMを通じた情報提供 10. 区ホームページの充実 11. 区の公式LINE・フェイスブック・X(旧ツイッター)など、ネットメディアの活用 12. その他(具体的に |) |
|---|---|

Ⅲ 資源・ごみの分別・リサイクルについてお聞きします。

問9 あなたのご家庭では、以下の品目についてどのように処理していますか。品目ごとに処理方法をお選びください。（日頃利用しているもの1つに○、たまに利用するものには△をいくつでも）

品目	A 集積所 (資源以外の日)	B 集積所 (資源の日)	C 地域の集団回収	D スーパー等の 回収ボックス	E 区施設等での 拠点回収	F 民間の回収業者	G フリーマーケット やリサイクル ショップ等	H その他 (具体的にご記入ください)
①新聞・チラシ								
②雑誌								
③段ボール								
④紙パック								
⑤雑紙								
⑥びん・缶								
⑦ペットボトル								
⑧食品トレイ								
⑨古布								
⑩蛍光管								
⑪乾電池								
⑫充電式電池								
⑬食用油								

問10 現在の区のごみ・資源の分別（※）についてどう思われますか。（○は1つ）

※集積所での「燃やすごみ」「燃やさないごみ」「プラスチック製容器包装」「資源（古紙類、びん・缶、ペットボトル、食品トレイ）」の回収

1. 今のままの回収品目でよい	
2. 現在より品目を増やしてほしい (具体的な品目))
3. 現在より品目を減らしてほしい (具体的な品目))

問11 近年、充電式電池を使用した製品が増加しており、廃棄物処理の過程における熱・発火を原因とする、収集運搬車両や廃棄物処理施設の火災事故が急増しています。リサイクルマークの付いている充電式電池は、家電量販店等の回収協力店で回収していますがご存じですか。（○は1つ）



1. 知っていた	2. 知らなかった
----------	-----------

問12 紙箱・紙袋、包装紙、コピー用紙などの雑紙（ざつがみ）についてお聞きします。
 普段、雑紙の分別はどうされていますか。（○は1つ）

- | | |
|---|------------|
| <ol style="list-style-type: none"> 1. 特に分けなくて「燃やすごみ」に出している 2. 一部は資源回収や集団回収に出し、小さいものなどは「燃やすごみ」に出している 3. 基本的に資源の日に出している 4. 基本的に集団回収に出している | } 問 12-1 へ |
|---|------------|

→ 問 12-1 問 12 で 1、2 を選んだ方にお聞きします。「燃やすごみ」に出している理由は何ですか。（○はいくつでも）

- | |
|--|
| <ol style="list-style-type: none"> 1. 雑紙（ざつがみ）の分け方、品目を知らなかったから 2. ひもで縛って出すなどの出し方を知らなかったから 3. 雑紙を分けるのが面倒だから 4. その他（具体的に) |
|--|

問13 古布（古着）はどのように出していますか。（○は1つ）

- | |
|---|
| <ol style="list-style-type: none"> 1. 燃やすごみの日に出している 2. 常設の回収拠点、巡回回収（ライフ店舗含む）、集団回収で出している 3. 人に譲ったり、リサイクルショップなどに出している 4. その他（具体的に) |
|---|

問14 次のものは、排出する際には特に注意をお願いしているものですが、正しく排出されていますか。
 （○はそれぞれ1つ）

※(1)~(10)の () 内は正しい排出方法です。(9)、(10)は当てはまる方のみご回答ください。

(1)割れたガラスや包丁、刃物など鋭利なもの
 （厚手の紙などに包んで「キケン」と表示して燃やさないごみで出してください。）

- | |
|---|
| <ol style="list-style-type: none"> 1. 正しく排出している 2. 特に注意せずそのまま排出している 3. 排出したことがない |
|---|

(2)ボタン電池・充電式電池（購入したお店へ返却するか店頭回収をご利用ください。または、必ず絶縁してから燃やさないごみで出してください。）

- | |
|---|
| <ol style="list-style-type: none"> 1. 正しく排出している 2. 特に注意せずそのまま排出している 3. 排出したことがない |
|---|

(3)蛍光灯（ケースに入れるなど、割れないようにして燃やさないごみで出してください。）

- | |
|---|
| <ol style="list-style-type: none"> 1. 正しく排出している 2. 特に注意せずそのまま排出している 3. 排出したことがない |
|---|

(4)スプレー缶・カセットボンベ・ライター（中身を使い切ってから穴をあけずに別の袋に入れて燃やさないごみで出してください。）

- | |
|---|
| <ol style="list-style-type: none"> 1. 正しく排出している 2. 特に注意せずそのまま排出している 3. 排出したことがない |
|---|

(5)食用油（固めたり、紙や布にしみこませるなど、飛散しないようにして燃やすごみで出してください。または、ペットボトル等の容器に詰めて、区施設等の拠点回収に出してください。）

1. 正しく排出している 2. 特に注意せずそのまま排出している 3. 排出したことがない

(6)石油類、塗料

（固まった塗料（金属容器の場合は燃やさないごみ、それ以外の容器や中身のみの場合は燃やすごみ）以外は区で収集できません。購入店に引き取ってもらうか、専門業者に依頼してください。）

1. 正しく排出している 2. 特に注意せずそのまま排出している 3. 排出したことがない

(7)血液のついた絆創膏やガーゼなど（紙に包んで燃やすごみで出してください。）

1. 正しく排出している 2. 特に注意せずそのまま排出している 3. 排出したことがない

(8)使用済みの紙おむつ（汚物を取り除いてから燃やすごみで出してください。）

1. 正しく排出している 2. 特に注意せずそのまま排出している 3. 排出したことがない

※(9)、(10)は当てはまる方のみご回答ください。

(9)注射針（往診の際に使用した注射針は医師が持ち帰ることになっています。また、薬局で購入した場合、購入時に渡される専用容器に入れて注射針回収薬局まで戻してください。）

1. 正しく排出している 2. 特に注意せずそのまま排出している

(10)点滴バックやチューブ等医療行為で使用したプラスチック製品

（使い切って燃やすごみで出してください。）

1. 正しく排出している 2. 特に注意せずそのまま排出している

(11)その他出し方がわからないものがありましたらご記入ください。

問15 「資源とごみの収集カレンダー」についてお聞きします。

現在、収集曜日やごみの分別方法をご案内するために、「資源とごみの収集カレンダー」を2月頃に全戸にお配りしています。

「資源とごみの収集カレンダー」は使用されていますか。（○は1つ）

1. 使用していない →問 15-1へ 2. 使用している →問 15-2、問 15-3へ
3. わからない

問15-1 「資源とごみの収集カレンダー」を使用していない方にお聞きします。カレンダーを使用していない理由は何ですか。(〇はいくつでも)

- | | |
|--|----------------------------|
| 1. カレンダーが届いていないから | 2. カレンダーをなくしたから |
| 3. 集積所の看板で確認できるから | 4. 区のホームページや公式LINEで確認できるから |
| 5. 「地域別の資源・ごみ収集曜日一覧表」(葛飾区に転入した方に配布している一覧表)を使っているから | |

問15-2 「資源とごみの収集カレンダー」を使用している方にお聞きします。カレンダーに掲載する情報について、あなたのお考えを項目ごとにお答えください。(〇はそれぞれ1つ)

内容	選択肢		
	A いま程度で ちょうど良い	B より詳しく知りたい または分かりやすく してほしい	C 必要ない
1. 資源とごみの収集曜日	A	B	C
2. 資源とごみの分け方	A	B	C
3. 分別が分かりにくい品目の分け方、Q&A	A	B	C
4. 粗大ごみの出し方	A	B	C
5. 区で収集していないもの(家電リサイクル品目、パソコンなど)の申込先	A	B	C
6. 不法投棄を見つけたときの連絡先や、資源の持ち去り防止対策に関する情報	A	B	C
7. 日用不用品販売コーナー「ゆず屋」などかつしかエコライフプラザの施設紹介	A	B	C
8. 生ごみ減量のコツや、ごみ減量に関する豆知識	A	B	C

問15-3 カレンダー(形式)でなくても、地域の収集曜日がわかる一覧があれば、資源とごみを正しく排出することができると思いますか。(〇は1つ)

- | | | |
|---------------|--------------|----------|
| 1. 正しく排出できる | 2. 正しく排出できない | 3. わからない |
| 4. その他(具体的に) | | |

問16 町会やPTAなどの地域団体やマンション単位で取り組んでいただいている集団回収についてお聞きします。

集団回収に参加されたことがありますか。(〇は1つ)

- | | | |
|--------------|---|---------|
| 1. いつも参加している | } | →問16-1へ |
| 2. 時々参加している | | |
| 3. 参加したことはない | | →問16-2へ |

問16-1 問16で1、2を選んだ方にお聞きします。

集団回収で、新たに回収してほしい品目はありますか。(〇はいくつでも)

- | | |
|---|---|
| 1. 雑紙(ざつがみ) 2. スチール缶 3. 古布類 4. ペットボトル
5. その他(具体的に |) |
|---|---|

問16-2 問16で3を選んだ方にお聞きします。その理由は何ですか。(〇はいくつでも)

- | | |
|--|---|
| 1. 地域で行われていないから
2. 地域で行われているかどうか、情報がないから
3. 集団回収の頻度が少ないから
4. 回収場所に持って行くのが面倒だから
5. その他(具体的に |) |
|--|---|

IV 今後の区の取り組みについてお聞きします。

問17 今後、ごみの減量やリサイクル、適正処理を一層進める上で、区はどのようなことに取り組むべきだと思いますか。以下から最も強く思われるもの1つに◎、強く思われるものに○(いくつでも)を付けてください。

(情報提供やPR啓発の分野で)

- | |
|--|
| 1. ごみの分け方・出し方に関する情報提供・PRの充実
2. ごみの3Rに関する情報提供・キャンペーンなどの展開
3. 児童・生徒への環境教育の充実
4. 大人向けにごみ減量について区職員が説明する出前講座の充実
(メーカーや販売店に対する働きかけ)
5. レジ袋や過剰包装の削減、店頭回収など販売店に対する働きかけ
6. 製品の3Rに関するメーカー責任の強化など、国に対する法整備の要望 |
|--|

(不適切な出し方や行動への対策)

- | |
|---|
| 7. 正しい出し方をしていない人への指導の徹底
8. 不法投棄対策の推進 |
|---|

(その他)

- | | |
|---|---|
| 9. 資源の持ち去り対策の徹底
10. 集団回収に対する支援の充実
11. 家庭での生ごみ減量対策
12. その他(|) |
|---|---|

問18 ごみやリサイクルに関するご意見・ご要望等がございましたら、ご自由にお書きください。

--

これで質問は終わりです。たくさんの質問にお答えいただき、ありがとうございました。

資料2 事業者アンケート調査票

葛飾区 ごみ減量・リサイクルに関わるアンケート（事業者）

※ご返送は令和6年12月13日（金曜日）までをお願いいたします。※

下の項目について貴事業所の概要をお答えください。	
主な業種 (○は1つ)	1. 建設業 2. 製造業 3. 情報通信業 4. 運輸業、郵便業 5. 卸売業 6. 小売業 7. 飲食サービス業 8. 金融業、保険業 9. 不動産業、物品賃貸業 10. 医療、福祉 11. 生活関連サービス業 12. その他（具体的に)
事業所の建物の形態 (○は1つ)	1. 共同ビル 2. 1社占有使用の建物 3. 集合住宅（マンション） 4. 住居と併用の事業所
一日に平均で働いている従業員数	約（ ）人 ※パート・アルバイト・役員等も含みます
ごみや資源の保管場所	1. 保管場所がある 2. 保管場所がない

I 貴事業所から排出されるごみや資源の処理方法についてお聞きします。

問1 貴事業所から排出されるごみ（産業廃棄物を除く）や資源の処理方法について、下表の1～6から選択し（複数可）、1週間あたりの排出量をお答えください。

	該当する処理や資源化の方法に ○を付けてください（複数可）	1週間あたりのおおよその 排出量をご記入ください
ごみ	→ 1. 区のごみ収集（燃やすごみ、燃やさないごみ）に出す → 選択した場合は問1-1へ	1週間あたり 約（ ）kg
	→ 2. 一般廃棄物収集運搬許可業者に委託している → 選択した場合は問1-2へ	1週間あたり 約（ ）kg
	→ 3. 直接清掃工場に持ち込んでいる → 選択した場合は問1-2へ	1週間あたり 約（ ）kg
資源	→ 4. 区の資源回収（週1回）に出している	1週間あたり 約（ ）kg
	→ 5. 地域の集団回収に出している	1週間あたり 約（ ）kg
	→ 6. 民間のリサイクル業者等に引き渡している	1週間あたり 約（ ）kg

ごみや資源の排出量の目安

紙くずなどが主体の一般ごみ：450ごみ袋で5.4kg程度（10あたり約0.12kg）
 生ごみ：450のポリ容器で20kg程度、450ごみ袋で12kg程度
 新聞紙：4つ折り（A4大）で縛った場合、厚さ20cmで約6kg
 ダンボール：ミカン箱程度で10枚約4kg ガラスびん：ビールびん1本約500g、牛乳びん1本約200g
 OA紙：A4で縛った場合、厚さ20cmで約8kg アルミ缶：350ml缶1本約15g、450ごみ袋で2kg程度
 発泡スチロール：トロ箱で約0.2kg PETボトル：20で1本約65g、500mlで1本約30g

(問 1-1、1-2 どちらも当てはまる場合は、両方にご回答ください。)

問1-1 事業系ごみを区のごみ収集に排出されている事業所にお聞きします。区の収集に出す「ごみ」の中には、下表の品目が重量換算でどの程度含まれていますか。資源として分けて出しているものは除きます。(○は1つつ)
※なるべく縦の合計が100%前後になるようにご回答ください。

品目	ごみの中のおおよその内訳 (重量換算)
生ごみ	1. 10%未満 2. 20%程度 3. 40%程度 4. 60%程度 5. 80%以上
新聞・雑誌・段ボール	1. 10%未満 2. 20%程度 3. 40%程度 4. 60%程度 5. 80%以上
包装紙・紙箱	1. 10%未満 2. 20%程度 3. 40%程度 4. 60%程度 5. 80%以上
OA紙、印刷物	1. 10%未満 2. 20%程度 3. 40%程度 4. 60%程度 5. 80%以上
びん・缶・ペットボトル	1. 10%未満 2. 20%程度 3. 40%程度 4. 60%程度 5. 80%以上
プラスチックごみ・容器包装	1. 10%未満 2. 20%程度 3. 40%程度 4. 60%程度 5. 80%以上
その他	1. 10%未満 2. 20%程度 3. 40%程度 4. 60%程度 5. 80%以上

問1-2 一般廃棄物収集運搬許可業者に委託、または直接清掃工場に持ち込んでいる事業所にお聞きします。委託処理などを行っている「ごみ」の中には、下表の品目が重量換算でどの程度含まれていますか。資源として分けて出しているものは除きます。(○は1つつ)
※なるべく縦の合計が100%前後になるようにご回答ください。

品目	ごみの中のおおよその内訳 (重量換算)
生ごみ	1. 10%未満 2. 20%程度 3. 40%程度 4. 60%程度 5. 80%以上
新聞・雑誌・段ボール	1. 10%未満 2. 20%程度 3. 40%程度 4. 60%程度 5. 80%以上
包装紙・紙箱	1. 10%未満 2. 20%程度 3. 40%程度 4. 60%程度 5. 80%以上
OA紙、印刷物	1. 10%未満 2. 20%程度 3. 40%程度 4. 60%程度 5. 80%以上
その他	1. 10%未満 2. 20%程度 3. 40%程度 4. 60%程度 5. 80%以上

問2 事業所がお住まいと併用の方にお聞きします。
家庭ごみと事業系ごみを別々に処理していますか。(○は1つ)

1. 別々に処理している	2. まとめて処理している
3. 一部を別々に処理している	

問2-1 前問2で2、3を選んだ方にお聞きします。
家庭ごみと事業系ごみをまとめて処理している理由は何ですか。(○はいくつでも)

1. ほとんどが家庭ごみのため	2. ほとんどが事業系ごみのため
3. 別々に処理するのが面倒だから	4. 別々に保管する場所がないから
5. 家庭ごみと事業系ごみを別々に分けて出す必要があることを知らなかった	
6. その他(具体的に)

問3 事業系ごみを区のごみ収集に排出されている事業所にお聞きします。
 ごみを葛飾区の収集に排出する際、事業系有料ごみ処理券を貼っていますか。(〇は1つ)

- | | | |
|-----------|--------------|------------|
| 1. 貼付している | 2. ときどき貼っている | 3. 貼付していない |
|-----------|--------------|------------|

問3-1 前問3で2または3を選んだ方にお聞きします。貼付していない理由は何ですか。
 (〇はいくつでも)

- | | |
|-----------------------------------|-----------------------|
| 1. お金がかかるから | 2. 処理券を買ってきて貼るのが面倒だから |
| 3. 事業系ごみが少量だから | 4. ほとんどが家庭ごみだから |
| 5. 事業系ごみには有料ごみ処理券を貼付することを知らなかったから | |
| 6. その他(具体的に |) |

II 貴事業所のごみ減量やリサイクルの取り組みについてお聞きします。

問4 貴事業所で実施しているごみ減量の取り組みに〇を付けてください。(〇はいくつでも)
 その中で、十分にごみ減量の効果が上がっているものには◎を付けてください。

- | |
|--|
| 1. 両面印刷や裏面利用など、紙の使用方法を工夫している |
| 2. 紙類やびん、缶、ペットボトルなどの資源分別を徹底している |
| 3. 生ごみは水きりしている |
| 4. 生ごみの資源化(堆肥化・肥料化や飼料化、バイオガス利用など)を行っている |
| 5. 原材料などについて再生品を使用するようにしている |
| 6. 包装材や輸送資材を簡素化したり、繰り返し使えるものに切り替えている |
| 7. 製品の製造工程などで生じた不用物を再使用したり、売却したりしている |
| 8. ISO14001 やエコアクション21などの認証を取得し、ごみの減量等に取り組んでいる |
| 9. その他(具体的に |
| 10. 特に取り組んでいることはない |

問5 貴事業所では、今よりもっとごみ減量やリサイクルができると思いますか。(〇は1つ)

- | | |
|-----------------|-----------------|
| 1. 余地がある →問5-1へ | 2. 余地がない →問5-2へ |
|-----------------|-----------------|

問5-1 前問5で1を選んだ方にお聞きします。余地があると思われる理由は何ですか。(〇はいくつでも)

- | | | |
|-------------|-------------------|---------------|
| 1. 生ごみの水きり | 2. 包装材など無駄の削減 | 3. 電子化など紙類の削減 |
| 4. 古紙類の分別 | 5. びん・缶、ペットボトルの分別 | 6. 発泡スチロールの分別 |
| 7. その他(具体的に | |) |

問5-2 前問5で2を選んだ方にお聞きします。
 これ以上余地がないと思われる理由は何ですか。(〇はいくつでも)

- | | |
|--------------------------------|-------------------------|
| 1. ごみの減量を行う必要性を感じない | 2. ごみの量が少ない |
| 3. 人手が不足している | 4. コストがかかる |
| 5. 資源を分別したりするのに手間がかかる | 6. 分別・保管などをする場所がない |
| 7. 従業員の教育が徹底しない | 8. 個人情報や営業上の秘密に属する書類が多い |
| 9. ビル(マンション)なので1事業所だけだと取り組みにくい | |
| 10. その他(具体的に |) |

問6 新聞、雑誌、段ボール、紙箱・紙袋、包装紙、コピー用紙などの紙ごみについてお聞きします。普段、紙ごみの分別はどうされていますか。（○は1つ）

<ol style="list-style-type: none"> 1. 特に分けなくて区のごみ収集（燃やすごみ）または一般廃棄物収集運搬許可業者に出している 2. 一部は資源回収やリサイクル業者に出し、小さいものなどは区のごみ収集（燃やすごみ）または一般廃棄物収集運搬許可業者に出している 3. 区の資源回収に出している 4. リサイクル業者に出している 	} 問6-1へ
---	---------

問6-1 前問6で1、2を選んだ方にお聞きします。リサイクルに出さない理由は何ですか。（○はいくつでも）

<ol style="list-style-type: none"> 1. 紙ごみのリサイクル業者が分からないから 2. 少量だと業者が引き取ってくれないから 3. 秘密に属する書類が多いから 4. お金がかかるから 5. 紙の分別に手間がかかるから 6. 紙ごみの排出がほとんど無いから 7. その他（具体的に)
---	---

問7 貴事業所ではごみの分別や出し方に関する情報を主にどこから得ていますか。（○はいくつでも）

<ol style="list-style-type: none"> 1. 区が配布する資源とごみの収集カレンダーやチラシ 2. 集積所の看板・表示 3. 広報かつしか 4. 区のホームページ 5. ビルの管理会社から 6. ごみや資源の収集業者から 7. 本社や本部から 8. 町会から 9. その他（具体的に)
---	---

問8 区のごみ減量に関する情報提供・PR活動についてどう思われますか。（○はそれぞれ1つ）

情報量について：	1. 十分に行われている	2. まだ不十分である
内容について：	1. わかりやすい	2. わかりづらい

問9 今後区に進めてほしい情報提供・PR活動は何ですか。（○はいくつでも）

<ol style="list-style-type: none"> 1. 事業系ごみの正しい分け方や適正処理の方法、法制度に関する情報 2. 資源回収業者、再生処理業者に関する情報 3. 事業所のタイプ別のごみ減量取り組みマニュアルや、行動指針 4. 少量でも安価に資源回収できる共同回収など、新たなしくみづくりの情報 5. ごみ減量やリサイクルで先進的な取り組みを行っている事業所の事例紹介 6. 環境配慮やごみ減量・リサイクルに取り組む事業所やお店の区民に対するPR 7. 社会貢献活動として参加できそうな地域団体の活動や区内イベント等の情報 8. その他（具体的に 9. 特にほしい情報は無い)
---	---

問10 ごみ減量・リサイクルに関するご意見・ご要望等がございましたら、ご自由にお書きください。

これで質問は終わりです。たくさんの質問にお答えいただき、ありがとうございました。

資料3 区民アンケート調査集計表

性別...(単数回答)

No.	カテゴリー名	回答数	割合(%)
1	男性	466	51.1
2	女性	414	45.4
3	その他	1	0.1
	無回答	31	3.4
	全体	912	100.0

年齢...(単数回答)

No.	カテゴリー名	回答数	割合(%)
1	20代	33	3.6
2	30代	77	8.4
3	40代	98	10.7
4	50代	166	18.2
5	60代	177	19.4
6	70代以上	350	38.4
	無回答	11	1.2
	全体	912	100.0

世帯構成...(単数回答)

No.	カテゴリー名	回答数	割合(%)
1	単身	291	31.9
2	夫婦のみ	197	21.6
3	親と子の世帯	333	36.5
4	3世代以上の同居世帯	33	3.6
5	その他	42	4.6
	無回答	16	1.8
	全体	912	100.0

世帯の中のごみ出し担当...(単数回答)

No.	カテゴリー名	回答数	割合(%)
1	自身	725	79.5
2	自分以外	170	18.6
	無回答	17	1.9
	全体	912	100.0

普段食料品・飲料を購入する店舗...(複数回答)

No.	カテゴリー名	回答数	割合(%)
1	区内の商店・商店街	248	27.2
2	区内のコンビニ	277	30.4
3	区内のスーパー	845	92.7
4	区外の販売店	114	12.5
5	宅配や通信販売	107	11.7
6	ほとんど買わない	0	0.0
	無回答	11	1.2
	全体	912	100.0

問1 あなたが、日頃ごみの減量のために行っていることに○を付けてください。
(○はいくつでも) ... (複数回答)

No.	カテゴリー名	回答数	割合(%)
1	詰め替え商品の選択	572	62.7
2	マイバッグ持参	796	87.3
3	余計な包装を断る	395	43.3
4	ばら売り・量り売り商品の購入	84	9.2
5	リユースびんの利用	57	6.3
6	修理等でなるべく長く使う	368	40.4
7	賞味期限切れを出さない	667	73.1
8	食べ残しを出さない	706	77.4
9	生ごみの水切り	539	59.1
10	生ごみの家庭内処理	31	3.4
11	リサイクルショップ等の利用	176	19.3
12	資源物の分別徹底	816	89.5
13	その他	37	4.1
	無回答	2	0.2
	全体	912	100.0

問2 生ごみについてお聞きします。あなたのご家庭では、生ごみをもっと減らせると思いませんか。
(○は1つ) ... (単数回答)

No.	カテゴリー名	回答数	割合(%)
1	減らせると思う	355	38.9
2	それほど減らせるとは思わない	521	57.1
	無回答	36	3.9
	全体	912	100.0

問2-1 減らせると思うことは何ですか。(○はいくつでも) ... (複数回答)

No.	カテゴリー名	回答数	割合(%)
1	賞味期限切れを減らす	226	63.7
2	調理くずを減らす	169	47.6
3	食べ残しを少なく	252	71.0
4	家庭内処理する	52	14.6
5	その他	21	5.9
	無回答	0	0.0
	非該当	557	
	全体	355	100.0

問2-2 減らせないと思う理由は何ですか。(○は1つ) ... (単数回答)

No.	カテゴリー名	回答数	割合(%)
1	生ごみがほとんど出ない	128	24.6
2	既に取り組みを行っている	274	52.6
3	やり方がよく分からない	64	12.3
4	コンポスト等試したがうまくいかなかった	4	0.8
5	生ごみ減量の必要性を感じない	31	6.0
6	その他	14	2.7
	無回答	6	1.2
	非該当	391	
	全体	521	100.0

問3 あなたは、ごみの減量のために一番大切なことはどのようなことだと考えますか。
(○は1つ) ... (単数回答)

No.	カテゴリー名	回答数	割合(%)
1	ごみを出さないような生活をする	359	39.4
2	ものを大切に使いつづける	38	4.2
3	資源は分別しごみとして出さない	465	51.0
4	その他	34	3.7
	無回答	16	1.8
	全体	912	100.0

問4 あなたは、ごみの分け方・出し方や減量に関する情報を主にどこから得ていますか。
(○はいくつでも) ... (複数回答)

No.	カテゴリー名	回答数	割合(%)
1	資源とごみの収集カレンダー	787	86.3
2	資源とごみの正しい分け方・出し方 (保存版)	436	47.8
3	区が配布する町会回覧チラシ	57	6.3
4	集積所の看板	120	13.2
5	区のイベントやキャンペーン	12	1.3
6	広報かつしか	184	20.2
7	区のホームページ	110	12.1
8	区の総合アプリ	9	1.0
9	かつしかFM	2	0.2
10	その他	36	3.9
	無回答	8	0.9
	全体	912	100.0

問5【情報量】 あなたは、区によるごみ減量に関する情報提供・PR活動についてどう思われますか。
(○はそれぞれ1つ) ... (単数回答)

No.	カテゴリー名	回答数	割合(%)
1	十分に行われている	425	46.6
2	まだ不十分である	454	49.8
	無回答	33	3.6
	全体	912	100.0

問5【内容】 あなたは、区によるごみ減量に関する情報提供・PR活動についてどう思われますか。
(○はそれぞれ1つ) ... (単数回答)

No.	カテゴリー名	回答数	割合(%)
1	わかりやすい	495	54.3
2	わかりづらい	369	40.5
	無回答	48	5.3
	全体	912	100.0

問6 「かつしかエコライフプラザ」をご存じですか。(○は1つ) ... (単数回答)

No.	カテゴリー名	回答数	割合(%)
1	知っている	187	20.5
2	知らない	695	76.2
	無回答	30	3.3
	全体	912	100.0

問6-1 リユース家具コーナー...(単数回答)

No.	カテゴリー名	回答数	割合(%)
1	本人または家族が利用	52	27.8
2	知っている・聞いたことがある	108	57.8
3	知らなかった	21	11.2
	無回答	6	3.2
	非該当	725	
	全体	187	100.0

問6-2 ゆず屋...(単数回答)

No.	カテゴリー名	回答数	割合(%)
1	本人または家族が利用	42	22.5
2	知っている・聞いたことがある	75	40.1
3	知らなかった	62	33.2
	無回答	8	4.3
	非該当	725	
	全体	187	100.0

問6-3 リサイクル関連の講座...(単数回答)

No.	カテゴリー名	回答数	割合(%)
1	本人または家族が利用	22	11.8
2	知っている・聞いたことがある	74	39.6
3	知らなかった	81	43.3
	無回答	10	5.3
	非該当	725	
	全体	187	100.0

問6-4 エコトレーニングルーム...(単数回答)

No.	カテゴリー名	回答数	割合(%)
1	本人または家族が利用	26	13.9
2	知っている・聞いたことがある	59	31.6
3	知らなかった	89	47.6
	無回答	13	7.0
	非該当	725	
	全体	187	100.0

問7 「かつしかルール」をご存知ですか。(○は1つ)...(単数回答)

No.	カテゴリー名	回答数	割合(%)
1	知っている	297	32.6
2	知らなかった	587	64.4
	無回答	28	3.1
	全体	912	100.0

問8 今後、区のごみ減量に関する情報提供・PR活動にどんなことを望みますか。
 (○は3つまで) ... (複数回答)

No.	カテゴリー名	回答数	割合(%)
1	チラシの充実	447	49.0
2	カレンダーの充実	536	58.8
3	情報冊子の充実	188	20.6
4	イベントやキャンペーンの充実	92	10.1
5	環境学習の機会の充実	55	6.0
6	事業者の取り組みの情報提供	106	11.6
7	地域の回覧板・掲示板の活用	112	12.3
8	広報かつしかでの情報提供	344	37.7
9	かつしかFMを通じた情報提供	4	0.4
10	区ホームページの充実	96	10.5
11	ネットメディアの活用	89	9.8
12	その他	44	4.8
	無回答	29	3.2
	全体	912	100.0

問9 あなたのご家庭では、以下の品目についてどのように処理していますか。

①新聞・チラシ(日頃利用しているもの) ... (単数回答)

No.	カテゴリー名	回答数	割合(%)
1	区ごみ収集	112	12.3
2	区資源回収	552	60.5
3	集団回収	80	8.8
4	店頭回収	10	1.1
5	資源回収業者	19	2.1
6	その他	50	5.5
	無回答	89	9.8
	全体	912	100.0

①新聞・チラシ(たまに利用するもの) ... (複数回答)

No.	カテゴリー名	回答数	割合(%)
1	区ごみ収集	46	5.0
2	区資源回収	125	13.7
3	集団回収	29	3.2
4	店頭回収	19	2.1
5	資源回収業者	5	0.5
6	その他	17	1.9
	無回答	695	76.2
	全体	912	100.0

②雑誌(日頃利用しているもの) ... (単数回答)

No.	カテゴリー名	回答数	割合(%)
1	区ごみ収集	88	9.6
2	区資源回収	590	64.7
3	集団回収	62	6.8
4	店頭回収	8	0.9
5	資源回収業者	13	1.4
6	その他	36	3.9
	無回答	115	12.6
	全体	912	100.0

②雑誌（たまに利用するもの）...（複数回答）

No.	カテゴリー名	回答数	割合(%)
1	区ごみ収集	40	4.4
2	区資源回収	140	15.4
3	集団回収	19	2.1
4	店頭回収	12	1.3
5	資源回収業者	3	0.3
6	その他	10	1.1
	無回答	704	77.2
	全体	912	100.0

③段ボール（日頃利用しているもの）...（単数回答）

No.	カテゴリー名	回答数	割合(%)
1	区ごみ収集	83	9.1
2	区資源回収	670	73.5
3	集団回収	60	6.6
4	店頭回収	7	0.8
5	資源回収業者	10	1.1
6	その他	22	2.4
	無回答	60	6.6
	全体	912	100.0

③段ボール（たまに利用するもの）...（複数回答）

No.	カテゴリー名	回答数	割合(%)
1	区ごみ収集	36	3.9
2	区資源回収	142	15.6
3	集団回収	25	2.7
4	店頭回収	14	1.5
5	資源回収業者	2	0.2
6	その他	7	0.8
	無回答	700	76.8
	全体	912	100.0

④紙パック（日頃利用しているもの）...（単数回答）

No.	カテゴリー名	回答数	割合(%)
1	区ごみ収集	167	18.3
2	区資源回収	504	55.3
3	集団回収	27	3.0
4	店頭回収	40	4.4
5	資源回収業者	8	0.9
6	その他	33	3.6
	無回答	133	14.6
	全体	912	100.0

④紙パック（たまに利用するもの）...（複数回答）

No.	カテゴリー名	回答数	割合(%)
1	区ごみ収集	62	6.8
2	区資源回収	123	13.5
3	集団回収	10	1.1
4	店頭回収	32	3.5
5	資源回収業者	1	0.1
6	その他	6	0.7
	無回答	696	76.3
	全体	912	100.0

⑤雑紙（日頃利用しているもの）...（単数回答）

No.	カテゴリー名	回答数	割合(%)
1	区ごみ収集	165	18.1
2	区資源回収	544	59.6
3	集団回収	48	5.3
4	店頭回収	6	0.7
5	資源回収業者	8	0.9
6	その他	25	2.7
	無回答	116	12.7
	全体	912	100.0

⑤雑紙（たまに利用するもの）...（複数回答）

No.	カテゴリー名	回答数	割合(%)
1	区ごみ収集	70	7.7
2	区資源回収	114	12.5
3	集団回収	14	1.5
4	店頭回収	9	1.0
5	資源回収業者	3	0.3
6	その他	9	1.0
	無回答	710	77.9
	全体	912	100.0

⑥びん・缶（日頃利用しているもの）...（単数回答）

No.	カテゴリー名	回答数	割合(%)
1	区ごみ収集	84	9.2
2	区資源回収	721	79.1
3	集団回収	40	4.4
4	店頭回収	6	0.7
5	資源回収業者	1	0.1
6	その他	16	1.8
	無回答	44	4.8
	全体	912	100.0

⑥びん・缶（たまに利用するもの）...（複数回答）

No.	カテゴリー名	回答数	割合(%)
1	区ごみ収集	29	3.2
2	区資源回収	137	15.0
3	集団回収	14	1.5
4	店頭回収	26	2.9
5	資源回収業者	3	0.3
6	その他	3	0.3
	無回答	712	78.1
	全体	912	100.0

⑦ペットボトル（日頃利用しているもの）...（単数回答）

No.	カテゴリー名	回答数	割合(%)
1	区ごみ収集	82	9.0
2	区資源回収	642	70.4
3	集団回収	24	2.6
4	店頭回収	89	9.8
5	拠点回収	0	0.0
6	資源回収業者	3	0.3
7	その他	20	2.2
	無回答	52	5.7
	全体	912	100.0

⑦ペットボトル（たまに利用するもの）...（複数回答）

No.	カテゴリー名	回答数	割合(%)
1	区ごみ収集	34	3.7
2	区資源回収	123	13.5
3	集団回収	8	0.9
4	店頭回収	68	7.5
5	拠点回収	3	0.3
6	資源回収業者	0	0.0
7	その他	7	0.8
	無回答	693	76.0
	全体	912	100.0

⑧食品トレイ（日頃利用しているもの）...（単数回答）

No.	カテゴリー名	回答数	割合(%)
1	区ごみ収集	186	20.4
2	区資源回収	524	57.5
3	集団回収	24	2.6
4	店頭回収	59	6.5
5	資源回収業者	2	0.2
6	その他	21	2.3
	無回答	96	10.5
	全体	912	100.0

⑧食品トレイ（たまに利用するもの）...（複数回答）

No.	カテゴリー名	回答数	割合(%)
1	区ごみ収集	57	6.3
2	区資源回収	113	12.4
3	集団回収	8	0.9
4	店頭回収	51	5.6
5	資源回収業者	1	0.1
6	その他	5	0.5
	無回答	694	76.1
	全体	912	100.0

⑨古布（日頃利用しているもの）...（単数回答）

No.	カテゴリー名	回答数	割合(%)
1	区ごみ収集	265	29.1
2	区資源回収	210	23.0
3	集団回収	57	6.3
4	店頭回収	2	0.2
5	拠点回収	67	7.3
6	資源回収業者	12	1.3
7	フリーマーケット等	21	2.3
8	その他	48	5.3
	無回答	230	25.2
	全体	912	100.0

⑨古布（たまに利用するもの）...（複数回答）

No.	カテゴリー名	回答数	割合(%)
1	区ごみ収集	85	9.3
2	区資源回収	79	8.7
3	集団回収	9	1.0
4	店頭回収	3	0.3
5	拠点回収	26	2.9
6	資源回収業者	3	0.3
7	フリーマーケット等	23	2.5
8	その他	13	1.4
	無回答	690	75.7
	全体	912	100.0

⑩蛍光灯（日頃利用しているもの）...（単数回答）

No.	カテゴリー名	回答数	割合(%)
1	区ごみ収集	261	28.6
2	区資源回収	320	35.1
3	集団回収	36	3.9
4	店頭回収	15	1.6
5	拠点回収	11	1.2
6	資源回収業者	62	6.8
	無回答	207	22.7
	全体	912	100.0

⑩蛍光灯（たまに利用するもの）...（複数回答）

No.	カテゴリー名	回答数	割合(%)
1	区ごみ収集	66	7.2
2	区資源回収	102	11.2
3	集団回収	15	1.6
4	店頭回収	13	1.4
5	拠点回収	5	0.5
6	資源回収業者	28	3.1
	無回答	695	76.2
	全体	912	100.0

⑪乾電池（日頃利用しているもの）...（単数回答）

No.	カテゴリー名	回答数	割合(%)
1	区ごみ収集	244	26.8
2	区資源回収	327	35.9
3	集団回収	51	5.6
4	店頭回収	36	3.9
5	拠点回収	79	8.7
6	資源回収業者	12	1.3
7	その他	44	4.8
	無回答	119	13.0
	全体	912	100.0

⑫乾電池（たまに利用するもの）...（複数回答）

No.	カテゴリー名	回答数	割合(%)
1	区ごみ収集	64	7.0
2	区資源回収	84	9.2
3	集団回収	14	1.5
4	店頭回収	27	3.0
5	拠点回収	27	3.0
6	資源回収業者	5	0.5
7	その他	18	2.0
	無回答	695	76.2
	全体	912	100.0

⑬充電式電池（日頃利用しているもの）...（単数回答）

No.	カテゴリー名	回答数	割合(%)
1	区ごみ収集	187	20.5
2	区資源回収	241	26.4
3	集団回収	44	4.8
4	店頭回収	50	5.5
5	資源回収業者	26	2.9
6	その他	90	9.9
	無回答	274	30.0
	全体	912	100.0

⑫充電式電池（たまに利用するもの）...（複数回答）

No.	カテゴリー名	回答数	割合(%)
1	区ごみ収集	54	5.9
2	区資源回収	80	8.8
3	集団回収	16	1.8
4	店頭回収	33	3.6
5	資源回収業者	12	1.3
6	その他	22	2.4
	無回答	707	77.5
	全体	912	100.0

⑬食用油（日頃利用しているもの）...（単数回答）

No.	カテゴリー名	回答数	割合(%)
1	区ごみ収集	307	33.7
2	区資源回収	149	16.3
3	集団回収	24	2.6
4	店頭回収	4	0.4
5	拠点回収	19	2.1
6	資源回収業者	2	0.2
7	その他	126	13.8
	無回答	281	30.8
	全体	912	100.0

⑬食用油（たまに利用するもの）...（複数回答）

No.	カテゴリー名	回答数	割合(%)
1	区ごみ収集	95	10.4
2	区資源回収	55	6.0
3	集団回収	12	1.3
4	店頭回収	7	0.8
5	拠点回収	7	0.8
6	資源回収業者	1	0.1
7	その他	39	4.3
	無回答	705	77.3
	全体	912	100.0

問10 現在の区のごみ・資源の分別についてどう思われますか。（○は1つ）...（単数回答）

No.	カテゴリー名	回答数	割合(%)
1	今のままの回収品目でよい	813	89.1
2	現在より品目を増やしてほしい	52	5.7
3	現在より品目を減らしてほしい	21	2.3
	無回答	26	2.9
	全体	912	100.0

問11 リサイクルマークの付いている充電式電池は、家電量販店等の回収協力店で回収していますがご存じですか。

(○は1つ) ... (単数回答)

No.	カテゴリー名	回答数	割合(%)
1	知っていた	347	38.0
2	知らなかった	547	60.0
	無回答	18	2.0
	全体	912	100.0

問12 紙箱・紙袋、包装紙、コピー用紙などの雑紙（ざつがみ）についてお聞きします。普段、雑紙の分別はどうされていますか。(○は1つ) ... (単数回答)

No.	カテゴリー名	回答数	割合(%)
1	分別せず燃やすごみに出す	206	22.6
2	一部は資源として分け、小さいものなどは燃やすごみに	230	25.2
3	基本的に資源の日に出す	414	45.4
4	基本的に集団回収に出す	50	5.5
	無回答	12	1.3
	全体	912	100.0

問12-1 問12で1、2を選んだ方にお聞きします。「燃やすごみ」に出している理由は何ですか。(○はいくつでも) ... (複数回答)

No.	カテゴリー名	回答数	割合(%)
1	分け方、品目を知らなかった	189	43.3
2	出し方を知らなかった	28	6.4
3	雑紙を分けるのが面倒	134	30.7
4	その他	75	17.2
	無回答	34	7.8
	非該当	476	
	全体	436	100.0

問13 古布（古着）はどのように出していますか。(○は1つ) ... (単数回答)

No.	カテゴリー名	回答数	割合(%)
1	燃やすごみの日に出している	567	62.2
2	常設の回収拠点、巡回回収（ライフ店舗含む）、集団回収で出している	168	18.4
3	人に譲ったり、リサイクルショップなどに出している	105	11.5
4	その他	47	5.2
	無回答	25	2.7
	全体	912	100.0

問14-(1)割れたガラスや包丁、刃物など鋭利なもの（厚手の紙などに包んで「キケン」と表示して燃やさないごみで出してください。） ... (単数回答)

No.	カテゴリー名	回答数	割合(%)
1	正しく排出している	764	83.8
2	特に注意せずそのまま排出している	51	5.6
3	排出したことがない	83	9.1
	無回答	14	1.5
	全体	912	100.0

問14-(2)ボタン電池・充電用電池（購入したお店へ返却するか店頭回収をご利用ください。または、必ず絶縁してから燃やさないごみで出してください。）...（単数回答）

No.	カテゴリー名	回答数	割合(%)
1	正しく排出している	600	65.8
2	特に注意せずそのまま排出している	149	16.3
3	排出したことがない	142	15.6
	無回答	21	2.3
	全体	912	100.0

問14-(3)蛍光管（ケースに入れるなど、割れないようにして燃やさないごみで出してください。）...（単数回答）

No.	カテゴリー名	回答数	割合(%)
1	正しく排出している	682	74.8
2	特に注意せずそのまま排出している	57	6.3
3	排出したことがない	155	17.0
	無回答	18	2.0
	全体	912	100.0

問14-(4)スプレー缶・カセットボンベ・ライター（中身を使い切ってから穴をあけずに別の袋に入れて燃やさないごみで出してください。）...（単数回答）

No.	カテゴリー名	回答数	割合(%)
1	正しく排出している	774	84.9
2	特に注意せずそのまま排出している	57	6.3
3	排出したことがない	62	6.8
	無回答	19	2.1
	全体	912	100.0

問14-(5)食用油（固めたり、紙や布にしみこませるなど、飛散しないようにして燃やすごみで出してください。または、ペットボトル等の容器に詰めて、区施設等の拠点回収に出してください。）...（単数回答）

No.	カテゴリー名	回答数	割合(%)
1	正しく排出している	654	71.7
2	特に注意せずそのまま排出している	36	3.9
3	排出したことがない	207	22.7
	無回答	15	1.6
	全体	912	100.0

問14-(6)石油類、塗料（（固まった塗料（金属容器の場合は燃やさないごみ、それ以外の容器や中身のみの場合は燃やすごみ）以外は区で収集できません。購入店に引き取ってもらるか、専門業者に依頼してください。）...（単数回答）

No.	カテゴリー名	回答数	割合(%)
1	正しく排出している	241	26.4
2	特に注意せずそのまま排出している	30	3.3
3	排出したことがない	605	66.3
	無回答	36	3.9
	全体	912	100.0

問14-(7)血液のついた絆創膏やガーゼなど（紙に包んで燃やすごみで出してください。）
 ... (単数回答)

No.	カテゴリー名	回答数	割合(%)
1	正しく排出している	593	65.0
2	特に注意せずそのまま排出している	199	21.8
3	排出したことがない	106	11.6
	無回答	14	1.5
	全体	912	100.0

問14-(8)使用済みの紙おむつ（汚物を取り除いてから燃やすごみで出してください。）
 ... (単数回答)

No.	カテゴリー名	回答数	割合(%)
1	正しく排出している	309	33.9
2	特に注意せずそのまま排出している	59	6.5
3	排出したことがない	501	54.9
	無回答	43	4.7
	全体	912	100.0

問14-(9)注射針（往診の際に使用した注射針は医師が持ち帰ることになっています。また、薬局で購入した場合、購入時に渡される専用容器に入れて注射針回収薬局まで戻してください。）... (単数回答)

No.	カテゴリー名	回答数	割合(%)
1	正しく排出している	103	11.3
2	特に注意せずそのまま排出している	9	1.0
	無回答	800	87.7
	全体	912	100.0

問14-(10)点滴バックやチューブ等医療行為で使用したプラスチック製品（使い切って燃やすごみで出してください。）... (単数回答)

No.	カテゴリー名	回答数	割合(%)
1	正しく排出している	100	11.0
2	特に注意せずそのまま排出している	10	1.1
	無回答	802	87.9
	全体	912	100.0

問15 「資源とごみの収集カレンダー」についてお聞きします。「資源とごみの収集カレンダー」は使用されていますか。（○は1つ）... (単数回答)

No.	カテゴリー名	回答数	割合(%)
1	使用していない	131	14.4
2	使用している	752	82.5
3	わからない	20	2.2
	無回答	9	1.0
	全体	912	100.0

問15-1 「資源とごみの収集カレンダー」を使用していない方にお聞きします。カレンダーを使用していない理由は何ですか。(○はいくつでも)...(複数回答)

No.	カテゴリー名	回答数	割合(%)
1	カレンダーが届いていない	14	10.7
2	カレンダーをなくした	6	4.6
3	集積所の看板で確認できる	59	45.0
4	ホームページや公式LINEで確認できる	27	20.6
5	資源・ごみ収集日一覧で確認できる	9	6.9
	無回答	32	24.4
	非該当	781	
	全体	131	100.0

問15-2 カレンダーに掲載する情報について、あなたのお考えを項目ごとにお答えください。1. 資源とごみの収集曜日...(単数回答)

No.	カテゴリー名	回答数	割合(%)
1	ちょうど良い	704	93.6
2	より詳しく、または分かりやすく	26	3.5
3	必要ない	5	0.7
	無回答	17	2.3
	非該当	160	
	全体	752	100.0

2. 資源とごみの分け方...(単数回答)

No.	カテゴリー名	回答数	割合(%)
1	ちょうど良い	552	73.4
2	より詳しく、または分かりやすく	174	23.1
3	必要ない	2	0.3
	無回答	24	3.2
	非該当	160	
	全体	752	100.0

3. 分かりにくい品目の分け方...(単数回答)

No.	カテゴリー名	回答数	割合(%)
1	ちょうど良い	375	49.9
2	より詳しく、または分かりやすく	332	44.1
3	必要ない	10	1.3
	無回答	35	4.7
	非該当	160	
	全体	752	100.0

4. 粗大ごみの出し方...(単数回答)

No.	カテゴリー名	回答数	割合(%)
1	ちょうど良い	513	68.2
2	より詳しく、または分かりやすく	211	28.1
3	必要ない	4	0.5
	無回答	24	3.2
	非該当	160	
	全体	752	100.0

5. 区で収集しないものの申込先...(単数回答)

No.	カテゴリー名	回答数	割合(%)
1	ちょうど良い	362	48.1
2	より詳しく、または分かりやすく	336	44.7
3	必要ない	12	1.6
	無回答	42	5.6
	非該当	160	
	全体	752	100.0

6. 不法投棄の連絡先、持ち去り防止対策情報...(単数回答)

No.	カテゴリー名	回答数	割合(%)
1	ちょうど良い	359	47.7
2	より詳しく、または分かりやすく	316	42.0
3	必要ない	24	3.2
	無回答	53	7.0
	非該当	160	
	全体	752	100.0

7. 区内の取り組み情報（日用不用品販売コーナー「ゆず屋」などかつしかエコライフプラザの施設紹介）...(単数回答)

No.	カテゴリー名	回答数	割合(%)
1	ちょうど良い	320	42.6
2	より詳しく、または分かりやすく	333	44.3
3	必要ない	44	5.9
	無回答	55	7.3
	非該当	160	
	全体	752	100.0

8. ごみ減量に関する豆知識...(単数回答)

No.	カテゴリー名	回答数	割合(%)
1	ちょうど良い	372	49.5
2	より詳しく、または分かりやすく	291	38.7
3	必要ない	40	5.3
	無回答	49	6.5
	非該当	160	
	全体	752	100.0

問15-3 カレンダー（形式）でなくても、地域の収集曜日がわかる一覧があれば、資源とごみを正しく排出することができますか。（○は1つ）...(単数回答)

No.	カテゴリー名	回答数	割合(%)
1	正しく排出できる	396	52.7
2	正しく排出できない	131	17.4
3	わからない	175	23.3
4	その他	34	4.5
	無回答	16	2.1
	非該当	160	
	全体	752	100.0

問16 町会やPTAなどの地域団体やマンション単位で取り組んでいただいている集団回収についてお聞きします。集団回収に参加されたことがありますか。(○は1つ)...(単数回答)

No.	カテゴリー名	回答数	割合(%)
1	いつも参加している	118	12.9
2	時々参加している	97	10.6
3	参加したことはない	650	71.3
	無回答	47	5.2
	全体	912	100.0

問16-1 問16で1、2を選んだ方にお聞きします。集団回収で、新たに回収してほしい品目はありますか。

(○はいくつでも)...(複数回答)

No.	カテゴリー名	回答数	割合(%)
1	雑紙	35	16.3
2	スチール缶	30	14.0
3	古布類	94	43.7
4	ペットボトル	32	14.9
5	その他	19	8.8
	無回答	58	27.0
	非該当	697	
	全体	215	100.0

問16-2 問16で3を選んだ方にお聞きします。その理由は何ですか。(○はいくつでも)...(複数回答)

No.	カテゴリー名	回答数	割合(%)
1	地域で行われていない	80	12.3
2	地域での実施情報が無い	376	57.8
3	集団回収の頻度が少ない	59	9.1
4	回収場所に持って行くのが面倒	79	12.2
5	その他	74	11.4
	無回答	49	7.5
	非該当	262	
	全体	650	100.0

問17 今後、ごみの減量やリサイクル、適正処理を一層進める上で、区はどのようなことに取り組むべきだと思いますか。

【最も強く思う】...(単数回答)

No.	カテゴリー名	回答数	割合(%)
1	分け方・出し方に関する情報提供・PRの充実	208	22.8
2	3Rに関する情報提供・キャンペーンなどの展開	14	1.5
3	児童・生徒への環境教育の充実	40	4.4
4	成人を対象とした環境学習の充実	4	0.4
5	販売店に対する働きかけ	30	3.3
6	国に対する要望	19	2.1
7	出し方を守らない人への指導徹底	99	10.9
8	不法投棄対策の推進	62	6.8
9	資源持ち去り対策の徹底	37	4.1
10	集団回収に対する支援の充実	15	1.6
11	家庭での生ごみ減量対策	22	2.4
12	その他	21	2.3
	無回答	341	37.4
	全体	912	100.0

問17 今後、ごみの減量やリサイクル、適正処理を一層進める上で、区はどのようなことに取り組むべきだと思いますか。

【強く思う】...(複数回答)

No.	カテゴリー名	回答数	割合(%)
1	分け方・出し方に関する情報提供・PRの充実	289	31.7
2	3Rに関する情報提供・キャンペーンなどの展開	152	16.7
3	児童・生徒への環境教育の充実	189	20.7
4	成人を対象とした環境学習の充実	54	5.9
5	販売店に対する働きかけ	212	23.2
6	国に対する要望	109	12.0
7	出し方を守らない人への指導徹底	283	31.0
8	不法投棄対策の推進	284	31.1
9	資源持ち去り対策の徹底	213	23.4
10	集団回収に対する支援の充実	110	12.1
11	家庭での生ごみ減量対策	167	18.3
12	その他	36	3.9
	無回答	99	10.9
	全体	912	100.0

資料4 事業者アンケート調査集計表

業種... (単数回答)

No.	カテゴリー名	回答数	割合(%)
1	建設業	87	10.2
2	製造業	154	18.1
3	情報通信業	9	1.1
4	運輸業、郵便業	8	0.9
5	卸売業	58	6.8
6	小売業	103	12.1
7	飲食サービス業	88	10.4
8	金融業、保険業	9	1.1
9	不動産業、物品賃貸業	33	3.9
10	医療、福祉	107	12.6
11	生活関連サービス業	70	8.2
12	その他サービス業	105	12.4
	無回答	19	2.2
	全体	850	100.0

主な業種 (統合)

No.	カテゴリー名	回答数	割合(%)
1	建設業	87	10.2
2	製造業	154	18.1
3	卸売業	58	6.8
4	小売業	103	12.1
5	飲食業	88	10.4
6	医療、福祉	107	12.6
7	その他サービス業等	234	27.5
	無回答	19	2.2
	全体	850	100.0

建物の形態... (単数回答)

No.	カテゴリー名	回答数	割合(%)
1	共同ビル	107	12.6
2	一社占有建物	233	27.4
3	集合住宅	99	11.6
4	住居併用	389	45.8
	無回答	22	2.6
	全体	850	100.0

従業者数

No.	カテゴリー名	回答数	割合(%)
1	1人	183	21.5
2	2人以上5人未満	339	39.9
3	5人以上10人未満	153	18.0
4	10人以上20人未満	83	9.8
5	20人以上30人未満	23	2.7
	無回答	69	8.1
	全体	850	100.0

保管場所の有無...(単数回答)

No.	カテゴリー名	回答数	割合(%)
1	保管場所がある	663	78.0
2	保管場所がない	153	18.0
	無回答	34	4.0
	全体	850	100.0

問1 貴事業所から排出されるごみ(産業廃棄物を除く)や資源の処理方法...(複数回答)

No.	カテゴリー名	回答数	割合(%)
1	区ごみ収集	633	74.5
2	許可業者委託	226	26.6
3	直接搬入	13	1.5
4	区資源回収	472	55.5
5	集団回収	107	12.6
6	リサイクル業者等	168	19.8
	無回答	26	3.1
	全体	850	100.0

問1 1週間あたりの排出量(区ごみ収集)

No.	カテゴリー名	回答数	割合(%)
1	5kg未満	239	39.7
2	5kg以上10kg未満	137	22.8
3	10kg以上20kg未満	128	21.3
4	20kg以上30kg未満	48	8.0
5	30kg以上50kg未満	28	4.7
6	50kg以上100kg未満	17	2.8
7	100kg以上	5	0.8
	無回答	248	
	全体	602	100.0

問1 1週間あたりの排出量(許可業者収集)

No.	カテゴリー名	回答数	割合(%)
1	5kg未満	26	13.8
2	5kg以上10kg未満	30	15.9
3	10kg以上20kg未満	34	18.0
4	20kg以上30kg未満	18	9.5
5	30kg以上50kg未満	27	14.3
6	50kg以上100kg未満	26	13.8
7	100kg以上	28	14.8
	無回答	661	
	全体	189	100.0

問1 1週間あたりの排出量（直接搬入）

No.	カテゴリー名	回答数	割合(%)
1	5kg未満	6	50.0
2	5kg以上10kg未満	0	0.0
3	10kg以上20kg未満	2	16.7
4	20kg以上30kg未満	0	0.0
5	30kg以上50kg未満	1	8.3
6	50kg以上100kg未満	0	0.0
7	100kg以上	3	25.0
	無回答	838	
	全体	12	100.0

問1 1週間あたりの排出量（区の資源回収）

No.	カテゴリー名	回答数	割合(%)
1	5kg未満	294	69.8
2	5kg以上10kg未満	75	17.8
3	10kg以上20kg未満	39	9.3
4	20kg以上30kg未満	6	1.4
5	30kg以上50kg未満	4	1.0
6	50kg以上100kg未満	1	0.2
7	100kg以上	2	0.5
	無回答	429	
	全体	421	100.0

問1 1週間あたりの排出量（集団回収）

No.	カテゴリー名	回答数	割合(%)
1	5kg未満	54	55.7
2	5kg以上10kg未満	16	16.5
3	10kg以上20kg未満	18	18.6
4	20kg以上30kg未満	6	6.2
5	30kg以上50kg未満	1	1.0
6	50kg以上100kg未満	2	2.1
7	100kg以上	0	0.0
	無回答	753	
	全体	97	100.0

問1 1週間あたりの排出量（民間リサイクル業者）

No.	カテゴリー名	回答数	割合(%)
1	5kg未満	56	38.4
2	5kg以上10kg未満	27	18.5
3	10kg以上20kg未満	23	15.8
4	20kg以上30kg未満	9	6.2
5	30kg以上50kg未満	10	6.8
6	50kg以上100kg未満	11	7.5
7	100kg以上	10	6.8
	無回答	704	
	全体	146	100.0

問1-1 事業系ごみを区のごみ収集に排出されている事業所にお聞きします。区の収集に出す「ごみ」の中には、重量換算でどの程度含まれていますか。(○は1つつ)

【生ごみ】...(単数回答)

No.	カテゴリー名	回答数	割合(%)
1	10%未満	277	43.8
2	20%程度	60	9.5
3	40%程度	41	6.5
4	60%程度	43	6.8
5	80%以上	27	4.3
	無回答	185	29.2
	非該当	217	
	全体	633	100.0

【新聞・雑誌・段ボール】...(単数回答)

No.	カテゴリー名	回答数	割合(%)
1	10%未満	245	38.7
2	20%程度	107	16.9
3	40%程度	30	4.7
4	60%程度	14	2.2
5	80%以上	15	2.4
	無回答	222	35.1
	非該当	217	
	全体	633	100.0

【包装紙・紙箱】...(単数回答)

No.	カテゴリー名	回答数	割合(%)
1	10%未満	251	39.7
2	20%程度	91	14.4
3	40%程度	29	4.6
4	60%程度	11	1.7
5	80%以上	11	1.7
	無回答	240	37.9
	非該当	217	
	全体	633	100.0

【OA紙、印刷物】...(単数回答)

No.	カテゴリー名	回答数	割合(%)
1	10%未満	196	31.0
2	20%程度	99	15.6
3	40%程度	51	8.1
4	60%程度	28	4.4
5	80%以上	40	6.3
	無回答	219	34.6
	非該当	217	
	全体	633	100.0

【びん・缶・ペットボトル】... (単数回答)

No.	カテゴリー名	回答数	割合(%)
1	10%未満	272	43.0
2	20%程度	79	12.5
3	40%程度	20	3.2
4	60%程度	5	0.8
5	80%以上	8	1.3
	無回答	249	39.3
	非該当	217	
	全体	633	100.0

【プラスチックごみ・容器包装】... (単数回答)

No.	カテゴリー名	回答数	割合(%)
1	10%未満	281	44.4
2	20%程度	108	17.1
3	40%程度	34	5.4
4	60%程度	11	1.7
5	80%以上	8	1.3
	無回答	191	30.2
	非該当	217	
	全体	633	100.0

【その他】... (単数回答)

No.	カテゴリー名	回答数	割合(%)
1	10%未満	193	30.5
2	20%程度	39	6.2
3	40%程度	15	2.4
4	60%程度	19	3.0
5	80%以上	20	3.2
	無回答	347	54.8
	非該当	217	
	全体	633	100.0

問1-2 一般廃棄物収集運搬許可業者に委託、または直接清掃工場に持ち込んでいる事業所にお聞きします。委託処理などを行っている「ごみ」の中には、重量換算でどの程度含まれていますか。(〇は1つずつ) 【生ごみ】... (単数回答)

No.	カテゴリー名	回答数	割合(%)
1	10%未満	108	45.4
2	20%程度	20	8.4
3	40%程度	11	4.6
4	60%程度	17	7.1
5	80%以上	12	5.0
	無回答	70	29.4
	非該当	612	
	全体	238	100.0

【新聞・雑誌・段ボール】... (単数回答)

No.	カテゴリー名	回答数	割合(%)
1	10%未満	85	35.7
2	20%程度	47	19.7
3	40%程度	20	8.4
4	60%程度	10	4.2
5	80%以上	10	4.2
	無回答	66	27.7
	非該当	612	
	全体	238	100.0

【包装紙・紙箱】... (単数回答)

No.	カテゴリー名	回答数	割合(%)
1	10%未満	86	36.1
2	20%程度	49	20.6
3	40%程度	18	7.6
4	60%程度	9	3.8
5	80%以上	3	1.3
	無回答	73	30.7
	非該当	612	
	全体	238	100.0

【OA紙、印刷物】... (単数回答)

No.	カテゴリー名	回答数	割合(%)
1	10%未満	83	34.9
2	20%程度	44	18.5
3	40%程度	24	10.1
4	60%程度	16	6.7
5	80%以上	8	3.4
	無回答	63	26.5
	非該当	612	
	全体	238	100.0

【その他】... (単数回答)

No.	カテゴリー名	回答数	割合(%)
1	10%未満	76	31.9
2	20%程度	33	13.9
3	40%程度	16	6.7
4	60%程度	18	7.6
5	80%以上	26	10.9
	無回答	69	29.0
	非該当	612	
	全体	238	100.0

問2 事業所がお住まいと併用の方にお聞きします。家庭ごみと事業系ごみを別々に処理していますか。(○は1つ)...(単数回答)

No.	カテゴリー名	回答数	割合(%)
1	別々に処理	227	58.4
2	まとめて処理	87	22.4
3	一部を別々に処理	48	12.3
	無回答	27	6.9
	非該当	461	
	全体	389	100.0

問2-1 前問2で2、3を選んだ方にお聞きします。家庭ごみと事業系ごみをまとめて処理している理由は何ですか。(○はいくつでも)...(複数回答)

No.	カテゴリー名	回答数	割合(%)
1	ほとんど家庭ごみのため	122	90.4
2	ほとんど事業系ごみのため	8	5.9
3	別々に処理するのが面倒	2	1.5
4	別々に保管する場所がない	3	2.2
5	別々にする必要があると知らなかった	0	0.0
6	その他	7	5.2
	無回答	2	1.5
	非該当	715	
	全体	135	100.0

問3 事業系ごみを区のごみ収集に排出されている事業所にお聞きします。ごみを葛飾区の収集に排出する際、事業系有料ごみ処理券を貼っていますか。

(○は1つ)...(単数回答)

No.	カテゴリー名	回答数	割合(%)
1	貼付している	387	61.1
2	時々貼っている	44	7.0
3	貼付していない	91	14.4
	無回答	111	17.5
	非該当	217	
	全体	633	100.0

問3-1 前問3で2または3を選んだ方にお聞きします。貼付していない理由は何ですか。

(○はいくつでも)...(複数回答)

No.	カテゴリー名	回答数	割合(%)
1	お金がかかる	4	3.0
2	処理券を貼るのが面倒	4	3.0
3	事業系ごみが少量	55	40.7
4	ほとんどが家庭ごみ	82	60.7
5	有料ごみ処理券貼付のルールを知らなかった	4	3.0
6	その他	16	11.9
	無回答	3	2.2
	非該当	715	
	全体	135	100.0

問4 貴事業所で実施しているごみ減量の取り組みに○を付けてください。その中で、十分にごみ減量の効果が上がっているものには◎を付けてください。【◎】…(複数回答)

No.	カテゴリー名	回答数	割合(%)
1	裏面利用など紙の使用方法を工夫	93	10.9
2	資源分別の徹底	89	10.5
3	生ごみの水切り	28	3.3
4	生ごみの資源化	3	0.4
5	再生品の使用	16	1.9
6	包装材等の簡素化・再使用	16	1.9
7	製造工程の不用物を再使用・売却	12	1.4
8	ISO認証取得等の取り組み	7	0.8
9	その他	3	0.4
10	特になし	11	1.3
	無回答	684	80.5
	全体	850	100.0

問4 貴事業所で実施しているごみ減量の取り組みに○を付けてください。

【○】…(複数回答)

No.	カテゴリー名	回答数	割合(%)
1	裏面利用など紙の使用方法を工夫	441	51.9
2	資源分別の徹底	591	69.5
3	生ごみの水切り	314	36.9
4	生ごみの資源化	18	2.1
5	再生品の使用	97	11.4
6	包装材等の簡素化・再使用	140	16.5
7	製造工程の不用物を再使用・売却	68	8.0
8	ISO認証取得等の取り組み	19	2.2
9	その他	31	3.6
10	特になし	45	5.3
	無回答	61	7.2
	全体	850	100.0

問5 貴事業所では、今よりもっとごみ減量やりサイクルができると思いますか。

(○は1つ)…(単数回答)

No.	カテゴリー名	回答数	割合(%)
1	余地がある	340	40.0
2	余地がない	426	50.1
	無回答	84	9.9
	全体	850	100.0

問5-1 前問5で1を選んだ方にお聞きします。余地があると思われる理由は何ですか。
(○はいくつでも)...(複数回答)

No.	カテゴリー名	回答数	割合(%)
1	生ごみの水切り	63	18.5
2	包装材等の無駄の削減	124	36.5
3	電子化等紙の削減	170	50.0
4	古紙類の分別	103	30.3
5	びん・缶、ペットボトルの分別	90	26.5
6	発泡スチロールの分別	64	18.8
7	その他	11	3.2
	無回答	2	0.6
	非該当	510	
	全体	340	100.0

問5-2 前問5で2を選んだ方にお聞きします。これ以上余地がないと思われる理由は何ですか。(○はいくつでも)...(複数回答)

No.	カテゴリー名	回答数	割合(%)
1	ごみ減量の必要性を感じない	33	7.7
2	ごみの量が少ない	290	68.1
3	人手が不足している	36	8.5
4	コストがかかる	22	5.2
5	資源分別等に手間がかかる	15	3.5
6	分別・保管の場所がない	31	7.3
7	従業員教育が徹底しない	2	0.5
8	個人情報・営業上の秘密に属する書類が多い	36	8.5
9	ビル・マンションのため1事業所だけだと取り組みにくい	9	2.1
10	その他	54	12.7
	無回答	10	2.3
	非該当	424	
	全体	426	100.0

問6 新聞、雑誌、段ボール、紙箱・紙袋、包装紙、コピー用紙などの紙ごみについてお聞きします。普段、紙ごみの分別はどうされていますか。(○は1つ)...(単数回答)

No.	カテゴリー名	回答数	割合(%)
1	ごみに出す	126	14.8
2	一部はリサイクル、小さいものはごみに出す	163	19.2
3	区の資源回収に出す	409	48.1
4	リサイクル業者に出す	112	13.2
	無回答	40	4.7
	全体	850	100.0

問6-1 前問6で1、2を選んだ方にお聞きします。リサイクルに出さない理由は何ですか。

(○はいくつでも) ... (複数回答)

No.	カテゴリー名	回答数	割合(%)
1	リサイクル業者が分からないから	37	12.8
2	少量だと業者が引き取らない	44	15.2
3	秘密に属する書類が多いから	84	29.1
4	お金がかかる	13	4.5
5	分別に手間がかかる	26	9.0
6	紙ごみの排出がほとんど無い	67	23.2
7	その他	41	14.2
	無回答	37	12.8
	非該当	561	
	全体	289	100.0

問7 貴事業所ではごみの分別や出し方に関する情報を主にどこから得ていますか。

(○はいくつでも) ... (複数回答)

No.	カテゴリー名	回答数	割合(%)
1	区配布の収集カレンダー・チラシ	655	77.1
2	集積所の看板・表示	69	8.1
3	広報かつしか	183	21.5
4	区ホームページ	82	9.6
5	ビル管理会社	19	2.2
6	ごみ・資源の収集業者	102	12.0
7	本社・本部	26	3.1
8	町会	53	6.2
9	その他	17	2.0
	無回答	35	4.1
	全体	850	100.0

問8 区のごみ減量に関する情報提供・PR活動についてどう思われますか。

(○はそれぞれ1つ) 【情報量】 ... (単数回答)

No.	カテゴリー名	回答数	割合(%)
1	十分に行われている	476	56.0
2	まだ不十分である	302	35.5
	無回答	72	8.5
	全体	850	100.0

問8 区のごみ減量に関する情報提供・PR活動についてどう思われますか。

(○はそれぞれ1つ) 【内容】 ... (単数回答)

No.	カテゴリー名	回答数	割合(%)
1	わかりやすい	506	59.5
2	わかりづらい	244	28.7
	無回答	100	11.8
	全体	850	100.0

問9 今後区に進めてほしい情報提供・PR活動は何ですか。

(○はいくつでも) ... (複数回答)

No.	カテゴリー名	回答数	割合(%)
1	適正処理方法、法制度情報	299	35.2
2	資源回収業者等の情報	200	23.5
3	ごみ減量マニュアル・行動指針	104	12.2
4	新たなしくみづくりの情報	151	17.8
5	先進事業所の事例紹介	90	10.6
6	取り組みの区民へのPR	69	8.1
7	地域団体活動、区内イベント等の情報	49	5.8
8	その他	20	2.4
9	特にほしい情報はない	198	23.3
	無回答	114	13.4
	全体	850	100.0

令和6年度葛飾区一般廃棄物処理基本計画
見直しに係る基礎調査報告書

発行：令和7年3月

委託：葛飾区 環境部 リサイクル清掃課

〒124-8555 東京都葛飾区立石 5-13-1

受託：株式会社 杉山・栗原環境事務所

〒107-0062 東京都港区南青山 2-2-15-942

